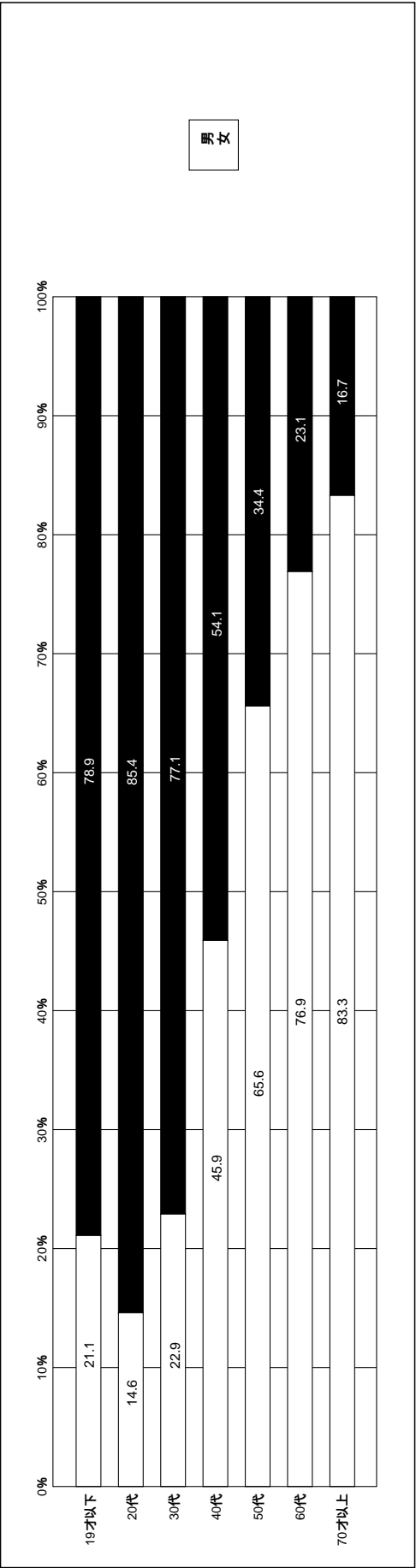


資料1

自治体等公的機関の提供する 医療情報について (患者・家族対象)

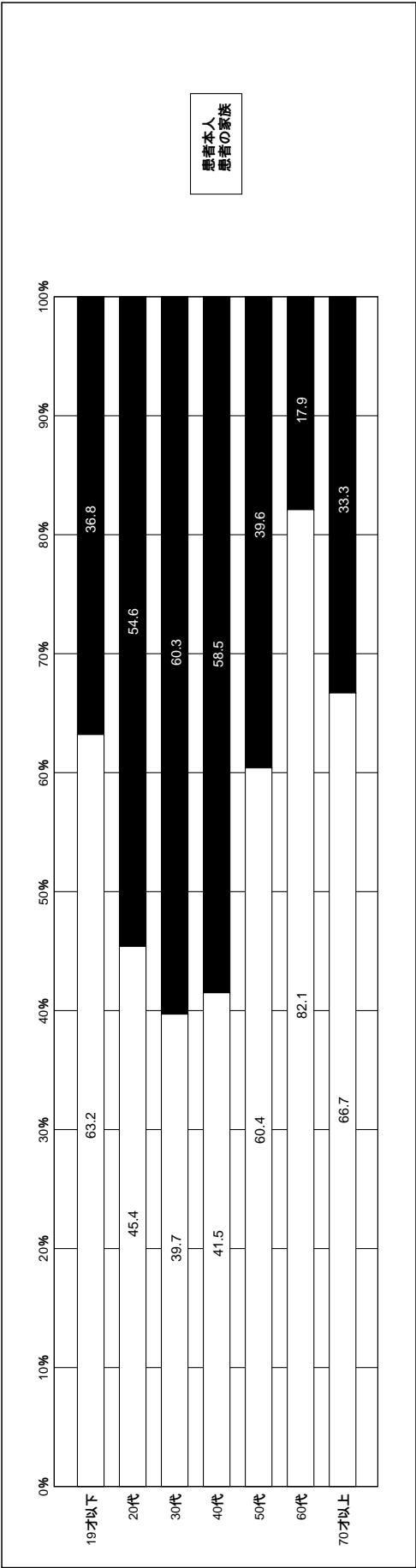
- 資料1-1 アンケート内容と単純集計結果
- 資料1-2 自由コメント
- 資料1-3 年代別によるクロス集計結果
- 資料1-4 性別によるクロス集計結果
- 資料1-5 疾患別によるクロス集計結果
- 資料1-6 居住都道府県別によるクロス集計結果

性別 × 年齢

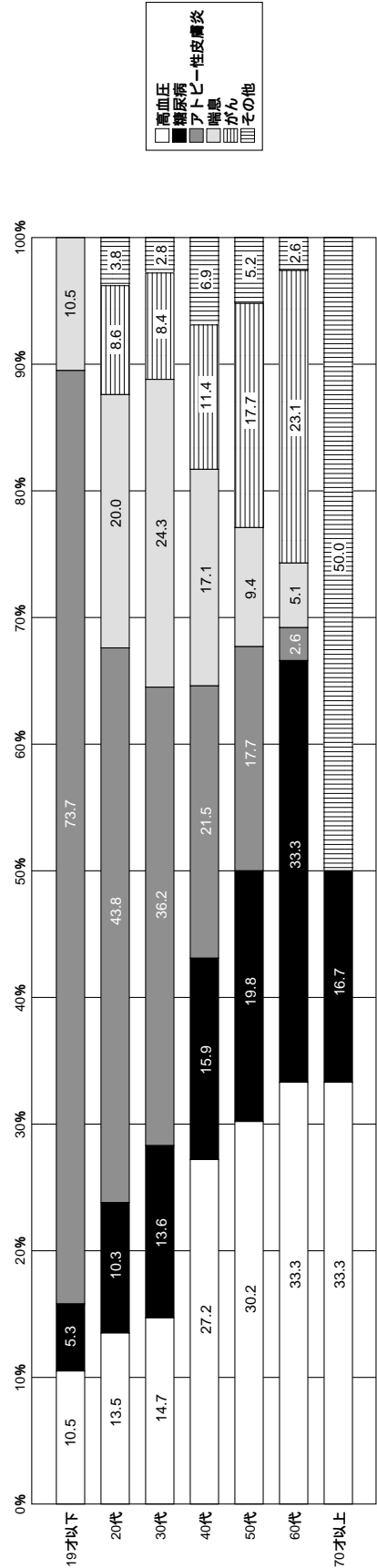


注：70才以上はn=6

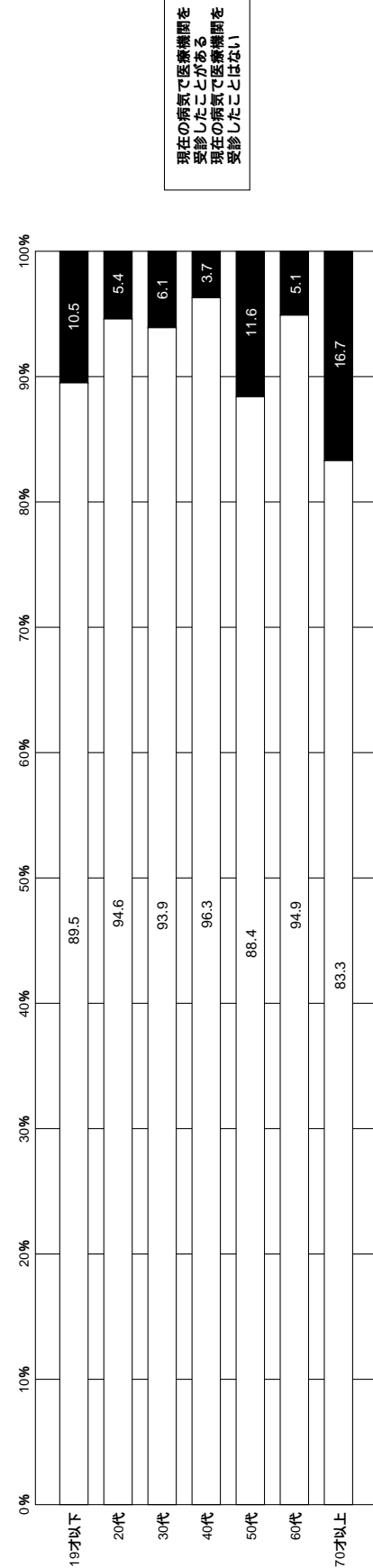
立場 × 年齢



疾患の種類 × 年齢

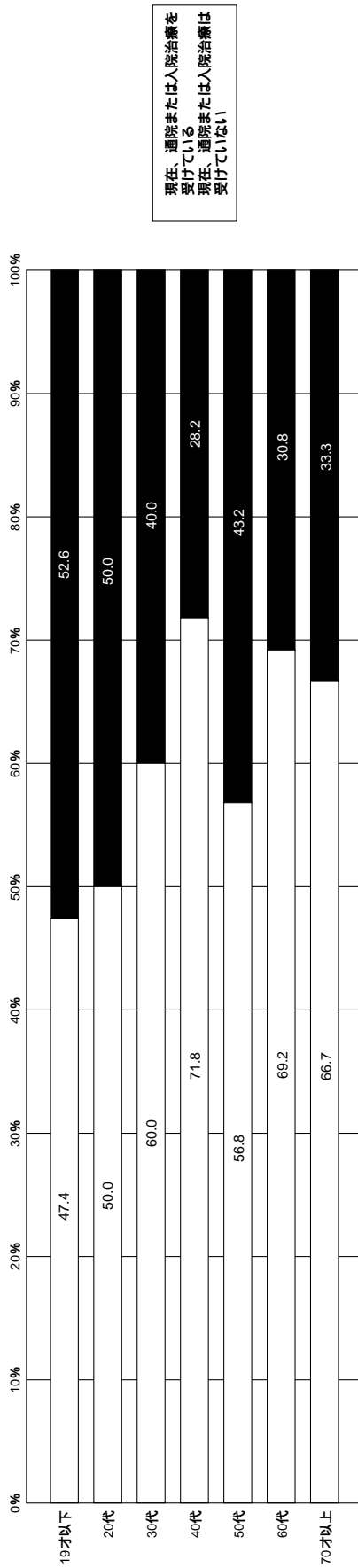


受診経験の有無 × 年齢

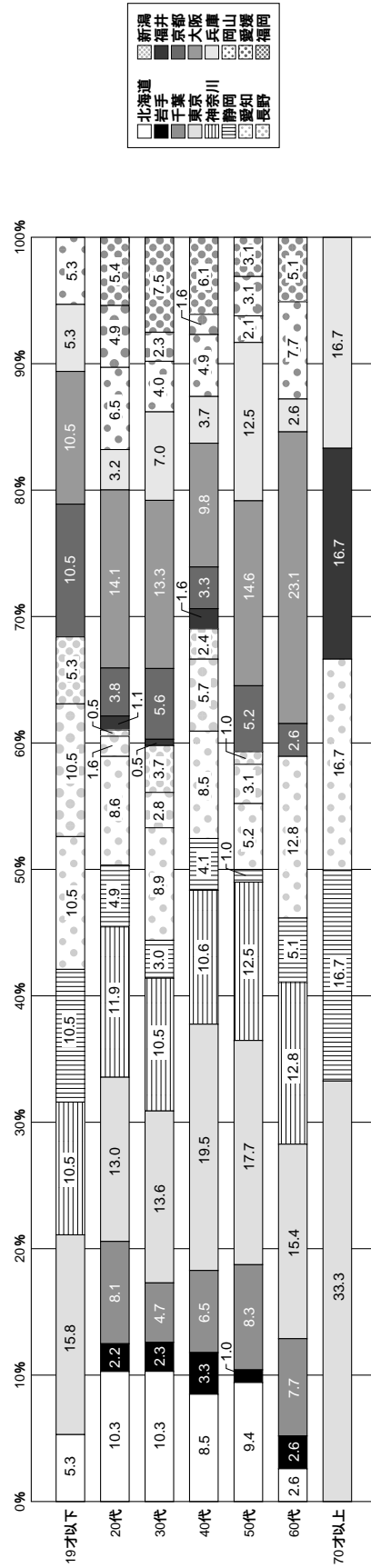


現在の病気で医療機関を受診したことがある
現在の病気で医療機関を受診したことはない

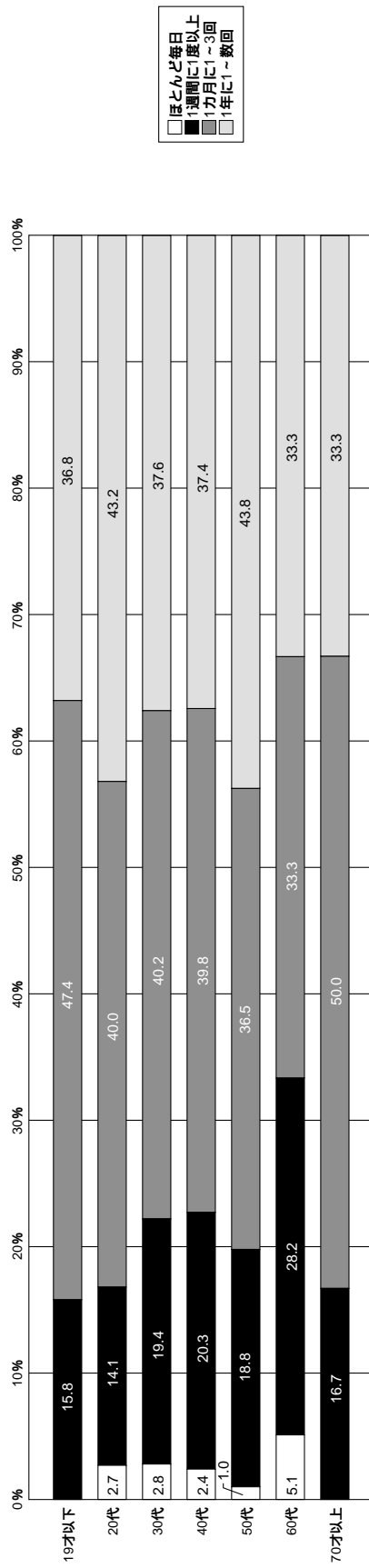
年齢 × 有無
治療の



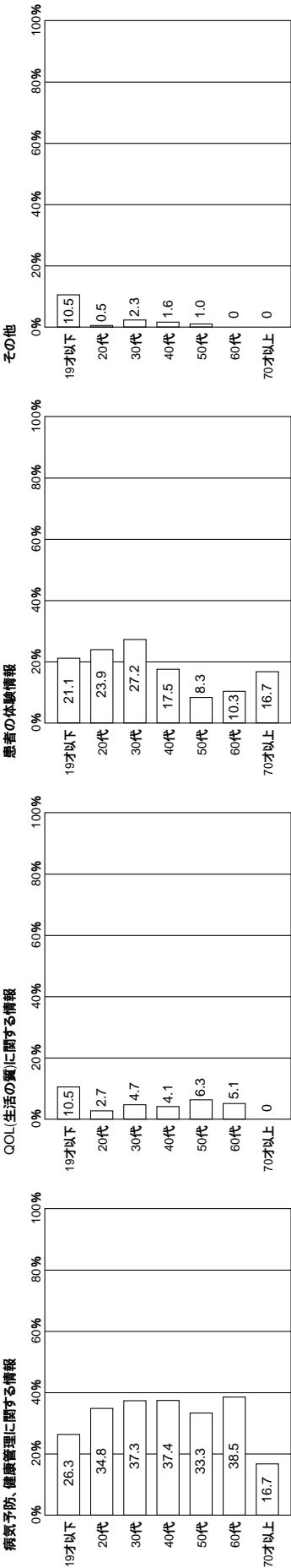
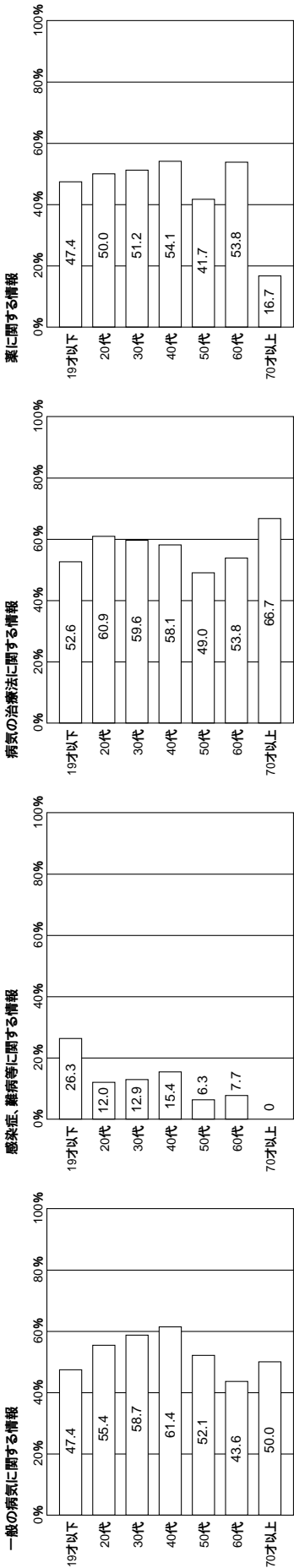
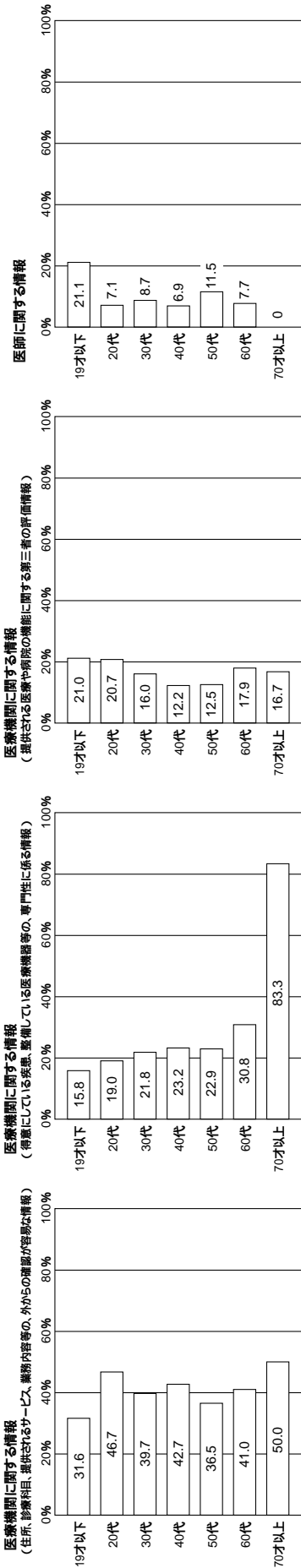
あなたが居住されている都道府県は？(アンケート対象者は16の都道府県に限定)×年齢



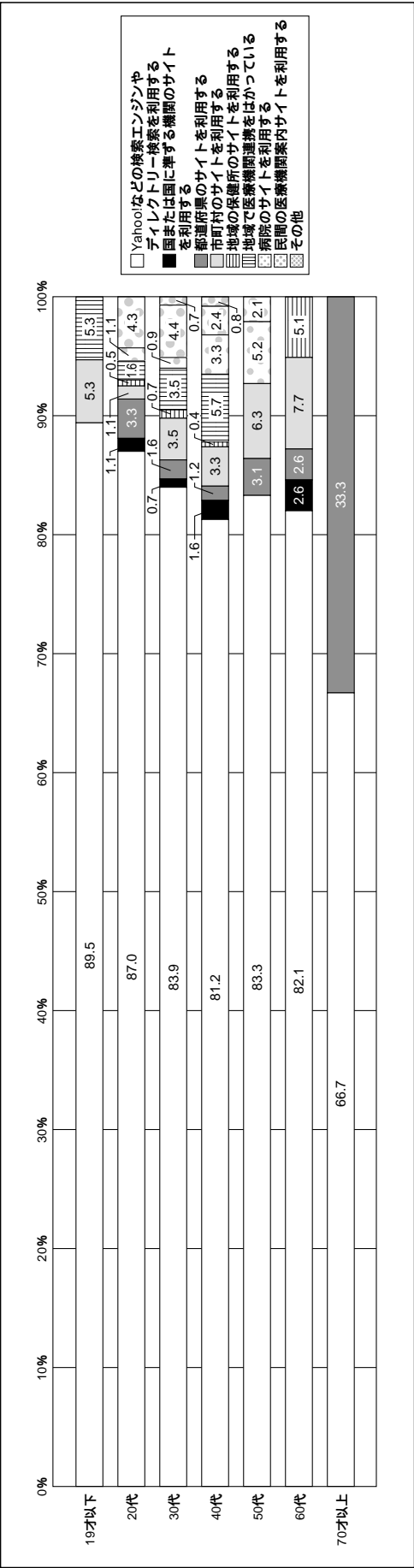
問1 インターネットを利用して医療情報(病気や医療機関)に関するさまざまな情報)をどのくらいの頻度で利用されていますか? × 年齢



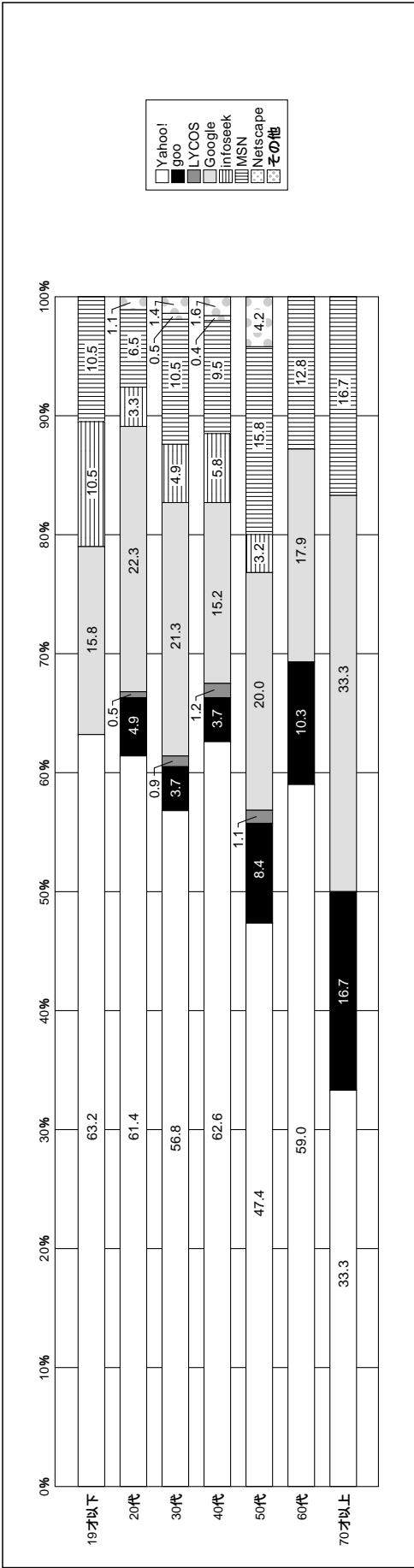
問2 利用されている情報はどのようなものですか?(いくつかつても選んでください)×年齢



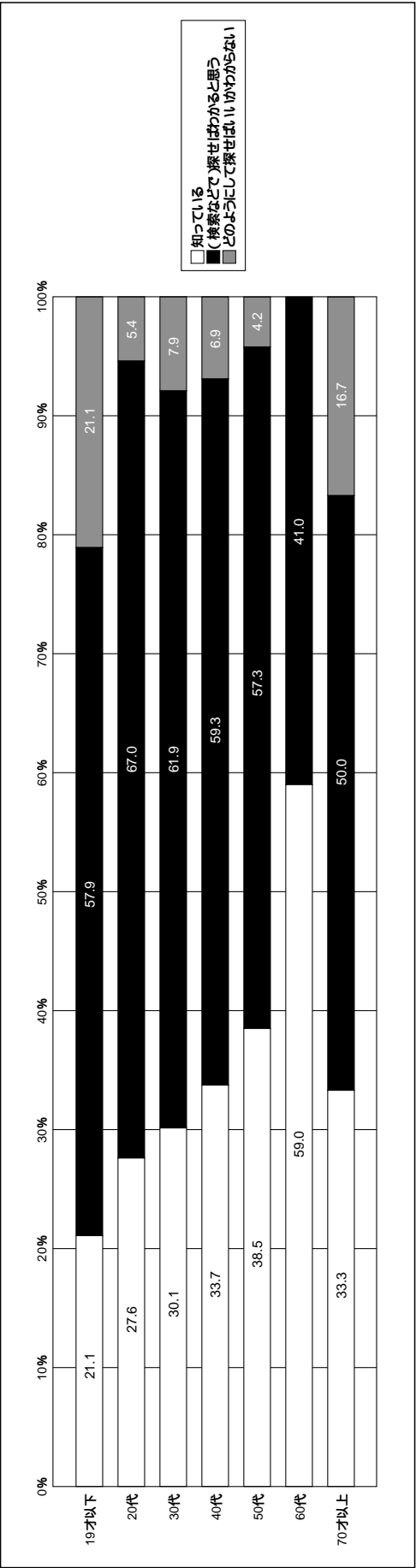
問3 インターネットで、医療情報のうち、医療機関に関する情報を探する場合、どの方法が一番に選ばれますか?(一つだけ選んでください)×年齢



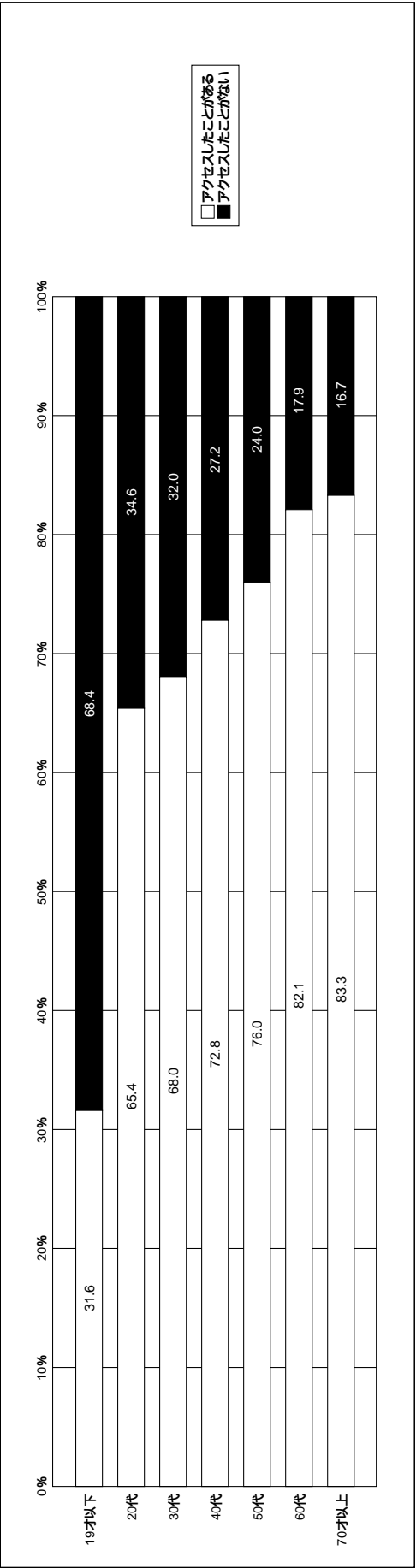
問4 普段、最もよく利用する検索エンジンをあげてください。(一つだけ選んでください)×年齢



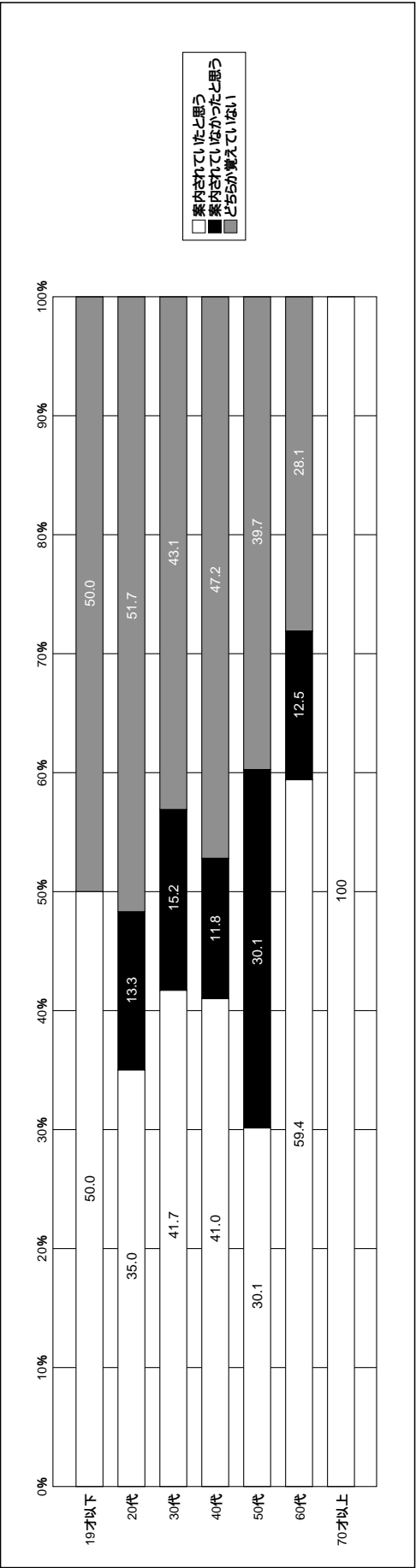
問5 都道府県または市町村の自治体のサイトへアクセスする(URLを探索)方法はご存知ですか? × 年齢



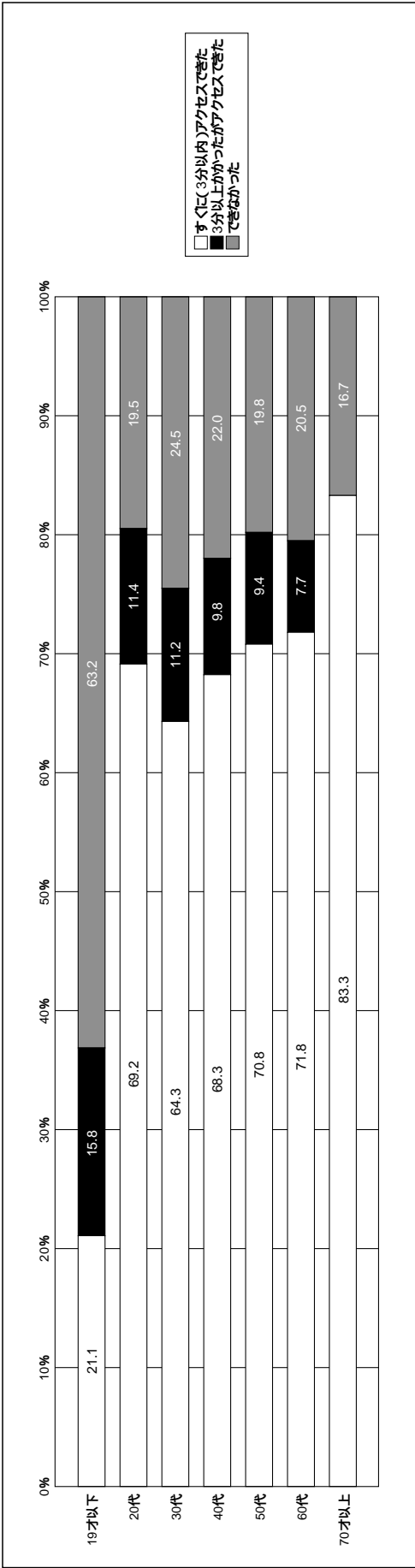
問6 都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスしたことがありますか? × 年齢



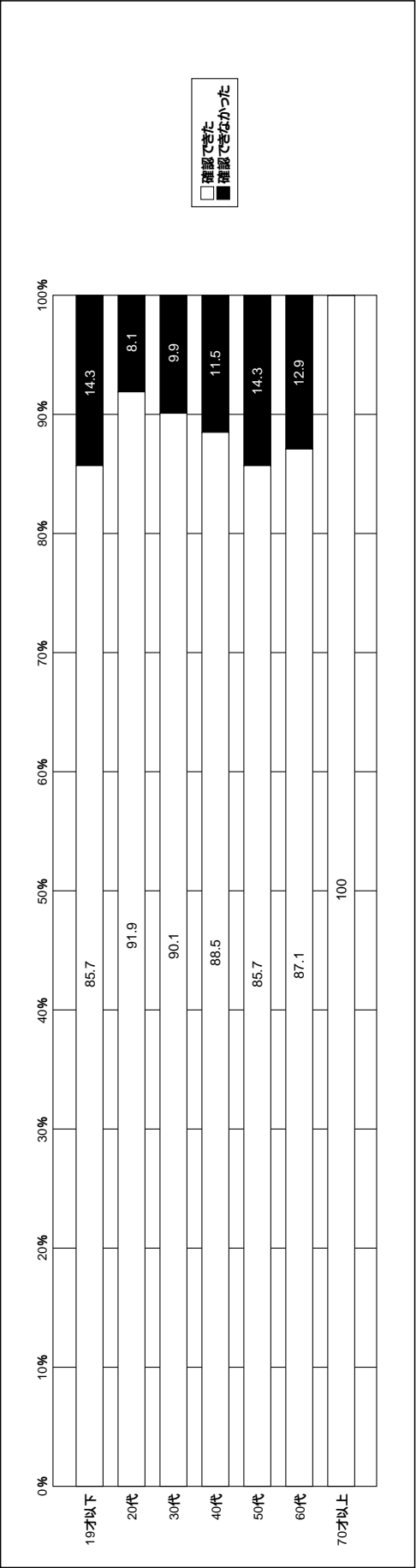
問7 その時、医療機関に関する情報が案内されていたかどうか覚えていますか？×年齢



問8 あなたが居住する都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスできましたか？上の説明を必ずお読みください！×年齢

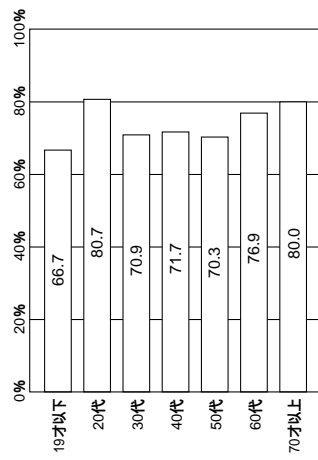


問10 上記のサイトにアクセスして、医療機関に関する情報を何か確認できましたか？ × 年齢

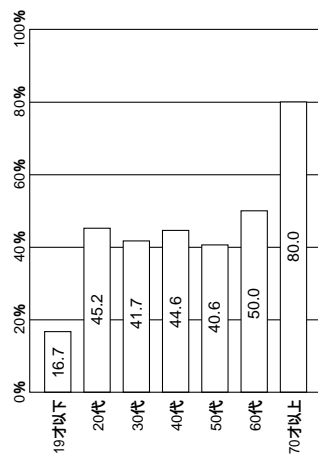


問11 どのような情報が確認できましたか?(いくつでも選んでください)×年齢

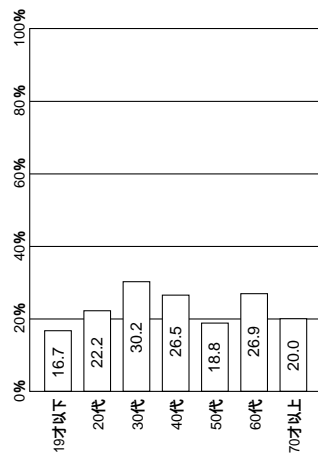
病院に関する情報



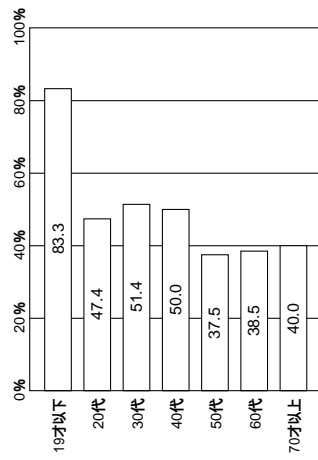
一般診療所に関する情報



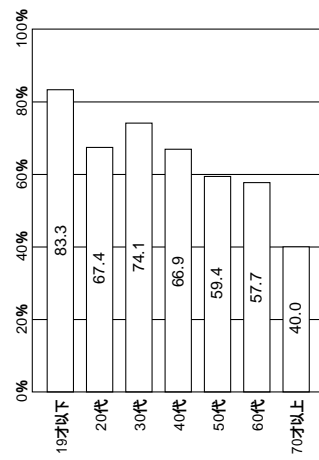
歯科診療所に関する情報



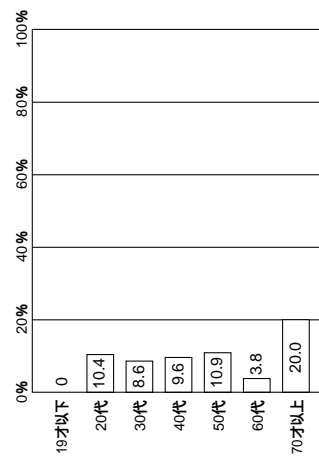
救命・救急に関する情報



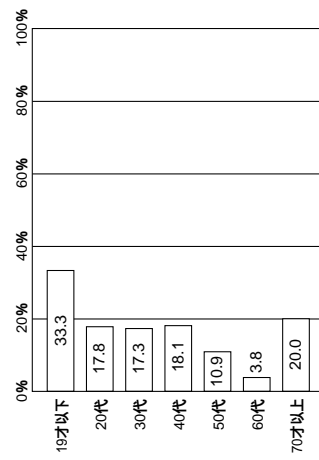
休日・夜間診療に関する情報



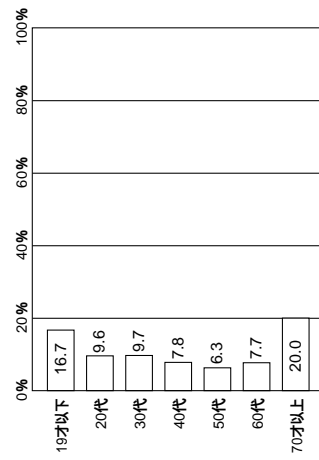
医師に関する情報



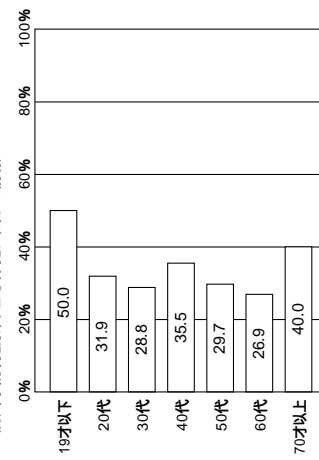
感染症、難病等に関する情報



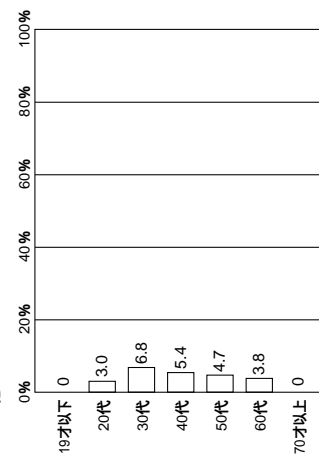
緊急性の病気(〇-157等)に関する情報



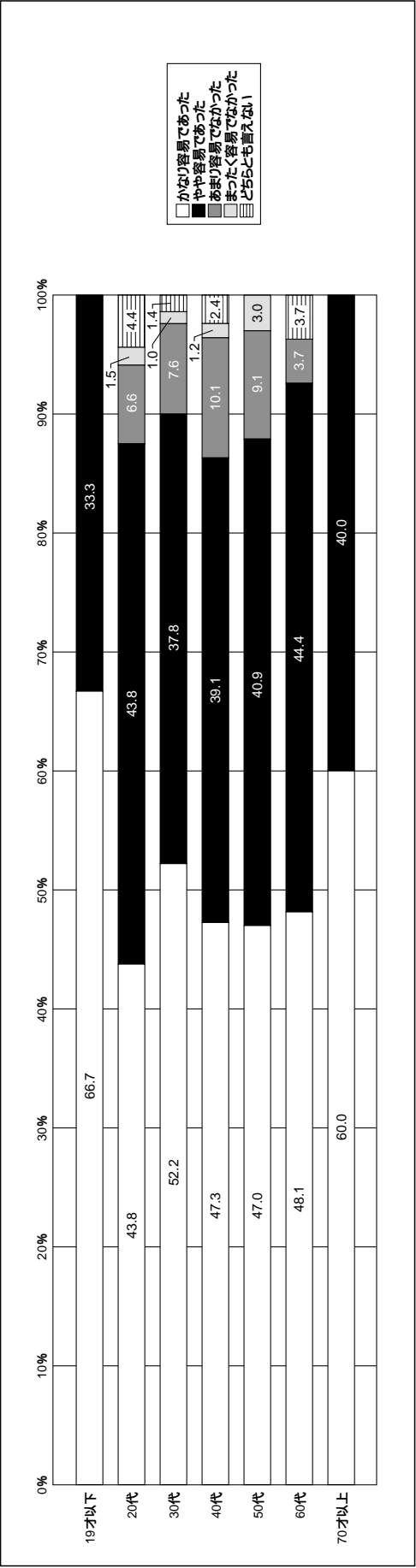
病気予防、健康管理等保健に関する情報



その他

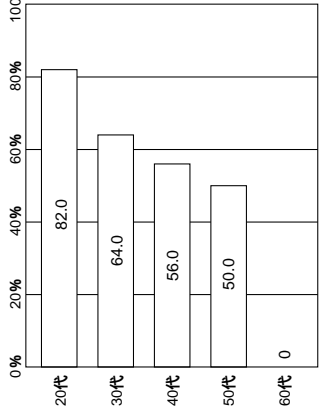


問12 全体的に情報へのアクセスは容易でしたか? × 年齢

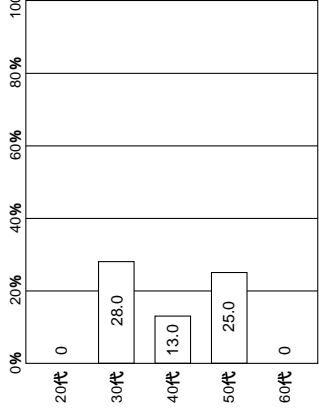


問13 その理由は?(いくつでも選んでください)×年齢

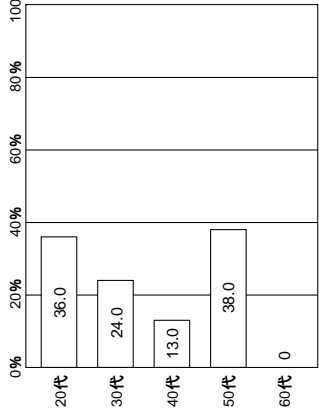
トップページからの案内がわかりにくい



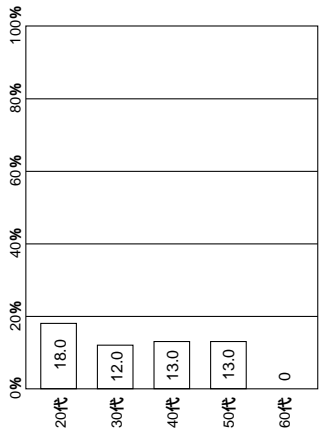
リンクのボタンが多すぎる



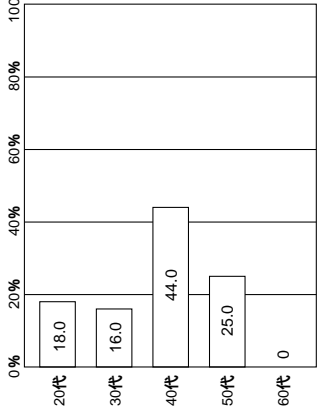
デザインにまとまりがなく情報が探しにくい



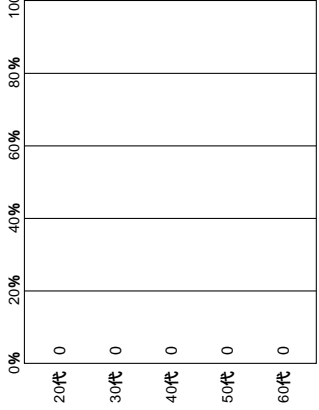
1ページの情報量が多すぎる



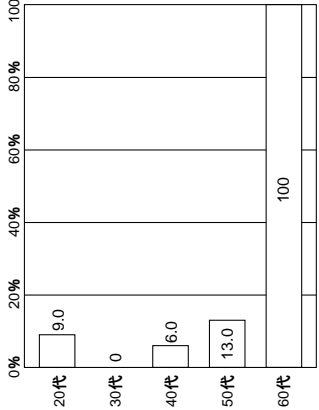
目的の情報へたどりつくページの移動(マウスのクリック)が多すぎる



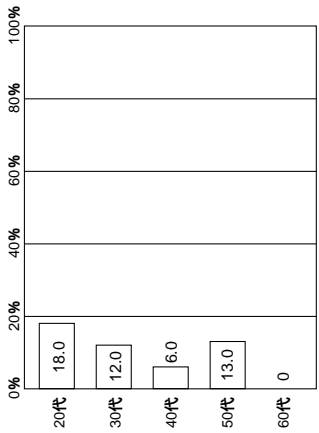
元のページへ戻れず迷子になった



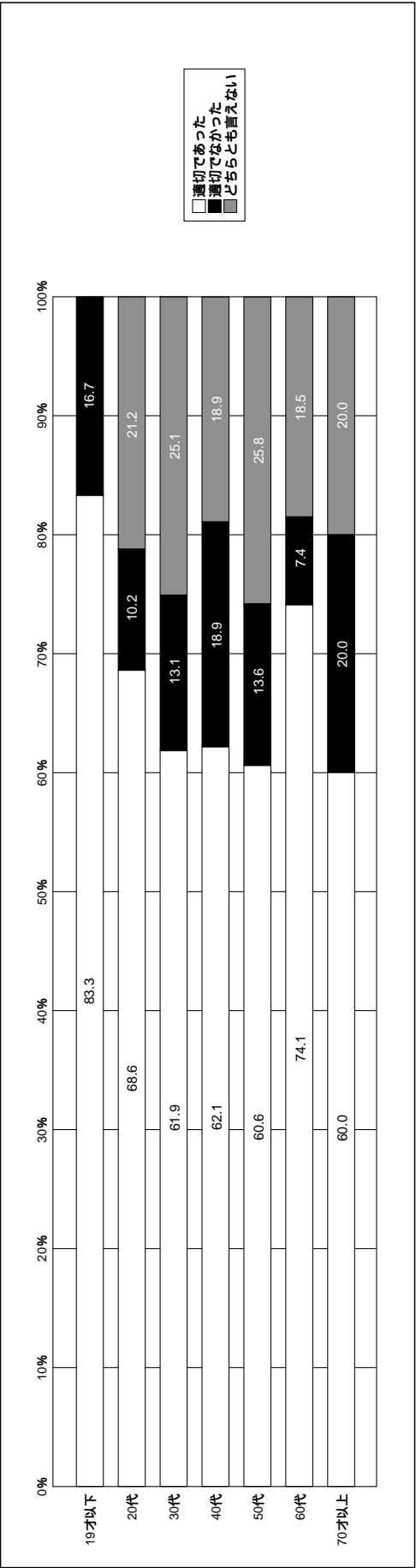
検索機能が複雑すぎる



その他

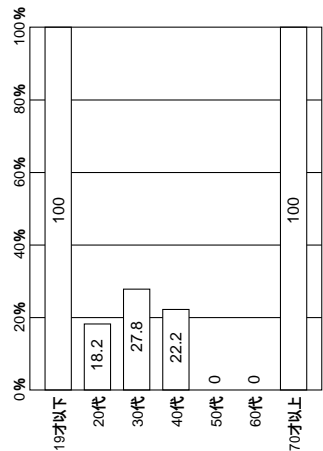


問14 文字、デザイン、画面のレイアウト等の情報の提供方法は適切でしたか？ × 年齢

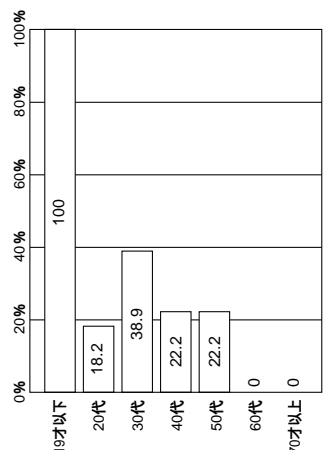


問15 その理由は?(いくつでも選んでください)×年齢

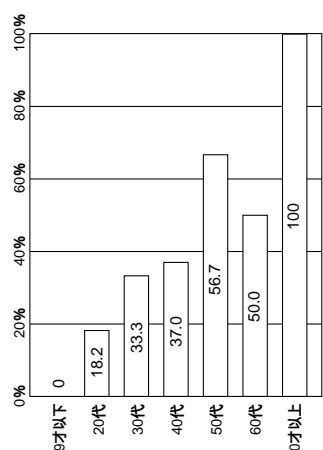
文字が見にくい



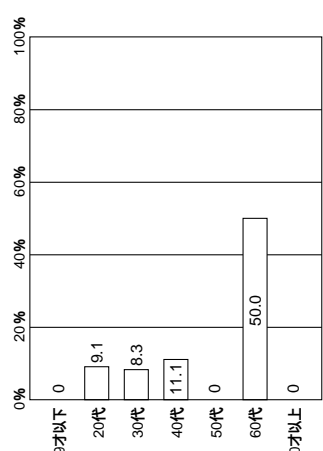
デザインが優れない



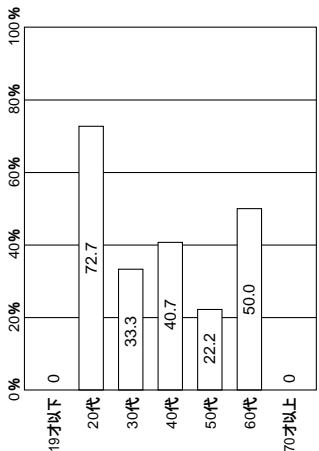
画面のレイアウトが見にくい



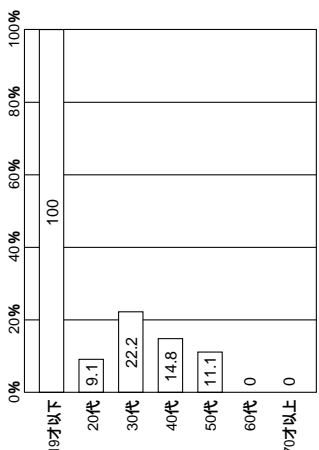
ページの統一性がない



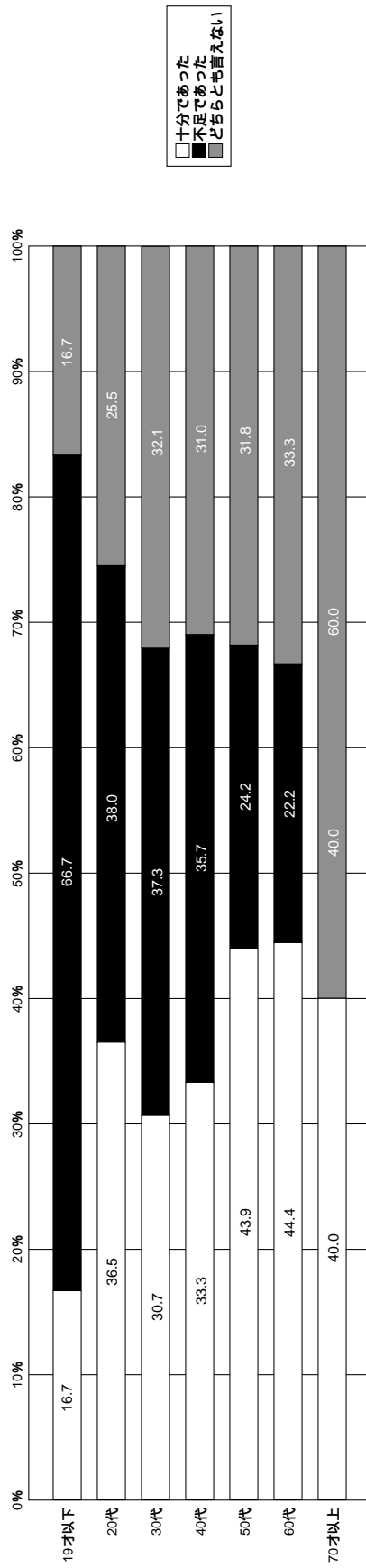
情報がよく整理されていない



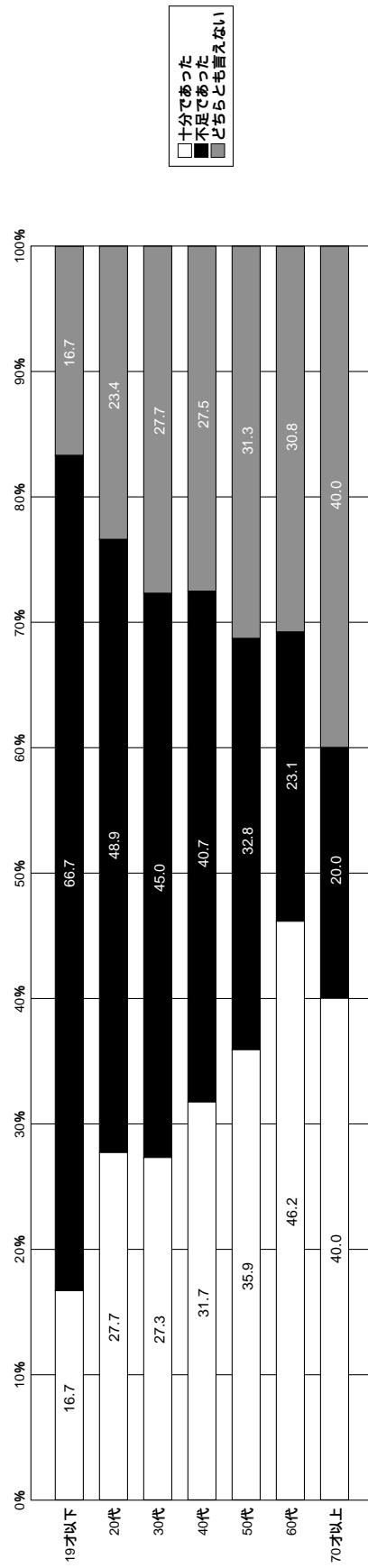
その他



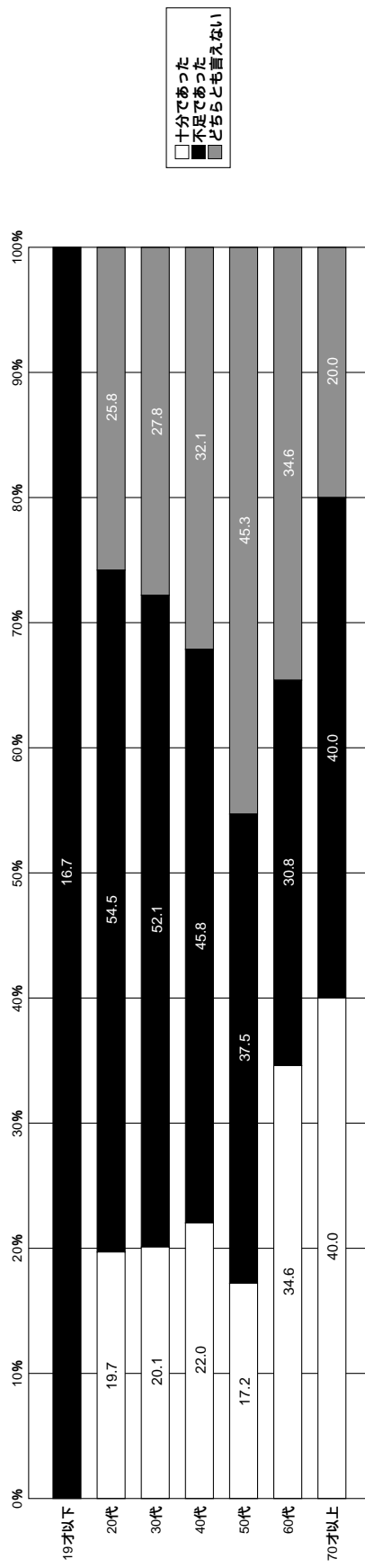
問16 提供される情報の内容は充分でしたか？
問16-1 病院に関する情報 × 年齢



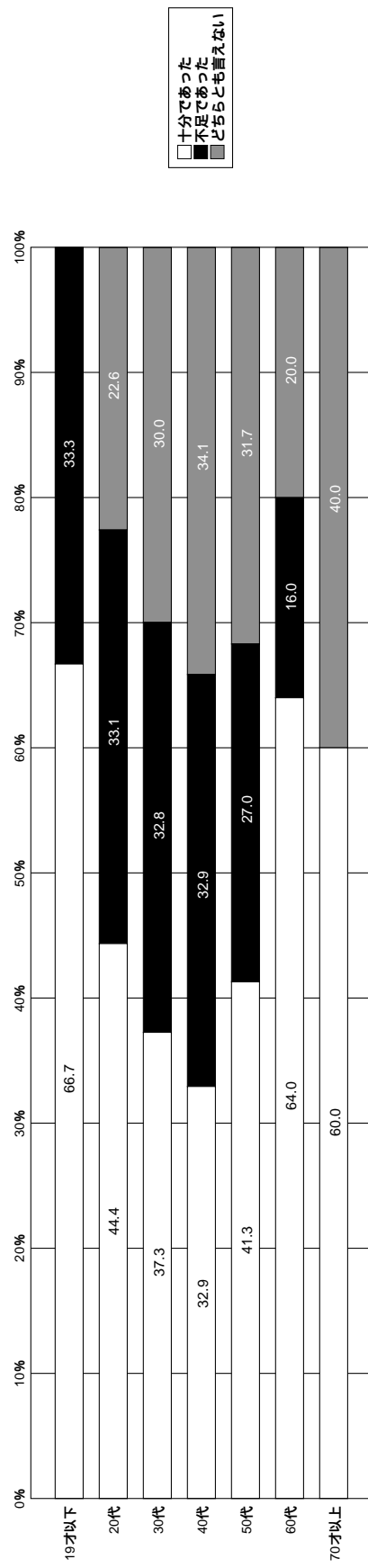
問16-2 一般診療所に関する情報 × 年齢



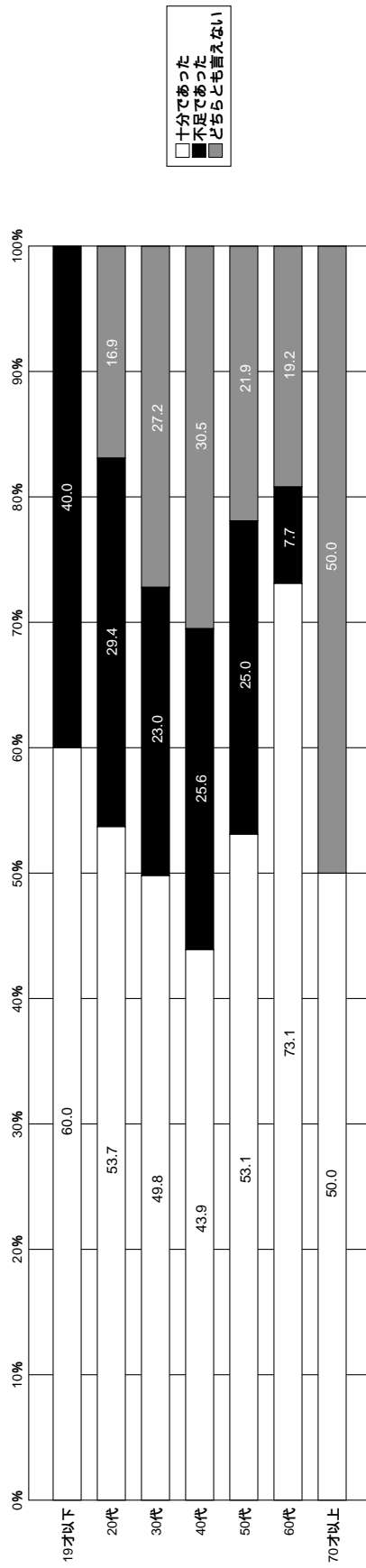
問16-3 歯科診療所に関する情報 × 年齢



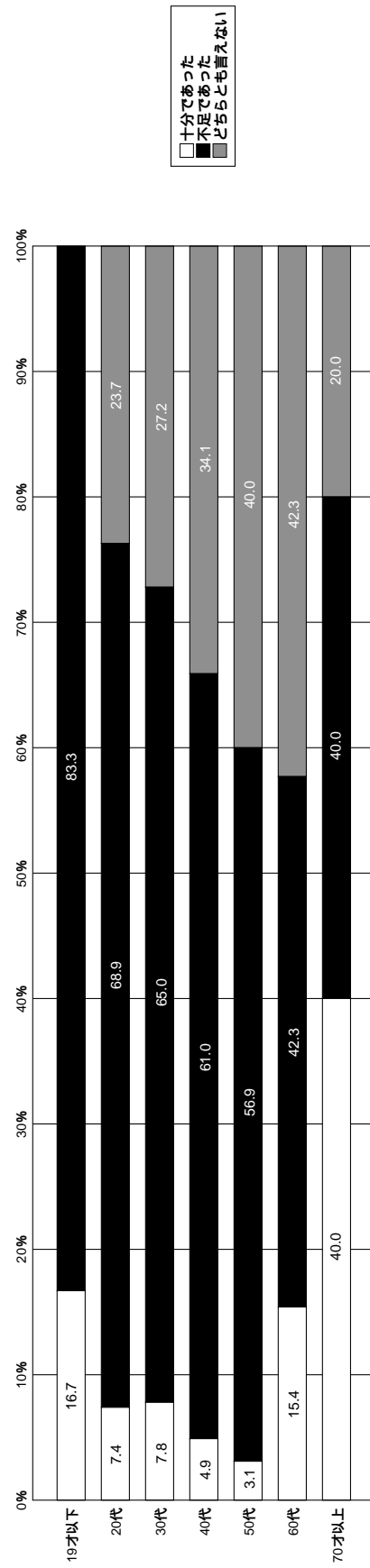
問16-4 救命・救急に関する情報 × 年齢



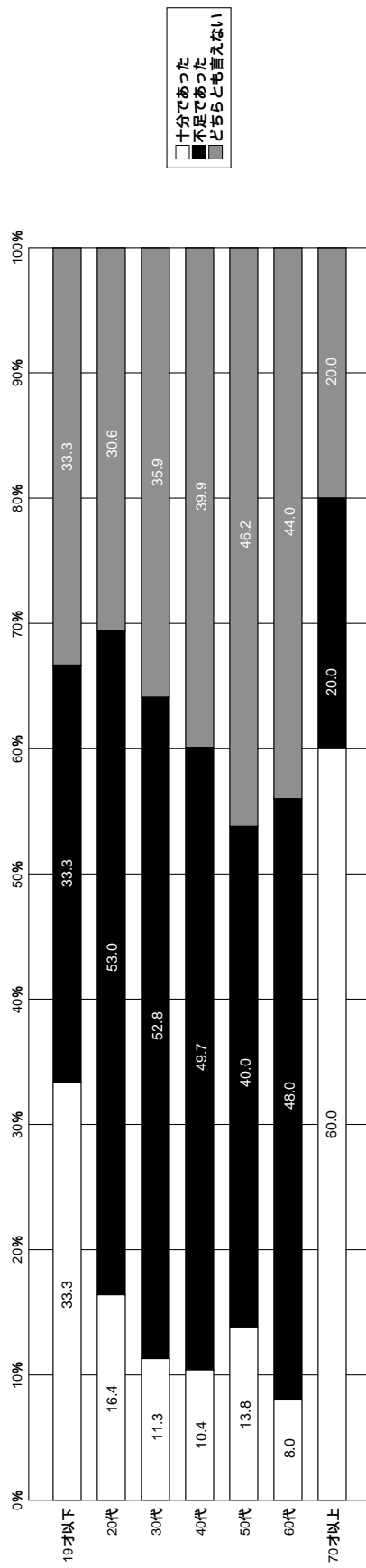
問16-5 休日・夜間診療に関する情報 × 年齢



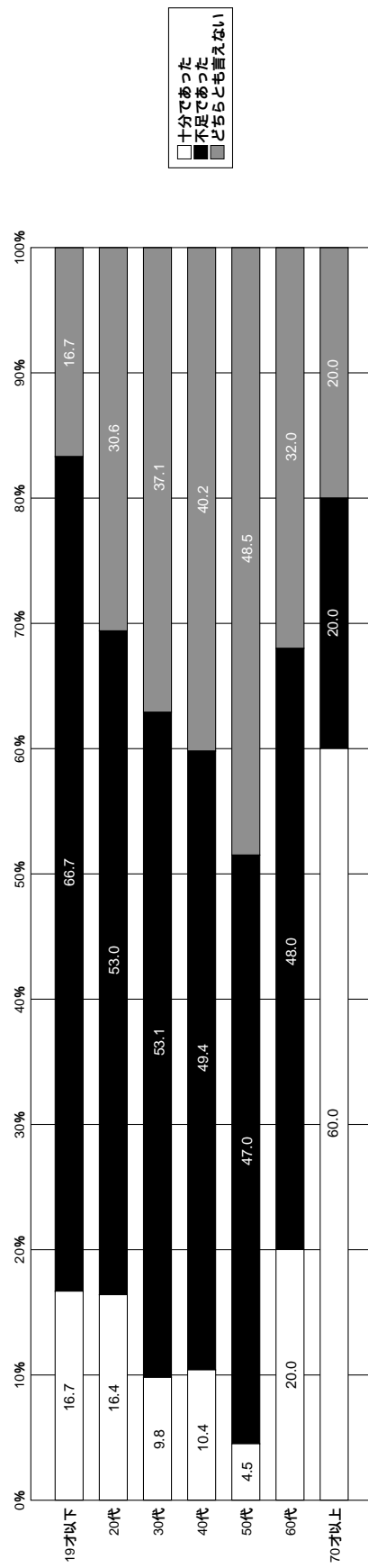
問16-6 医師に関する情報 × 年齢



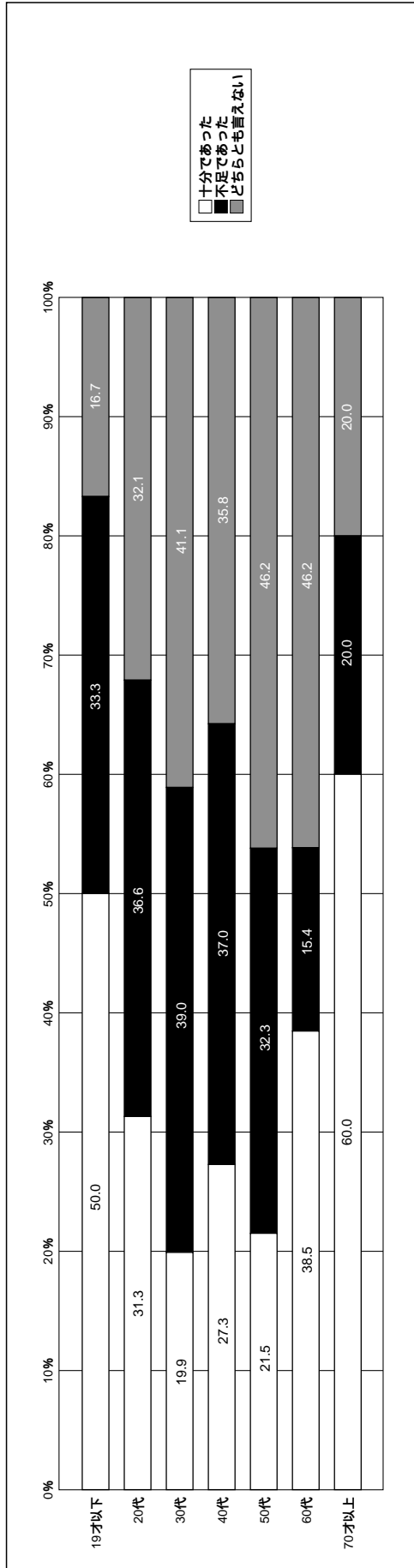
問16-7 感染症、難病等に関する情報 × 年齢



問16-8 緊急性の病気(〇-157等)に関する情報 × 年齢

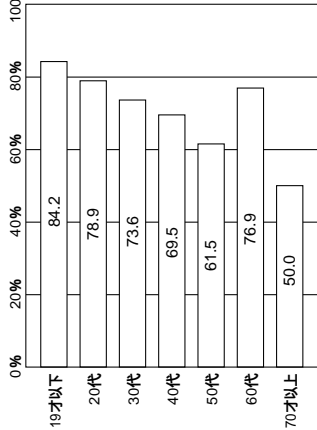


問16-9 病気予防、健康管理等保健に関する情報 × 年齢

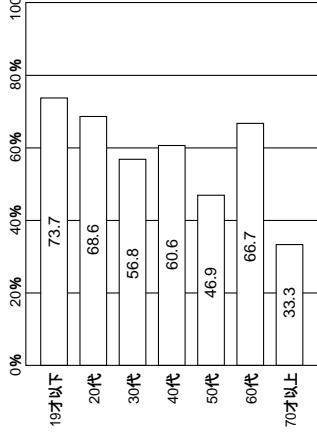


問17 今後、都道府県または市町村の自治体の公的機関がインターネット上で提供を充実していくべきだと思われる情報をあげてください。(いくつかでも選んでください)×年齢

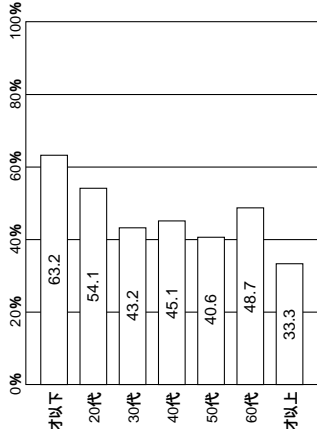
病院の名称所在地、電話等に関する情報



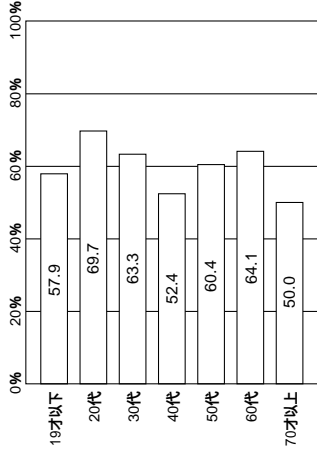
一般診療所の名称・所在地、電話等に関する情報



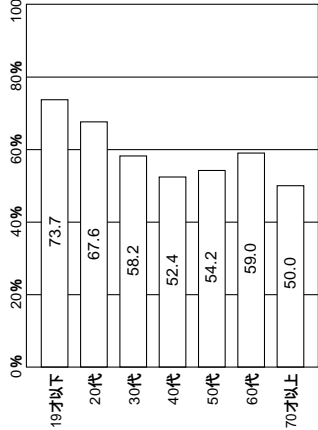
歯科診療所の名称・所在地、電話等に関する情報



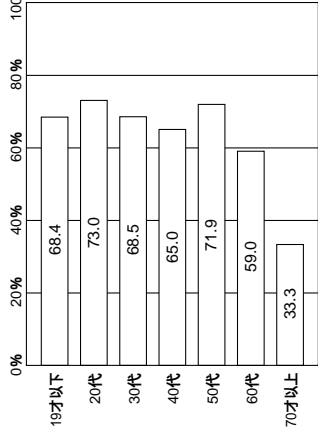
診療科目に関する情報



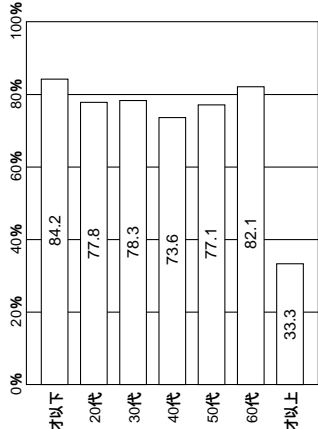
診療時間に関する情報



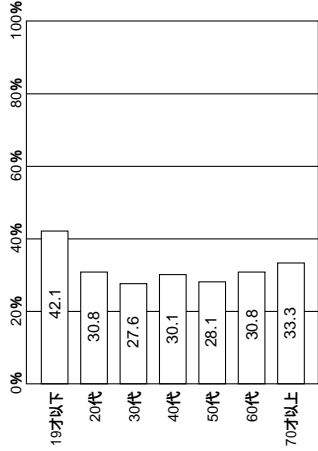
救命・救急に関する情報



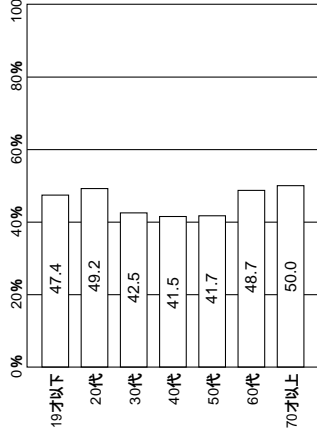
休日・夜間診療に関する情報



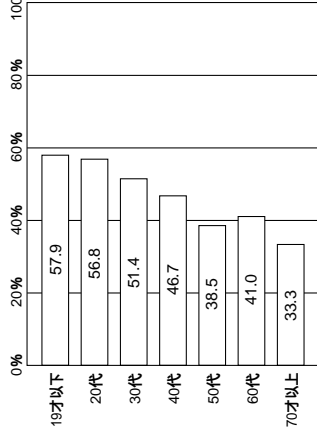
病床数、入院に関する情報



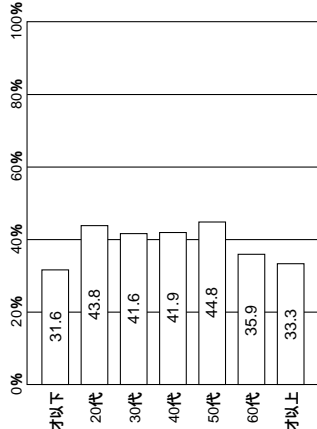
医療設備に関する情報



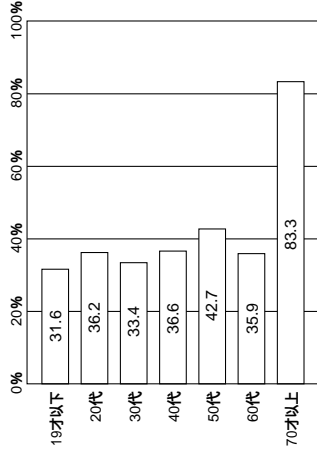
検診・予防接種に関する情報

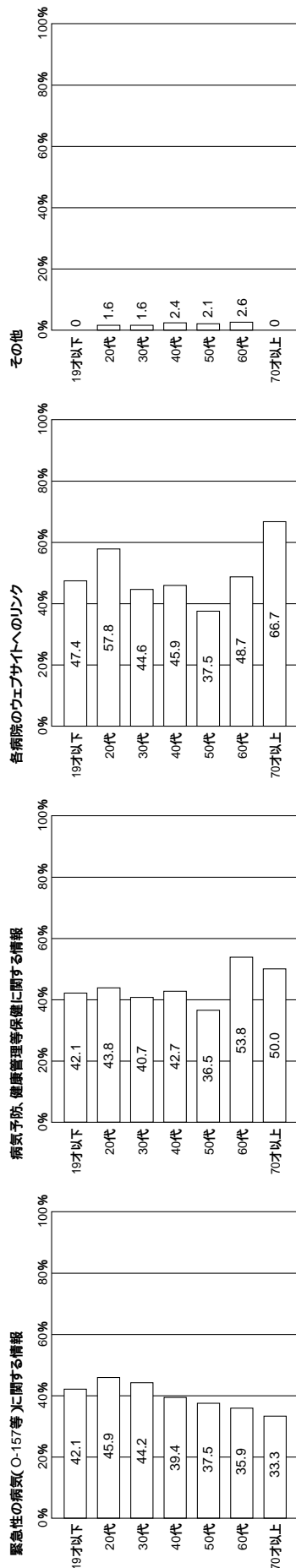
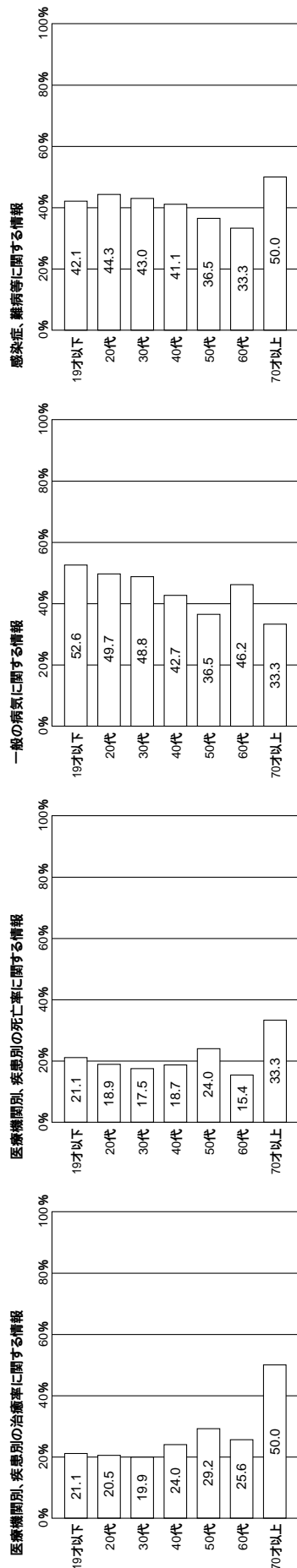
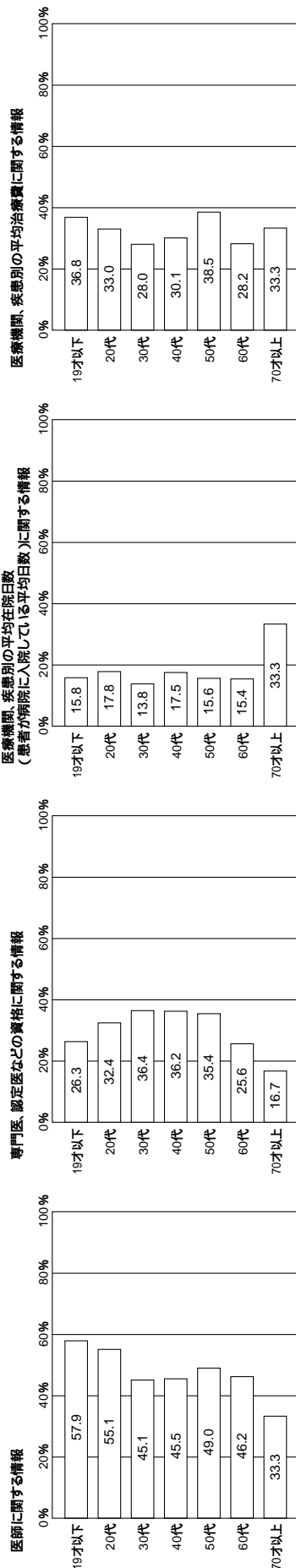


疾患別の治療法に関する情報

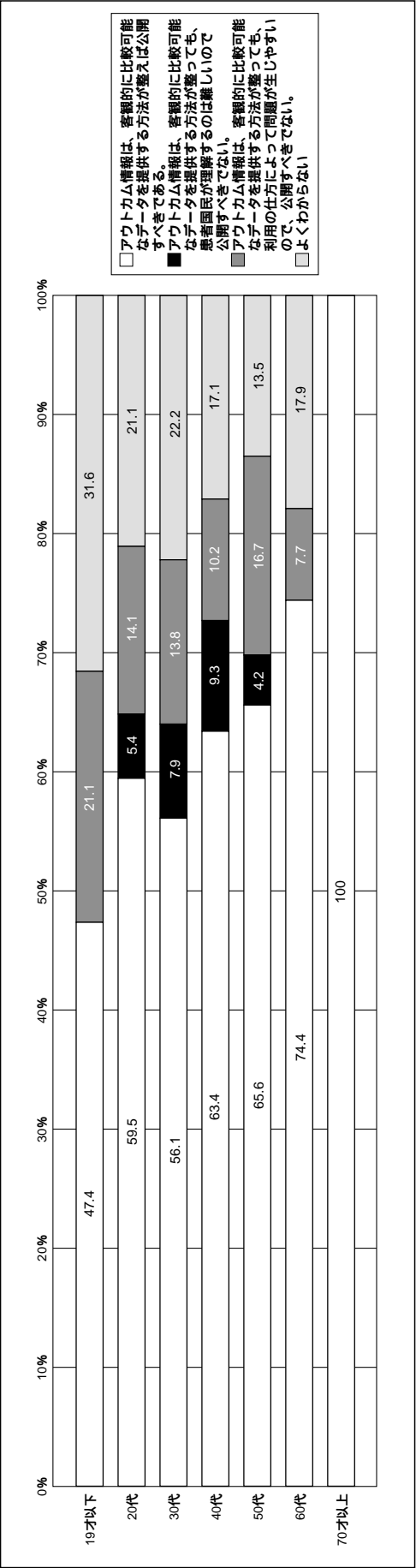


その病院でできる手術の種類に関する情報

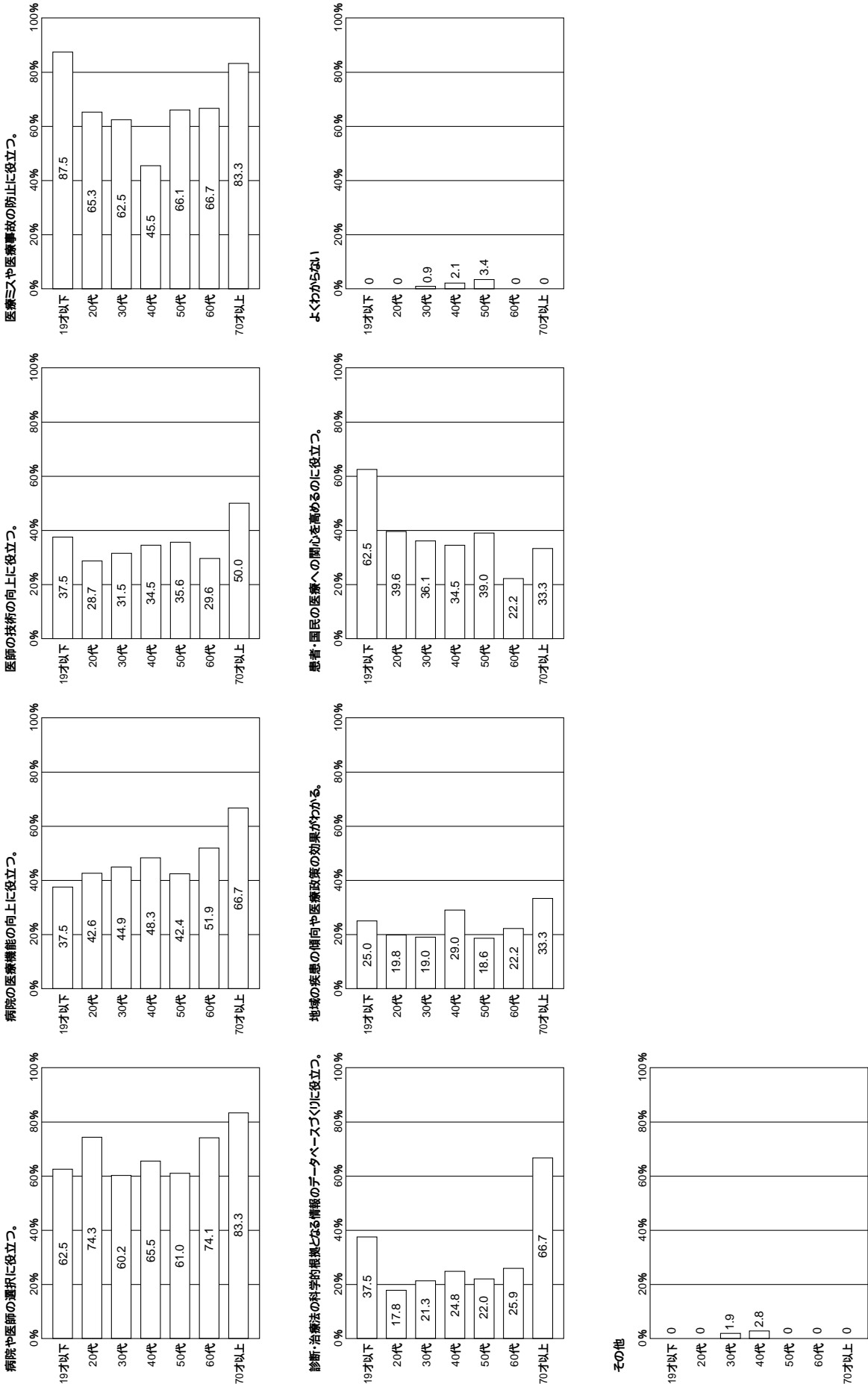




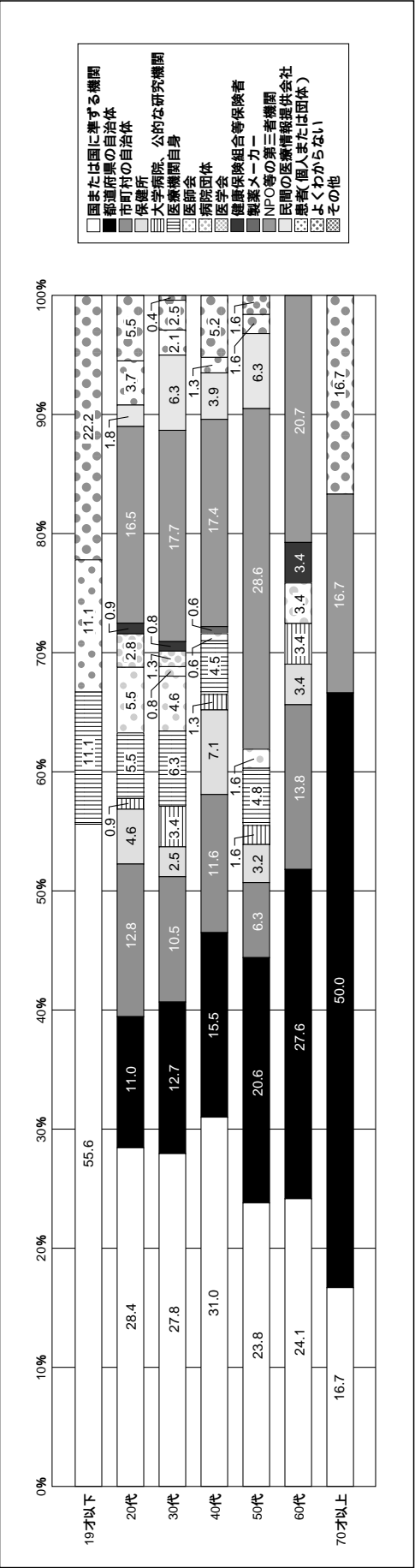
問18 病気の治癒率、患者の死亡率等の結果に関する情報(いわゆるアウトカム情報)の公開についてうかがいます。(一つだけ選んでください)×年齢



問19 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報の公開は何に役立つと思えますか？重要だと思われるものを二つまで選んでください。× 年齢

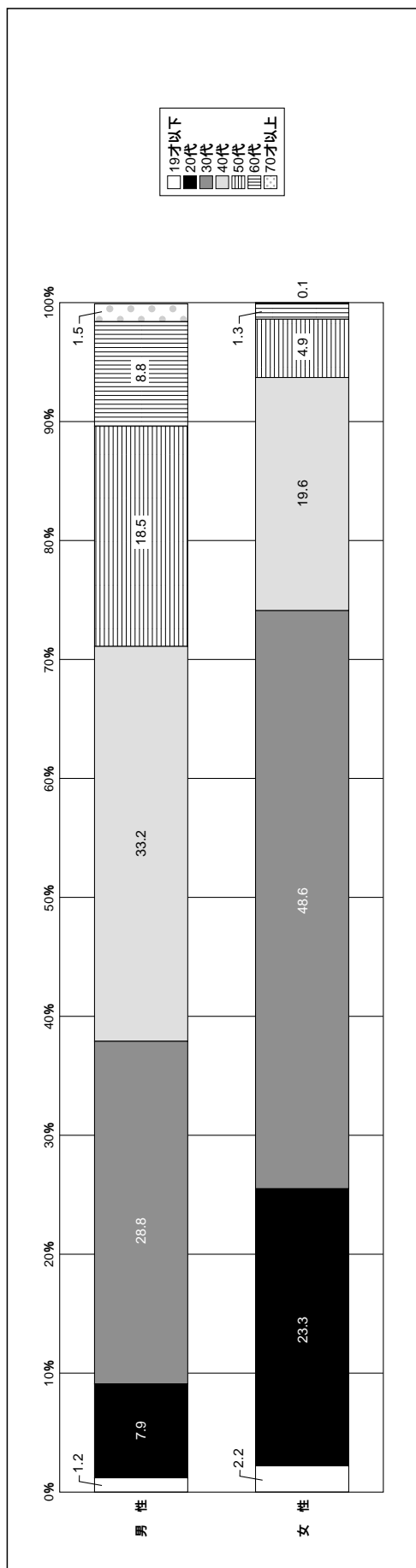


問20 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報はどこが提供するのが一番適当だと思いますか。(一つだけ選んでください)×年齢

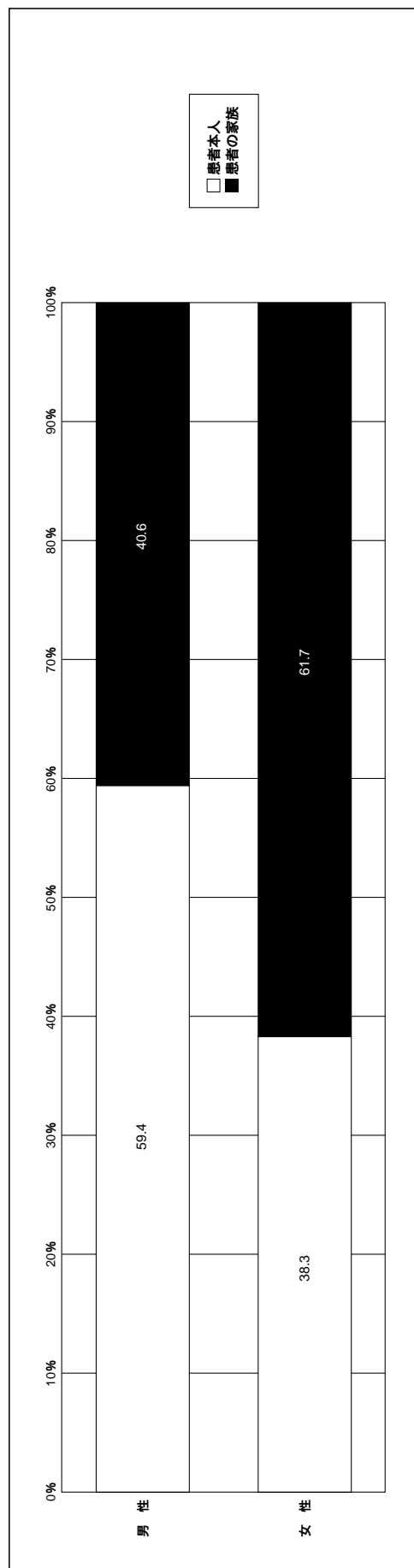


資料1-4 性別によるクロス集計結果

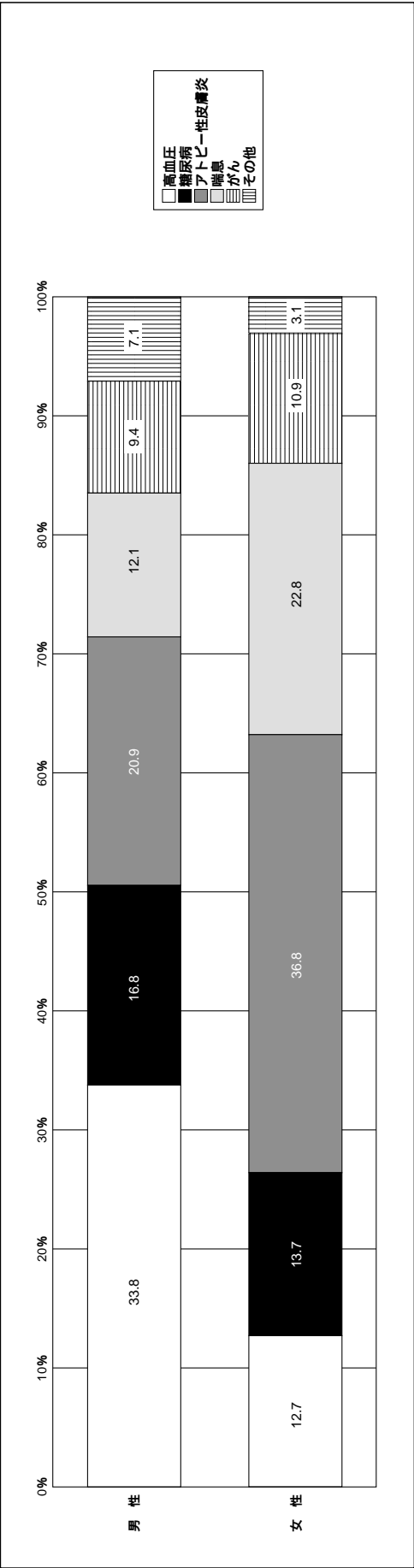
年齢 × 性別



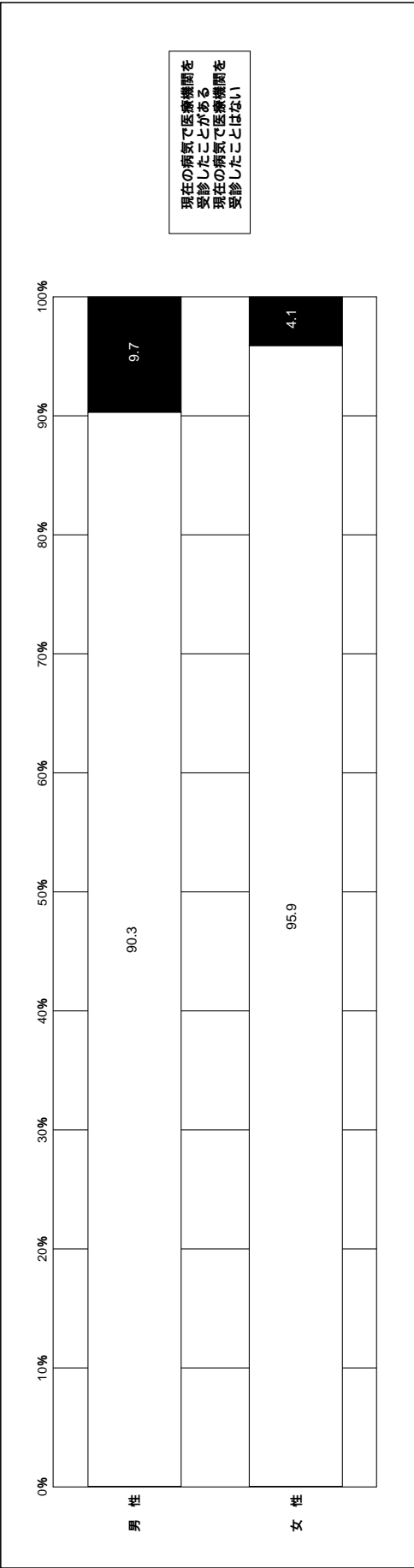
立場 × 性別



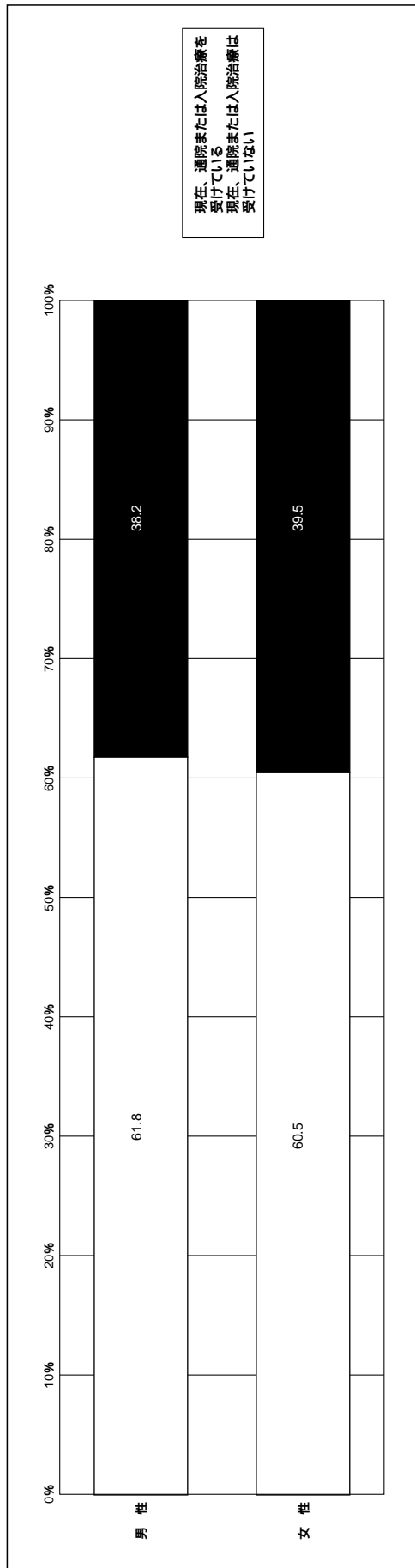
疾患の種類 × 性別



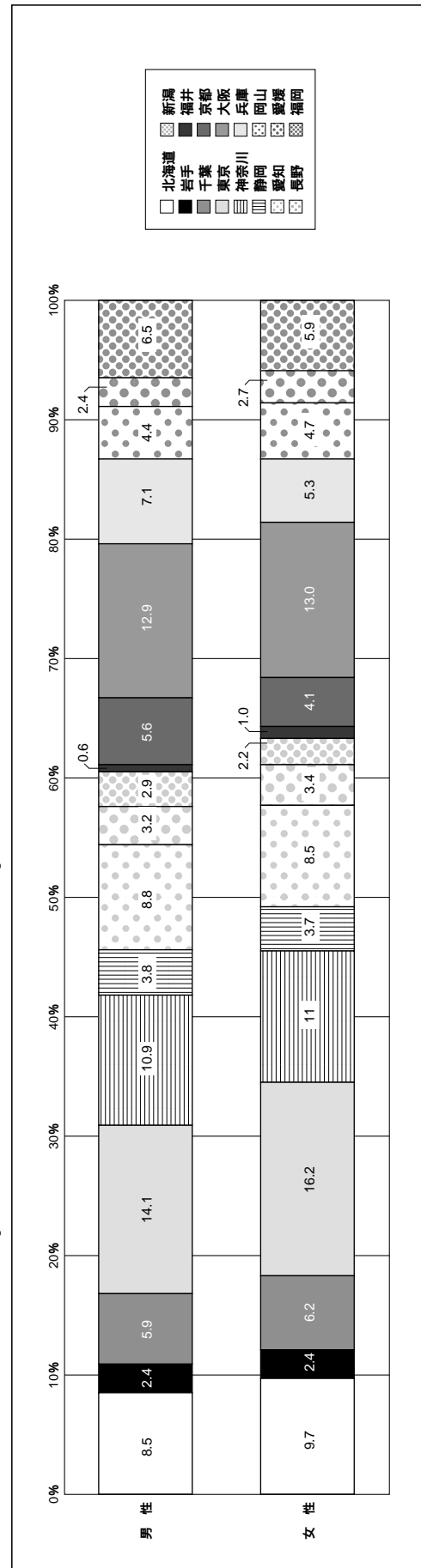
受診経験の有無 × 性別



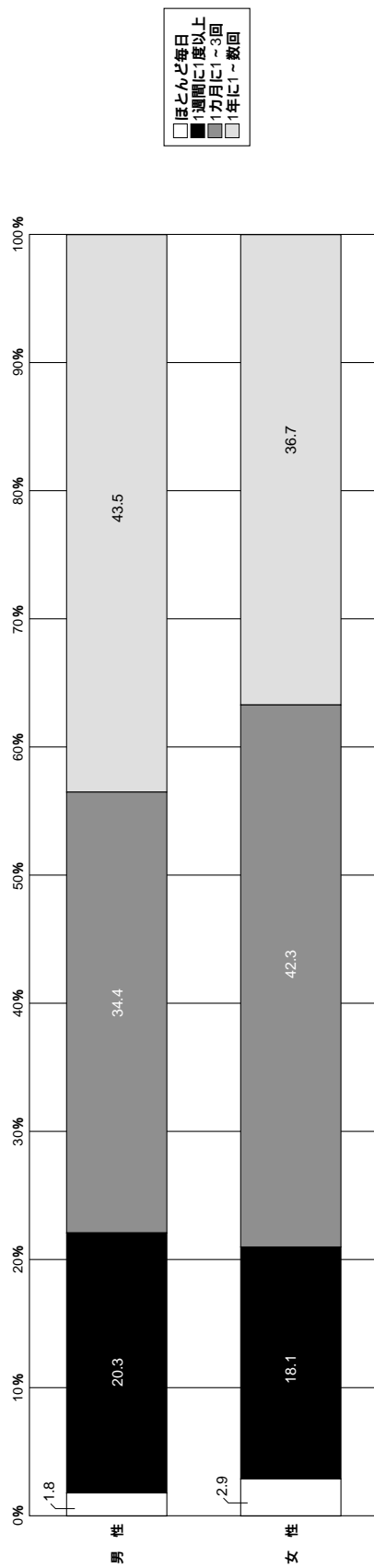
治療の有無×性別



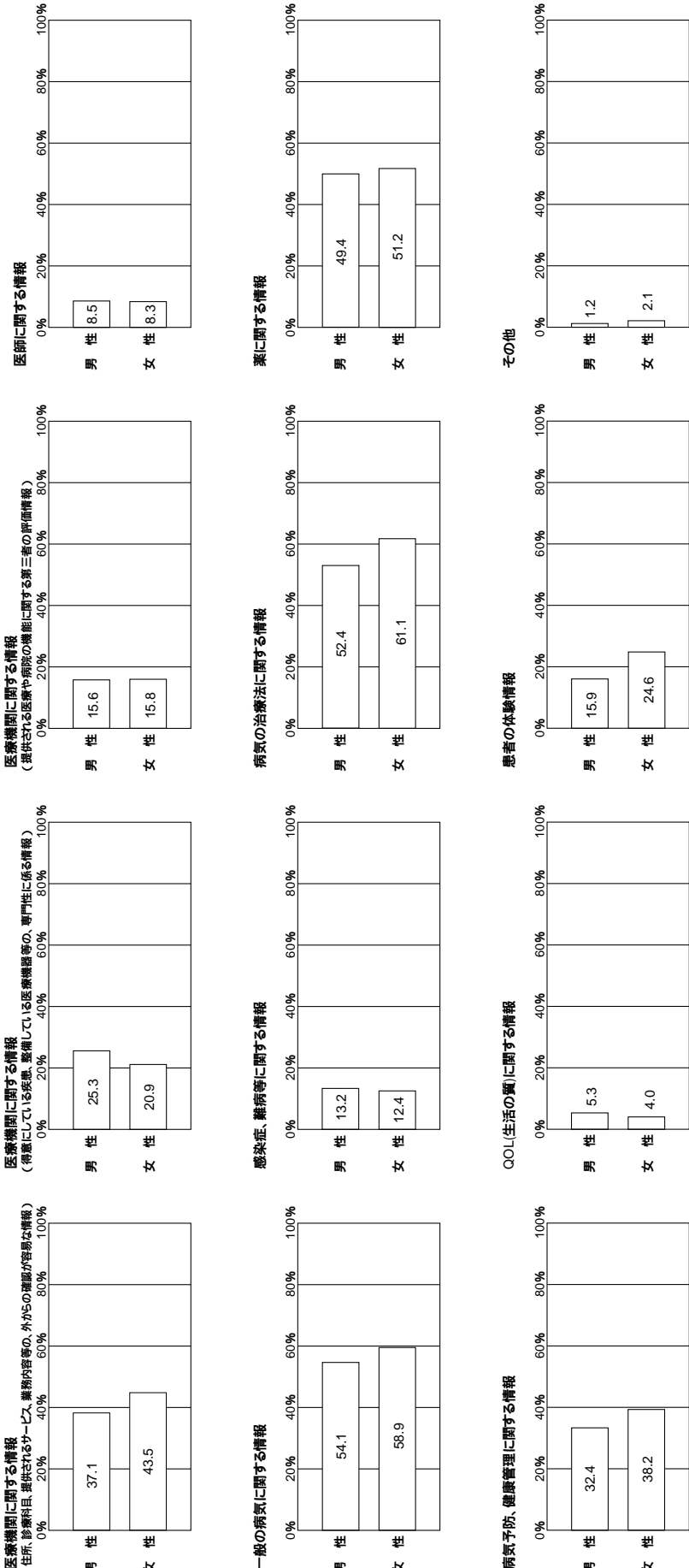
あなたが居住されている都道府県は？(アンケート対象者は16の都道府県に限定)×性別



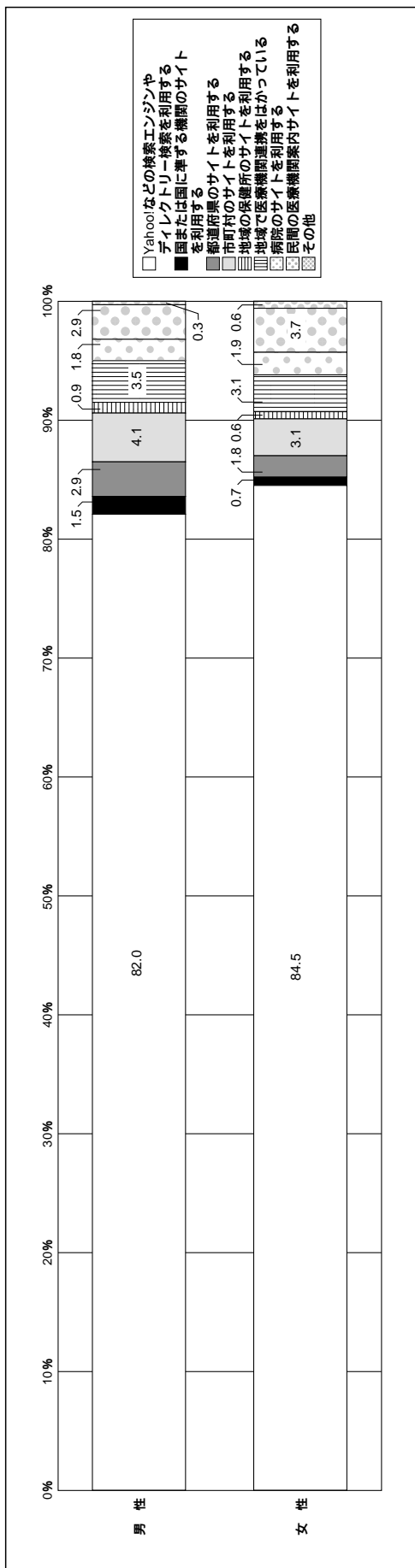
問1 インターネットを利用して医療情報(病気や医療機関に関するさまざまな情報)をどのくらいの頻度で利用されていますか? × 性別



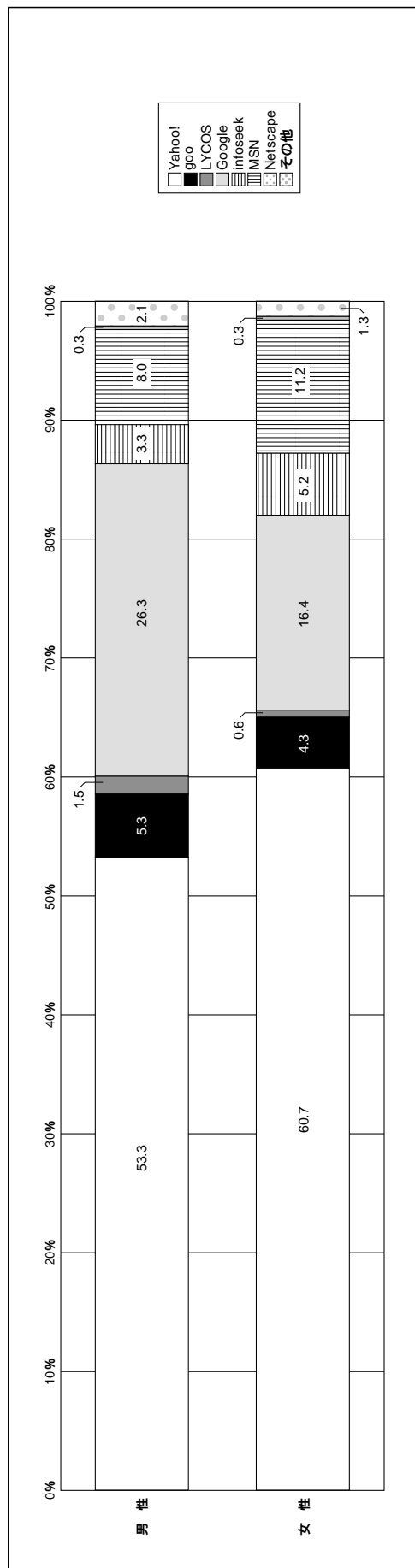
問2 利用されている情報はどのようなものですか?(いくつでも選んでもください)×性別



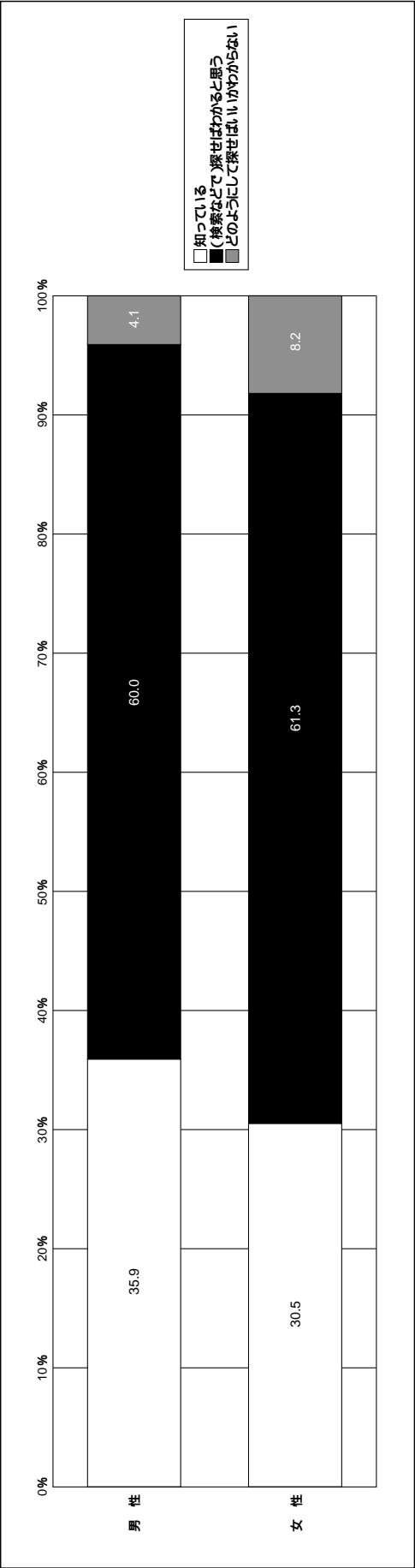
問3 インターネットで、医療情報のうち、医療機関に関する情報を探する場合、どの方法が一番に選ばれますか?(一つだけ選んでください)×性別



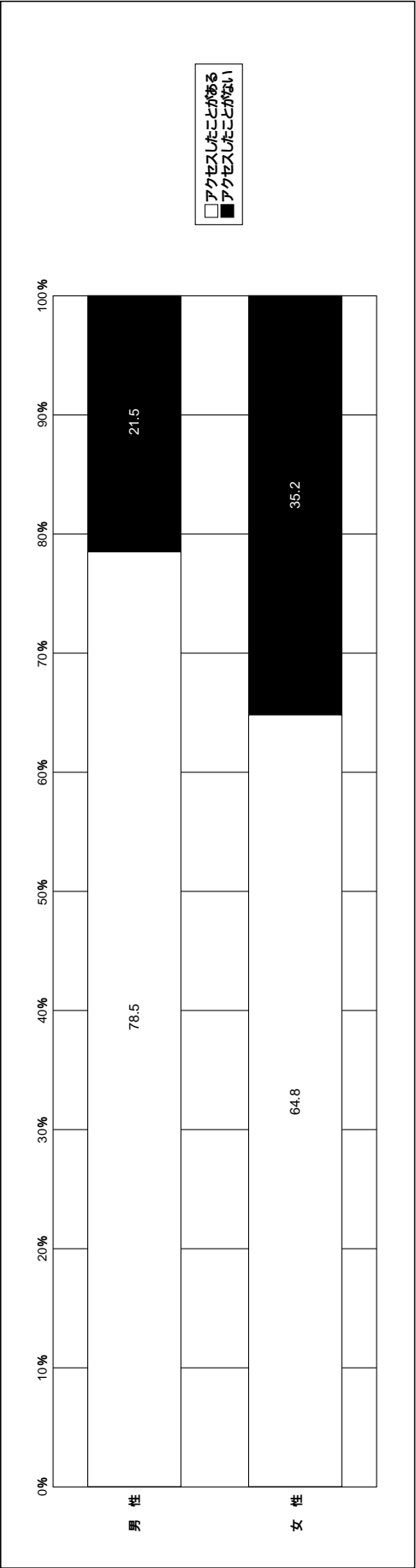
問4 普段、最もよく利用する検索エンジンをあげてください。(一つだけ選んでください)×性別



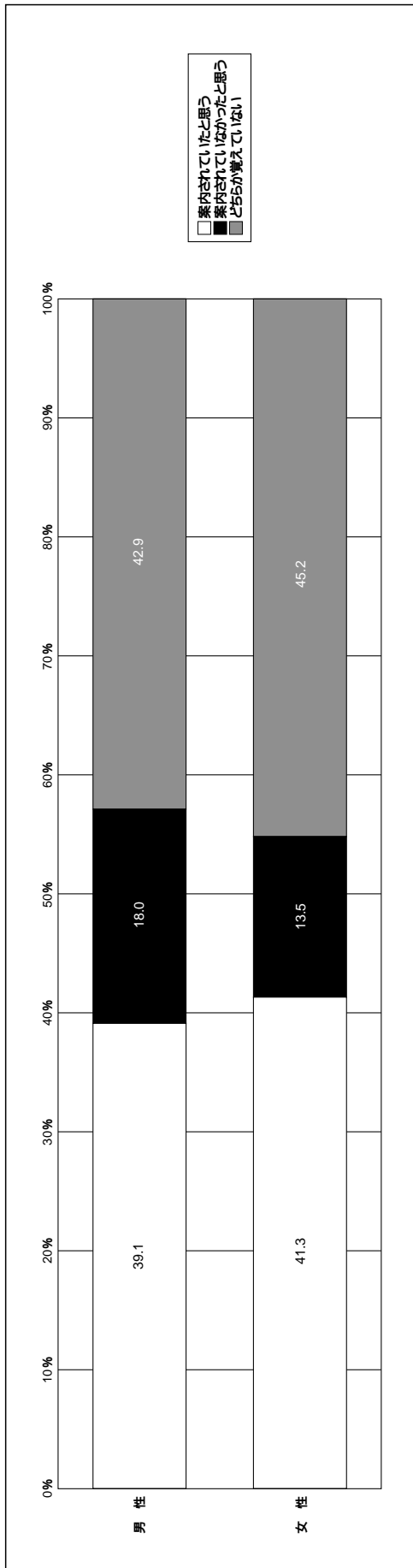
問5 都道府県または市町村の自治体のサイトへアクセスする(URLを探す)方法はご存知ですか? × 性別



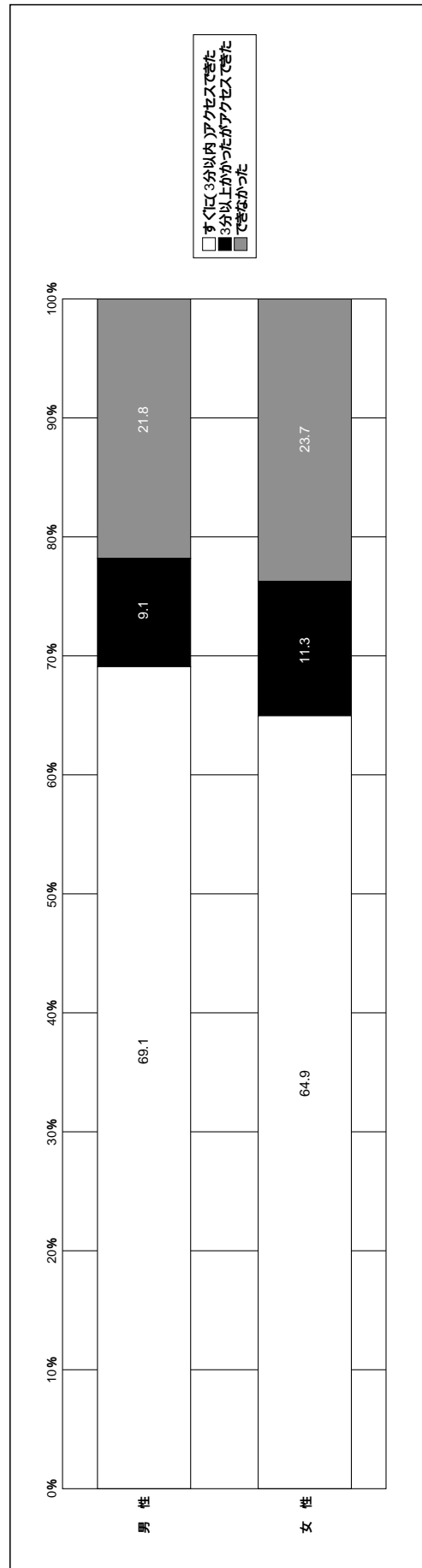
問6 都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスしたことがありますか? × 性別



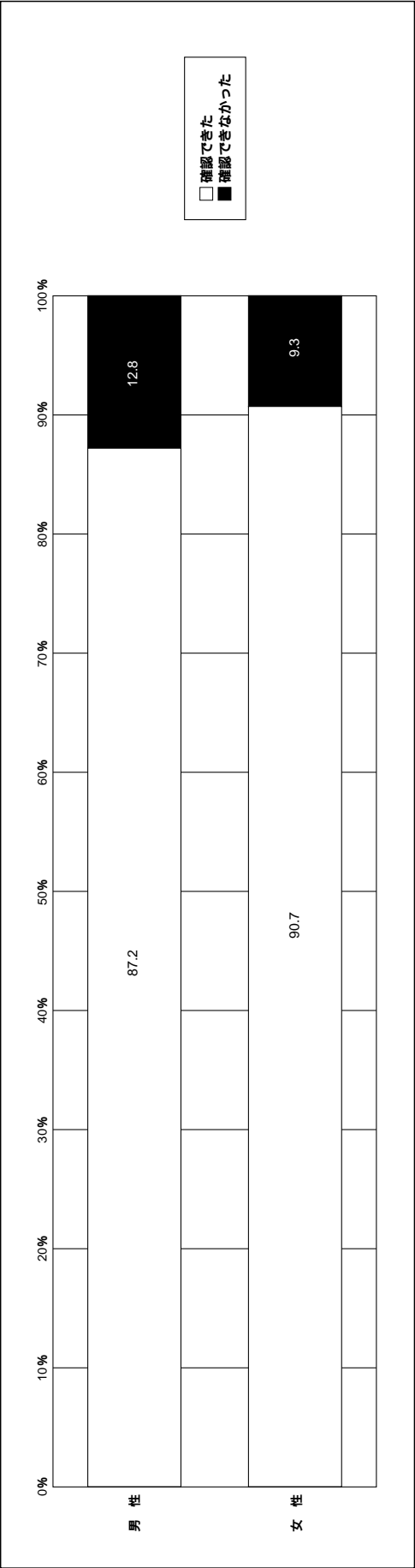
問7 その時、医療機関に関する情報が案内されていたかどうか覚えていますか? × 性別



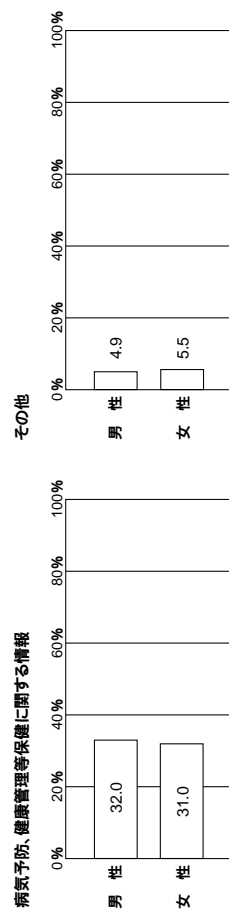
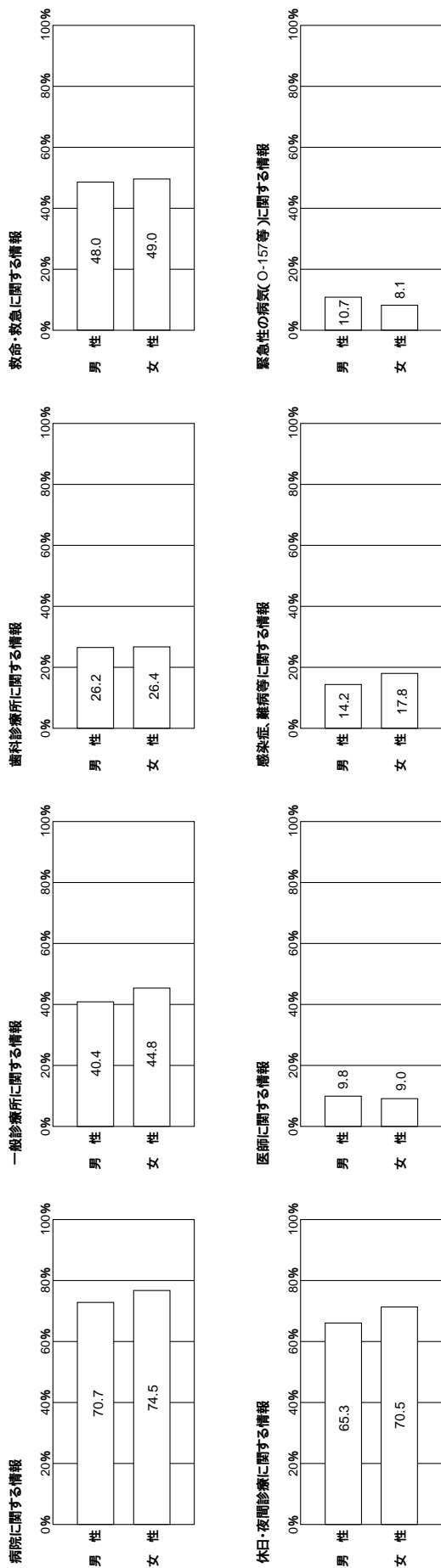
問8 あなたが居住する都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスできましたか?(上の説明を必ずお読みください) × 性別



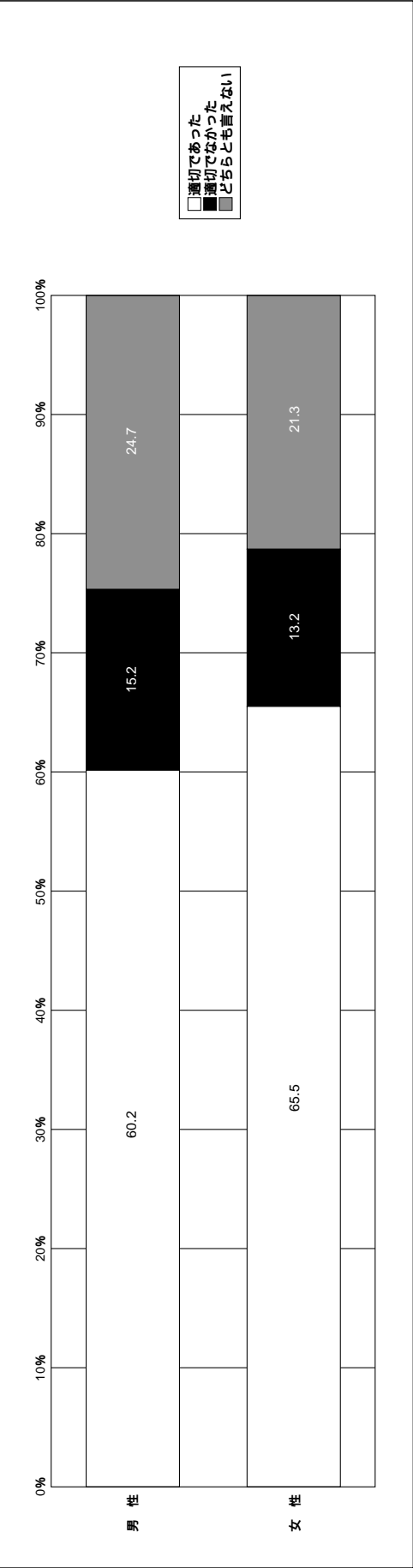
問10 上記のサイトにアクセスして、医療機関に関する情報を何か確認できましたか? × 性別



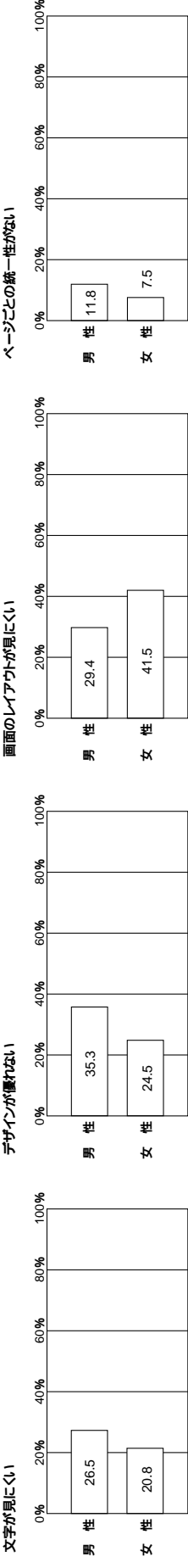
問11 どのような情報が確認できましたか?(いくつでも選んでください)×性別



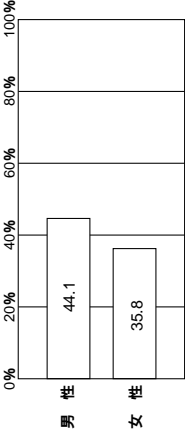
問14 文字、デザイン、画面のレイアウト等の情報の提供方法は適切でしたか？ × 性別



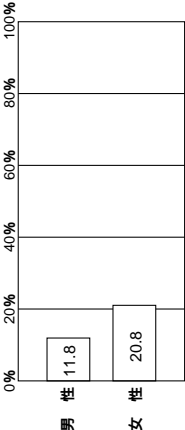
問15 「適切でなかった」理由は(いくつでも選んでください) × 性別



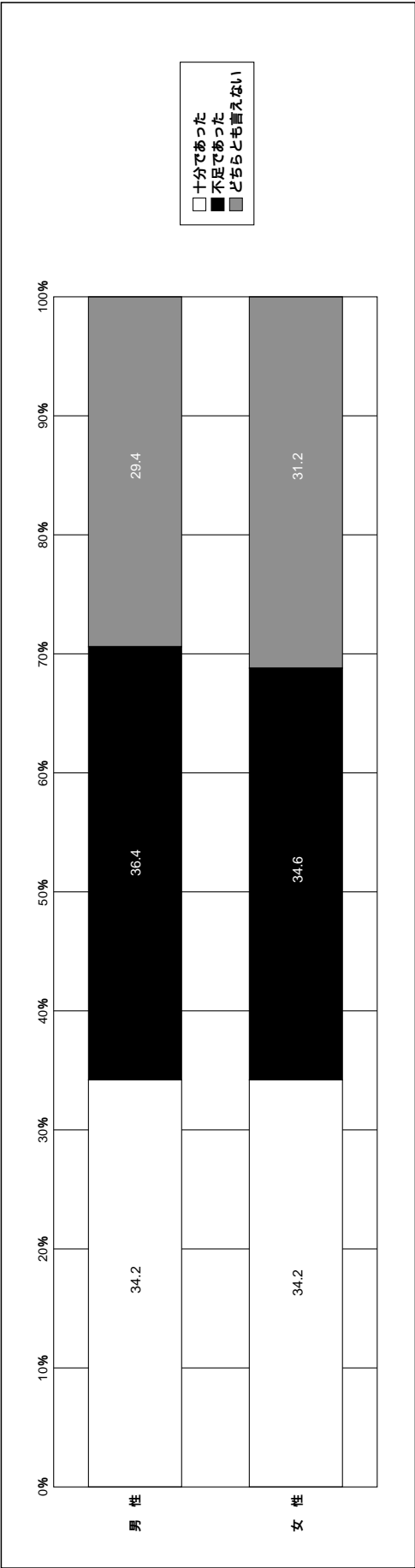
情報がよく整理されていない



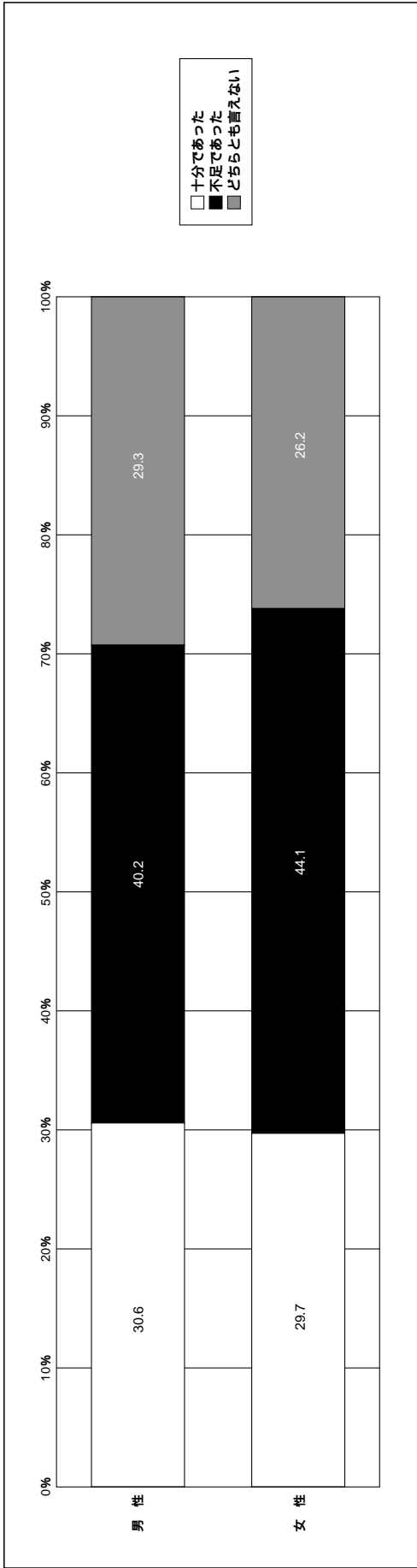
その他



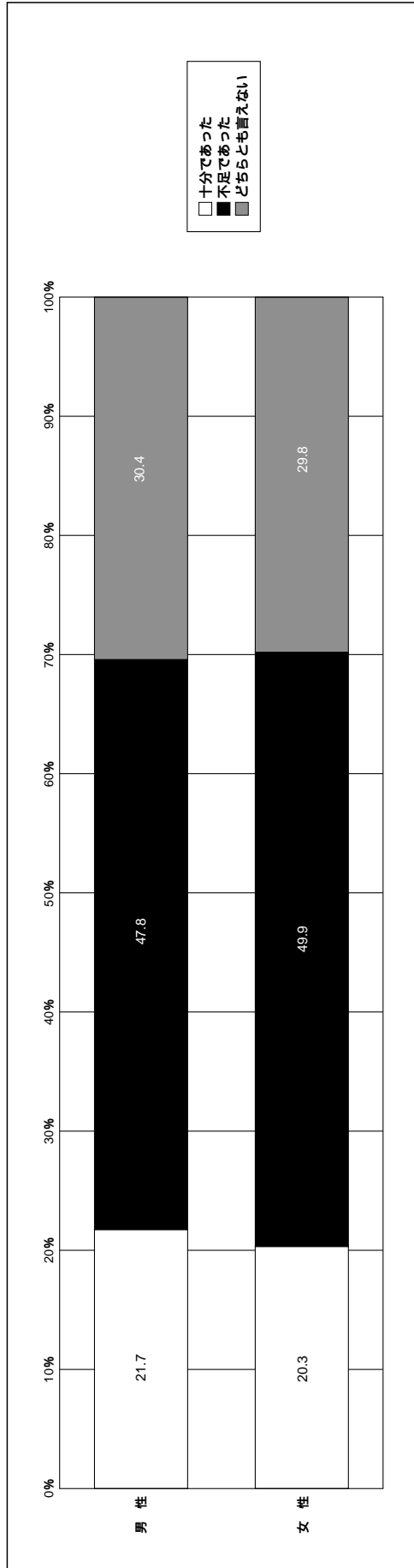
問16 提供される情報は十分でしたか？
問16-1 病院に関する情報 × 性別



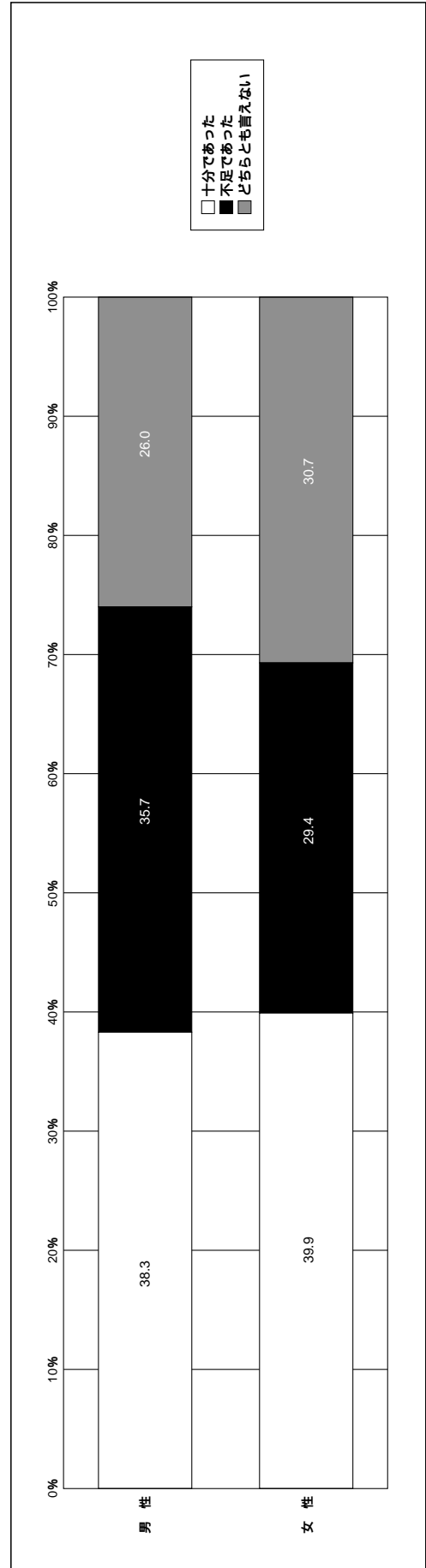
問16-2 一般診療所に関する情報 × 性別



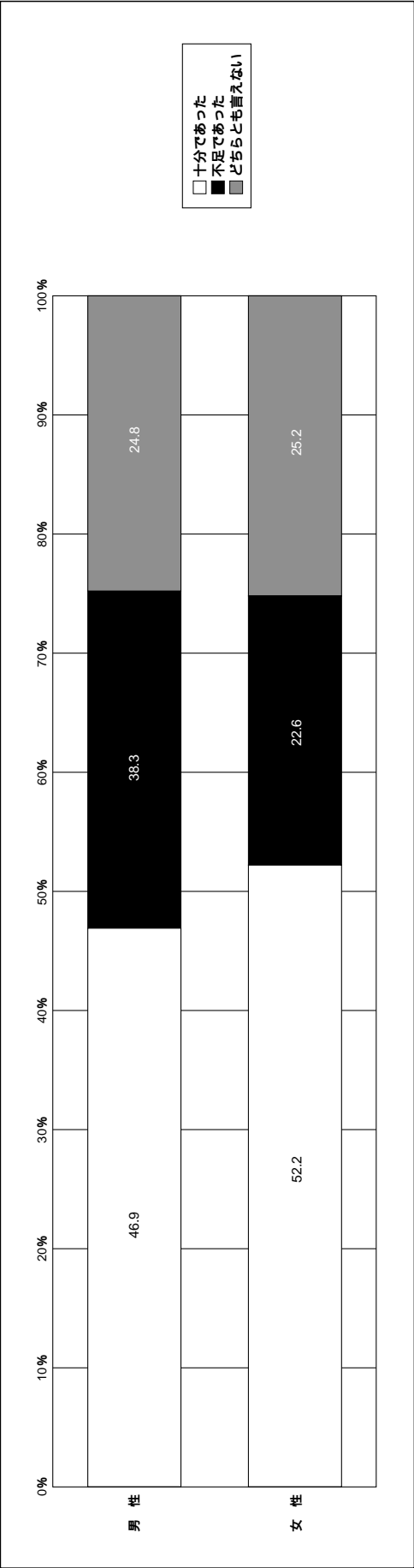
問16-3 歯科診療所に関する情報 × 性別



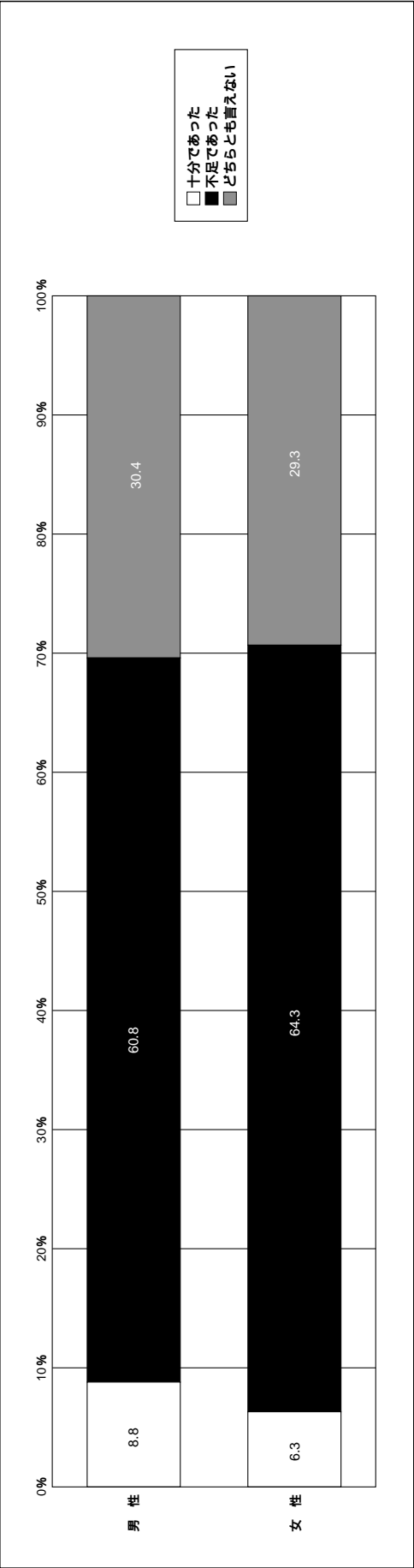
問16-4 救命・救急に関する情報 × 性別



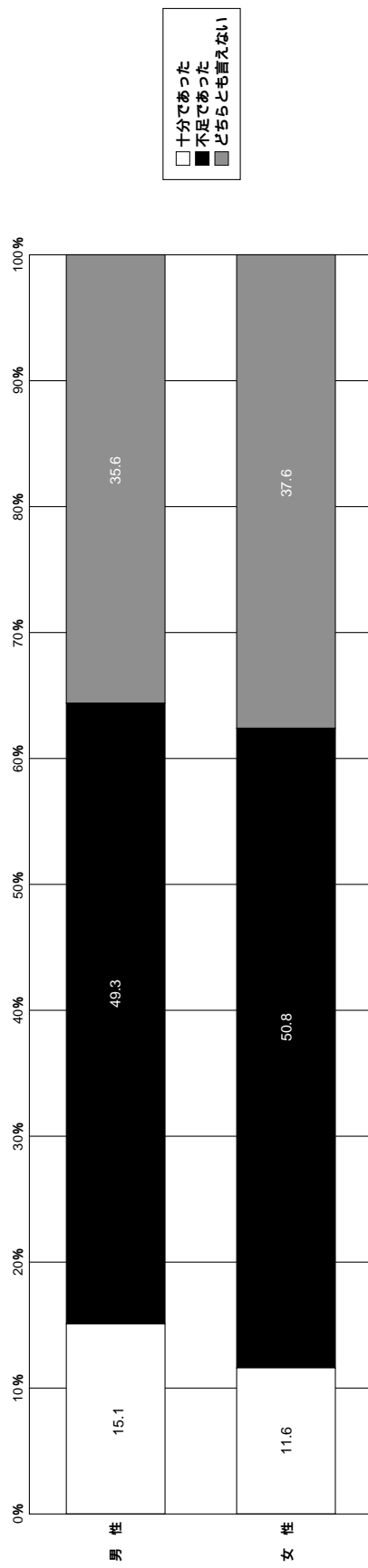
問16-5 休日・夜間診療に関する情報 × 性別



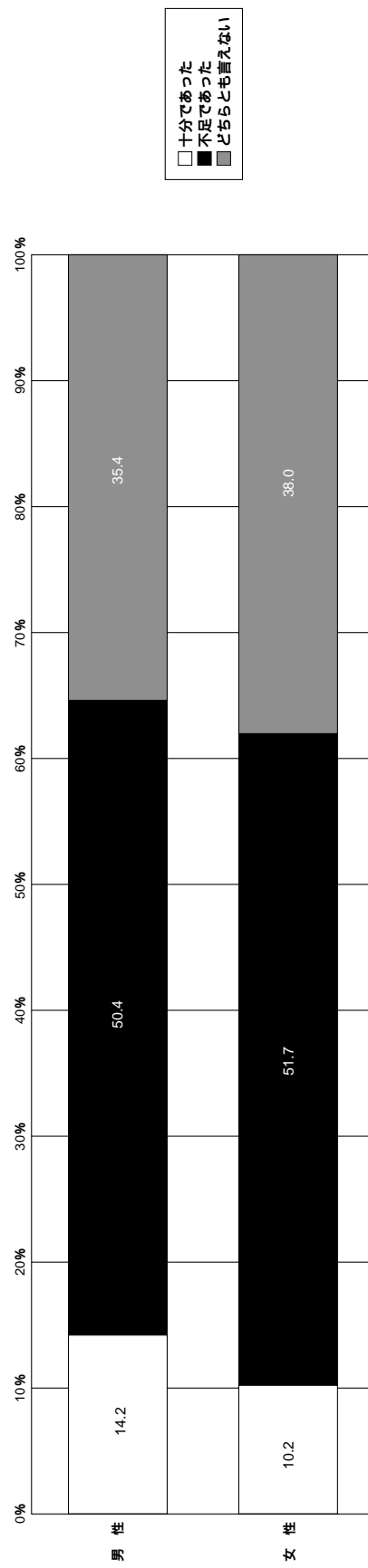
問16-6 医師に関する情報 × 性別



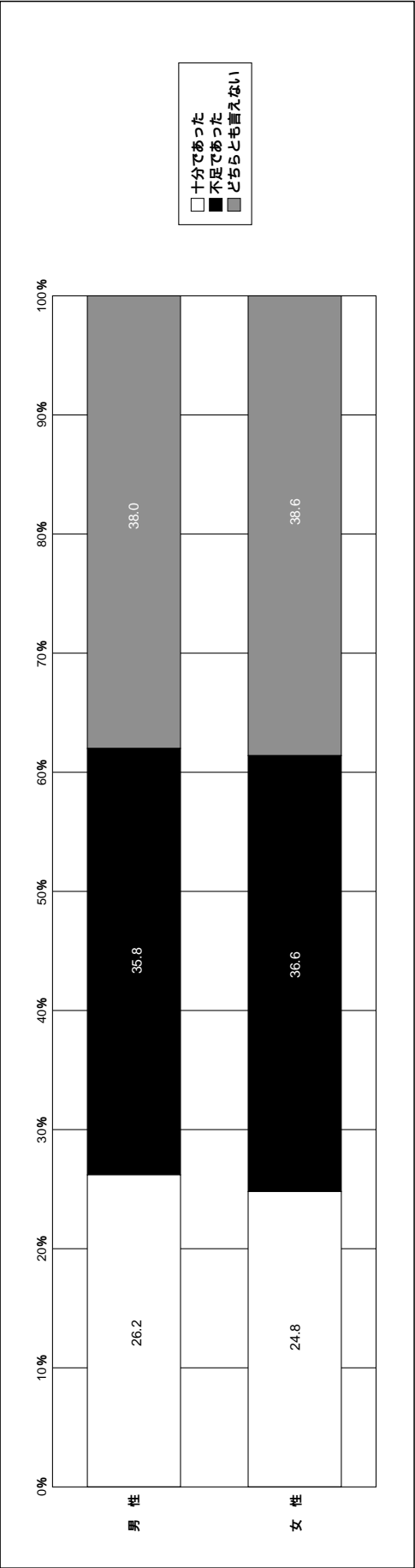
問16-7 感染症、難病等に関する情報 × 性別



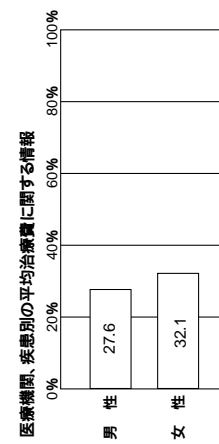
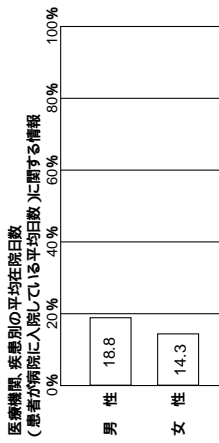
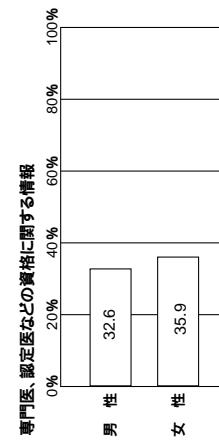
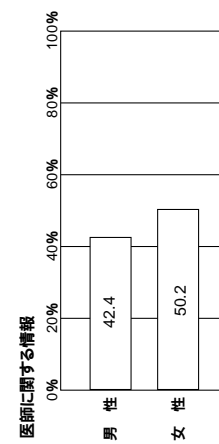
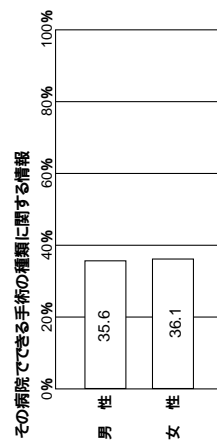
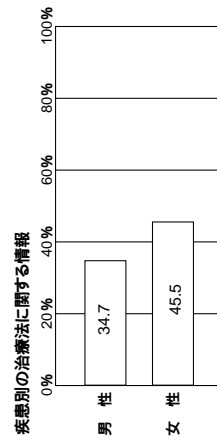
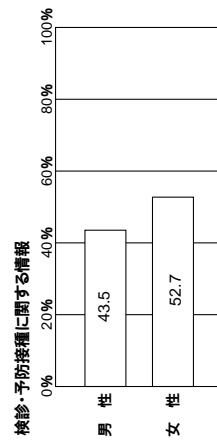
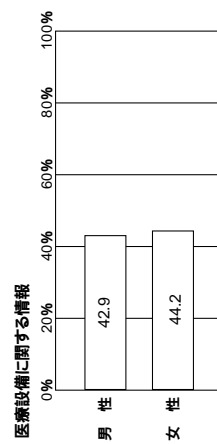
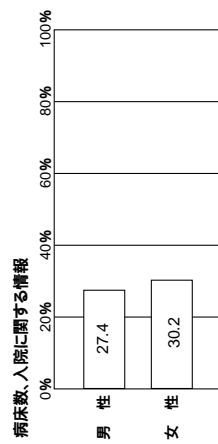
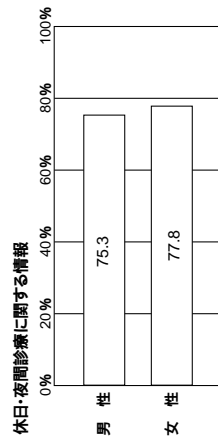
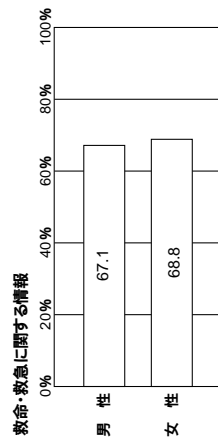
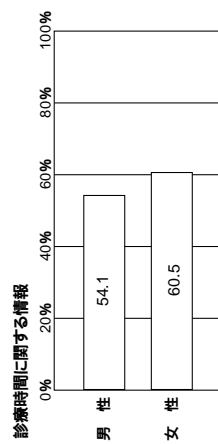
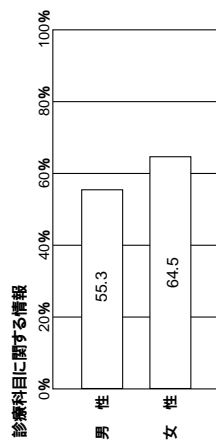
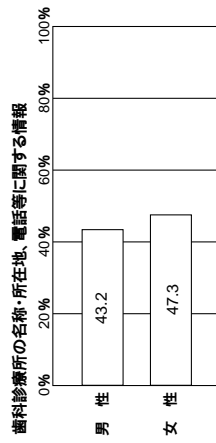
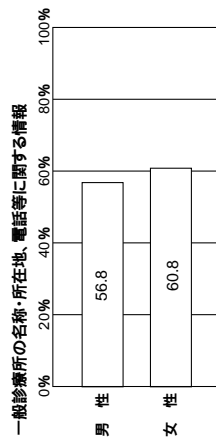
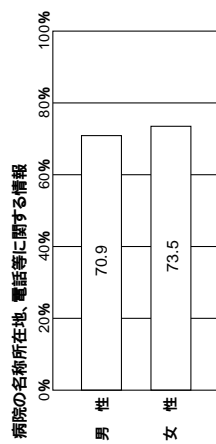
問16-8 緊急性の病気(〇-157等)に関する情報 × 性別

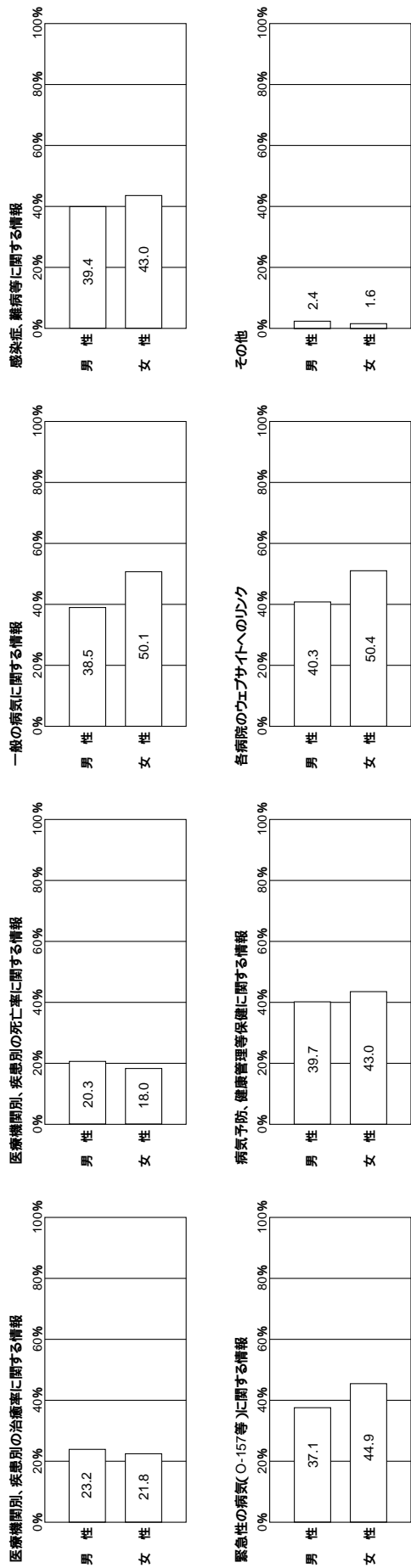


問16-9 病気予防、健康管理等保健に関する情報 × 性別

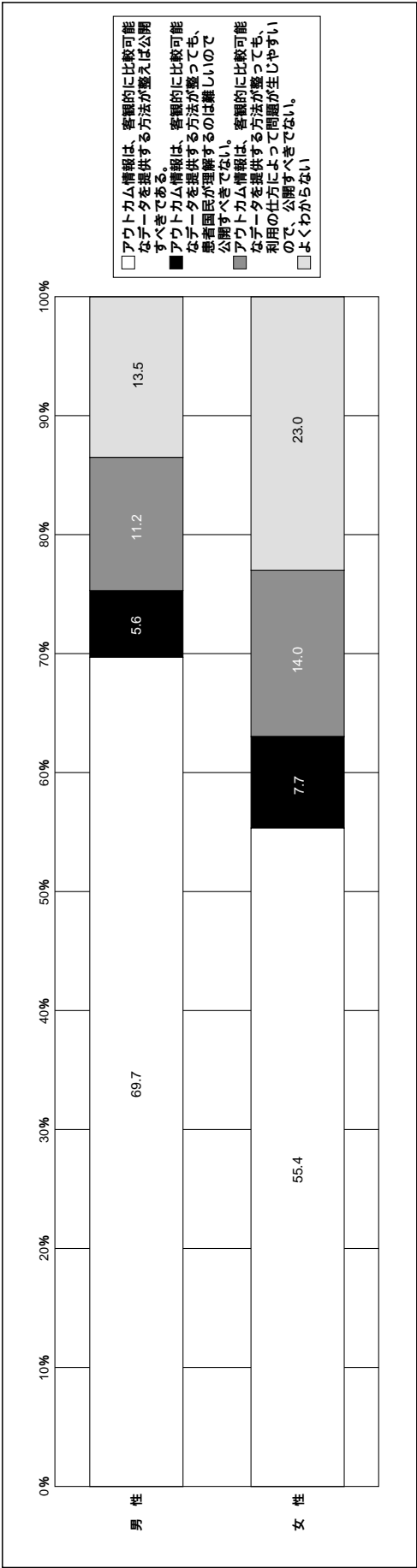


問17 今後、都道府県または市町村の自治体の公的機関がインターネット上で提供を充実していくべきだと思うと思われる情報をあげてください。(いくつでも選んでください)×性別



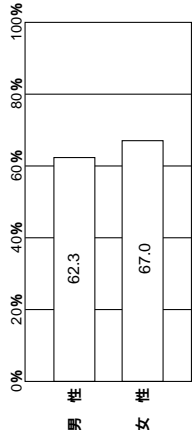


問18 病気の治癒率、患者の死亡率等の結果に関する情報(いわゆるアウトカム情報)の公開についてうかがいます。(一つだけ選んでください)×性別

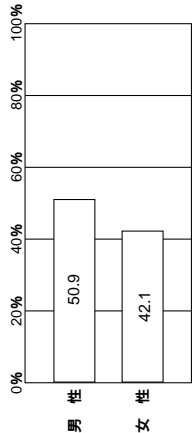


問19 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報の公開は何に役立つと思いますか?重要だと思われるものを二つまで選んでください。×性別

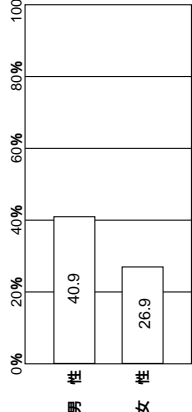
病院や医師の選択に役立つ。



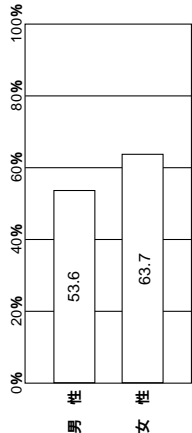
病院の医療機能の向上に役立つ。



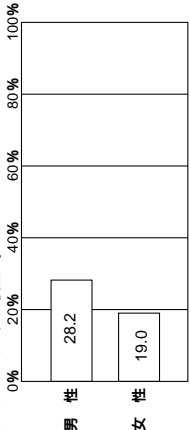
医師の技術の向上に役立つ。



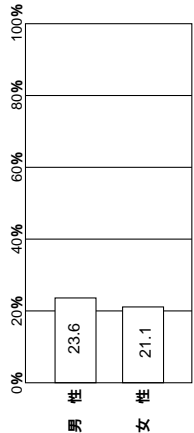
医療ミスや医療事故の防止に役立つ。



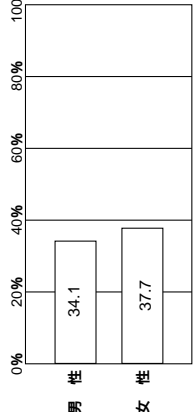
診断・治療法の科学的根拠となる情報のデータベースづくりに役立つ。



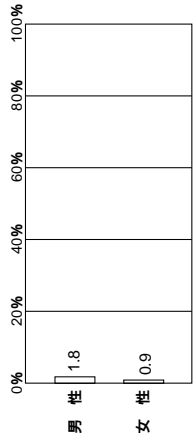
地域の疾患の傾向や医療政策の効果が見える。



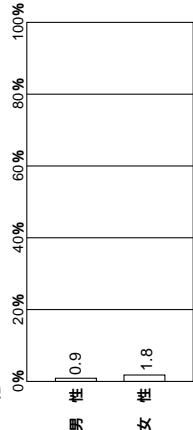
患者・国民の医療への関心を高めるのに役立つ。



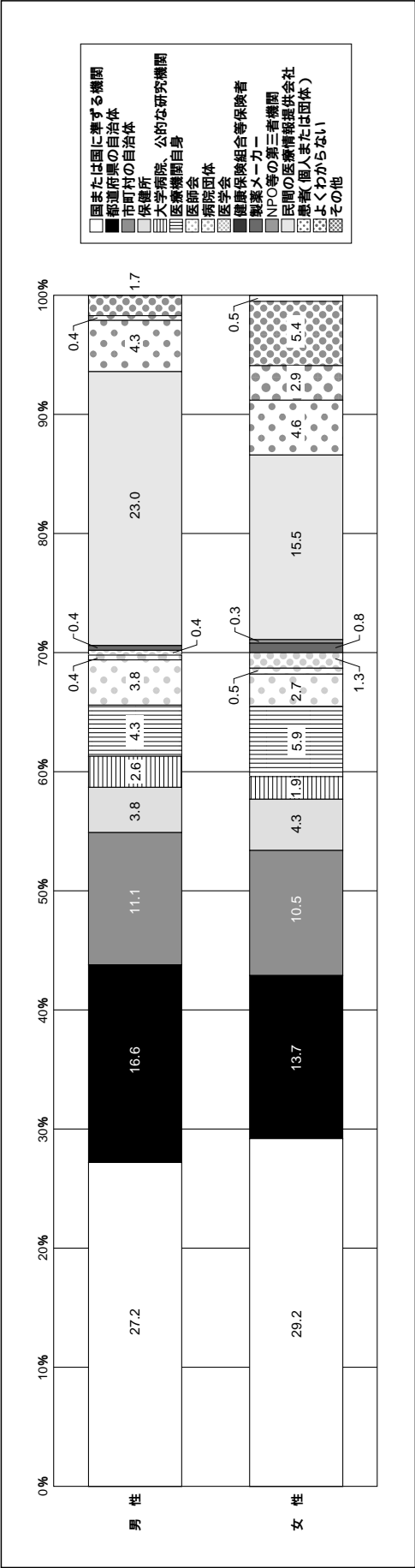
よくわからない



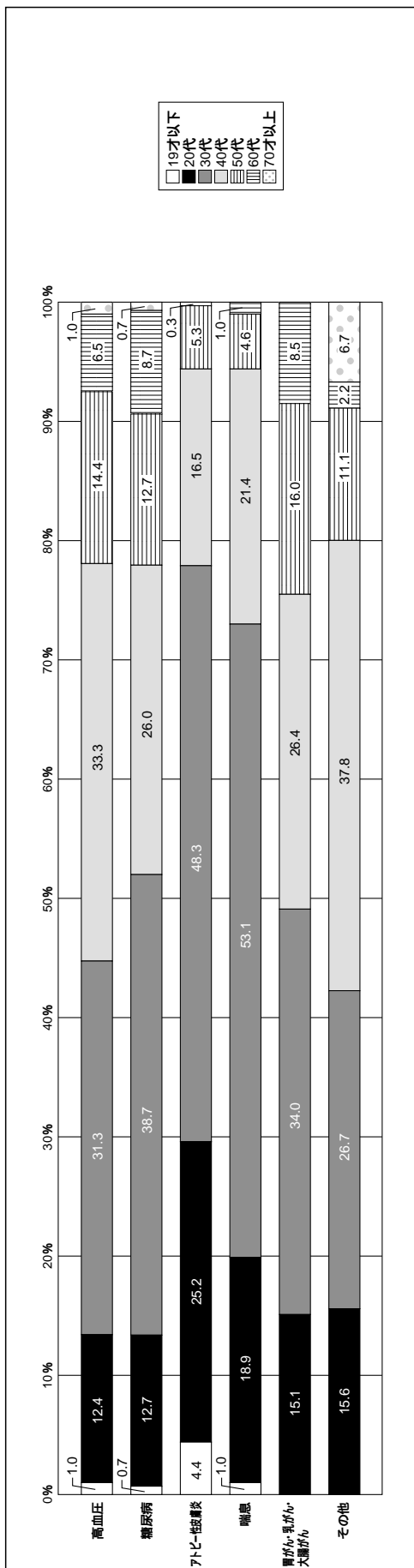
その他



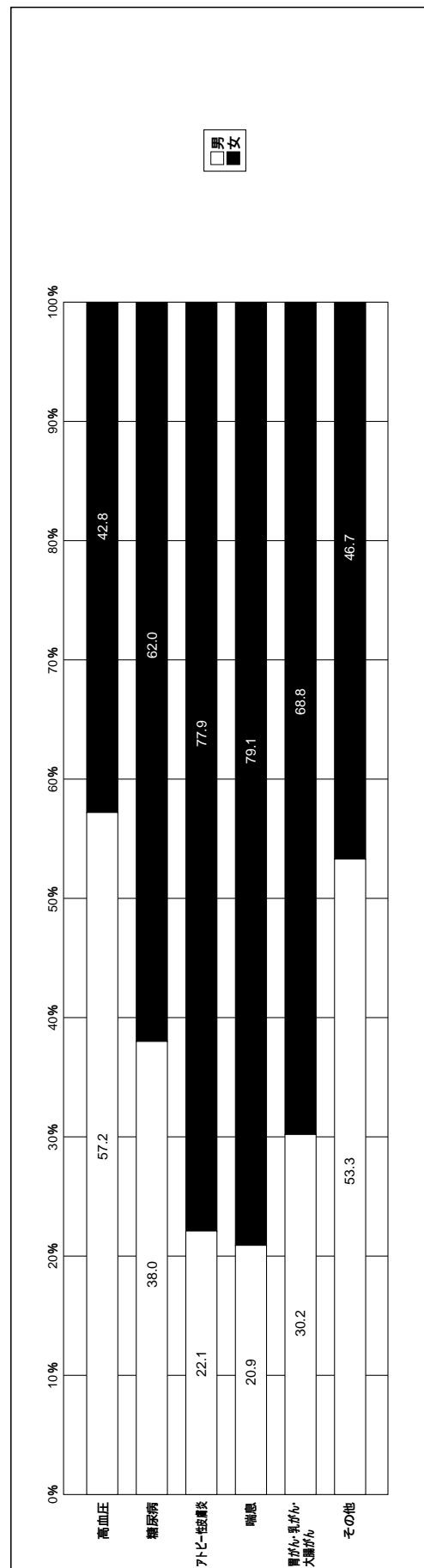
問20 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報は、どこが提供するのが一番適当だと思われるか？(一つだけ選んでください)×性別



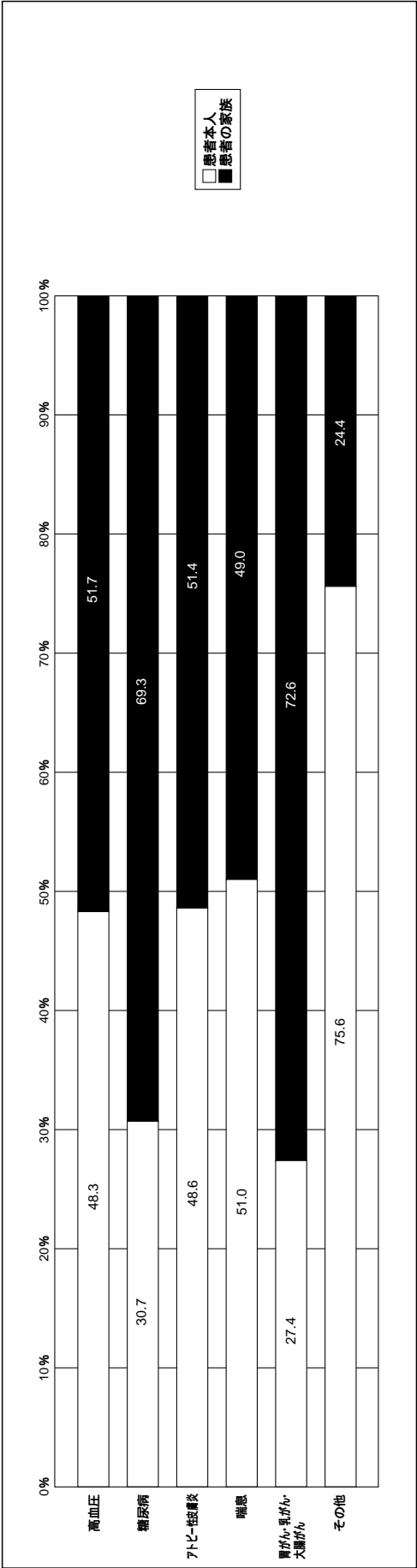
年齢×疾患の種類



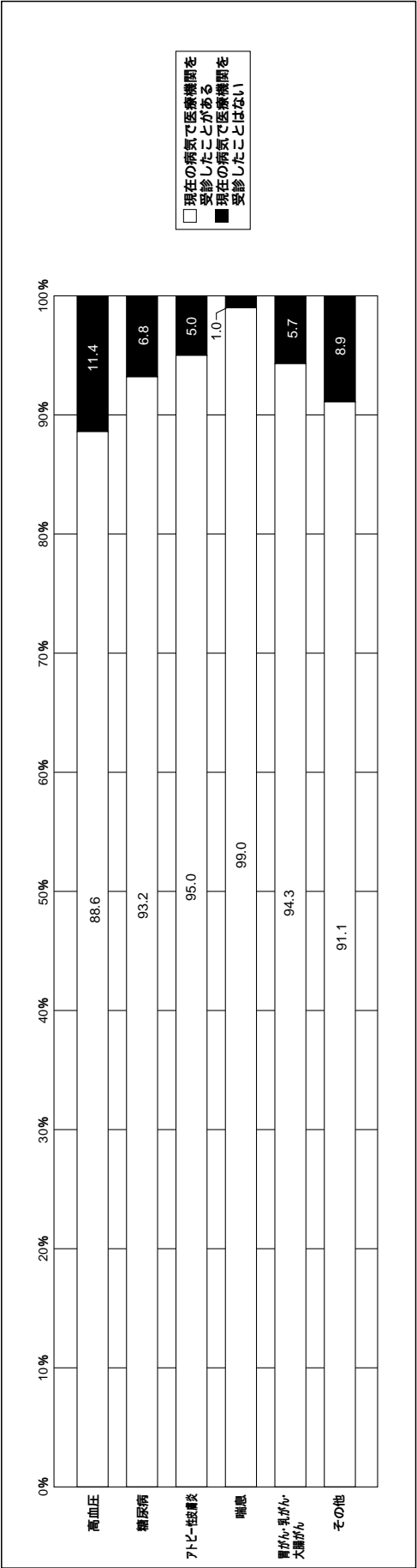
性別×疾患の種類



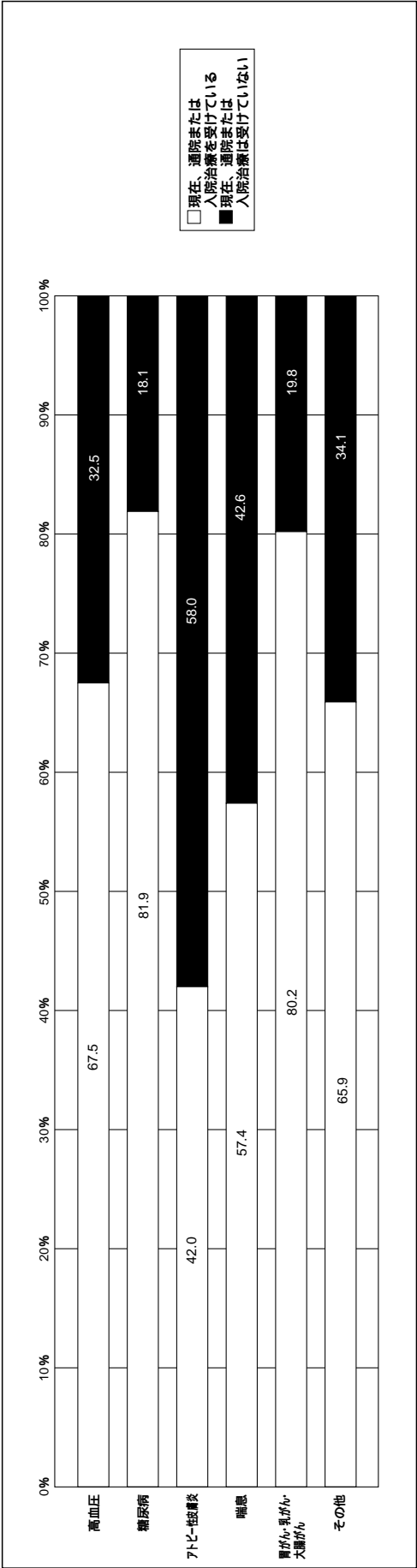
立場×患者の種類



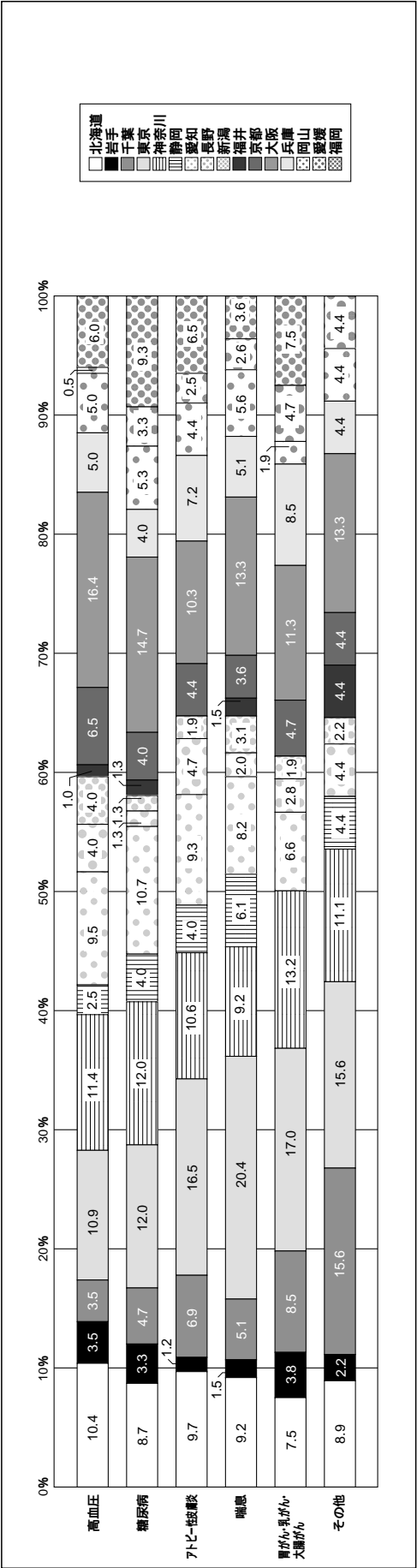
受診の有無×患者の種類



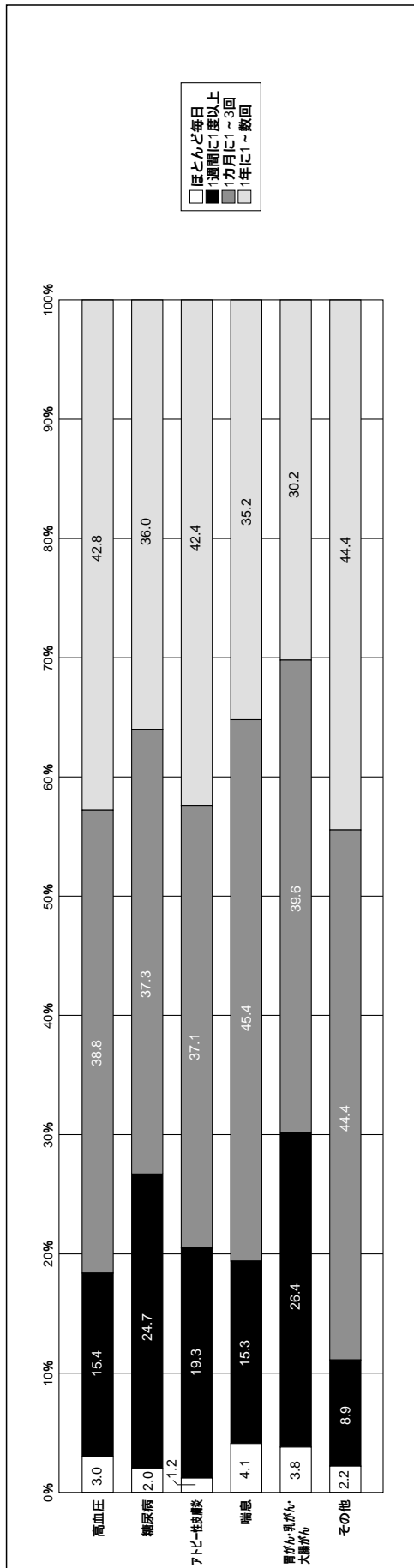
治療の有無×疾患の種類



あなたが居住されている都道府県は?(アンケート対象者は16の都道府県に限定)×疾患の種類



問1 インターネットを利用して医療情報(病気や医療機関に関するさまざまな情報)をどのくらいの頻度で利用されていますか? × 疾患の種類

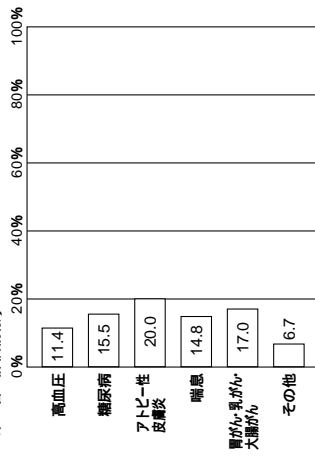
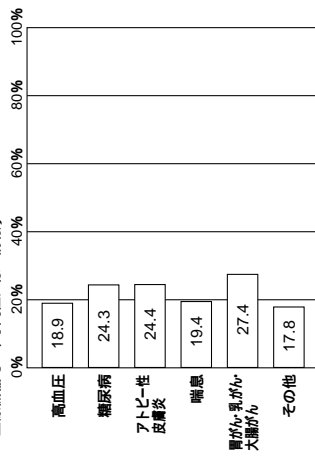
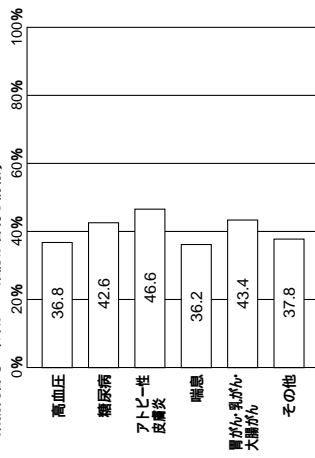


問2 利用されている情報はどのようなものですか(いくつでも選んでください) × 疾患の種類

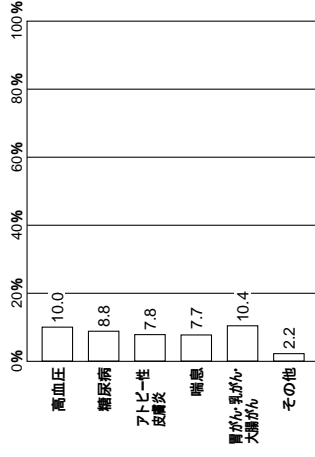
医療機関に関する情報(住所、診療科目、提供されるサービス、業務内容等の、外からの確認が容易な情報)

医療機関に関する情報(得意にしている疾患、登録している医療機器等の、専門性に係る情報)

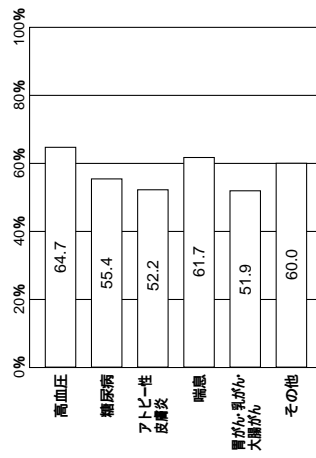
医療機関に関する情報(提供される医療や病院の機能に関する第三者の評価情報)



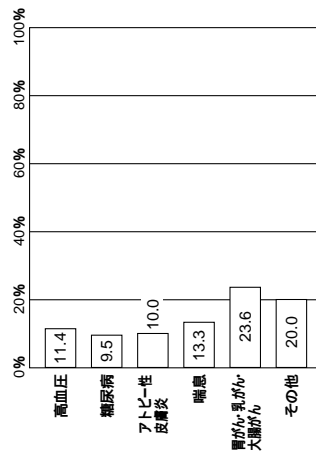
医師に関する情報



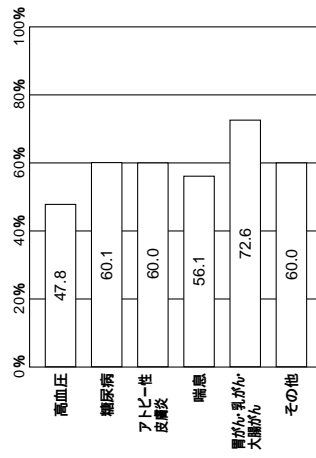
一般の病気に関する情報



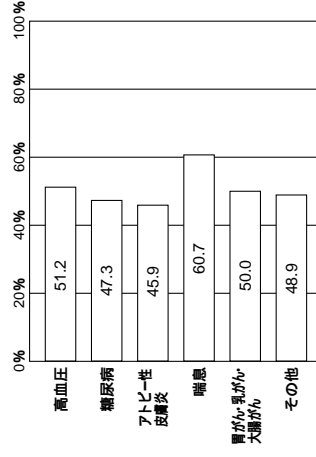
感染症、難病等に関する情報



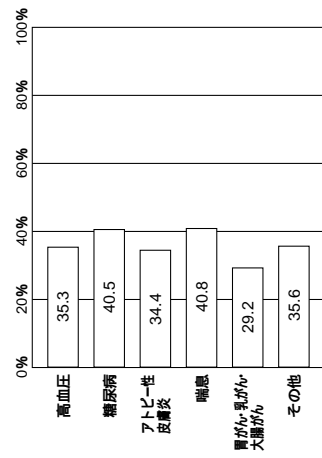
病気の治療法に関する情報



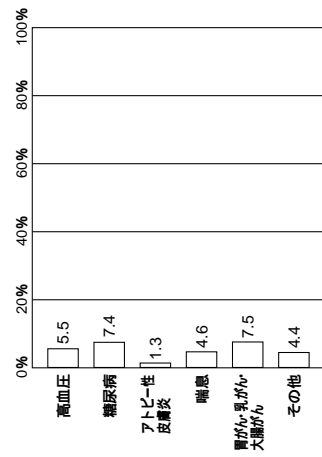
薬に関する情報



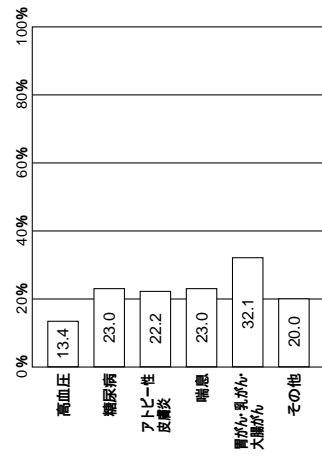
病気予防、健康管理に関する情報



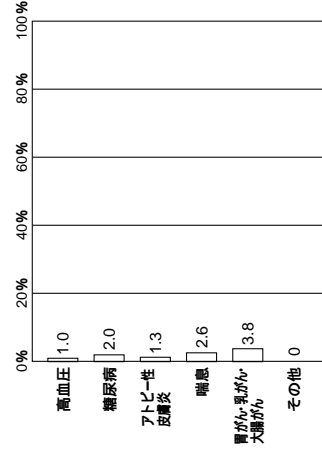
QOL(生活の質)に関する情報



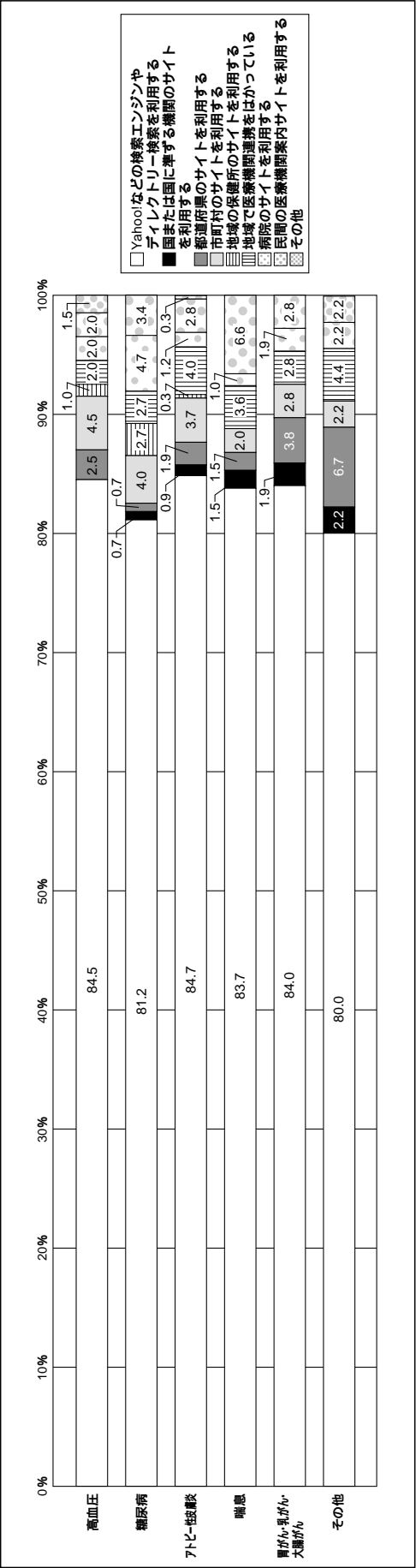
患者の体験情報



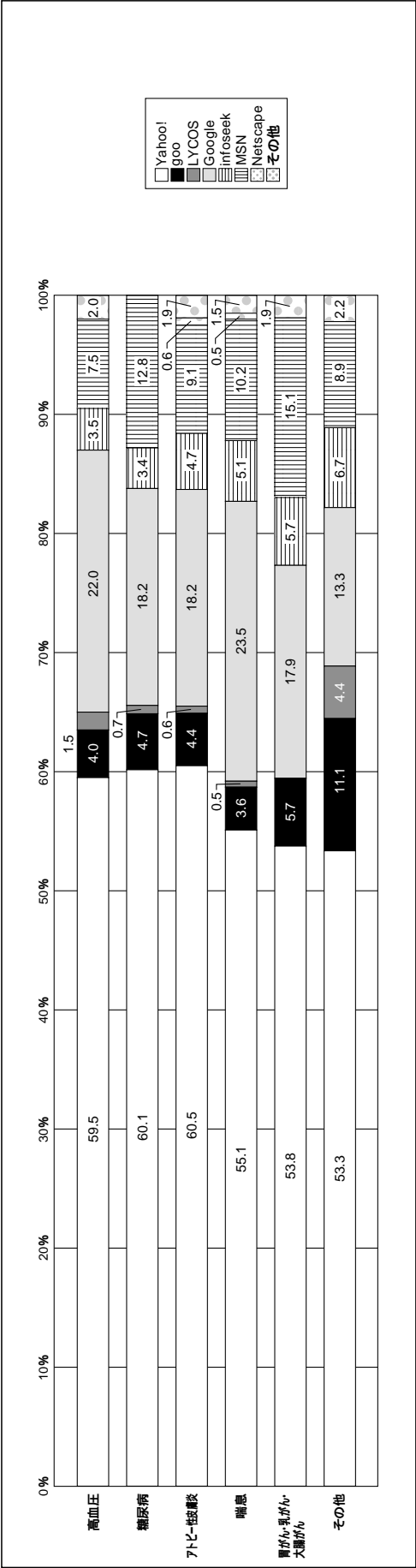
その他



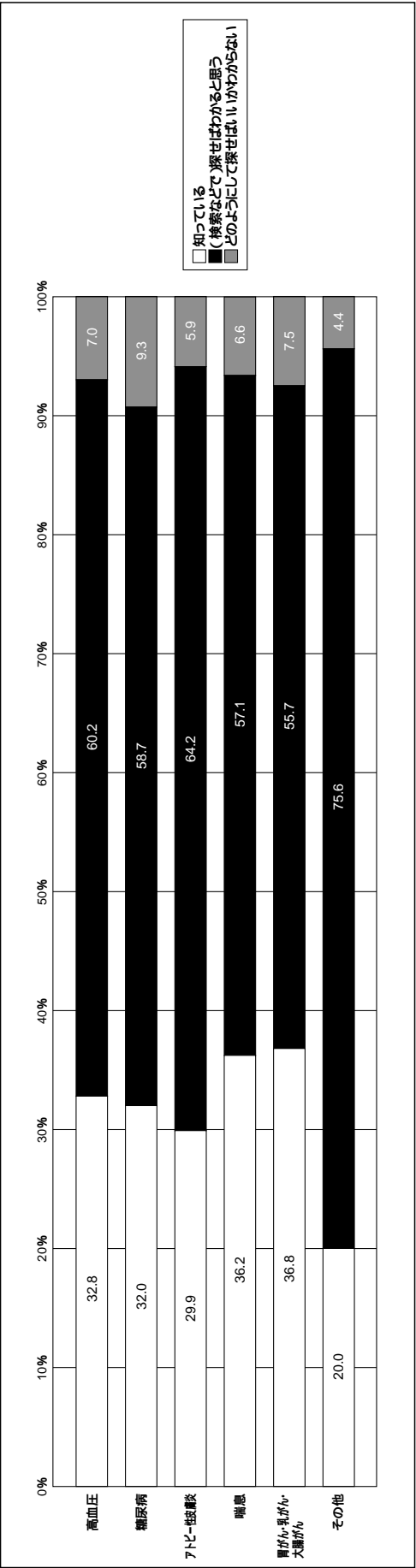
問3 インターネットで、医療情報のうち、医療機関に関する情報を探する場合、どの方法が一番に選ばれますか?(一つだけ選んでください)×疾患の種類



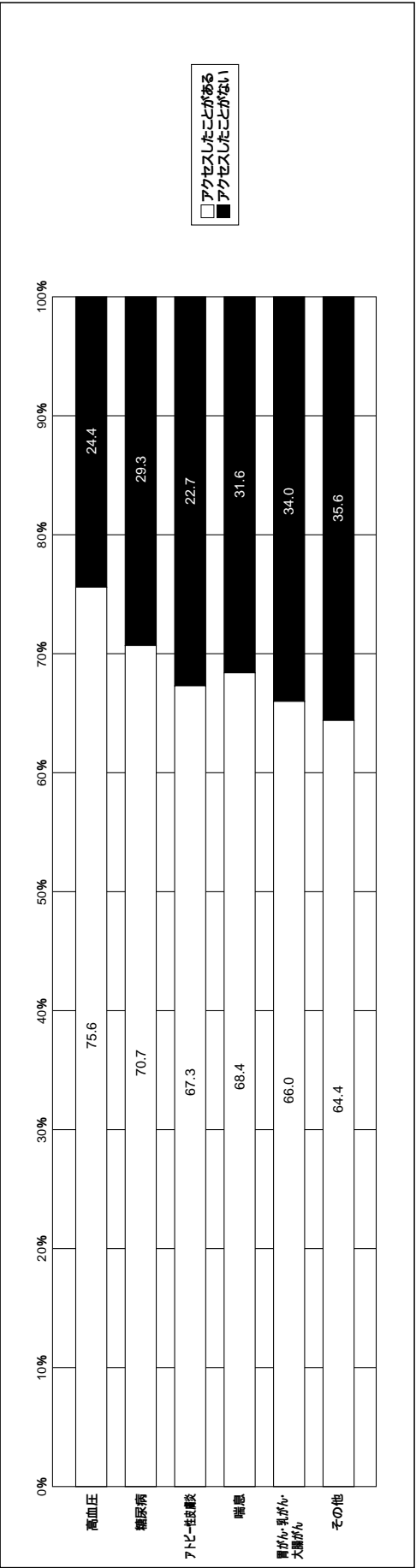
問4 普段、最もよく利用する検索エンジンをあげてください。(一つだけ選んでください)×疾患の種類



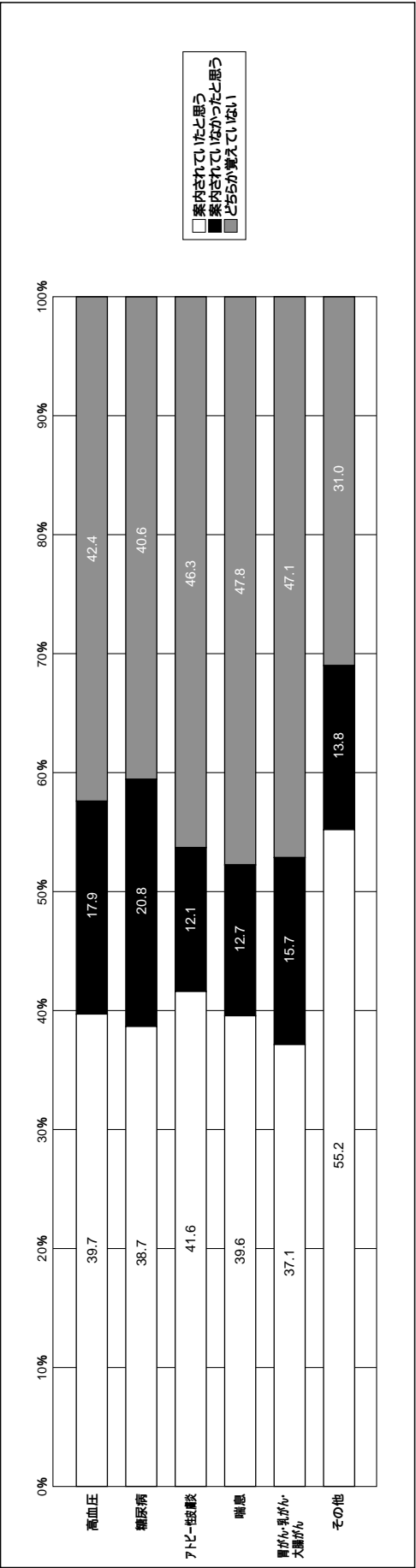
問5 都道府県または市町村の自治体のサイトへアクセスする(URLを探す)方法はご存知ですか? × 疾患の種類



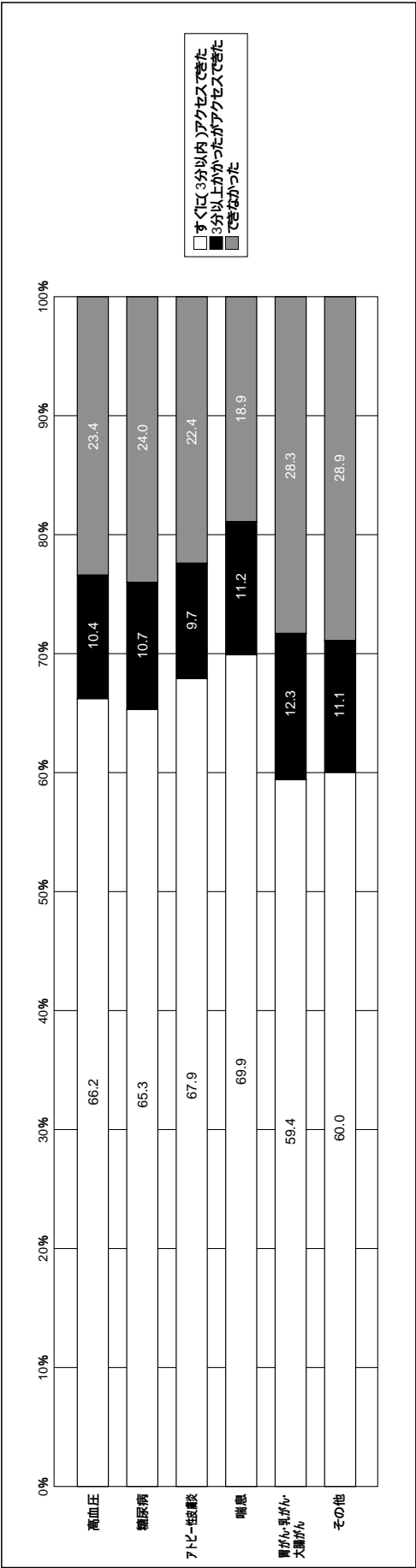
問6 都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスしたことがありますか? × 疾患の種類



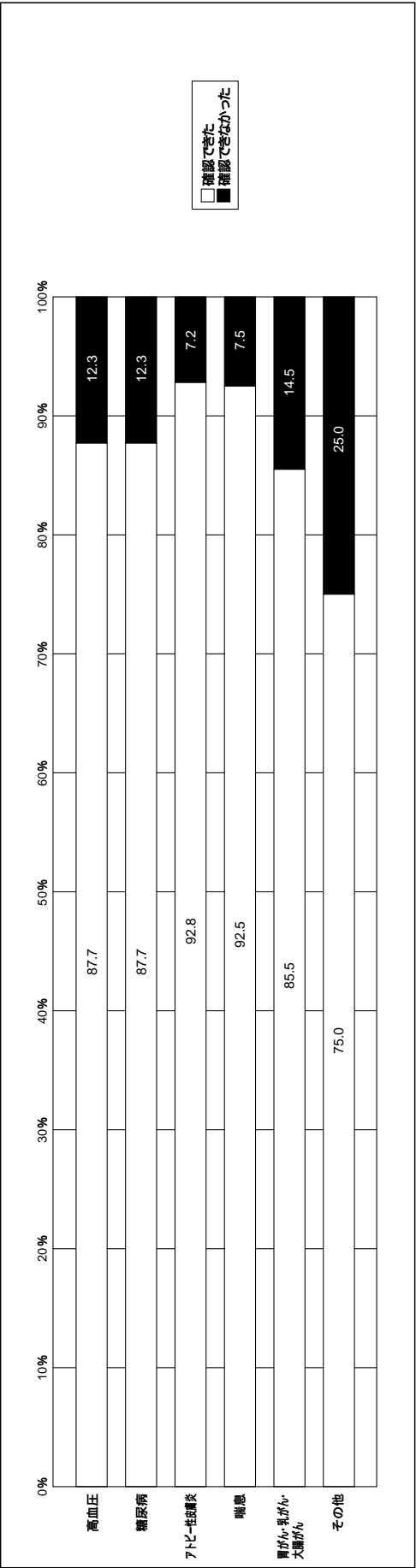
問7 その時、医療機関に関する情報が案内されていたかどうか覚えていますか？×疾患の種類



問8 あなたが居住する都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスできましたか？×上の説明を必ずお読みください！×疾患の種類

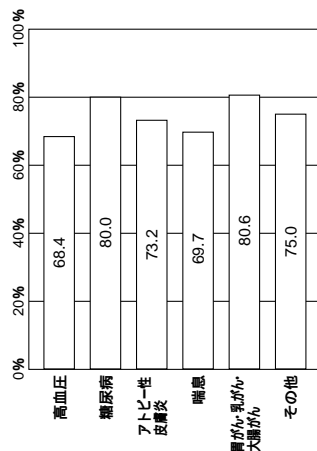


問10 上記のサイトにアクセスして、医療機関に関する情報を何か確認できましたか？×疾患の種類

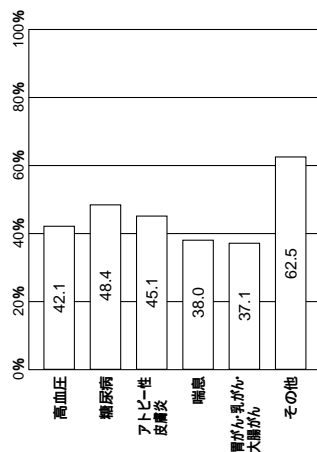


問11 どのような情報が確認できましたか?(いくつでも選んでもください)×疾患の種類

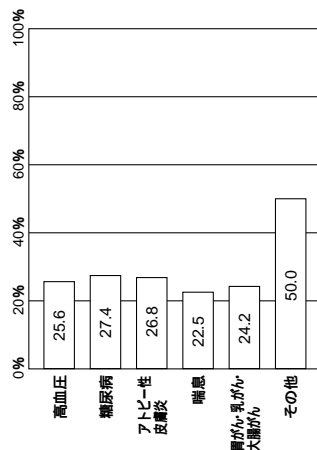
病院に関する情報



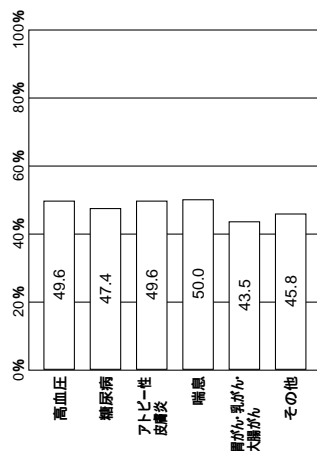
一般診療所に関する情報



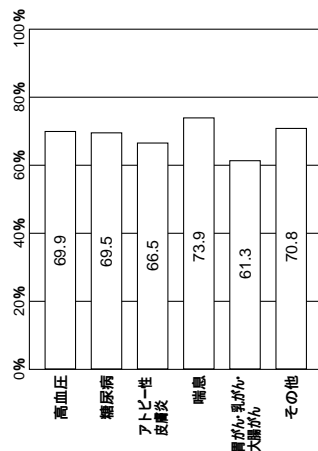
歯科診療所に関する情報



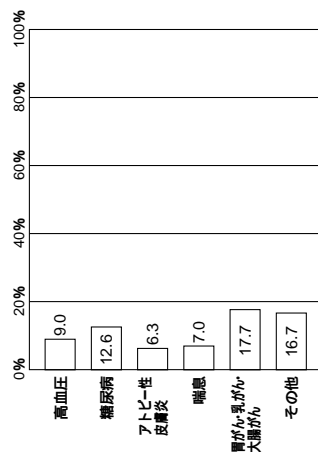
救命・救急に関する情報



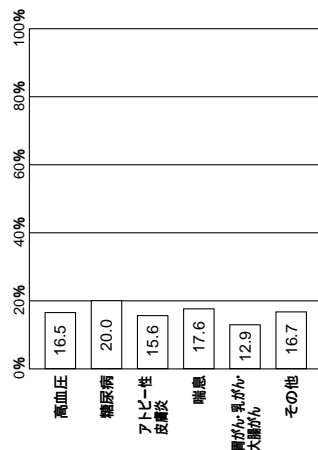
休日・夜間診療に関する情報



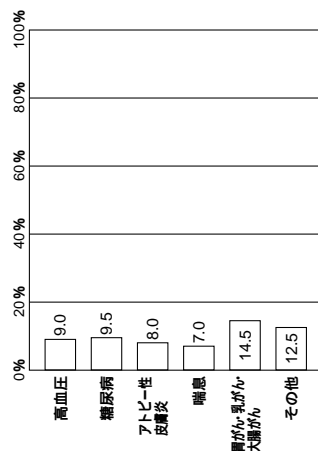
医師に関する情報



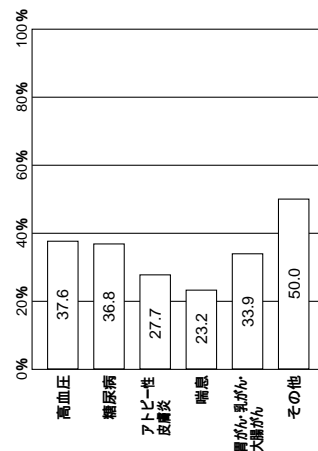
感染症、難病等に関する情報



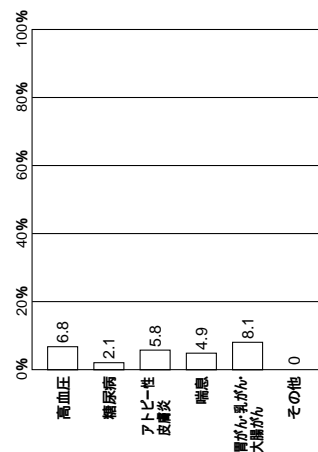
緊急性の病状(0-157等)に関する情報



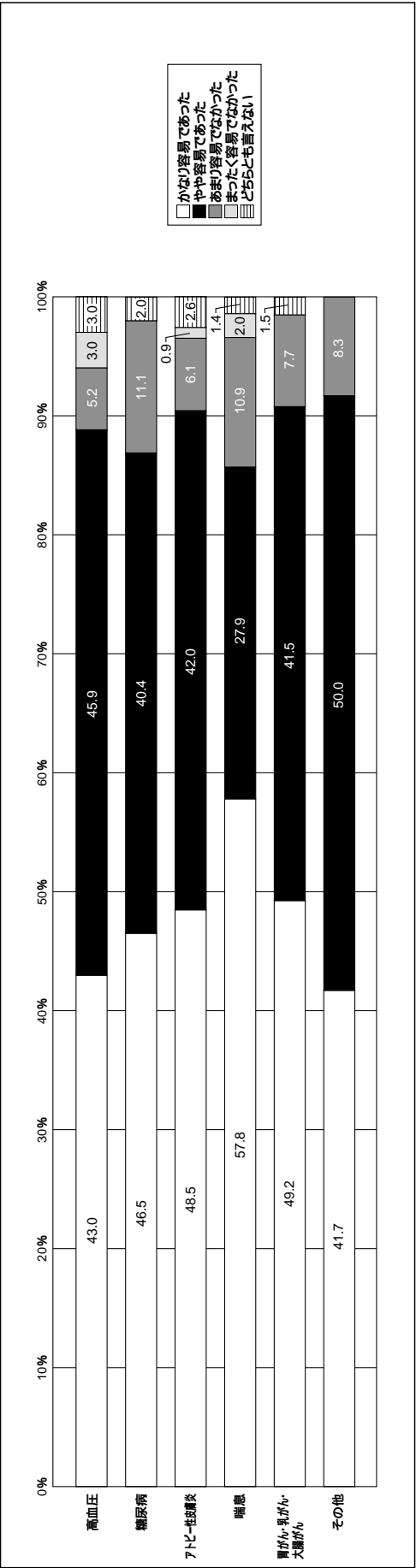
病気予防、健康管理等保健に関する情報



その他

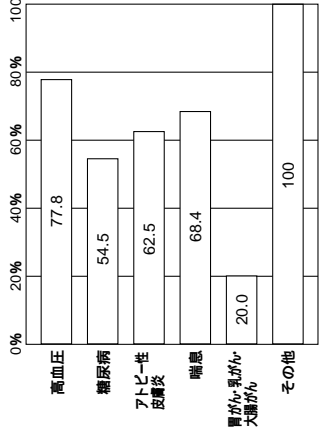


問12 全体的に情報へのアクセスは容易でしたか? × 疾患の種類

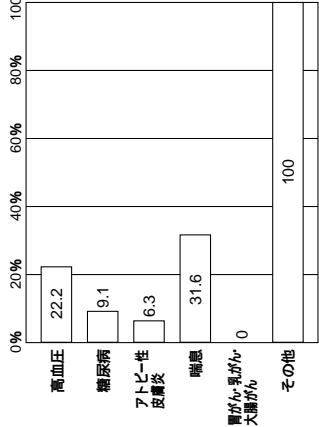


問13 「容易でなかった」理由は(いくつでも選んでください)× 疾患の種類

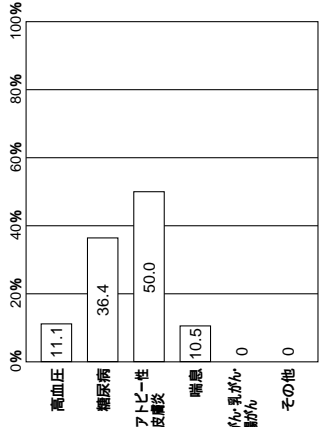
トップページからの案内がかりにくい



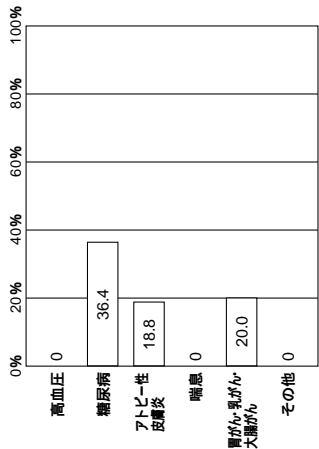
リンクのボタンが多すぎる



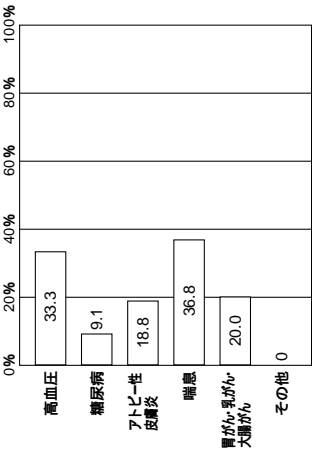
デザインにまともさがなく情報が探しにくい



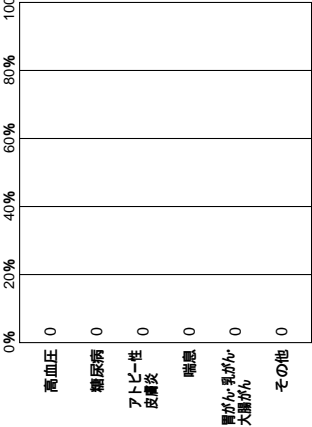
1ページの情報量が多すぎる



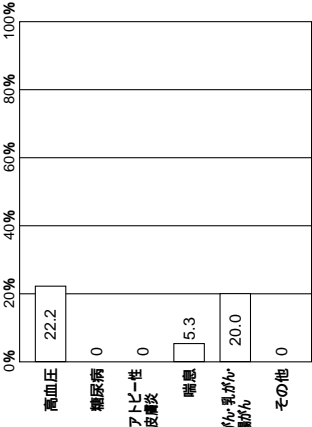
目的の情報へたどりつくページの移動 (マウスのクリック)が多すぎる



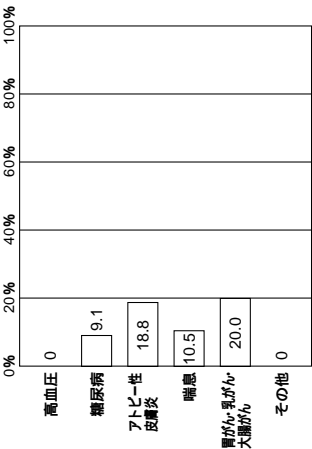
元のページへ戻れず迷子になった



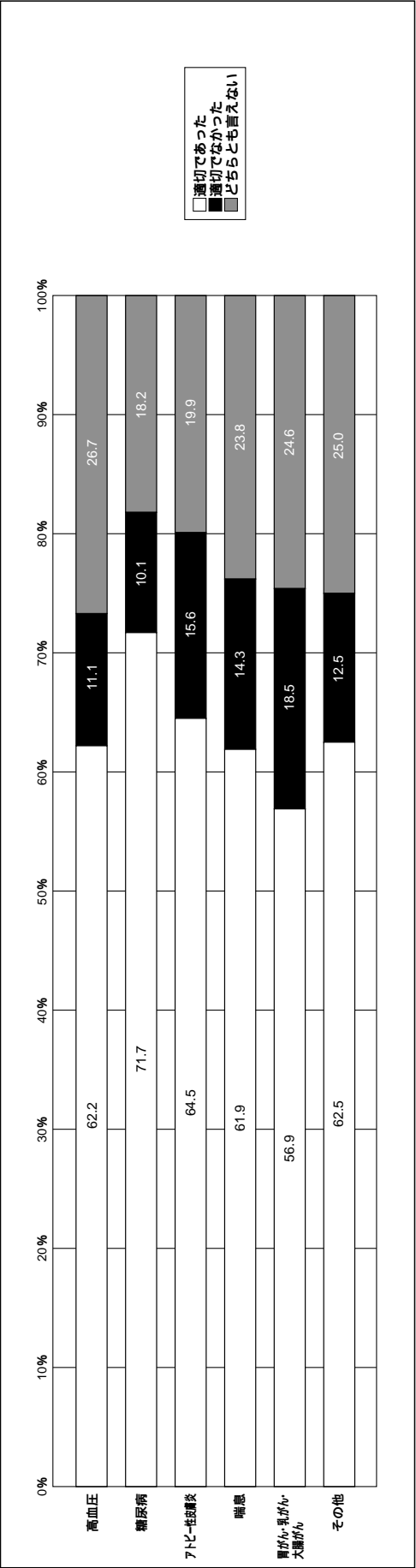
検索機能が複雑すぎる



その他

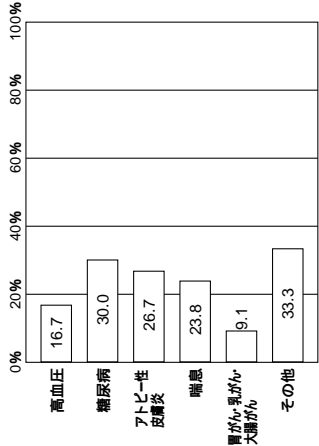


問14 文字、デザイン、画面のレイアウト等の情報の提供方法は適切でしたか? × 疾患の種類

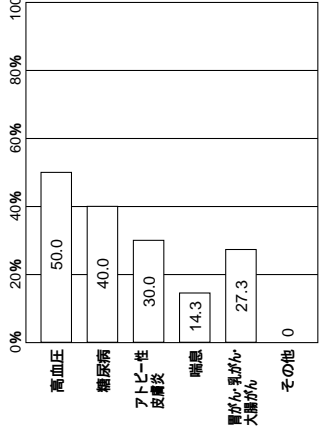


問15 「適切でなかった」理由は?(いくつでも選んでも選んでください)×疾患の種類

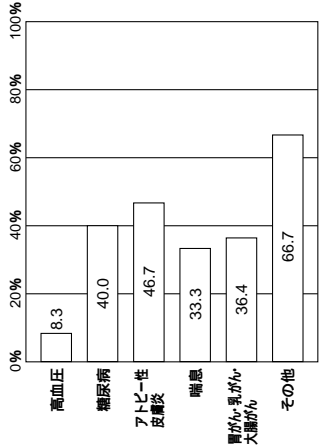
文字が見にくい



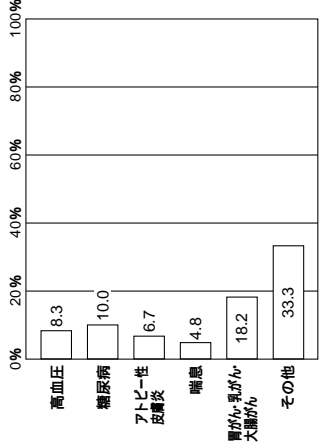
デザインがわからない



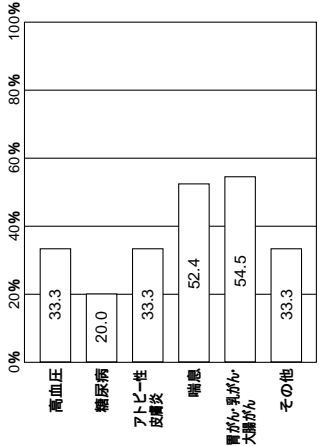
画面のレイアウトが見にくい



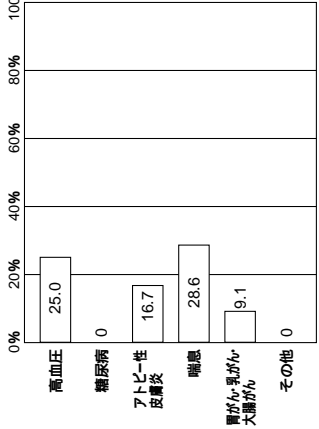
ページごとの統一性がない



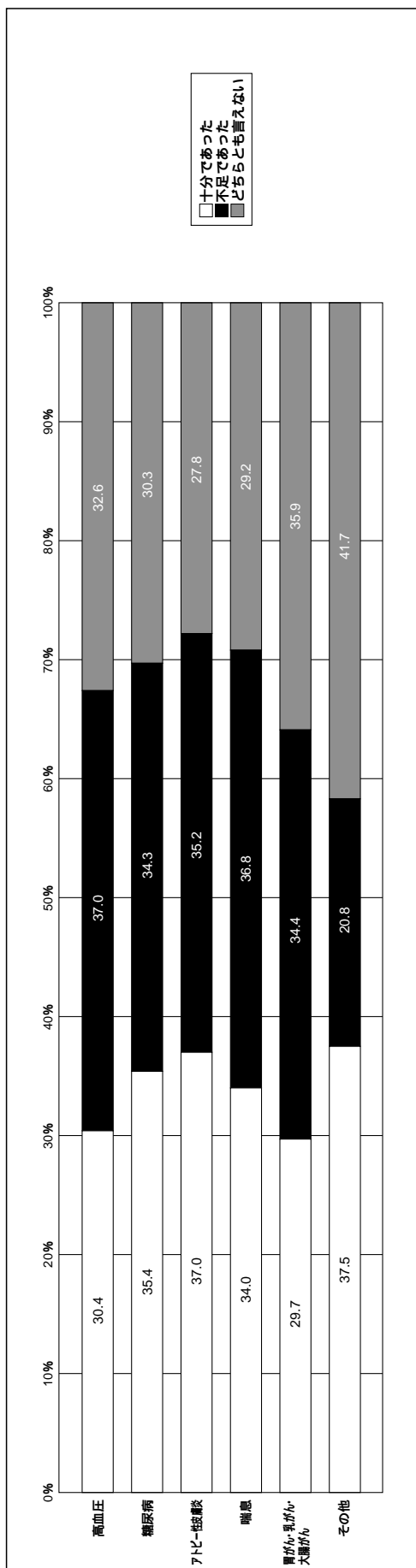
情報がよく整理されていない



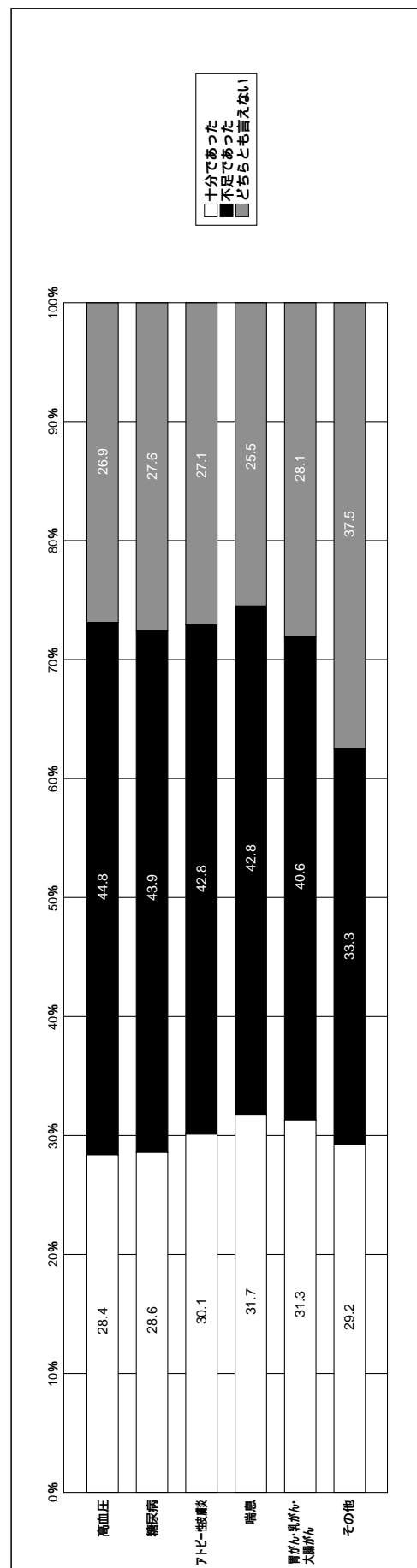
その他



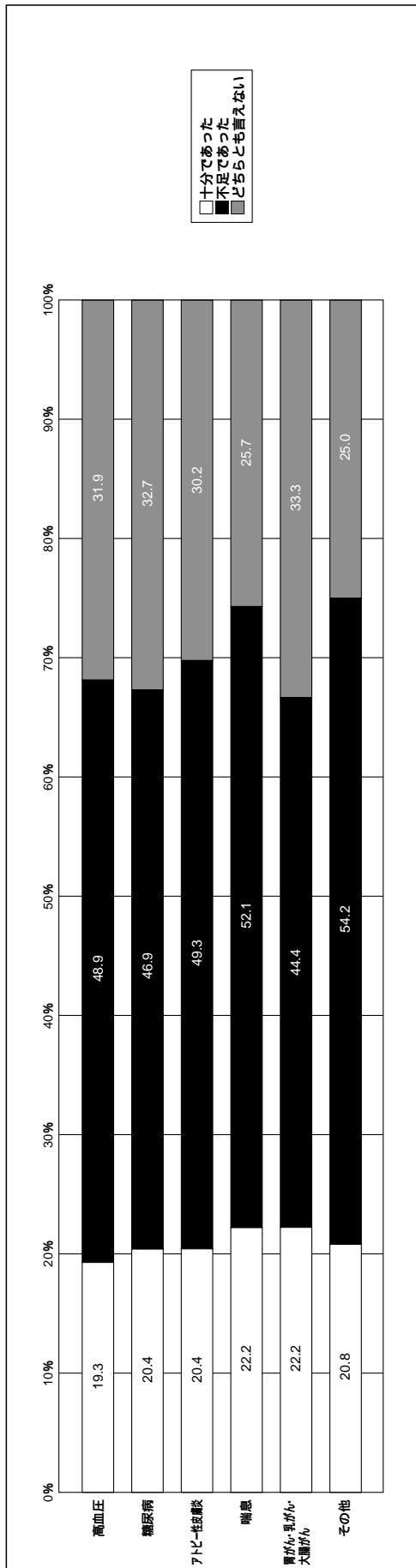
問16 提供される情報の内容は十分でしたか？
問16-1 病院に関する情報×疾患の種類



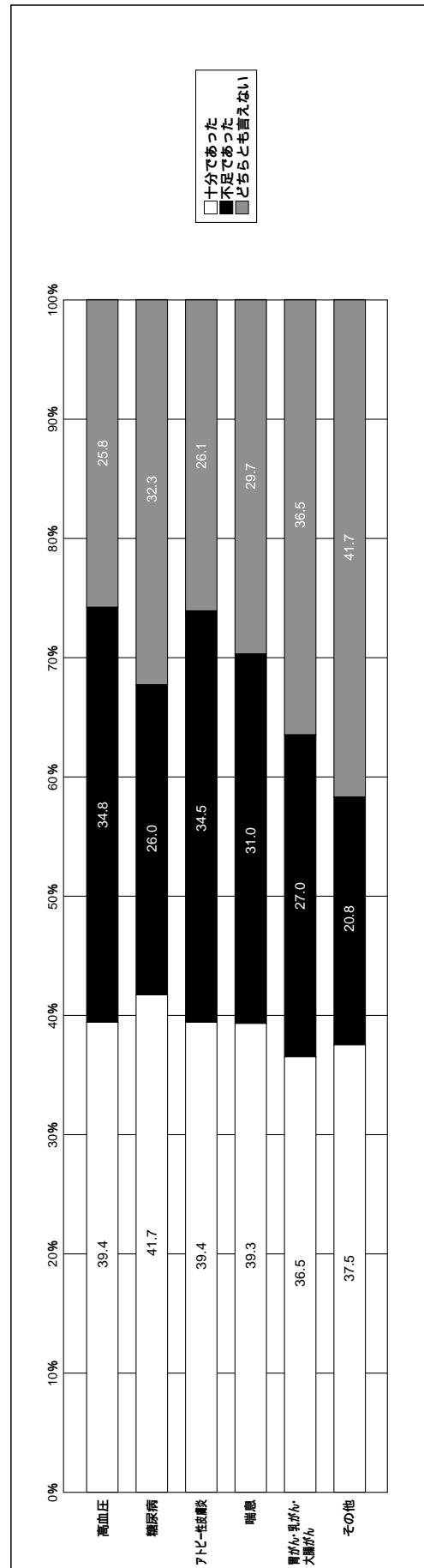
問16-2 般診療所に関する情報×疾患の種類



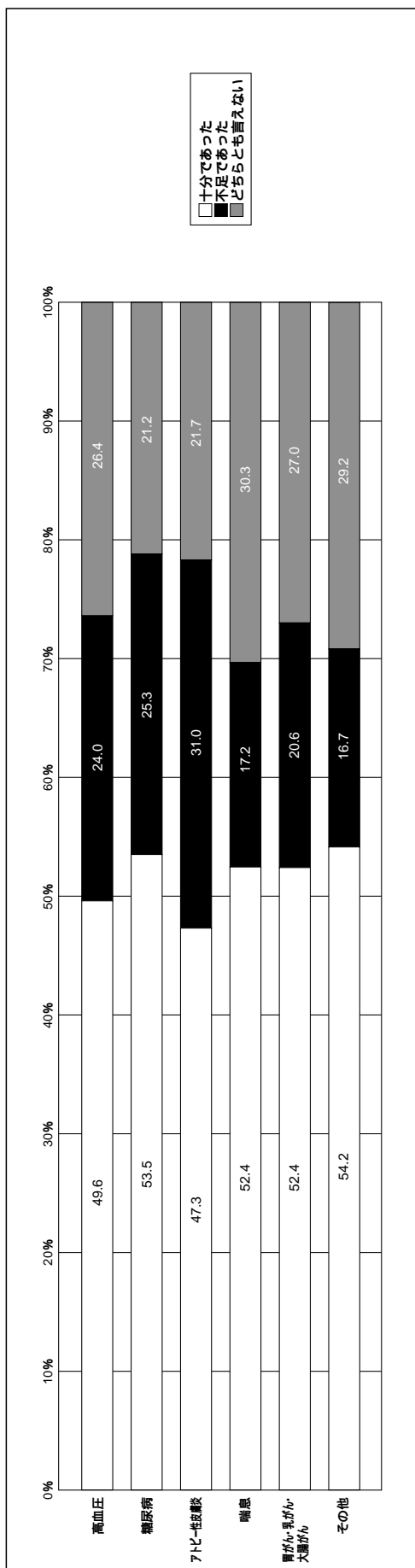
問16-3 歯科診療所に関する情報×疾患の種類



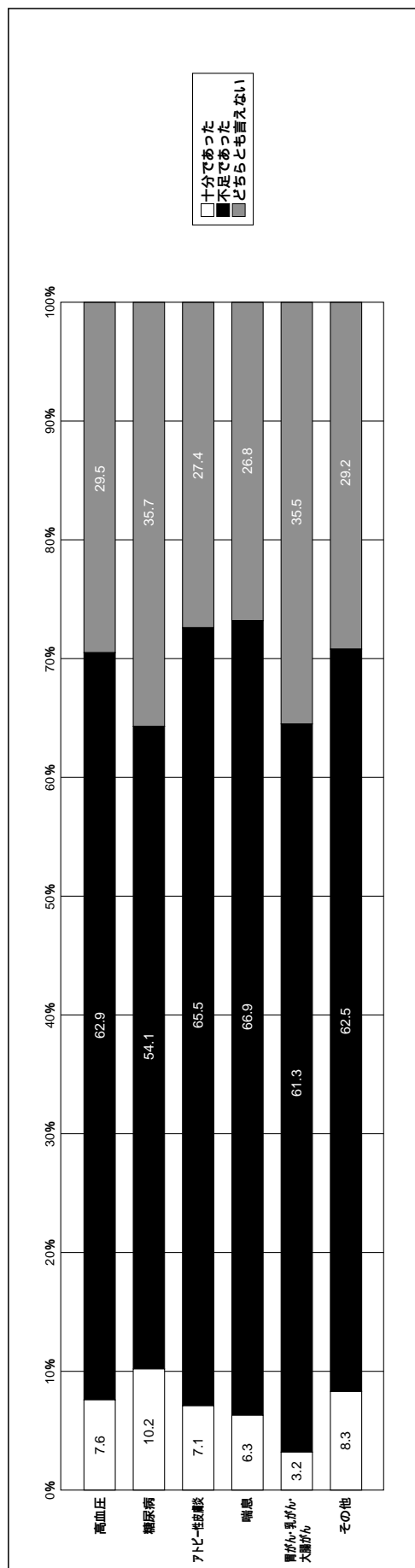
問16-4 救命・救急に関する情報×疾患の種類



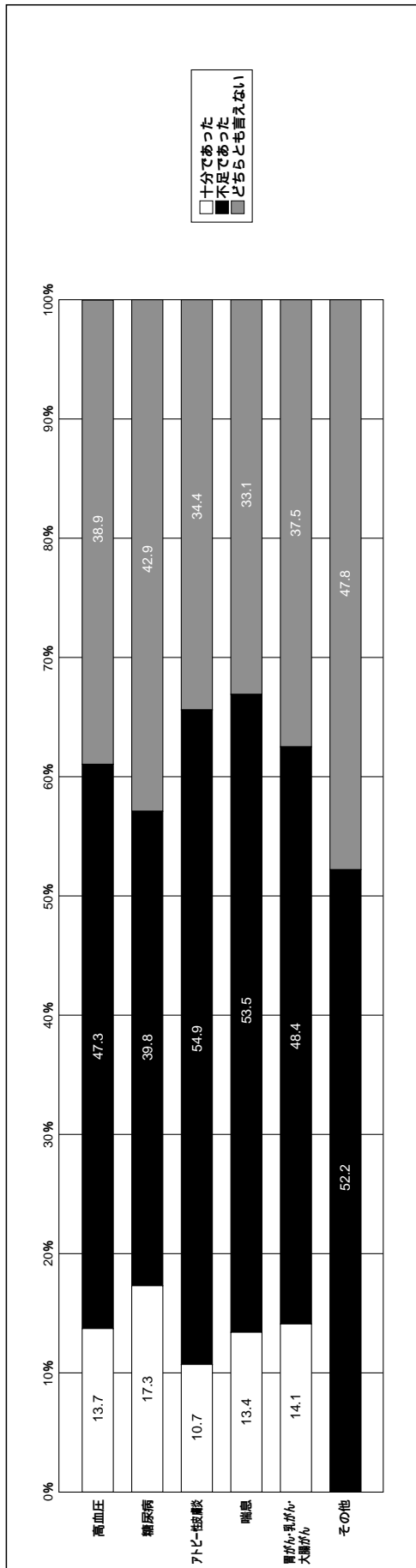
問16-5 休日・夜間診療に関する情報×疾患の種類



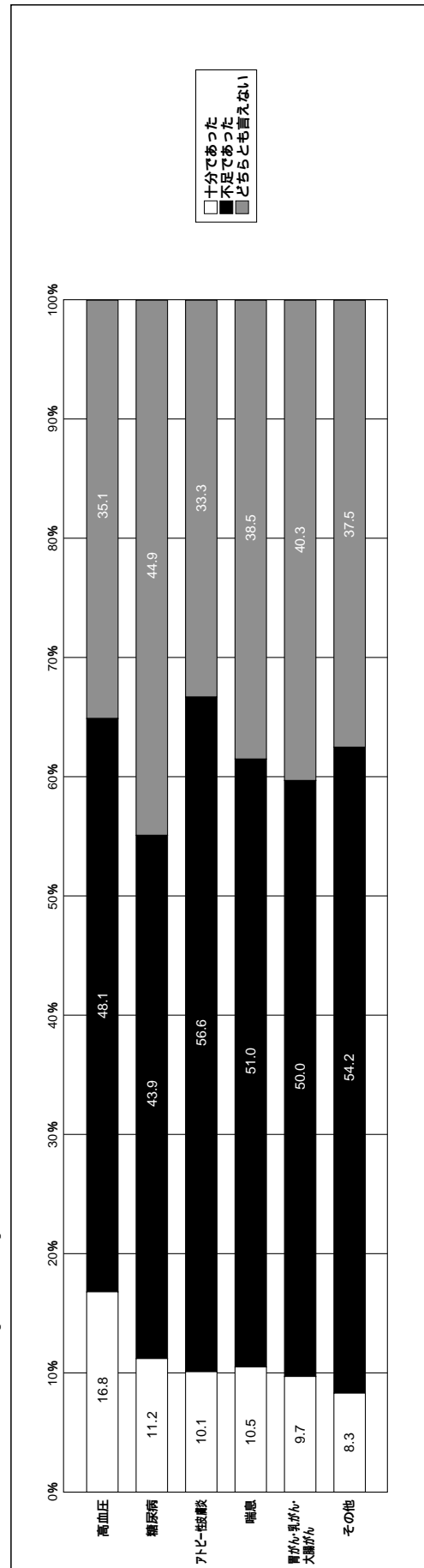
問16-6 医師に関する情報×疾患の種類



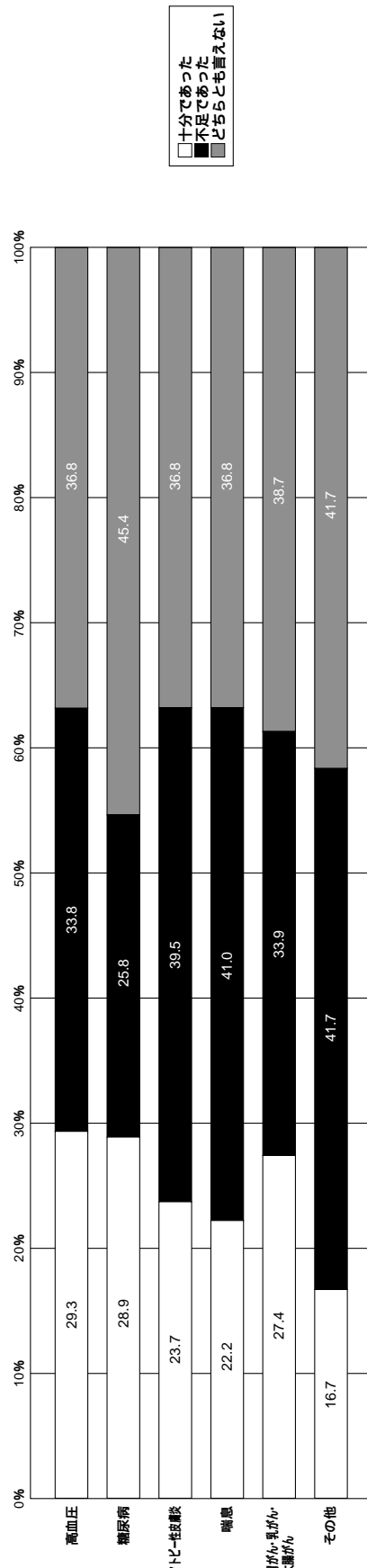
問16-7 感染症、難病等に関する情報 × 疾患の種類



問16-8 緊急性の病気(O-157等)に関する情報 × 疾患の種類

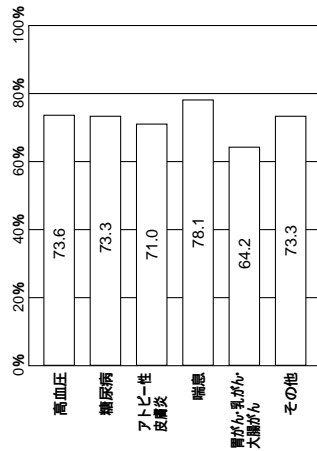


問16-9 病気予防、健康管理等保健に関する情報×疾患の種類

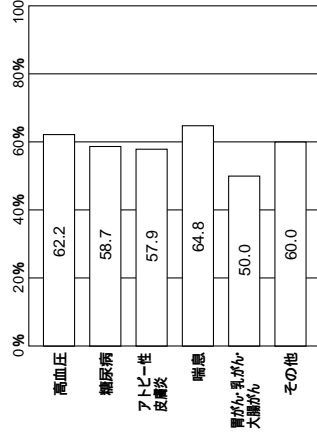


問17 今後、都道府県または市町村の自治体の公的機関がインターネット上で提供を充実していくべきだと思われる情報をあげてください。(いくつでも選んでも選んでも大丈夫)× 疾患の種類

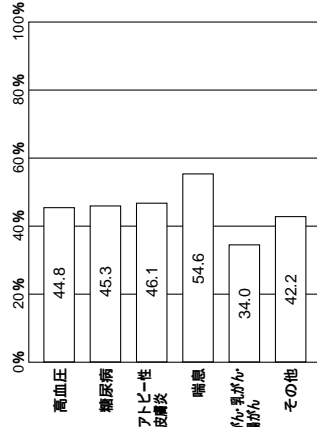
病院の名称所在地、電話等に関する情報



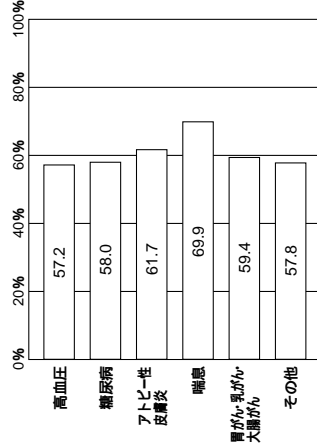
一般診療所の名称・所在地、電話等に関する情報



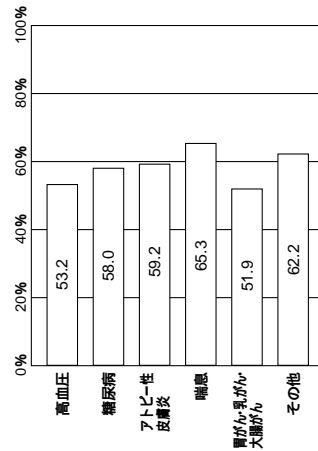
歯科診療所の名称・所在地、電話等に関する情報



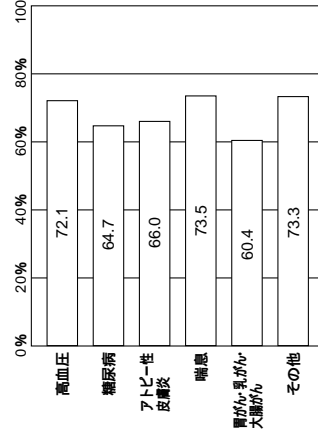
診療科目に関する情報



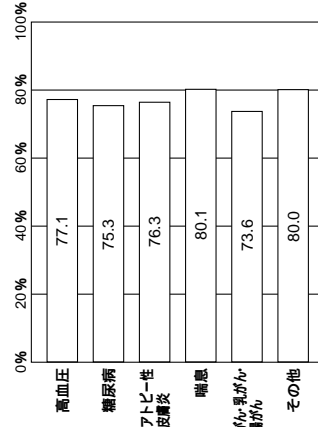
診療時間に関する情報



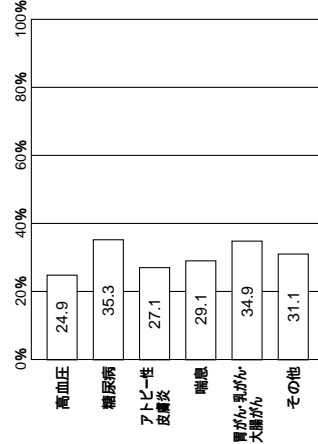
救命・救急に関する情報



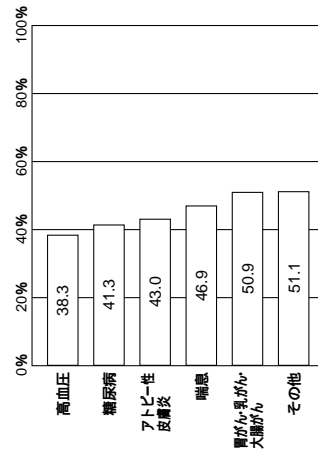
休日・夜間診療に関する情報



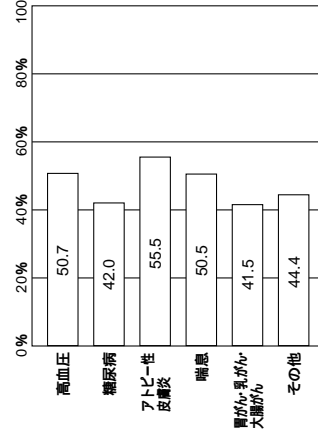
病床数、入院に関する情報



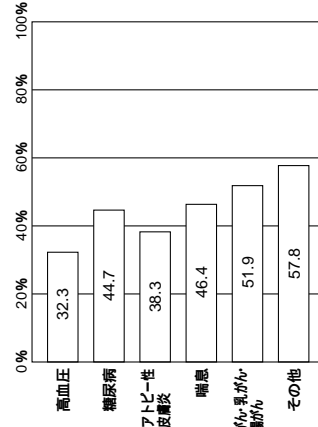
医療設備に関する情報



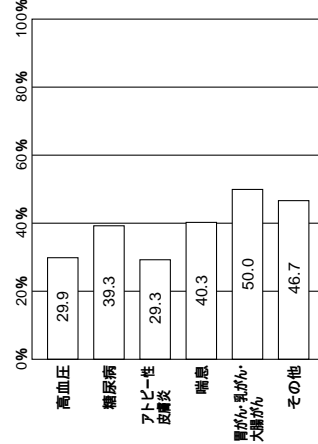
検診・予防接種に関する情報



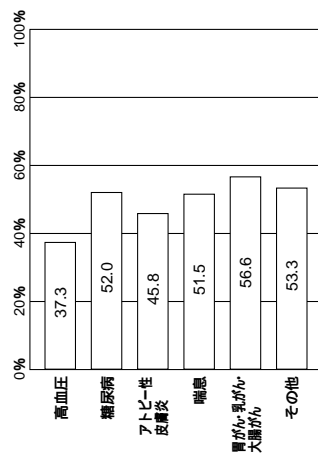
疾患別の治療法に関する情報



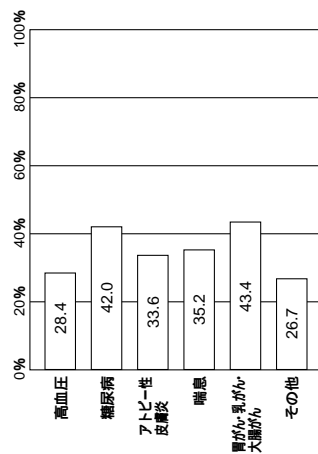
その病院でできる手術の種類に関する情報



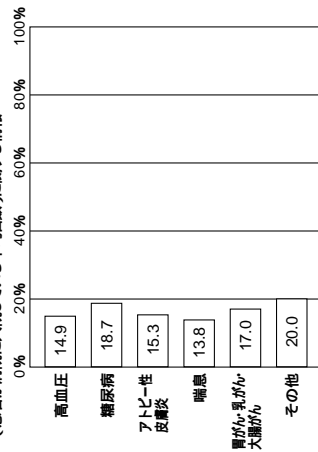
医師に関する情報



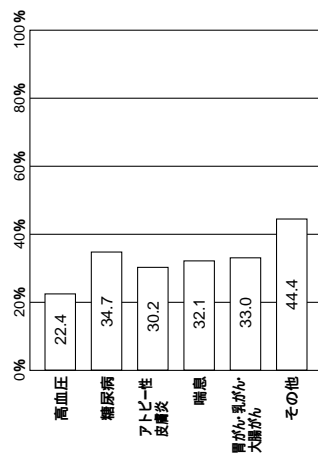
専門医、認定医などの資格に関する情報



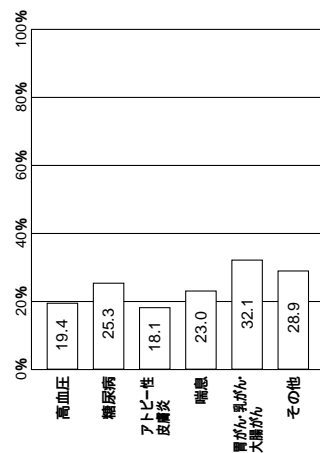
医療機関、疾患別の平均在院日数
(患者が病院に入院している平均日数)に関する情報



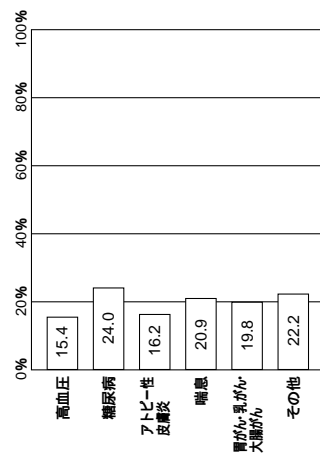
医療機関、疾患別の平均治療費に関する情報



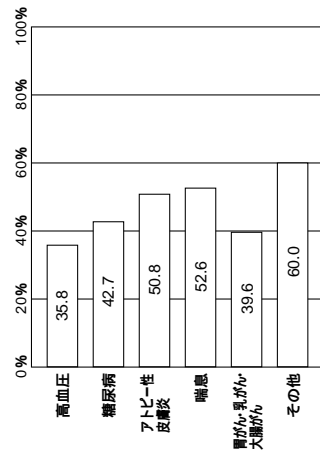
医療機関別、疾患別の治療率に関する情報



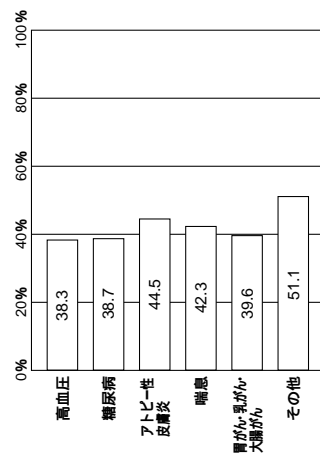
医療機関別、疾患別の死亡率に関する情報



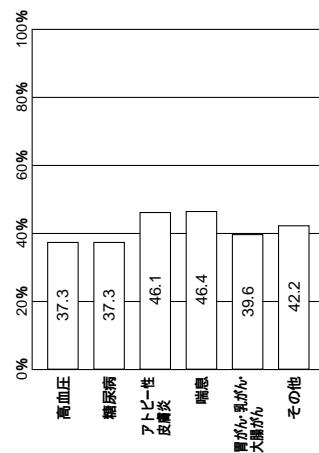
一般の病状に関する情報



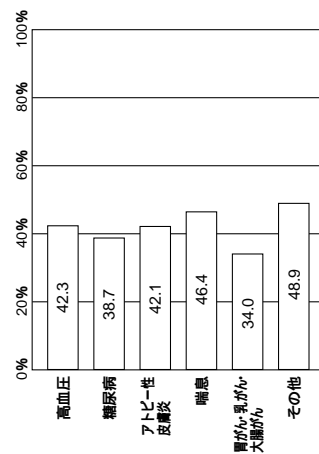
感染症、難病等に関する情報



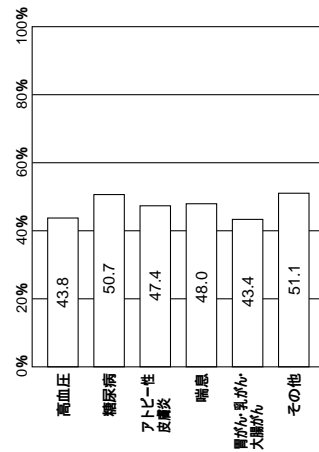
緊急性の病状(0-157等)に関する情報



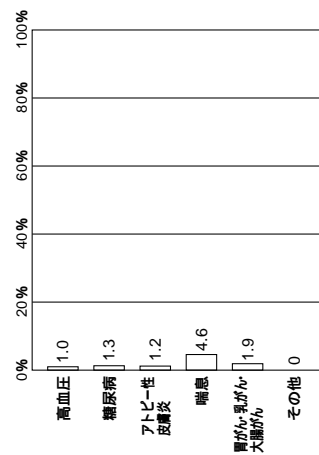
病気予防、健康管理等保健に関する情報



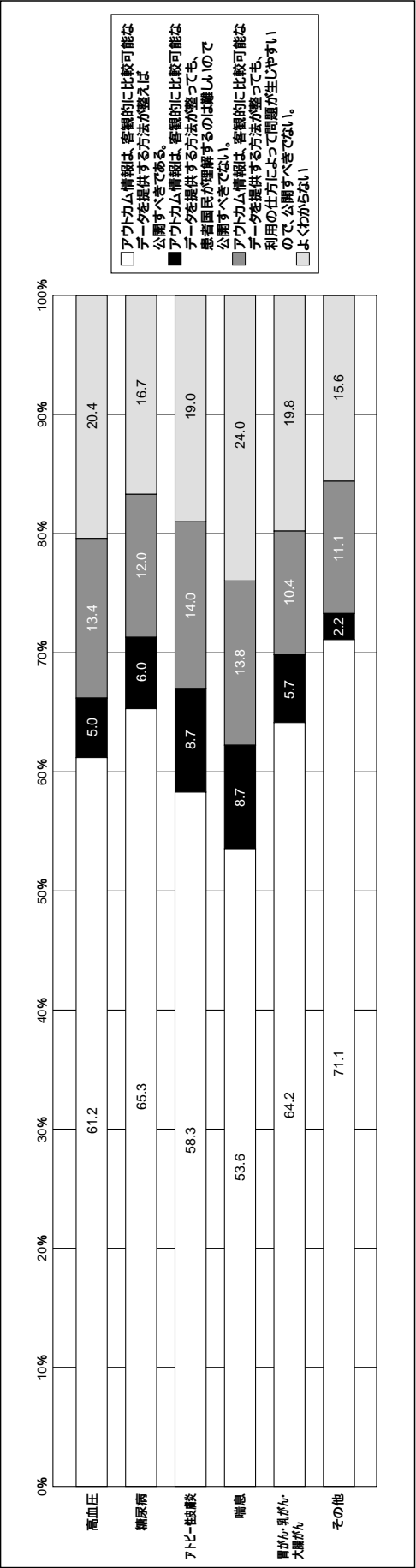
各病院のウェブサイトへのリンク



その他

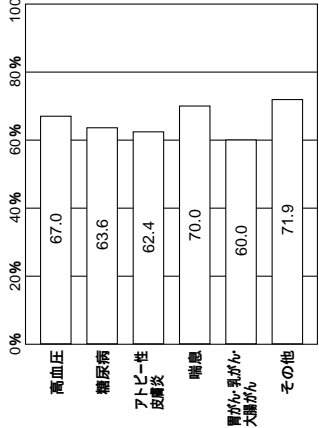


問18 病気の治癒率、患者の死亡率等の結果に関する情報(いわゆるアウトカム情報)の公開についてうかがいます。(一つだけ選んでください)×疾患の種類

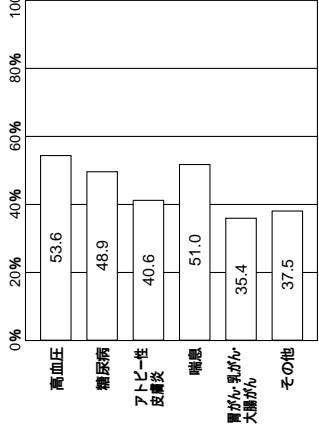


問19 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報の公開は何に役立つと思いますか?重要だと思われるものを二つまで選んでください。× 疾患の種類

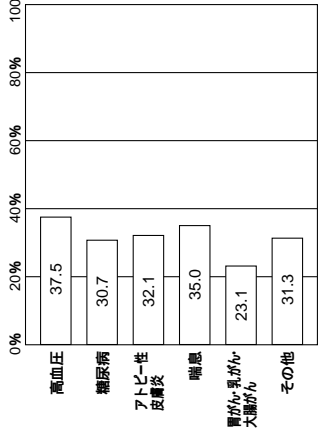
病院や医師の選択に役立つ。



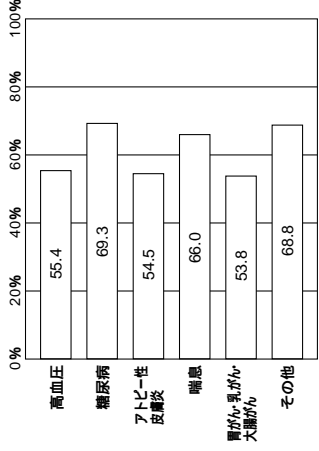
病院の医療機能の向上に役立つ。



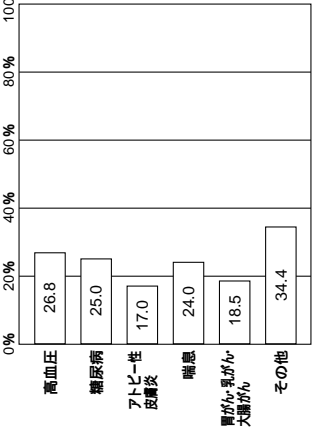
医師の技術の向上に役立つ。



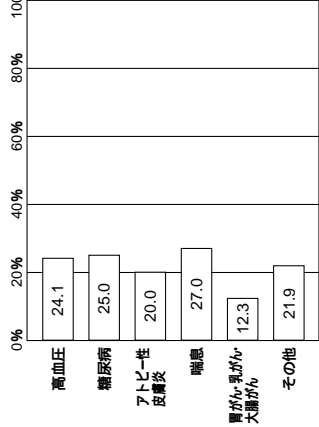
医療ミスや医療事故の防止に役立つ。



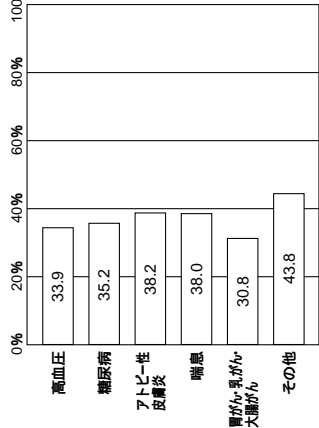
診断・治療法の科学的根拠となる情報のデータベースづくりに役立つ。



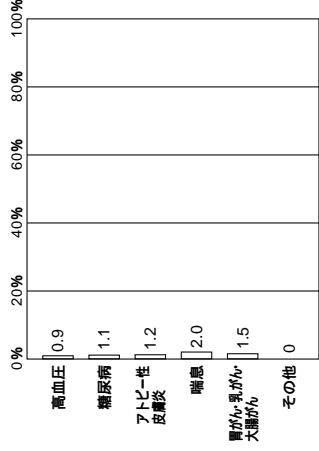
地域の疾患の傾向や医療政策の効果がかかる。



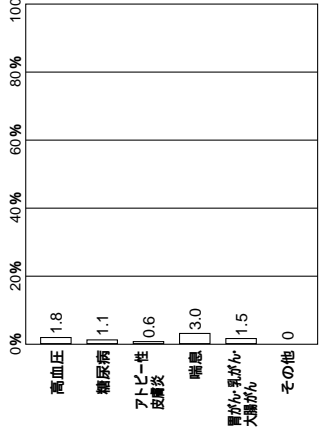
患者・国民の医療への関心を高めるのに役立つ。



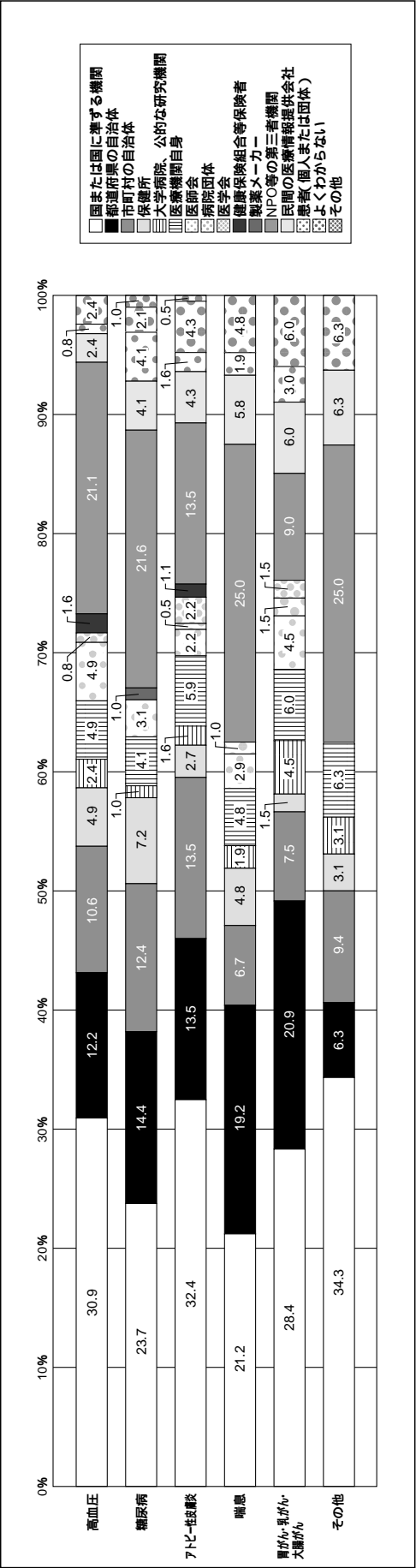
よくわからない



その他

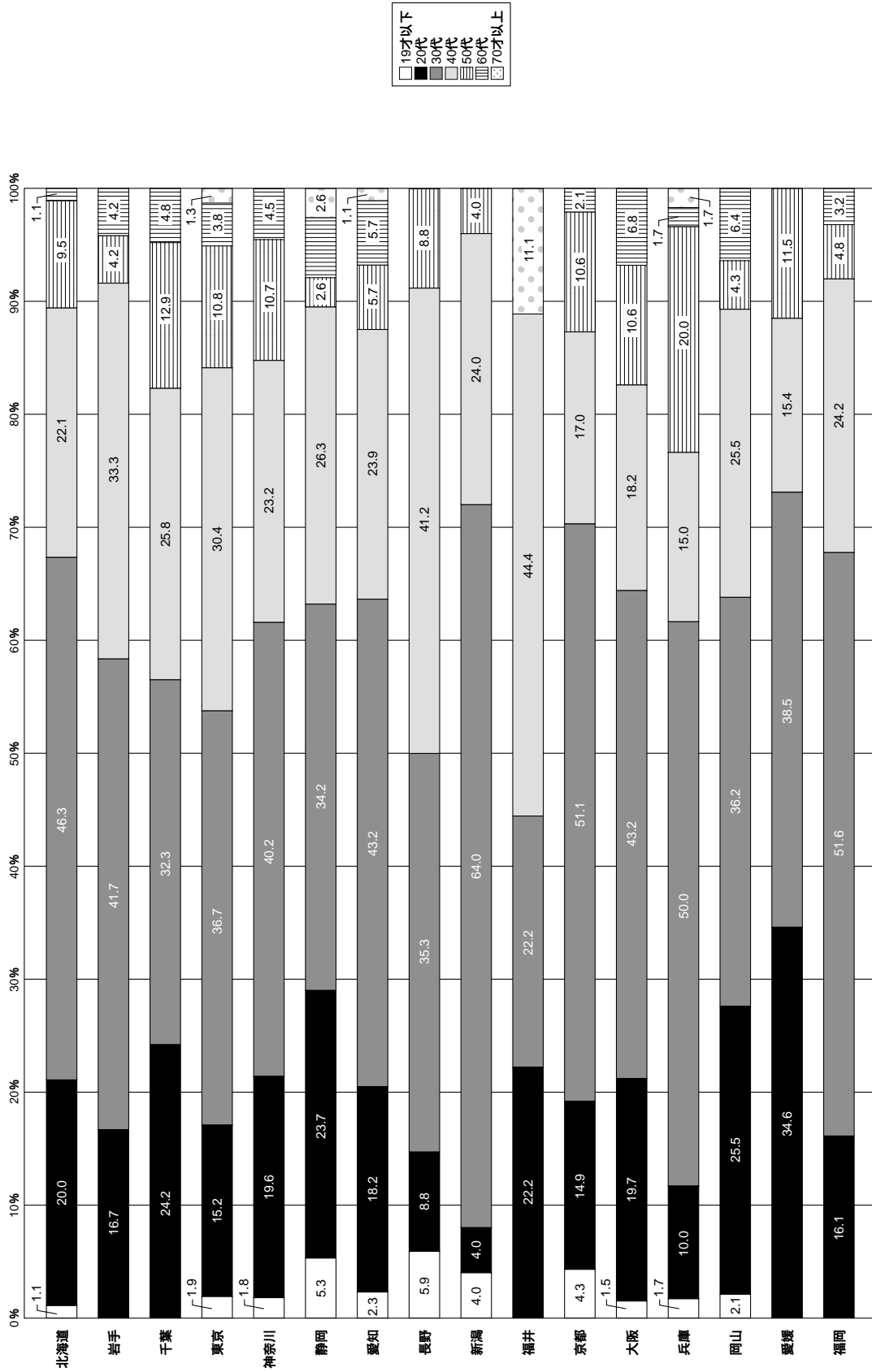


問20 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報は、どこが提供するのが一番適当だと思われるか?(一つだけ選んでください)×疾患の種類



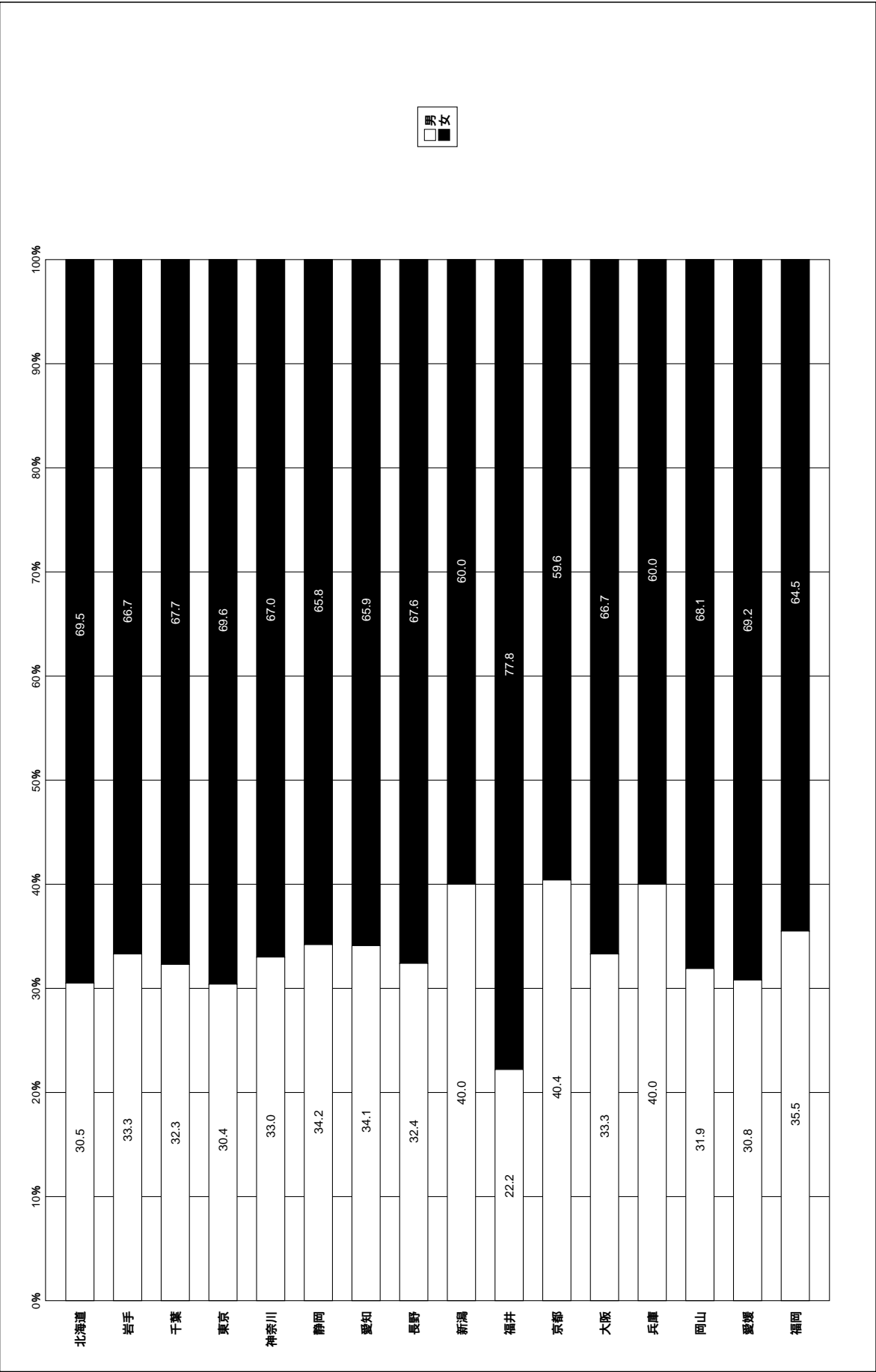
資料1-6 居住都道府県別によるクロス集計結果

年齢×居住都道府県(アンケート対象者は16の都道府県に限定。以下、同じ)

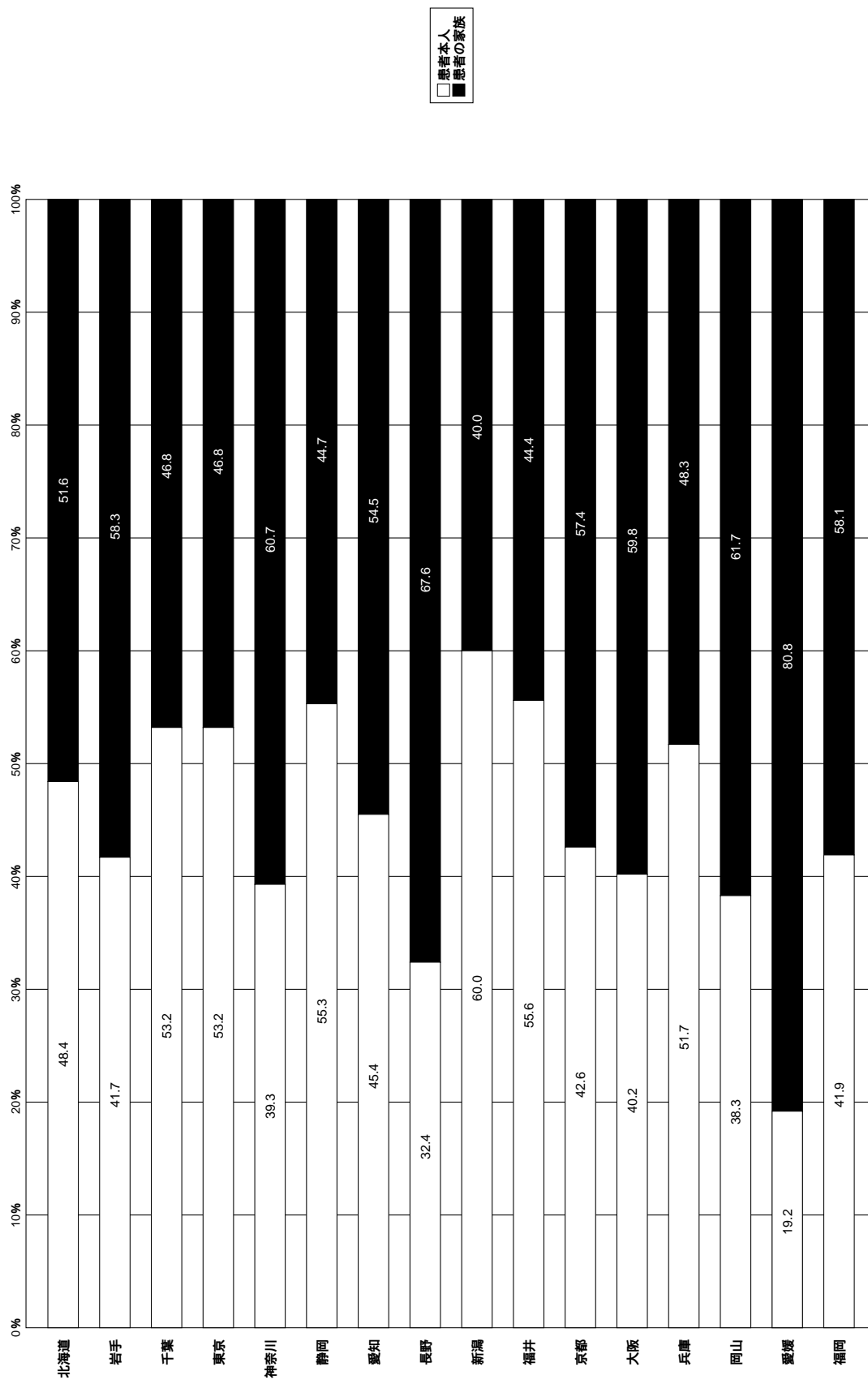


注：福井県はn=9

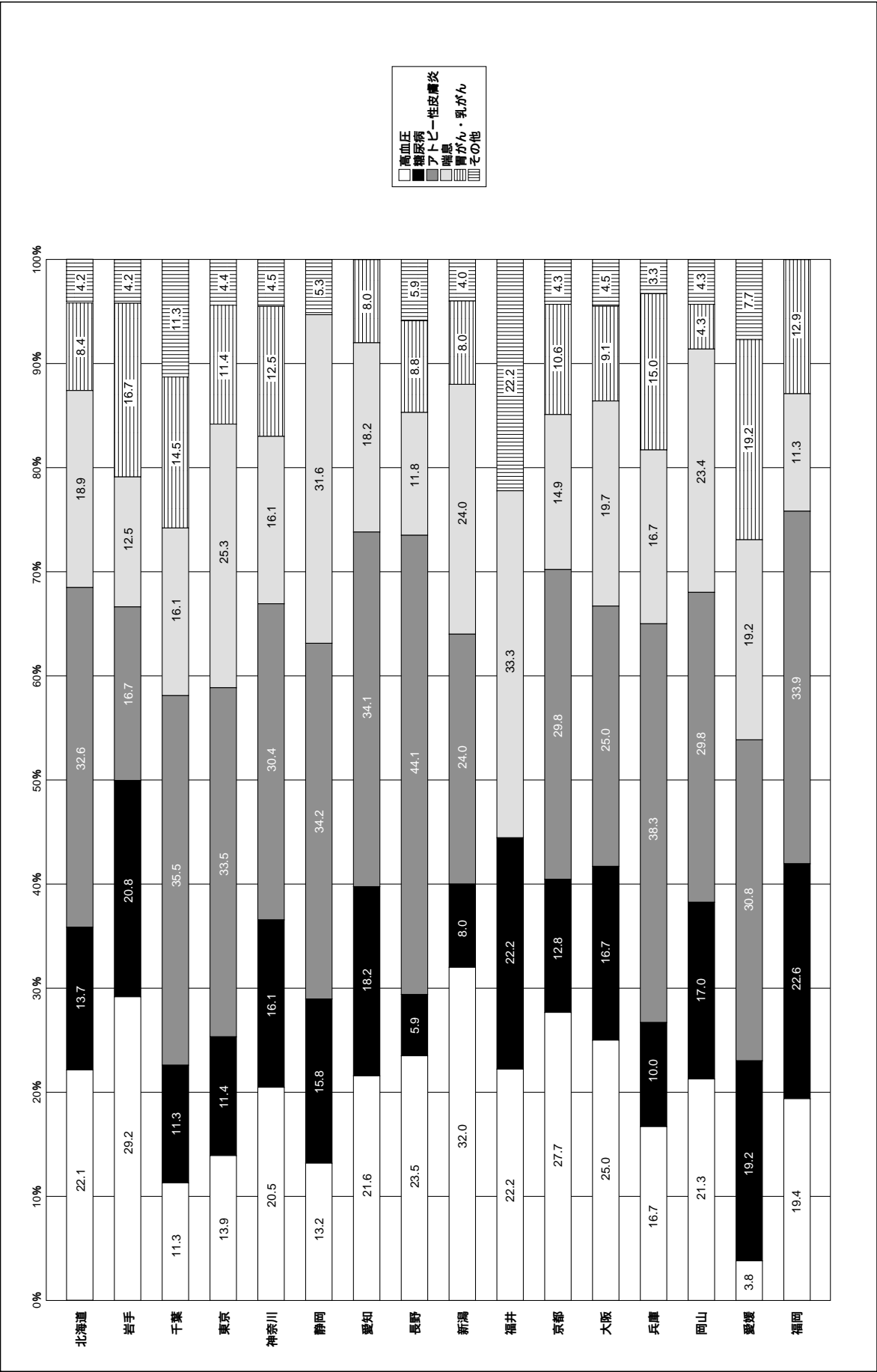
性別×居住都道府県



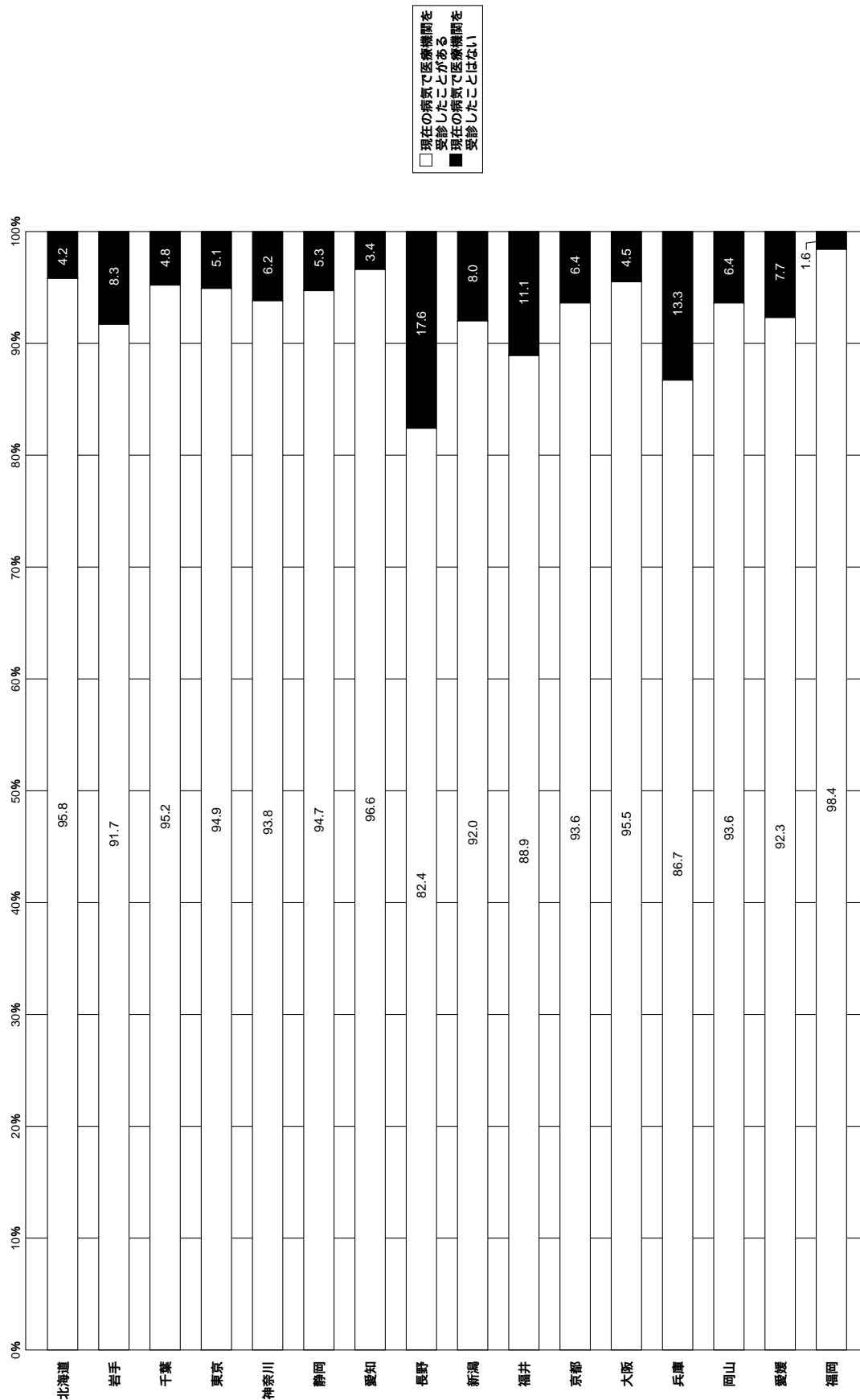
立場×居住都道府県



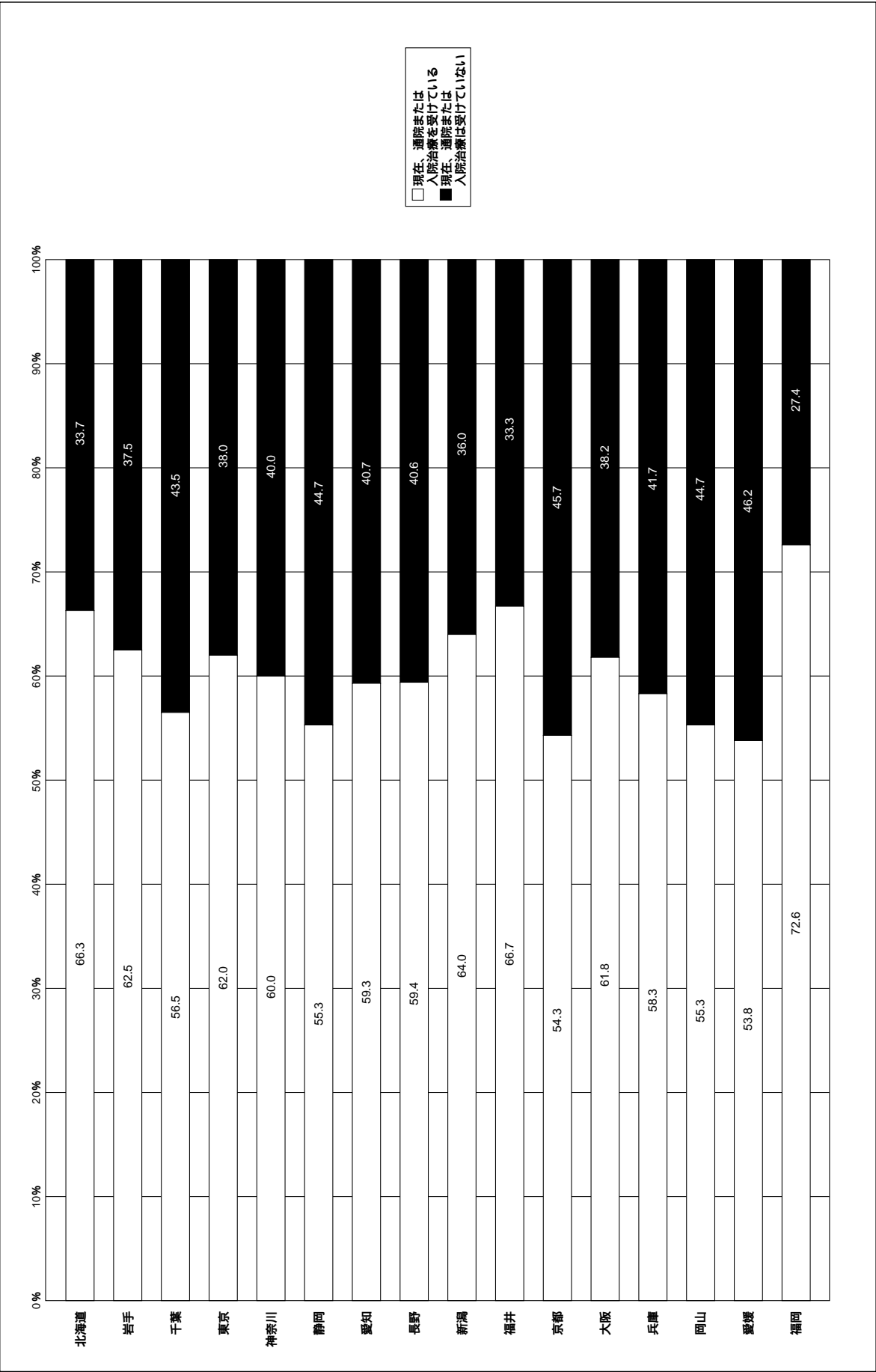
疾患の種類 × 居住都道府県



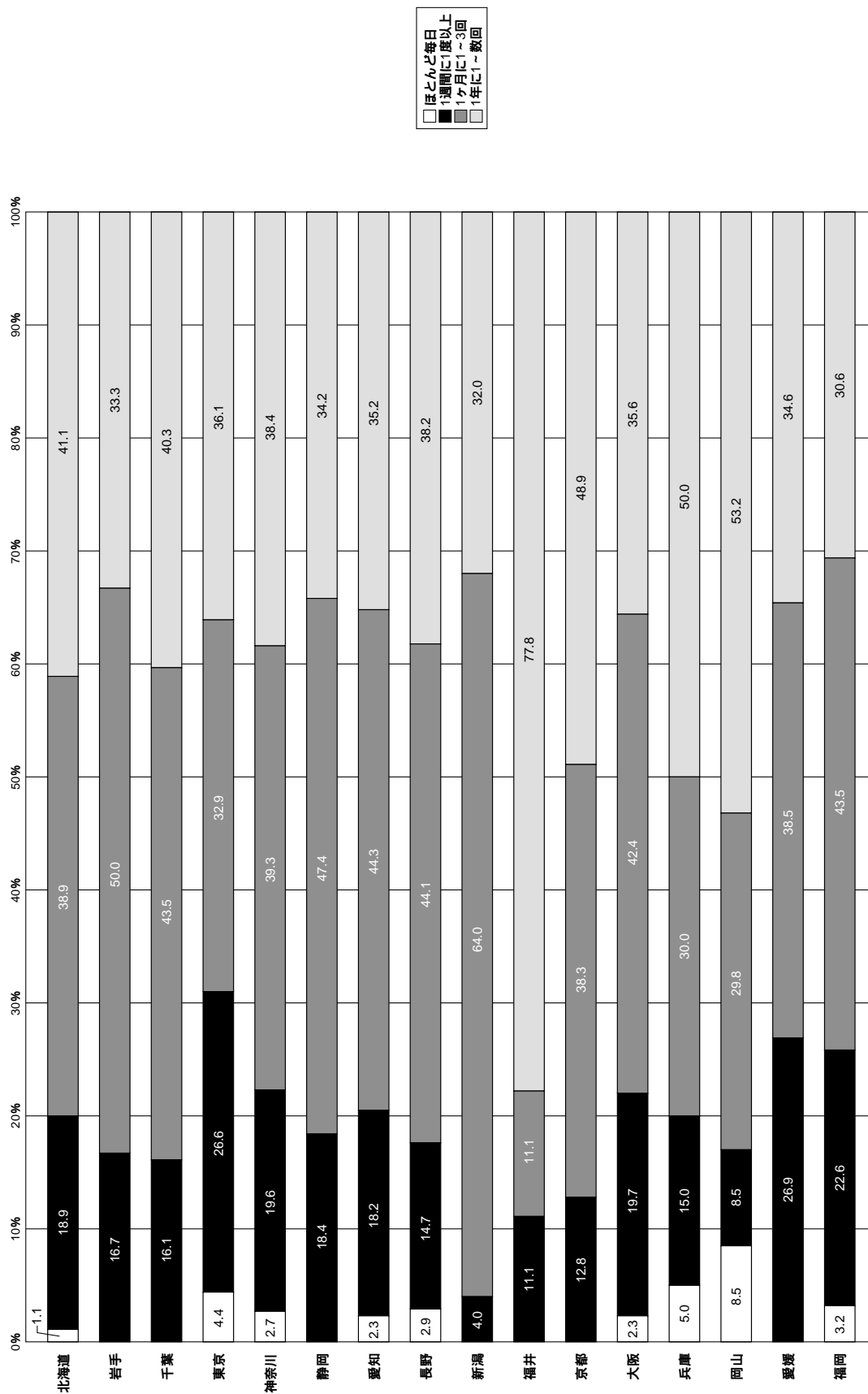
受診経験の有無×居住都道府県



治療の有無 × 居住都道府県



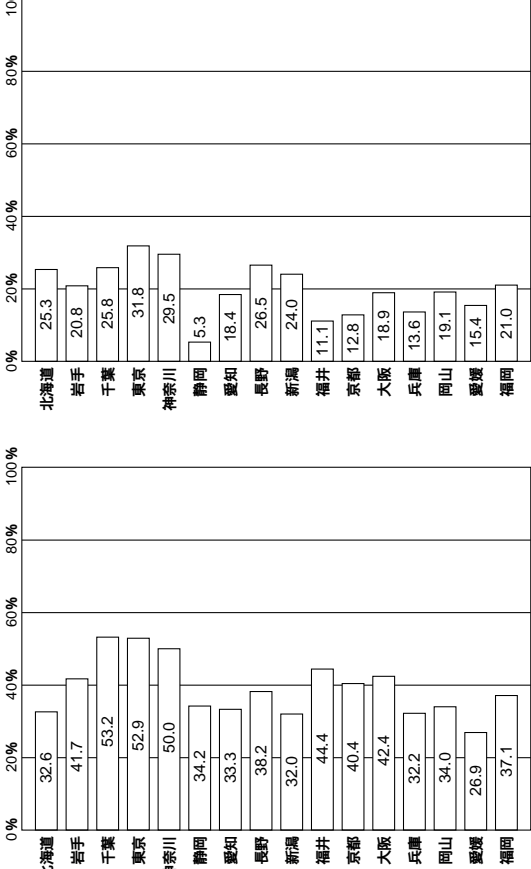
問1 インターネットを利用して医療情報(病気や医療機関に関するさまざまな情報)をどのくらいの頻度で利用されていますか? × 居住都道府県



問2 利用されている情報はどのようなものですか?(いくつでも選んでも選んでください)×年齢

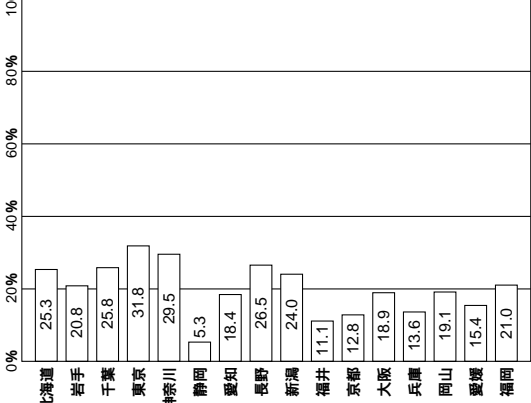
医療機関に関する情報

(住所、診療科目、提供されるサービス、業務内容等の、外から確認が容易な情報)



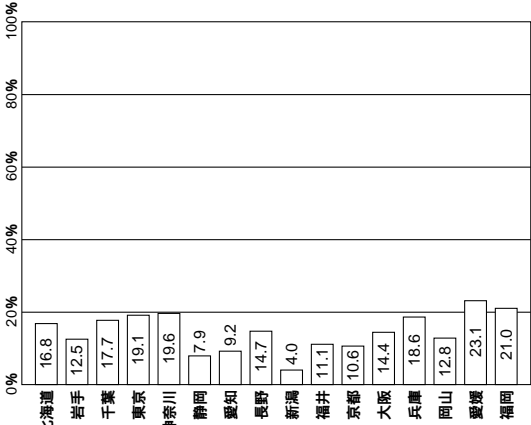
医療機関に関する情報

(得意にしている薬品、提供している医療機器等の、専門性に係る情報)

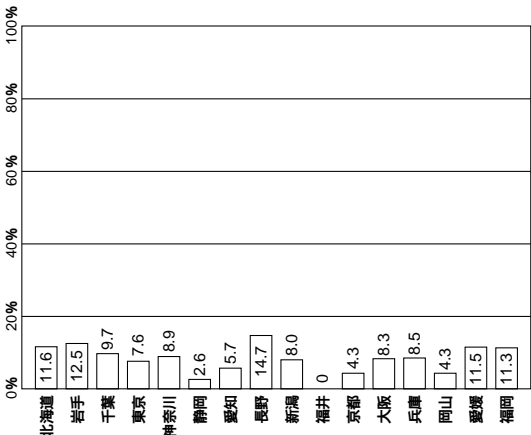


医療機関に関する情報

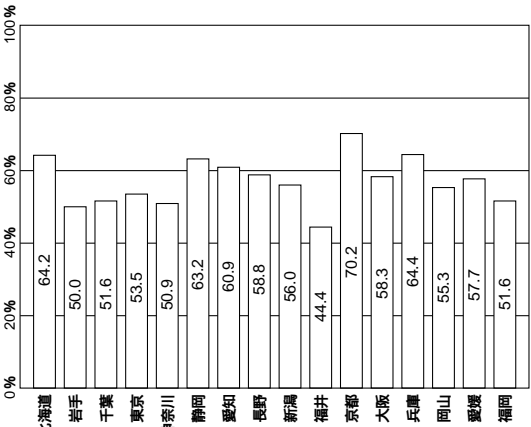
(提供される医療や病状の発症に関する第三者の評価情報)



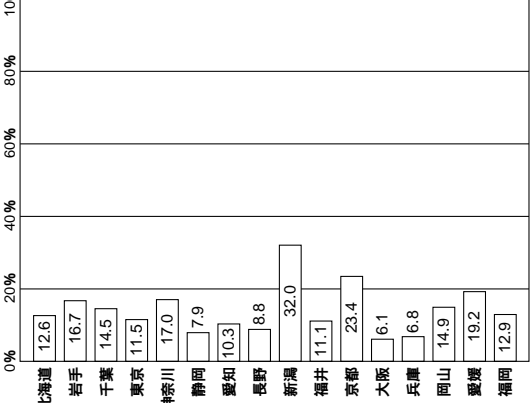
医師に関する情報



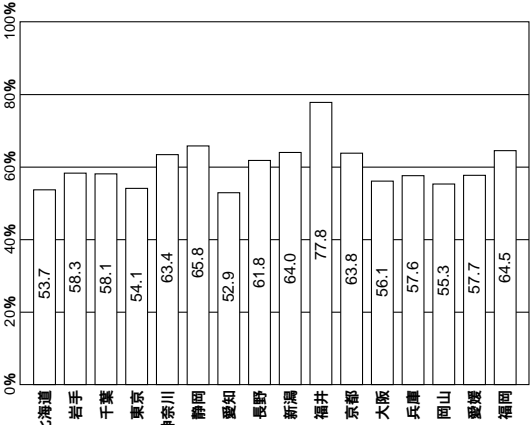
一般の病気にに関する情報



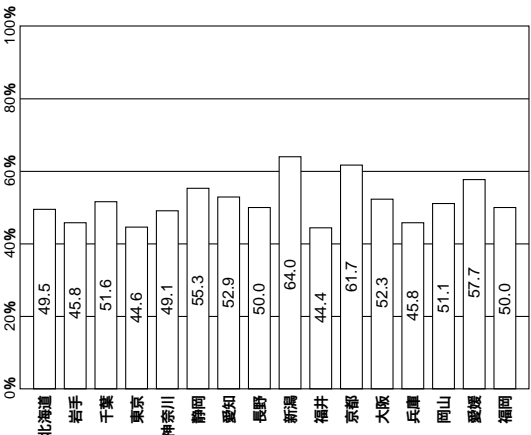
感染症、難病等に関する情報

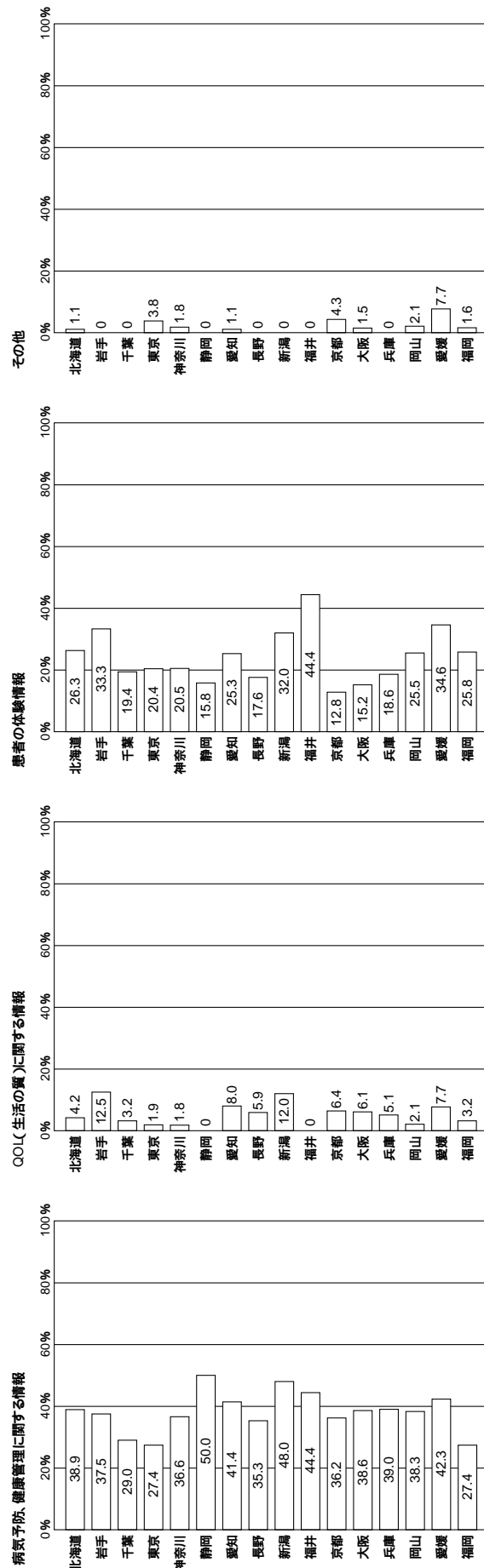


病気の治療法に関する情報

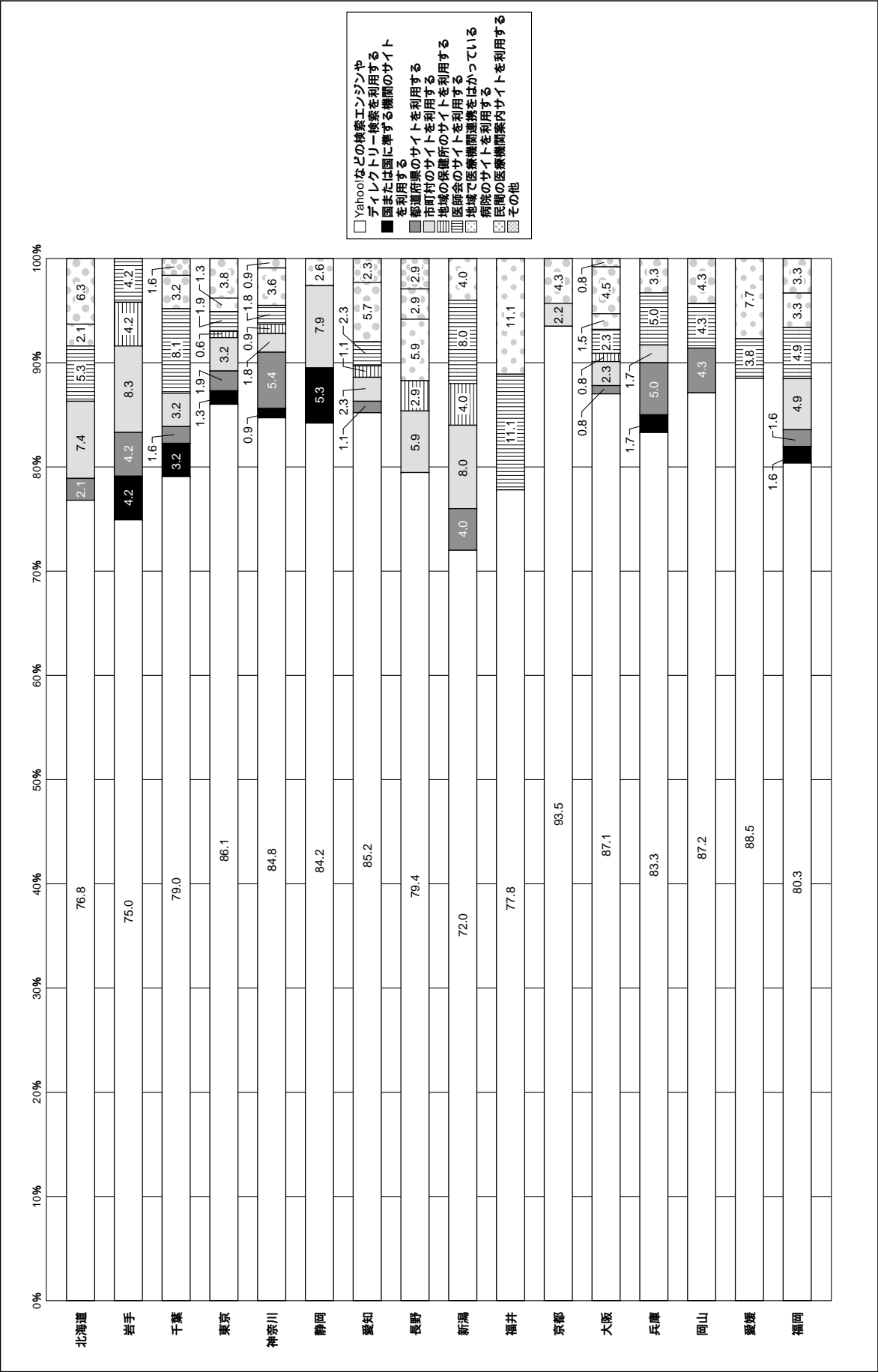


薬に関する情報

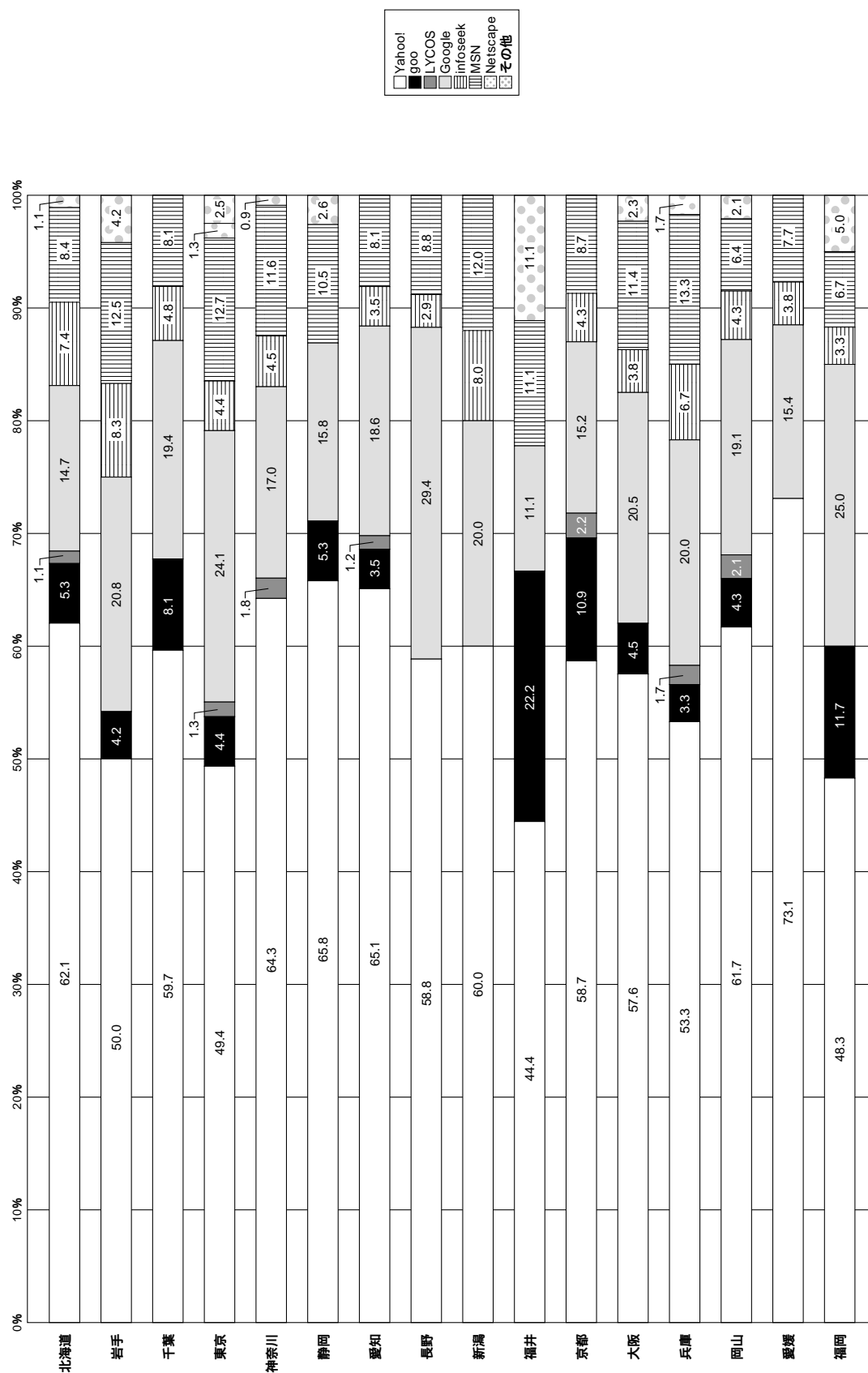




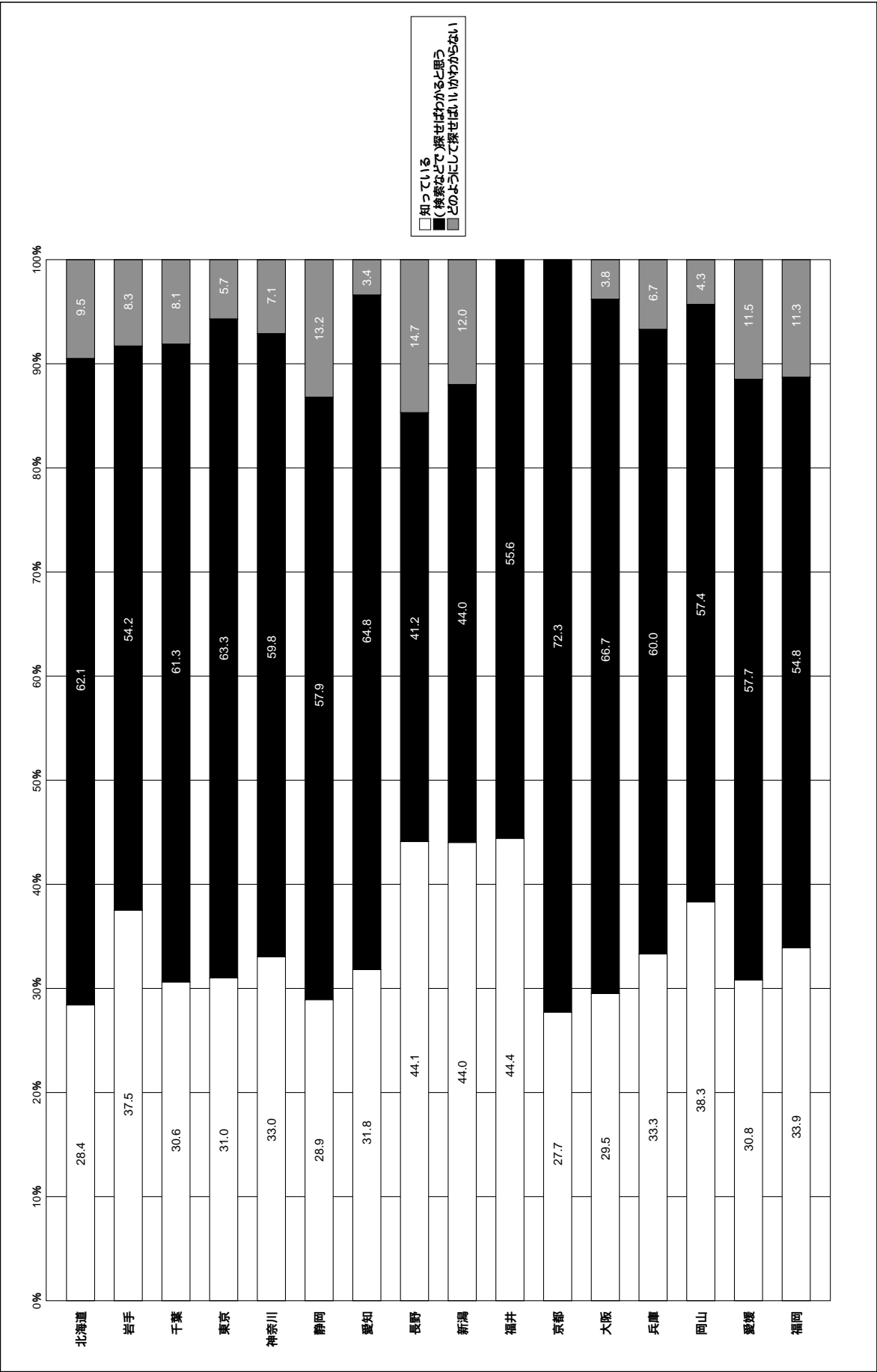
問3 インターネットで、医療情報のうち、医療機関に関する情報を探する場合、どの方法が一番に選ばれますか?(一つだけ選んでください)×居住都道府県



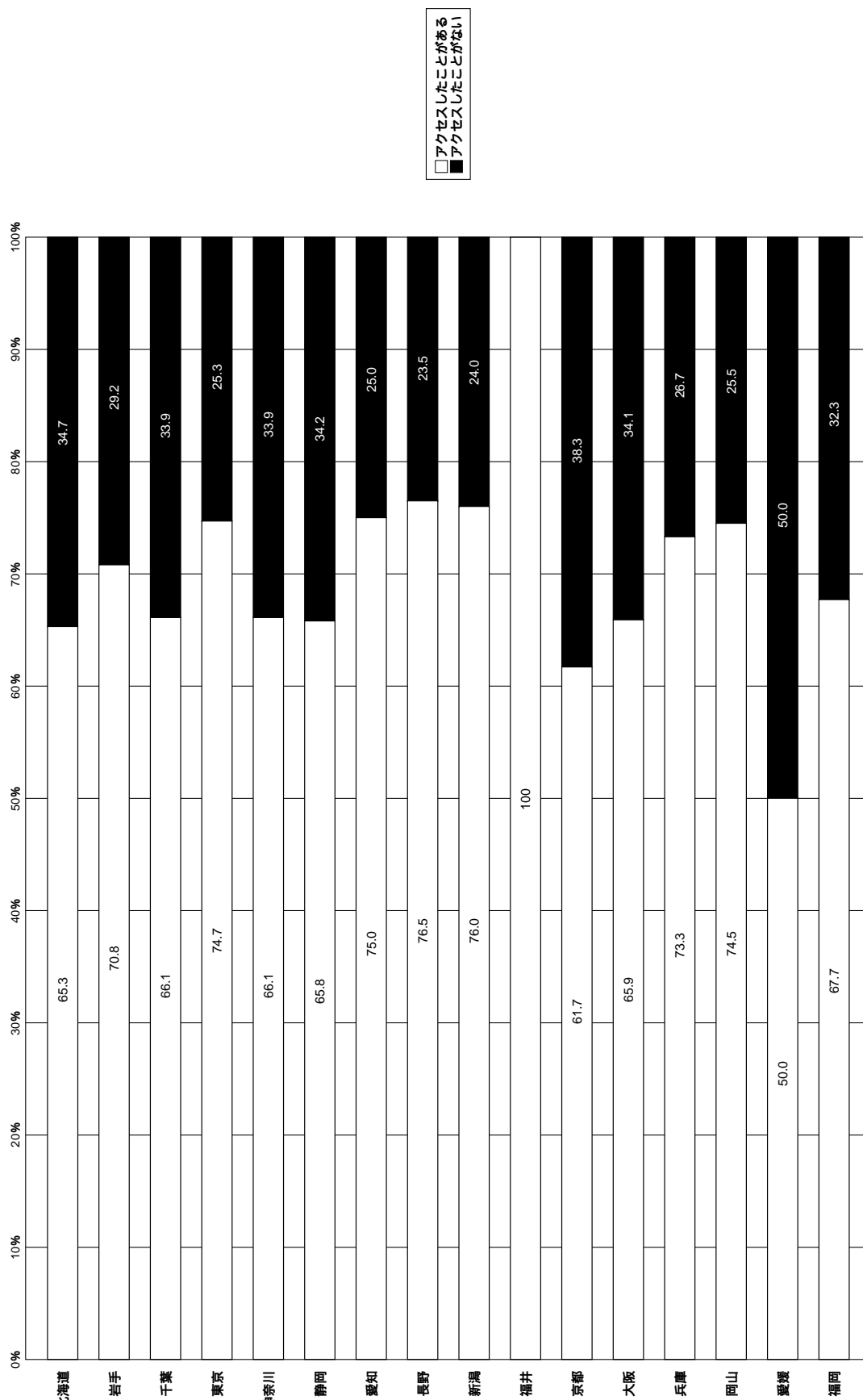
問4 普段、最もよく利用する検索エンジンをあげてください。(一つだけ選んでください)×居住都道府県



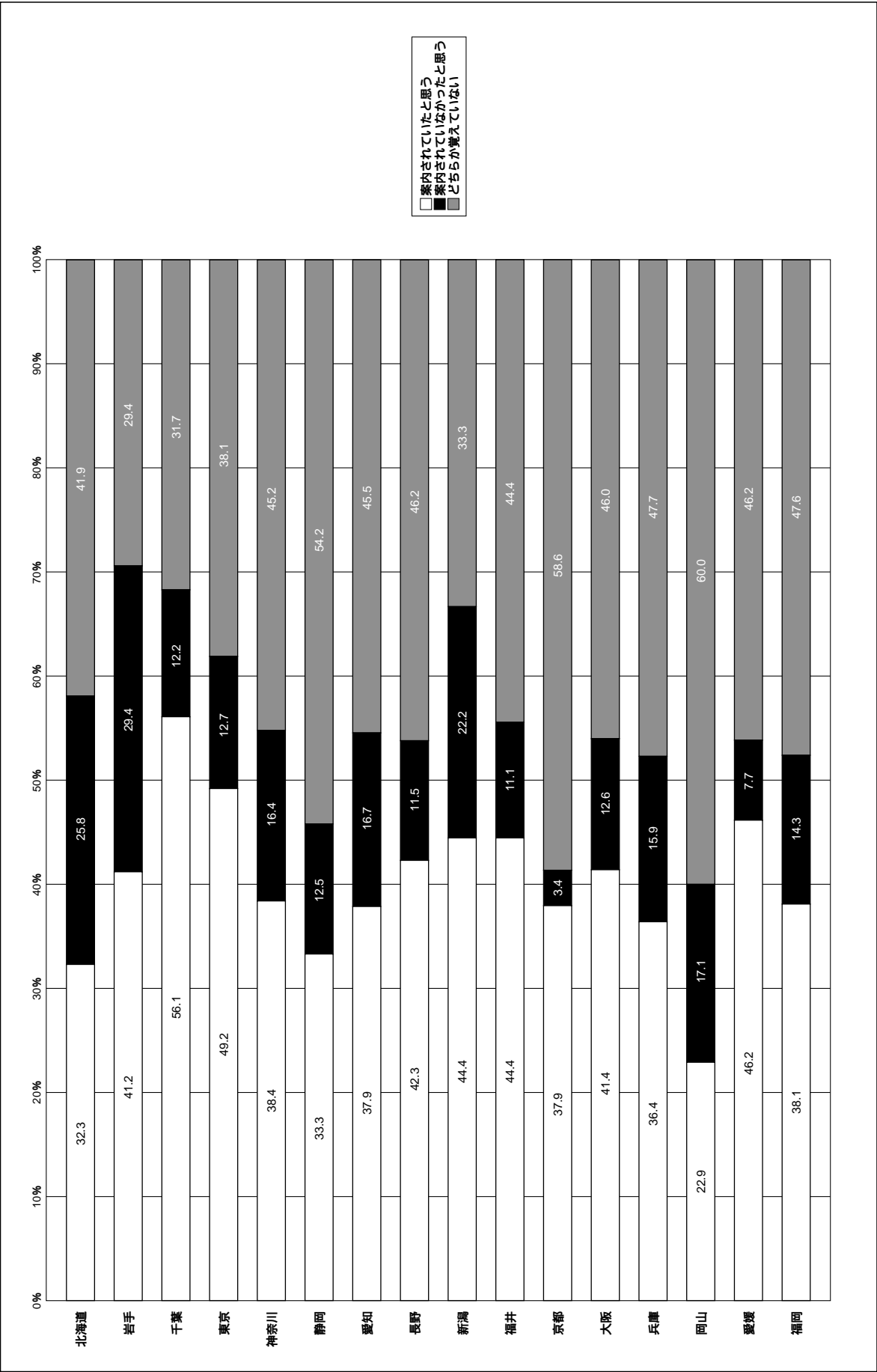
問5 都道府県または市町村の自治体のサイトへアクセスする(URLを探る)方法はご存知ですか? × 居住都道府県



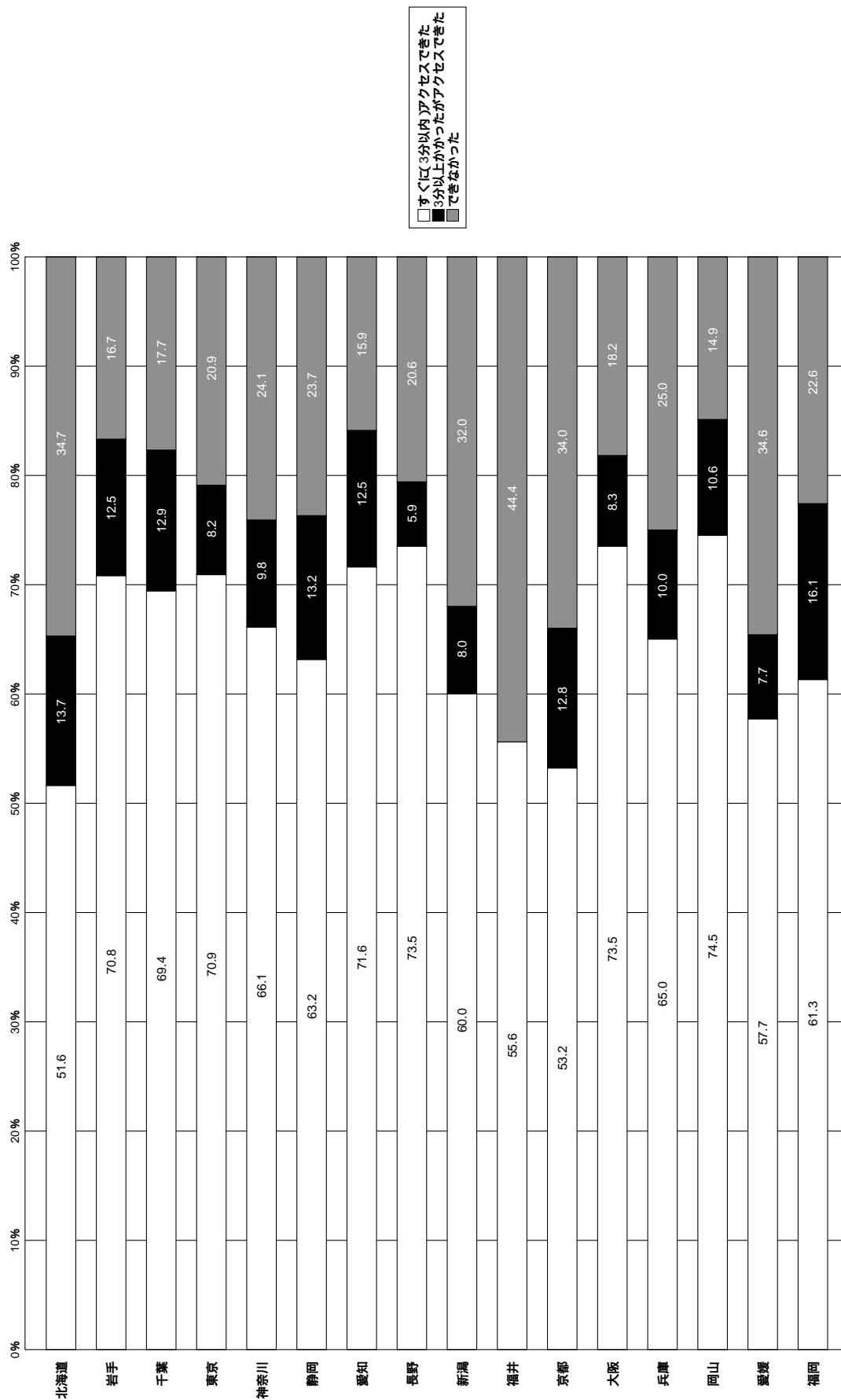
問6 都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスしたことがありますか? × 居住都道府県



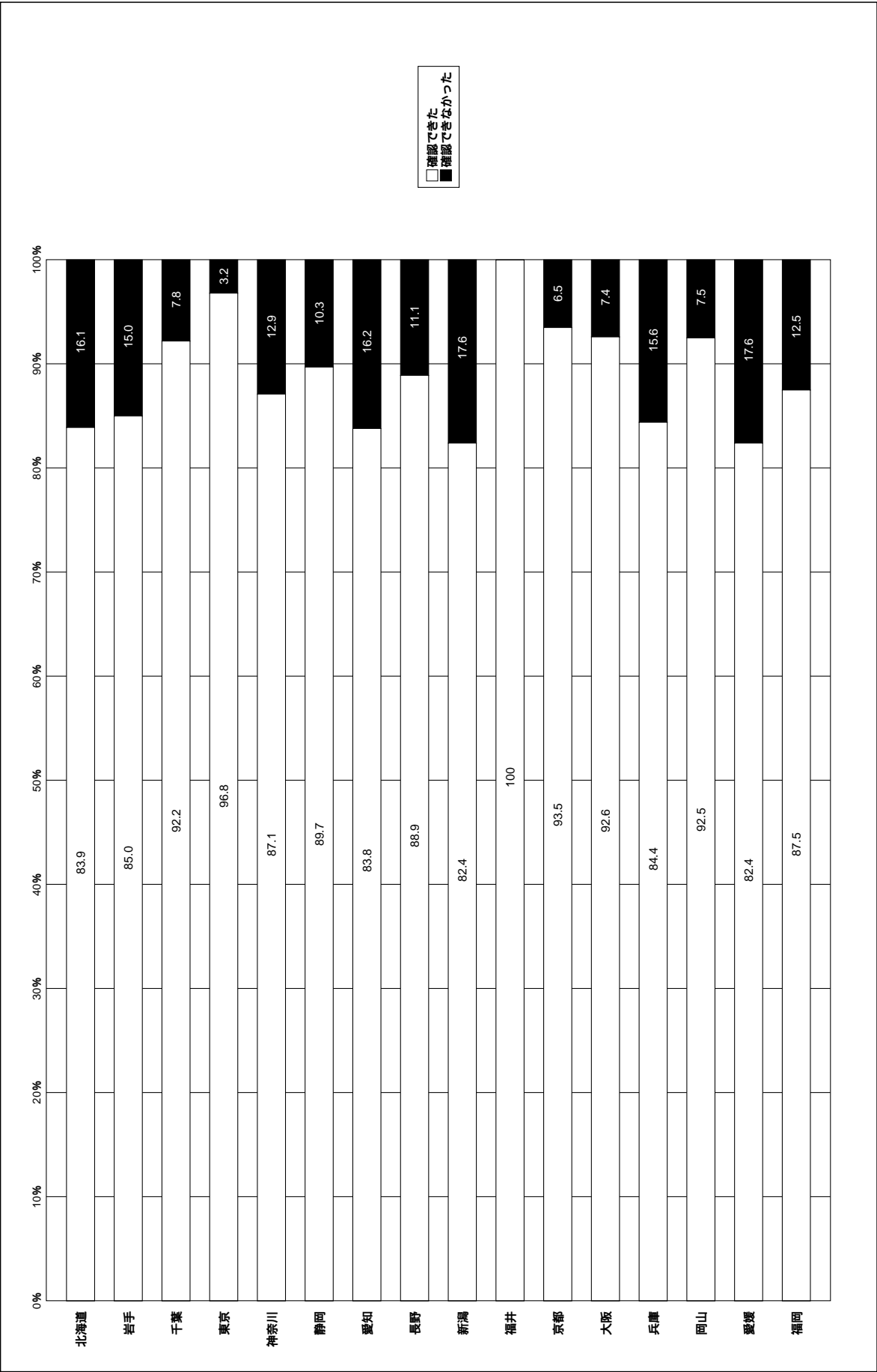
問7 その時、医療機関に関する情報が案内されていたかどうか覚えていますか? × 居住都道府県



問8 あなたが居住する都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスできましたか? × 居住都道府県

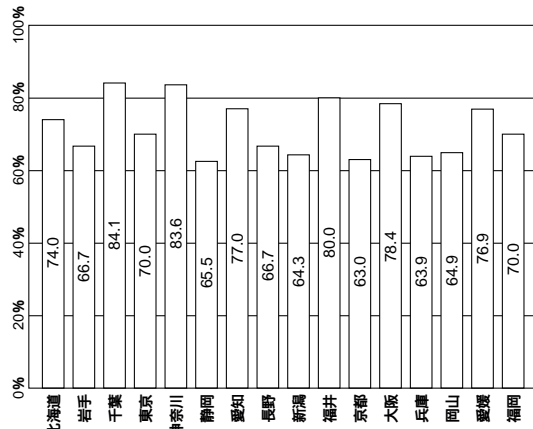


問10 上記のサイトにアクセスして、医療機関に関する情報を何か確認できましたか？ × 居住都道府県

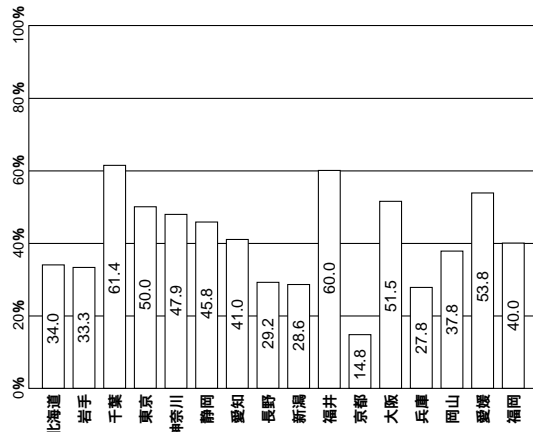


問11 どのような情報が確認できましたか(いくつでも選んでもください)×居住都道府県

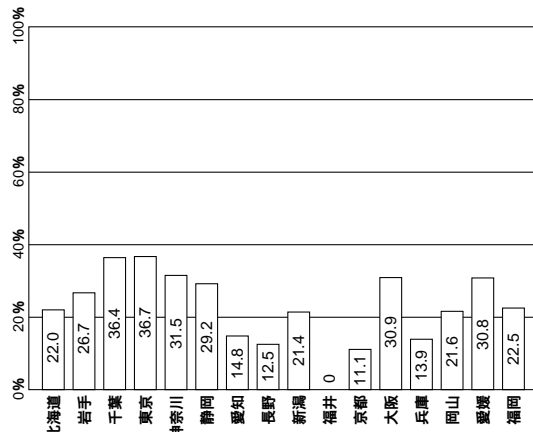
病院に関する情報



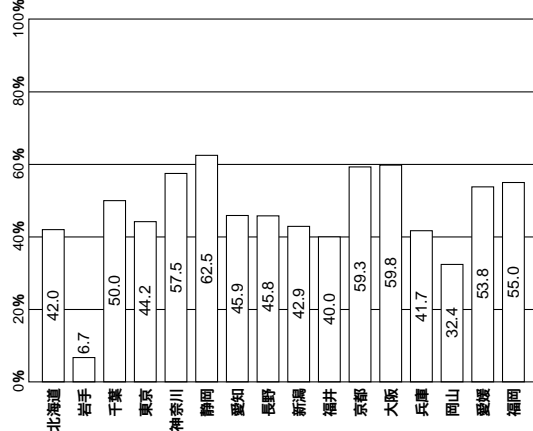
一般診療所に関する情報



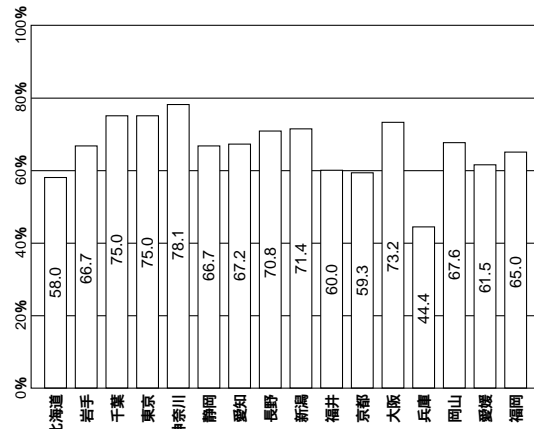
歯科診療所に関する情報



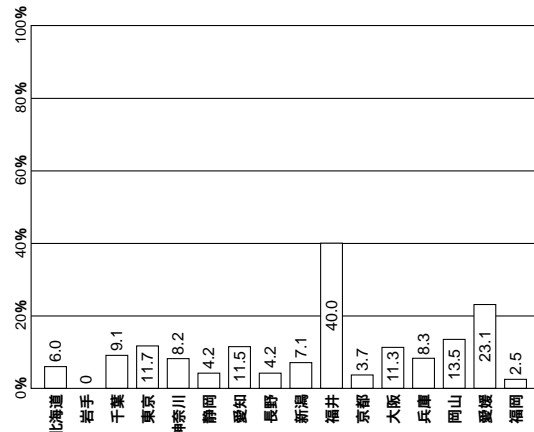
救命・救急に関する情報



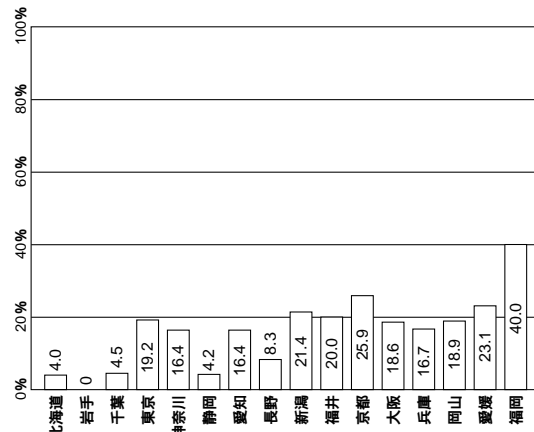
休日・夜間診療に関する情報



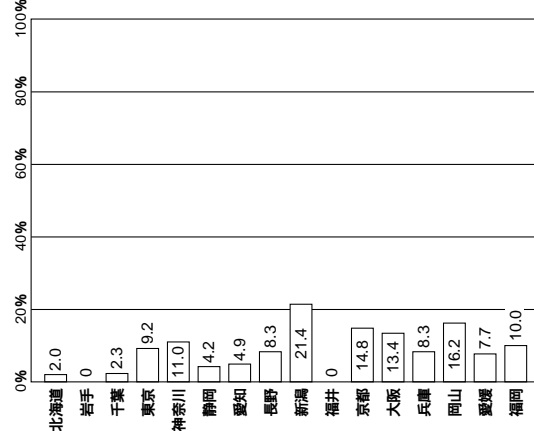
医師に関する情報

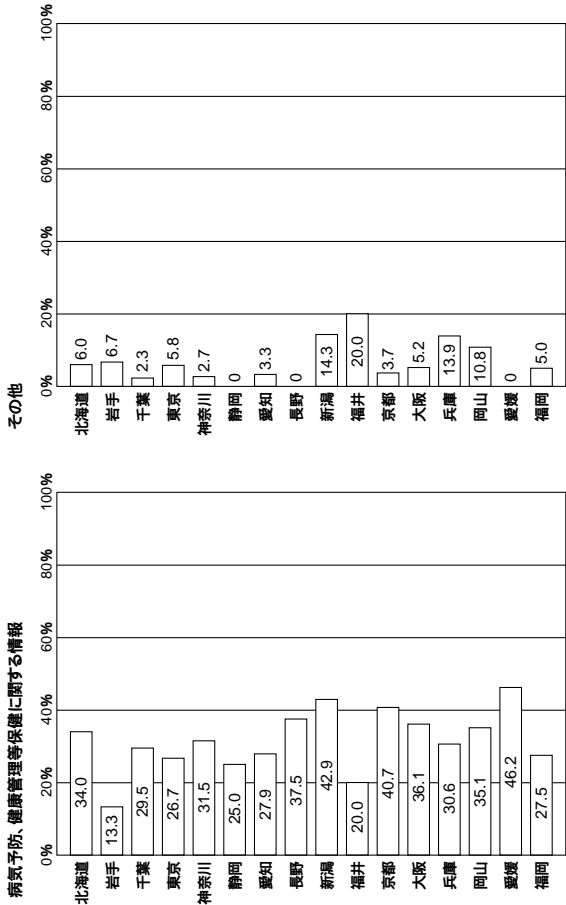


感染症、難病等に関する情報

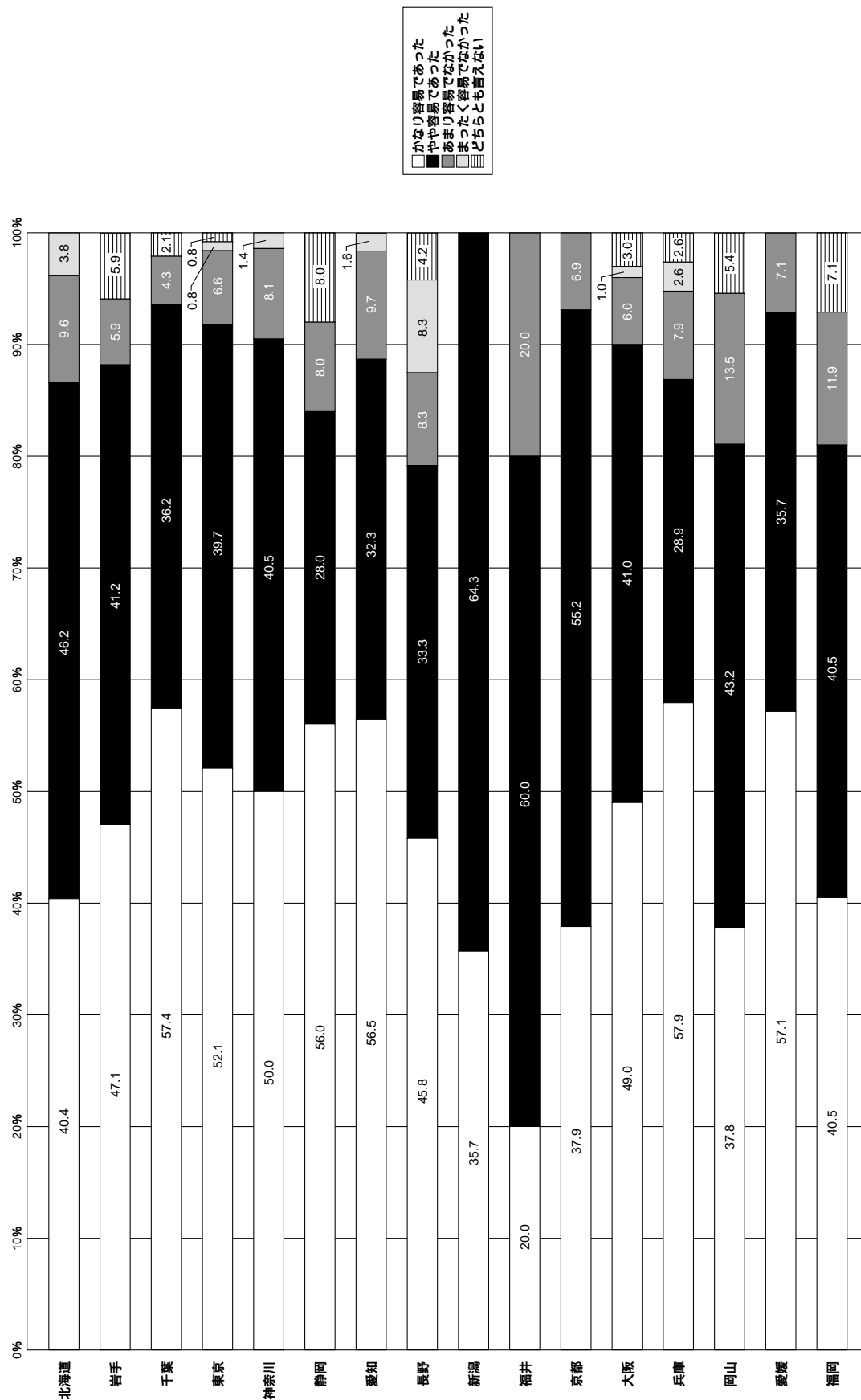


緊急性の病気(〇-157等)に関する情報



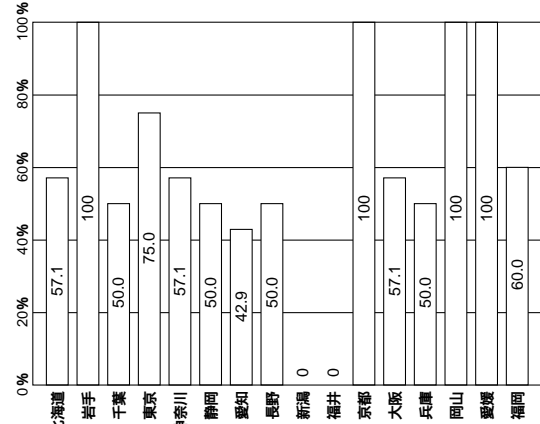


問12 全体的に情報へのアクセスは容易でしたか? × 居住都道府県

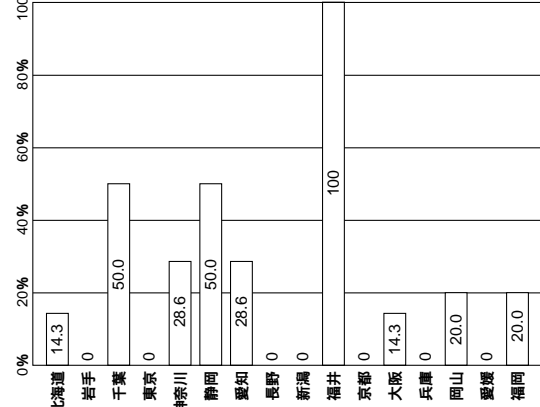


問13 「容易でなかった」理由は(いくつでも選んでください)× 居住都道府県

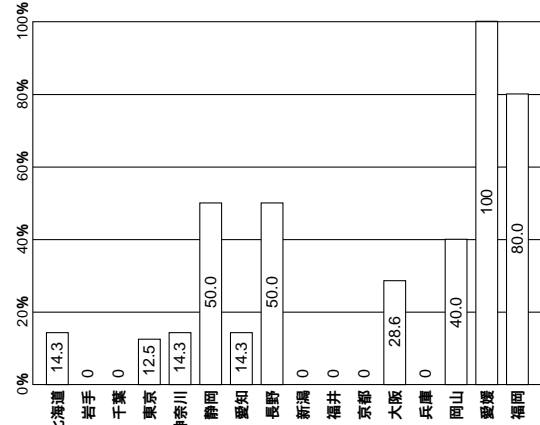
トップページからの案内がわかりにくい



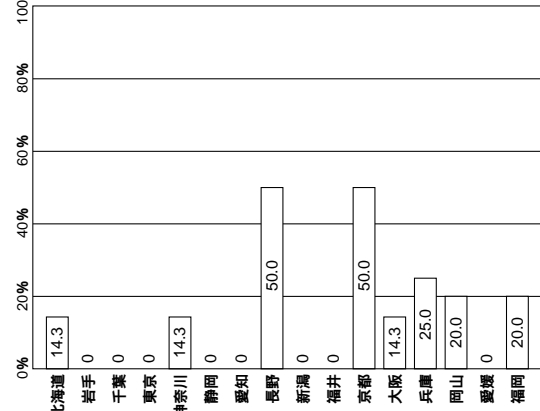
リンクのボタンが多すぎる



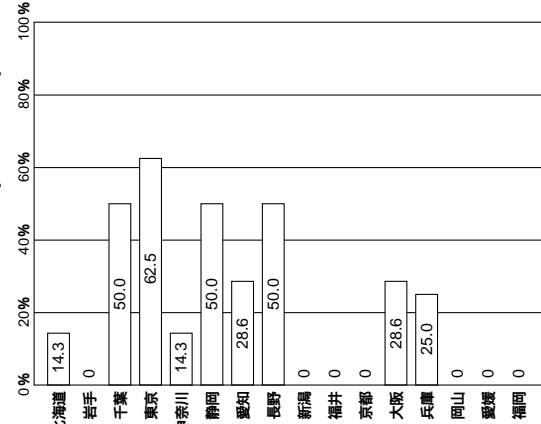
デザインにまとまりがなく情報が探しにくい



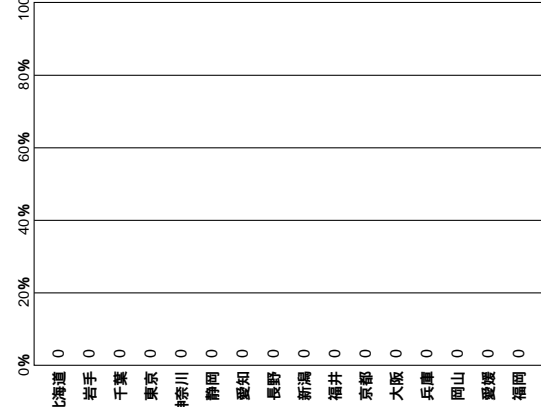
1ページの情報量が多すぎる



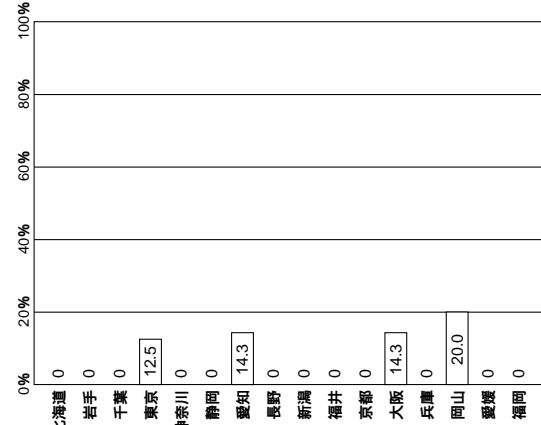
目的の情報へたどりつくページの移動(マウスのクリック)が多すぎる



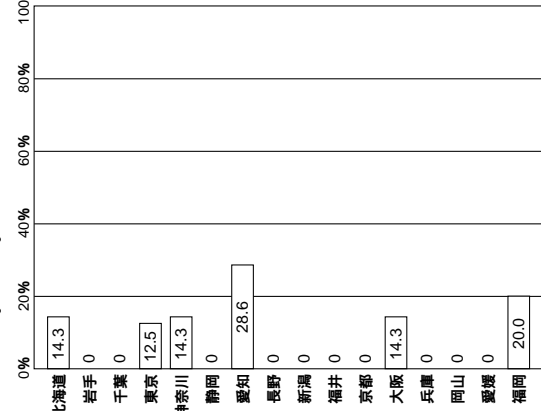
元のページへ戻れず迷子になった



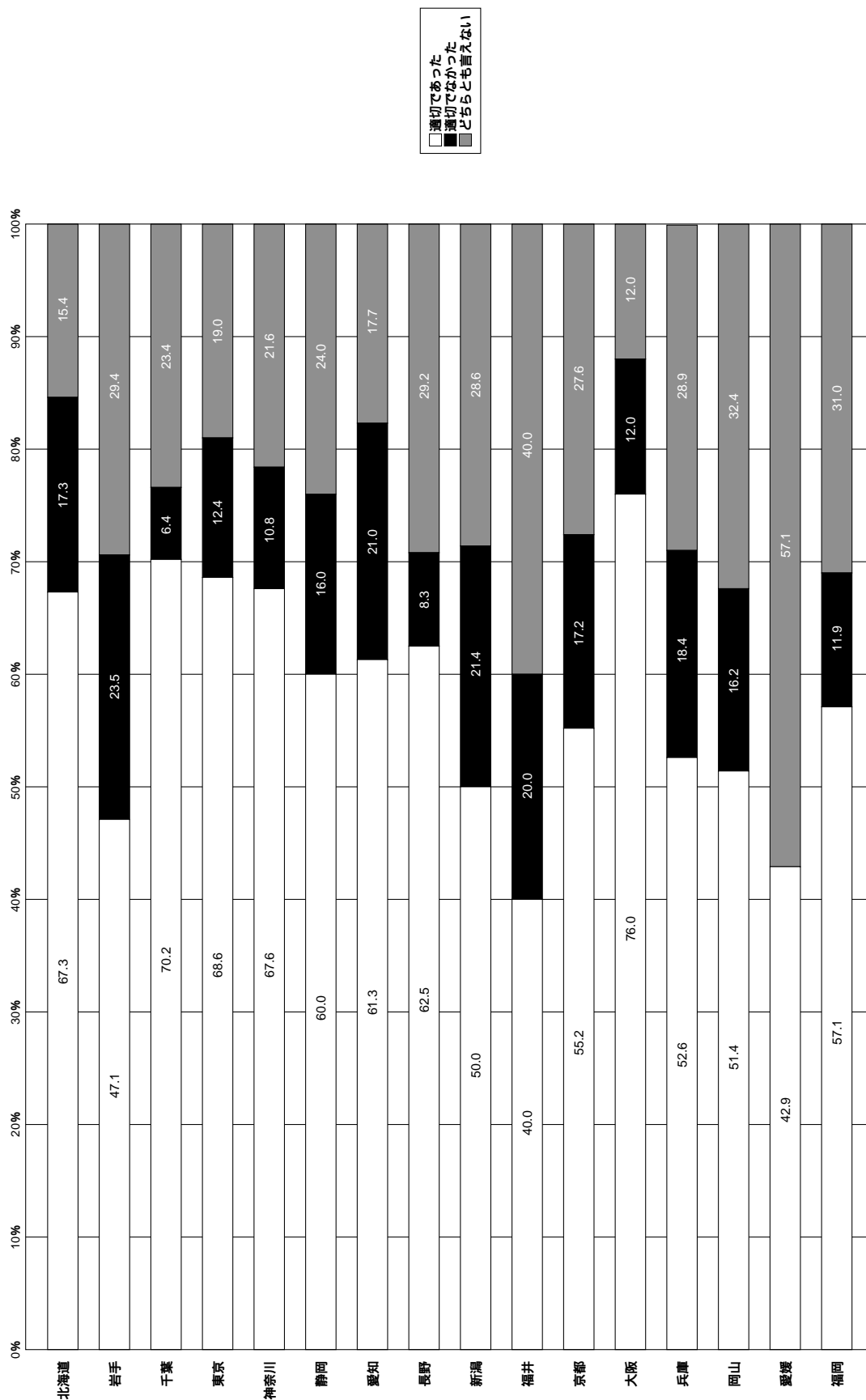
検索機能が複雑すぎる



緊急性の病気(〇-157等)に関する情報



問14 文字、デザイン、画面のレイアウト等の情報の提供方法は適切でしたか? × 居住都道府県



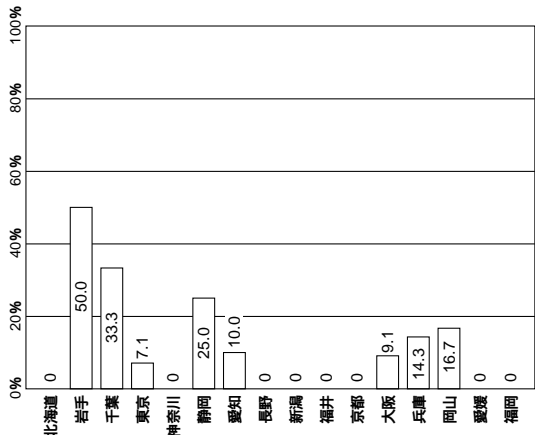
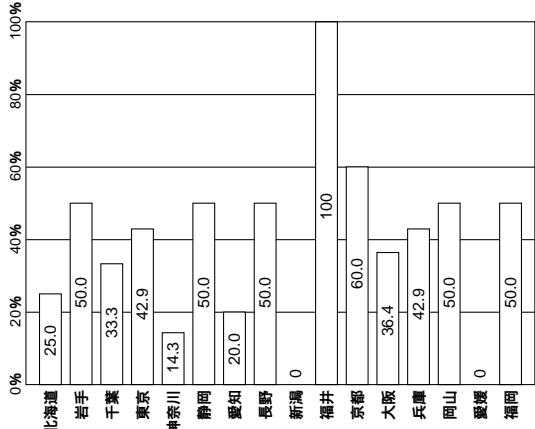
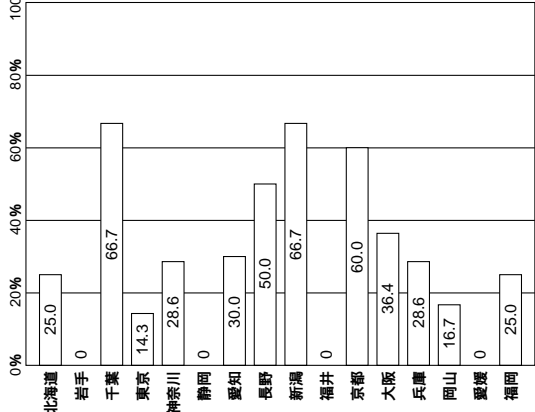
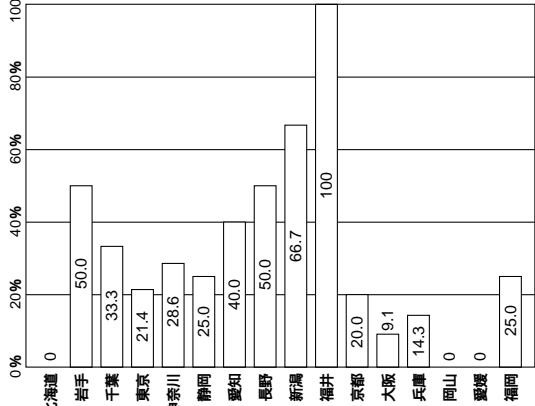
問15 「適切でなかった」理由は?(いくつでも選んでも選んでください)× 居住都道府県

文字が見にくい

デザインが優れない

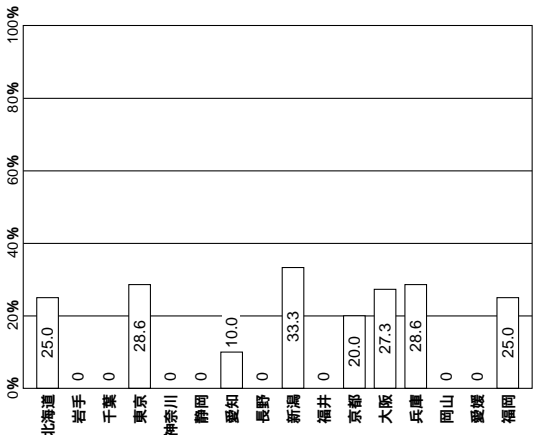
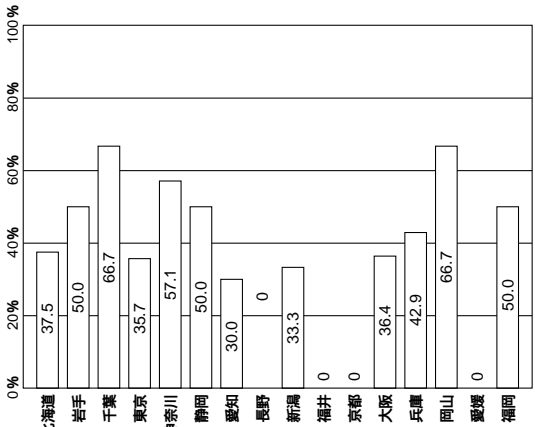
画面のレイアウトが見にくい

ページごとの統一性がない

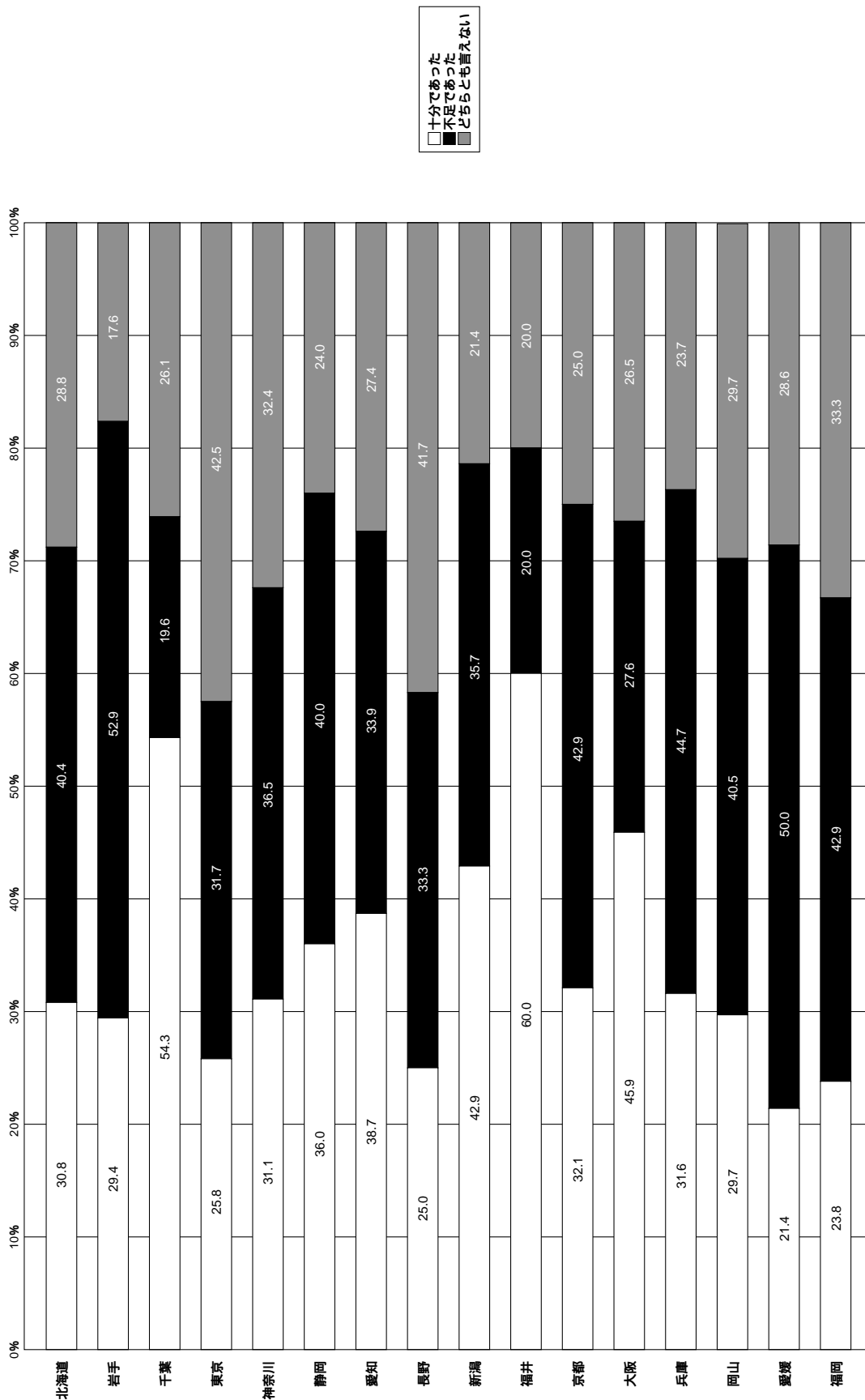


情報がよく整理されていない

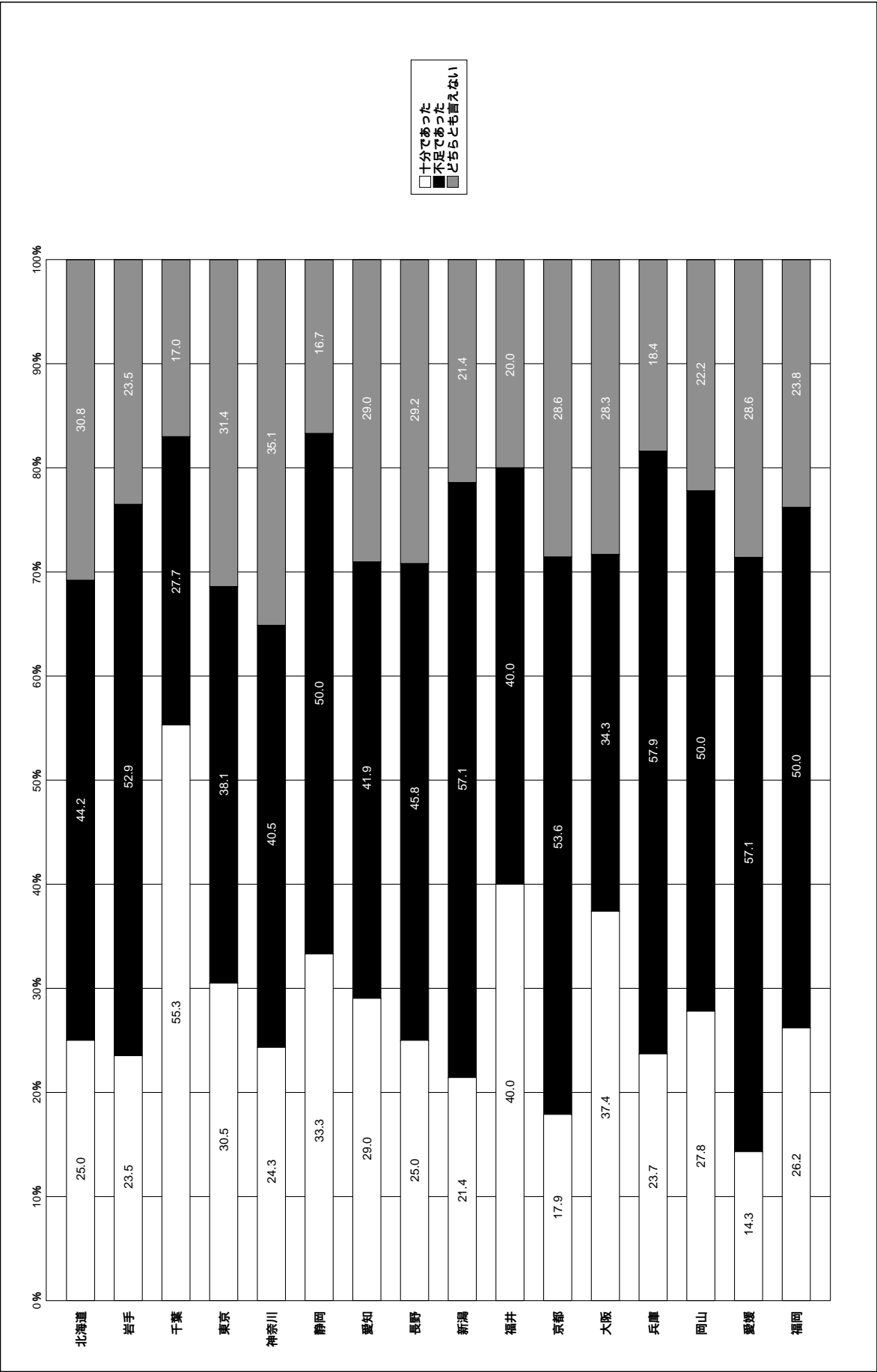
その他



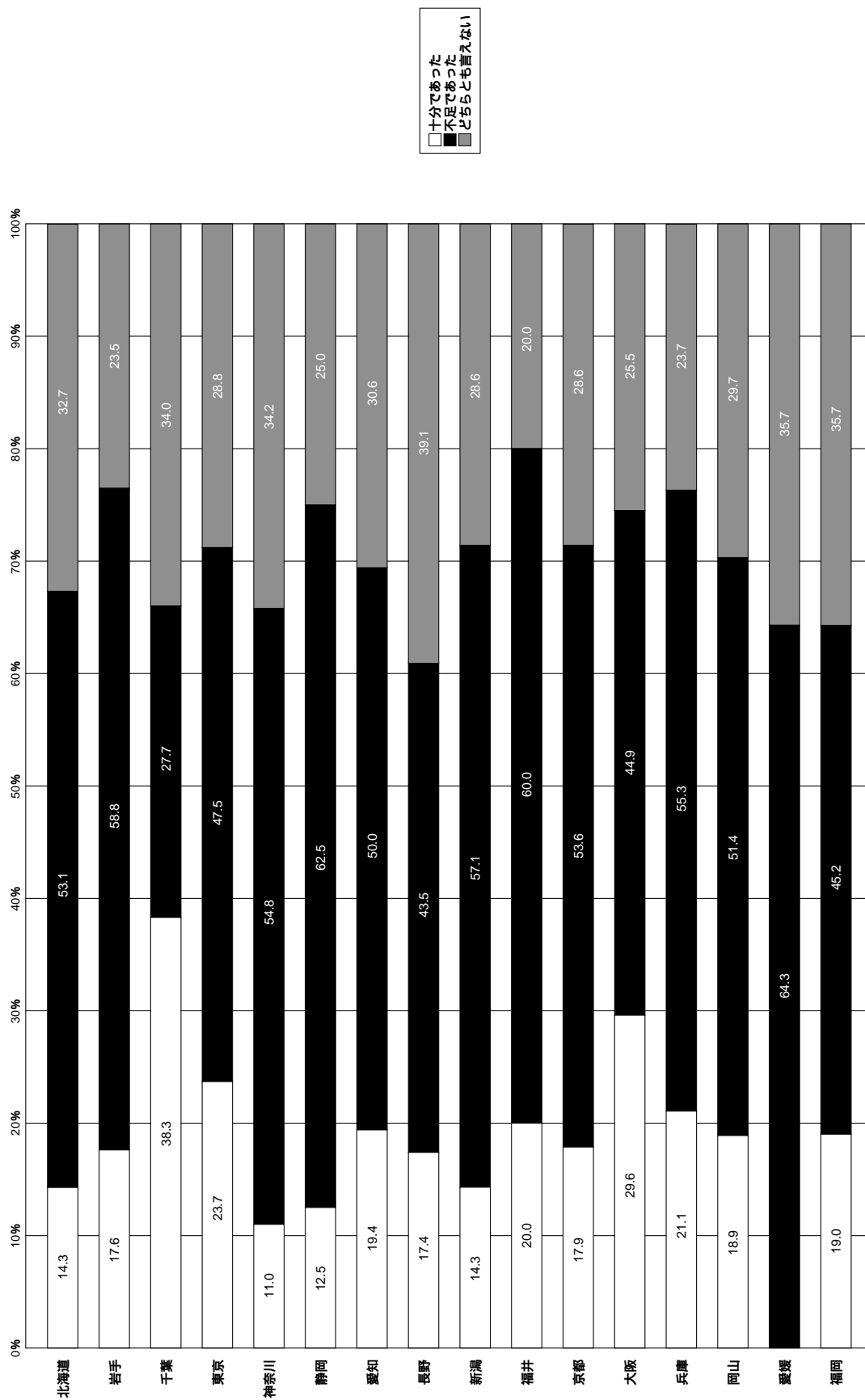
問16 提供される情報の内容は十分でしたか?
問16 - 1 病院に関する情報 × 居住都道府県



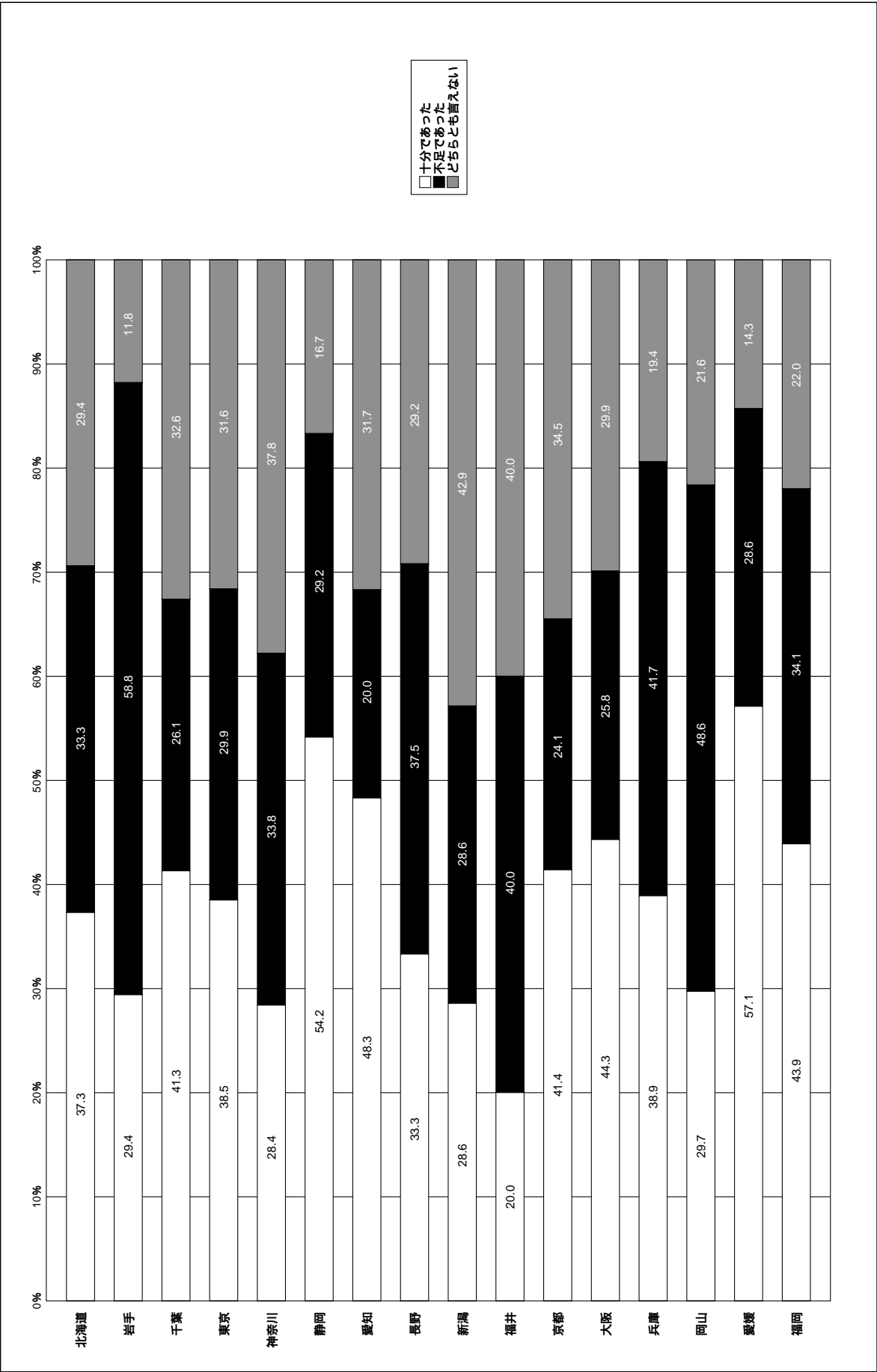
問16 - 2 一般診療所に関する情報 × 居住都道府県



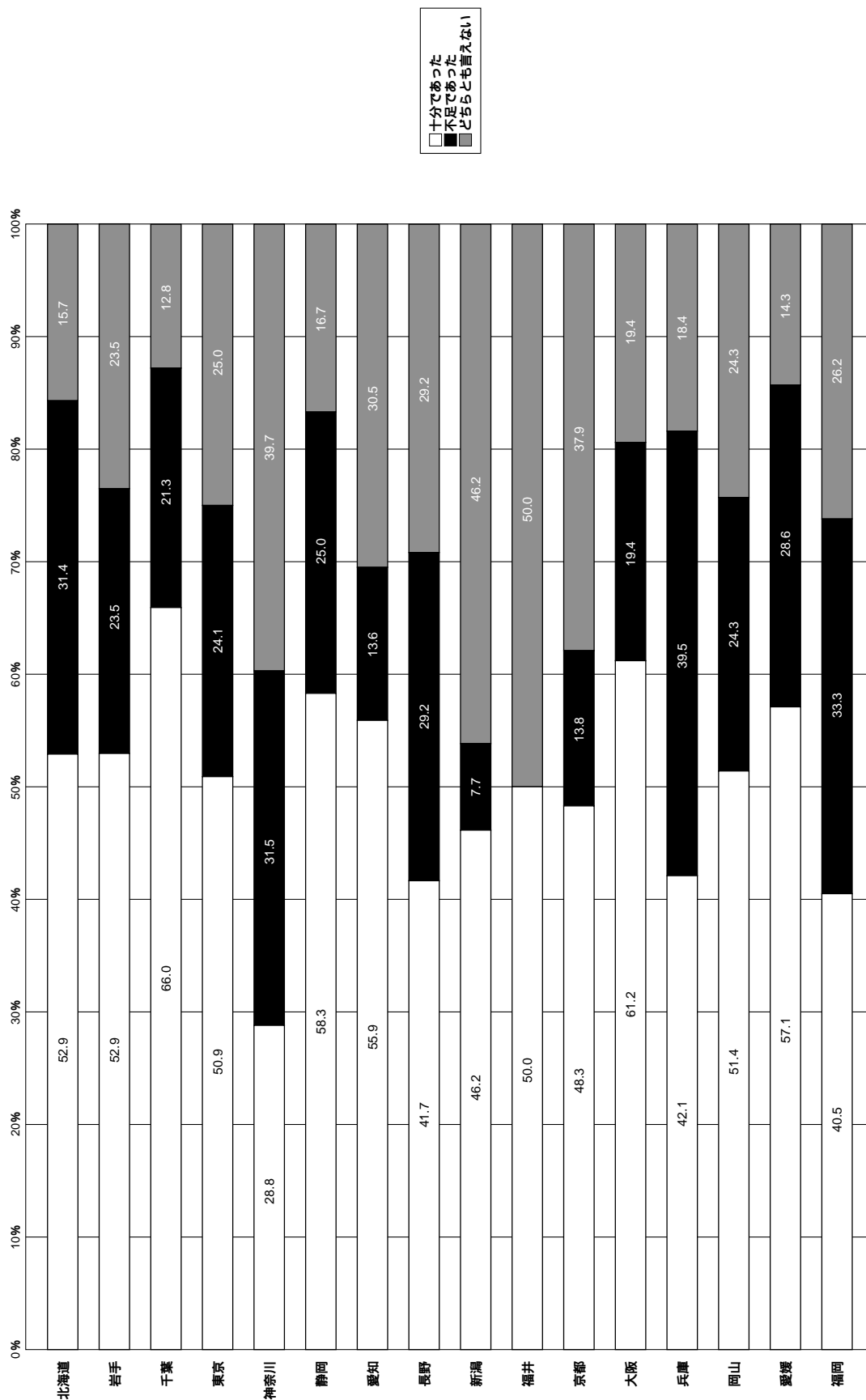
問16-3 歯科診療所に関する情報×居住都道府県



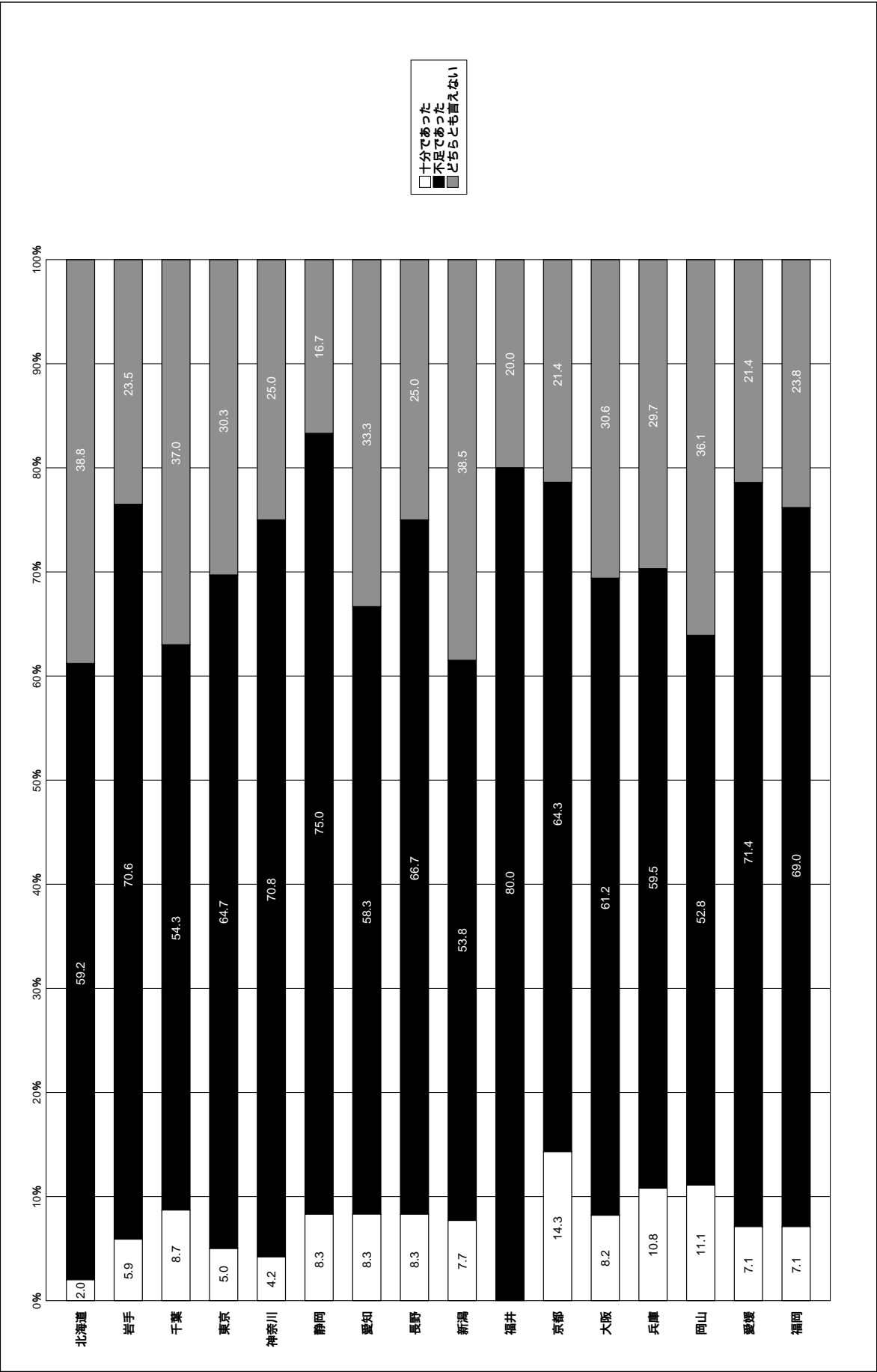
問16 - 4 救命・救急に関する情報 × 居住都道府県



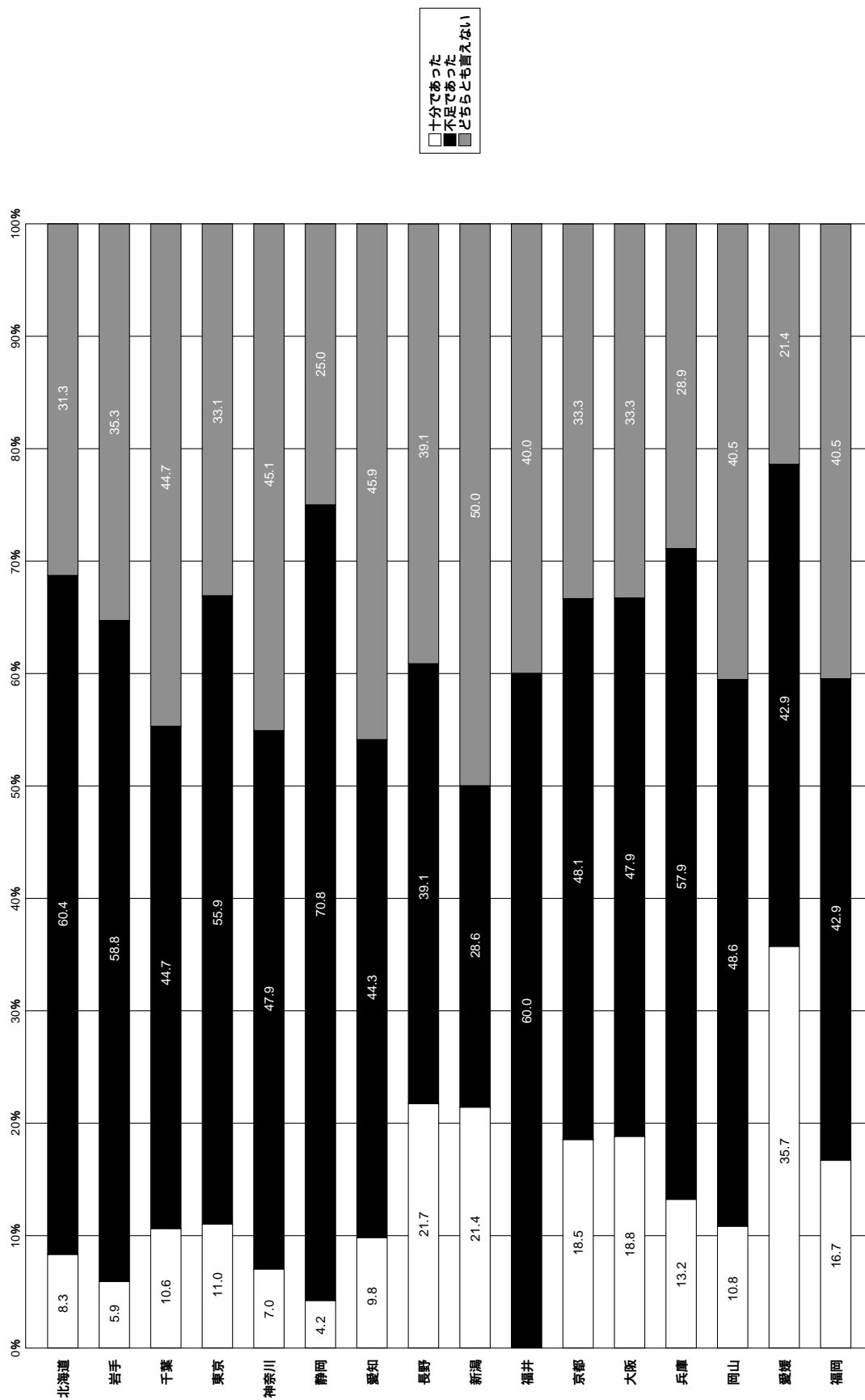
問16-5 休日・夜間診療に関する情報×居住都道府県



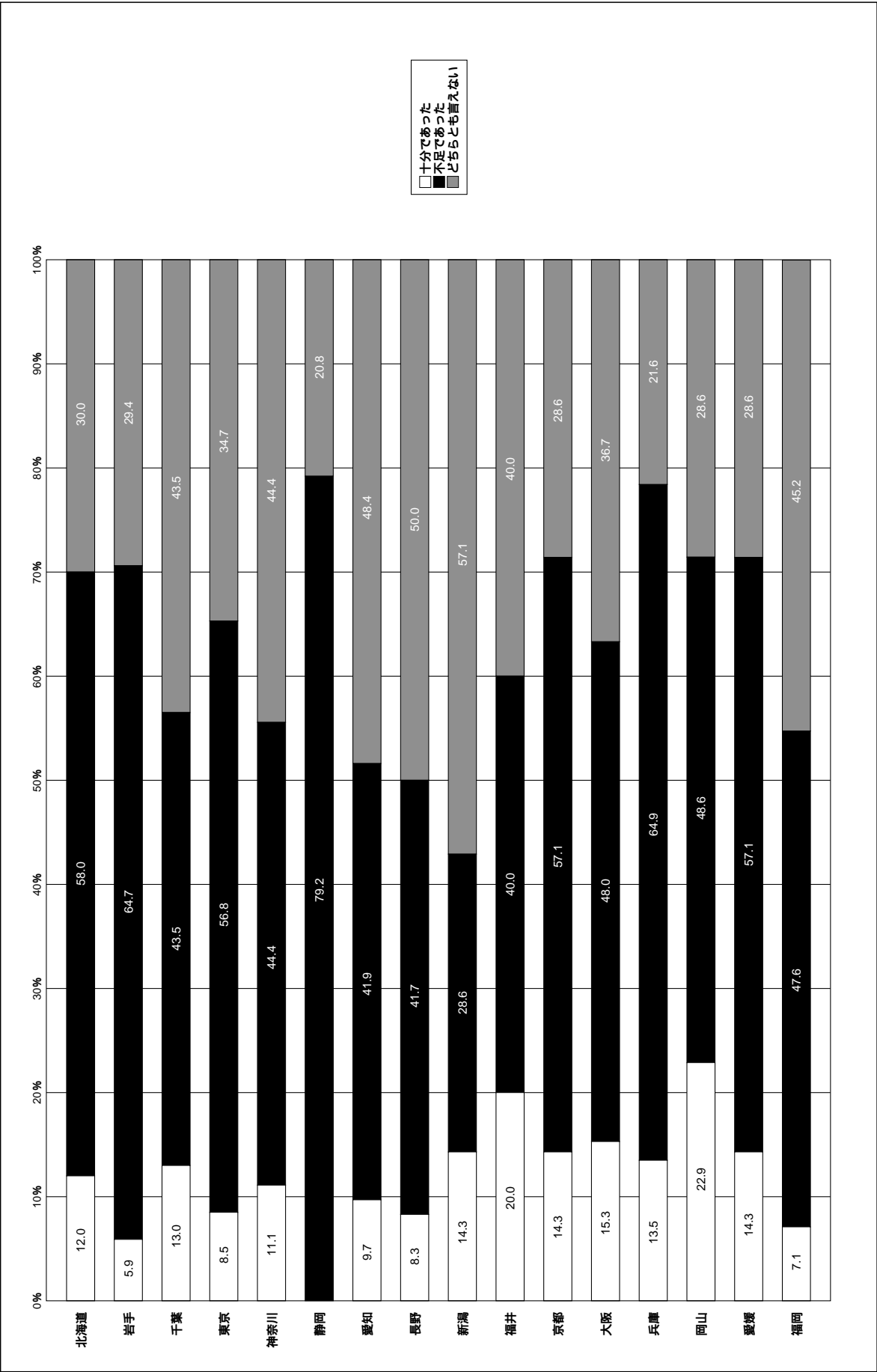
問16 - 6 医師に関する情報 × 居住都道府県



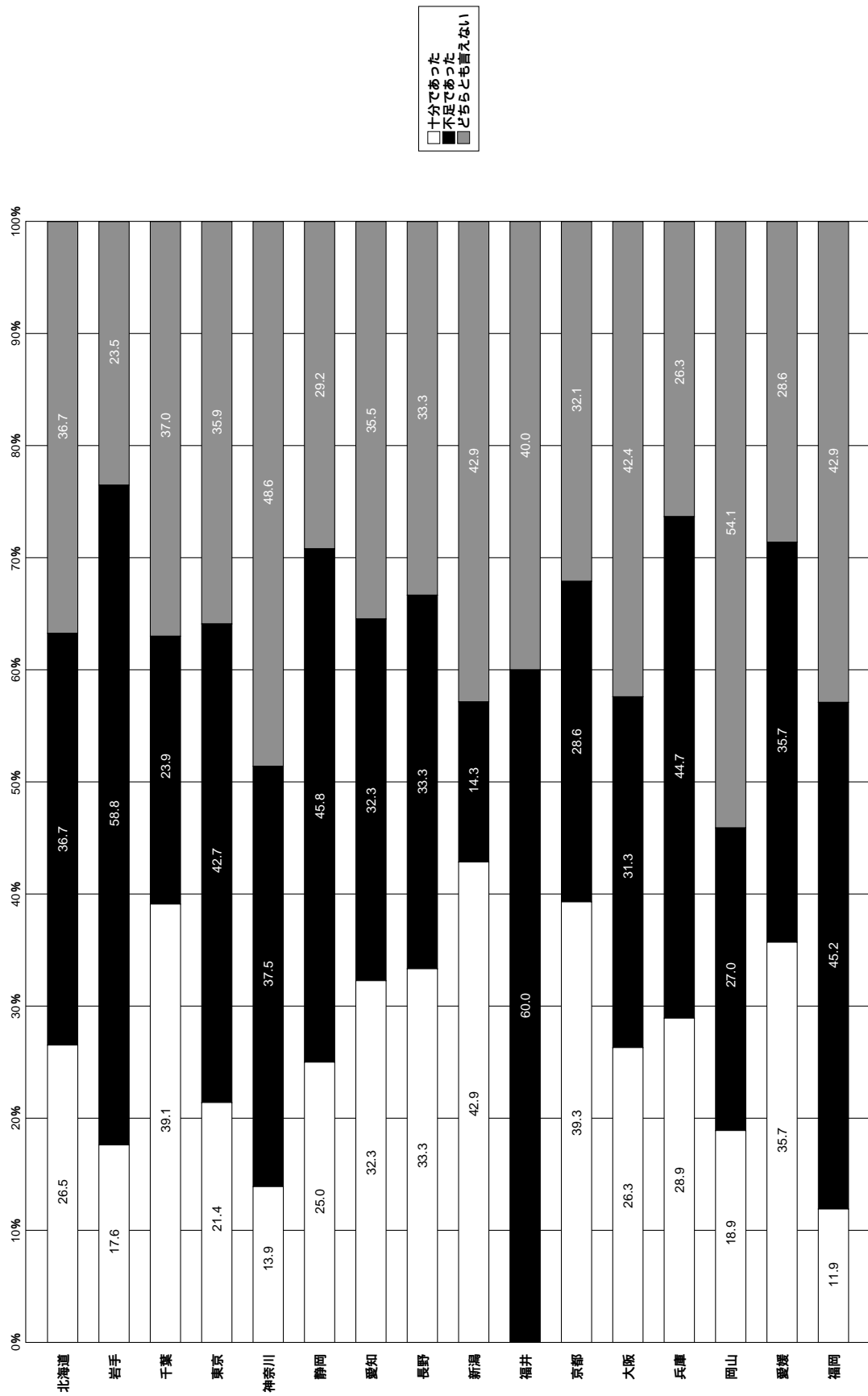
問16-7 感染症、難病等に関する情報 × 居住都道府県



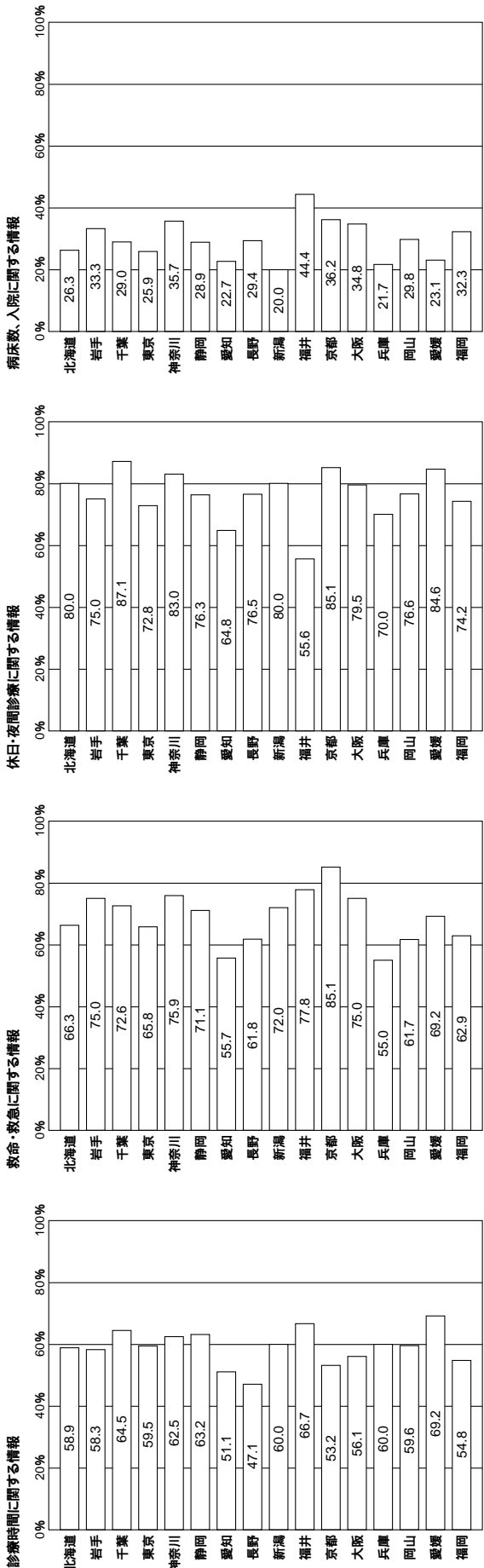
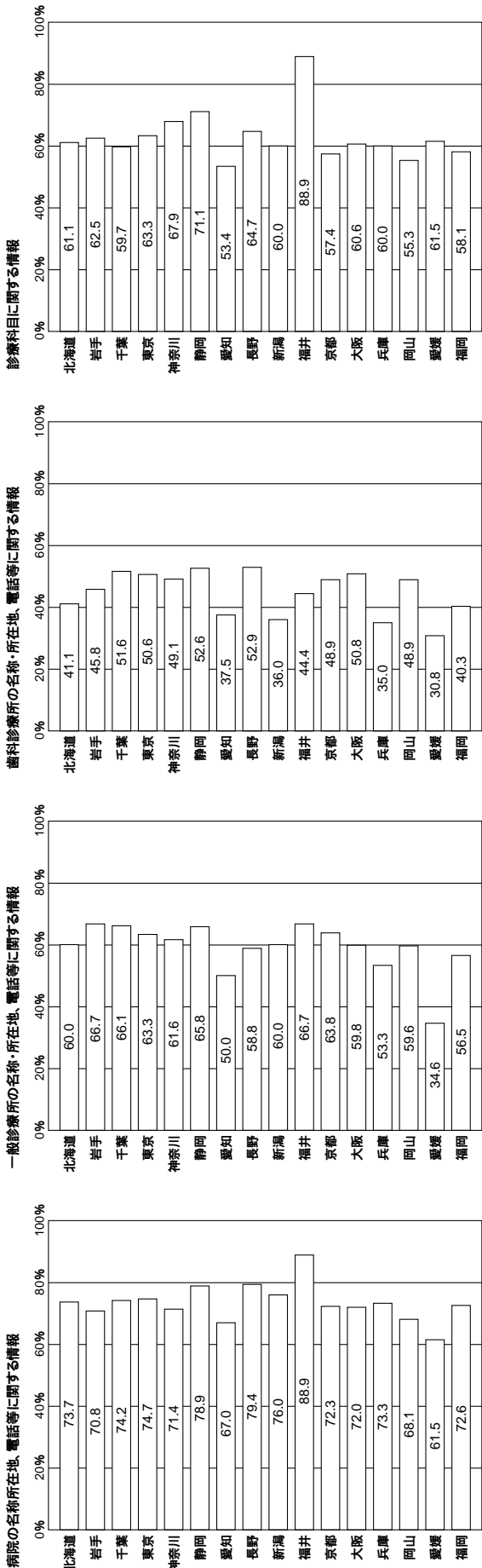
問16 - 8 緊急性の病気(〇-157等)に関する情報 × 居住都道府県



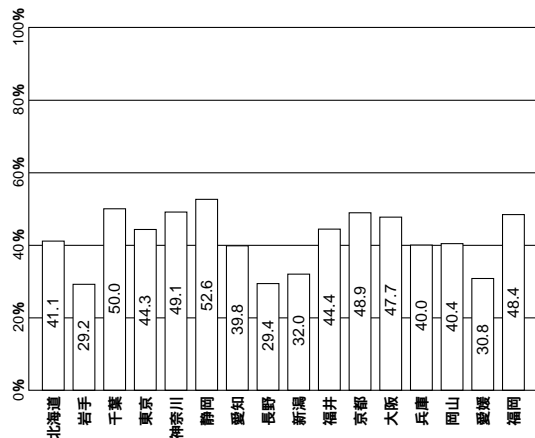
問16-9 病気予防、健康管理等保健に関する情報×居住都道府県



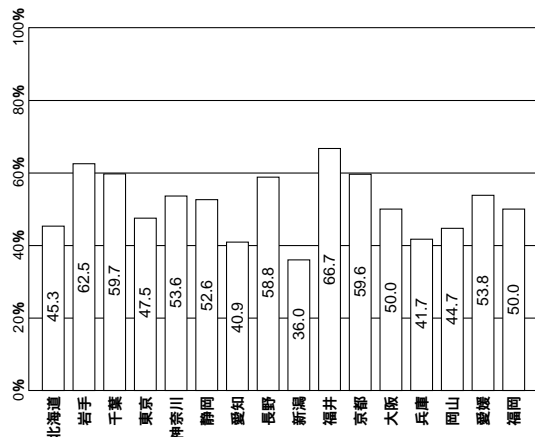
問17 今後、都道府県または市町村の自治体の公的機関がインターネット上で提供を充実していくべきだと思われる情報をあげてください。(いくつでも選んでください)× 居住都道府県



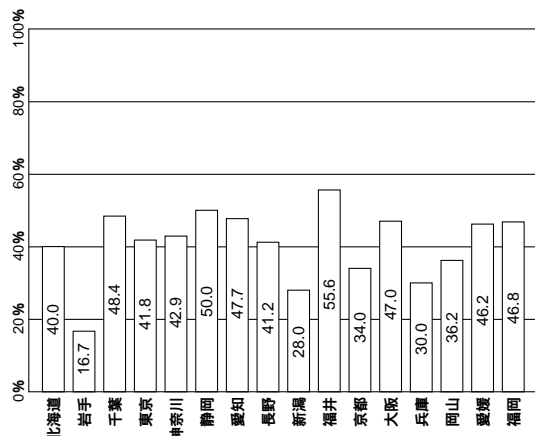
医療設備に関する情報



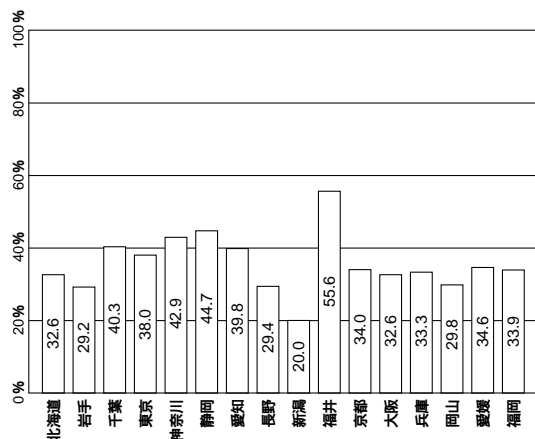
検診・予防接種に関する情報



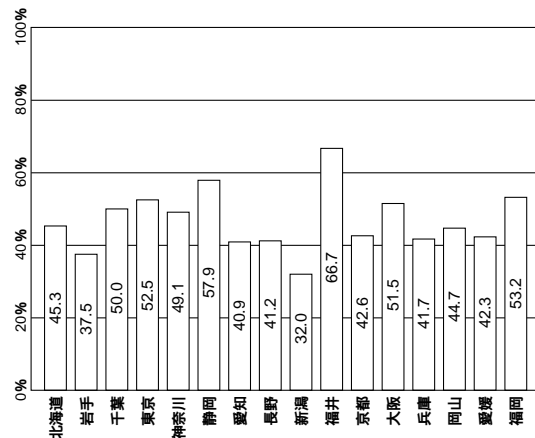
疾患別の治療法に関する情報



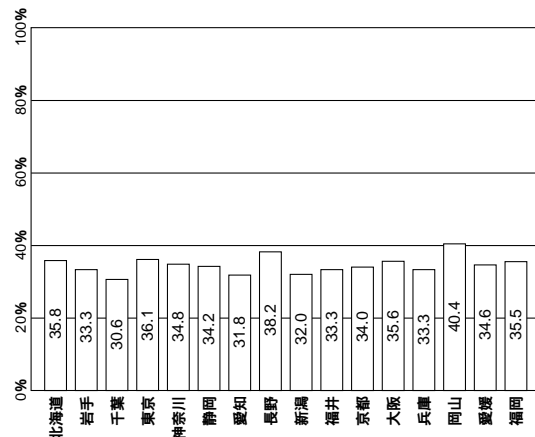
その病院でできる手術の種類に関する情報



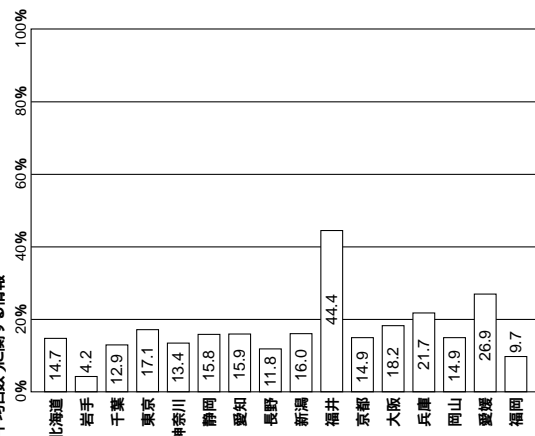
医師に関する情報



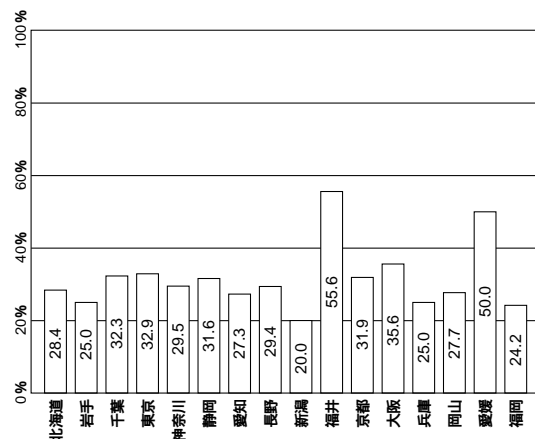
専門医・認定医などの資格に関する情報

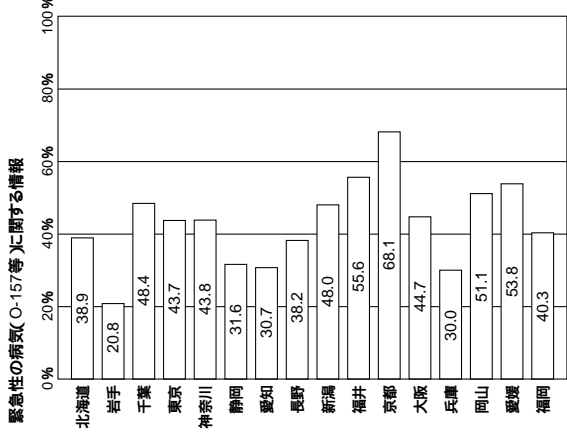
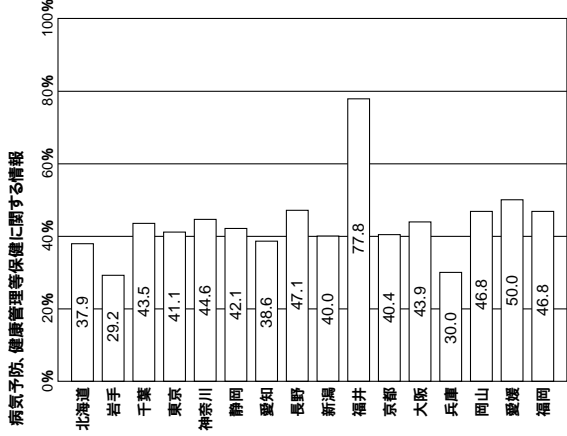
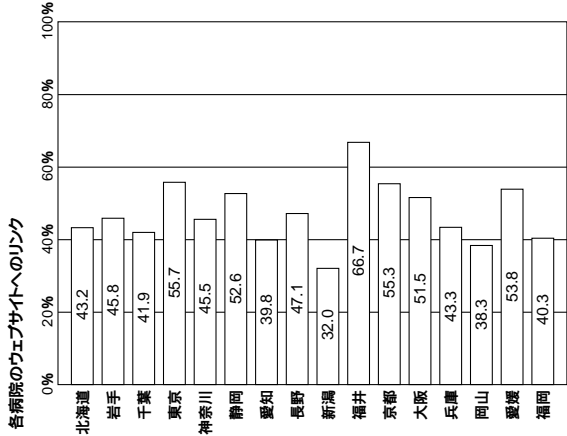
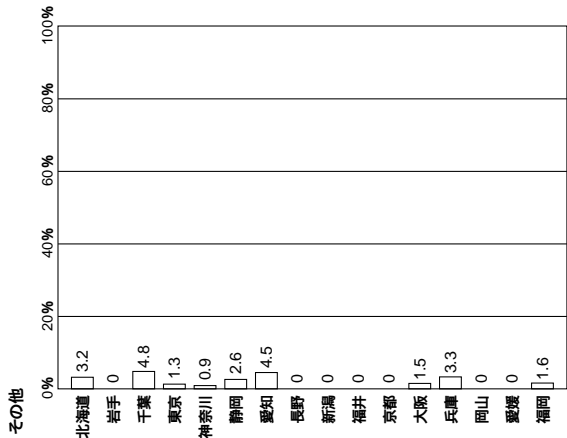
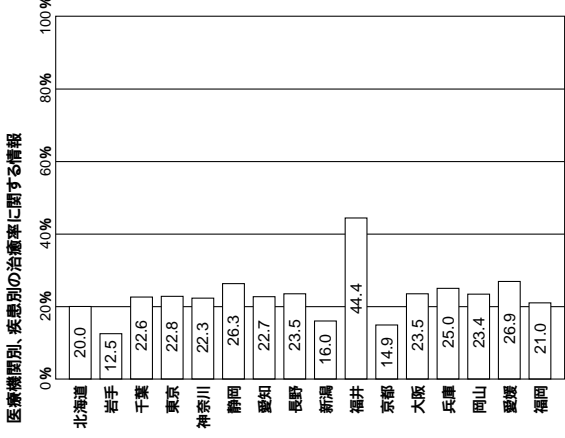
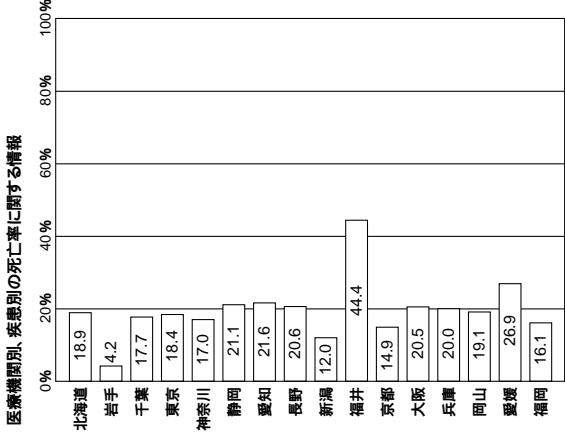
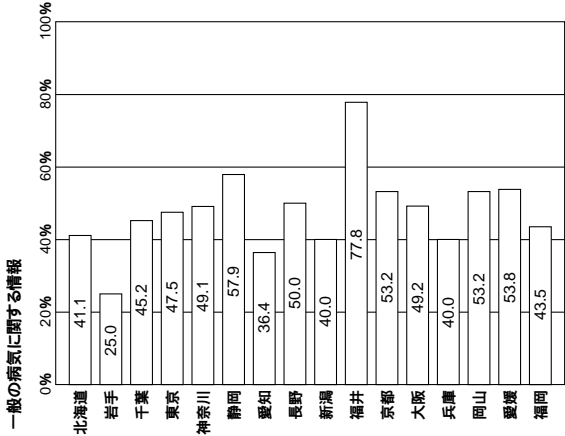
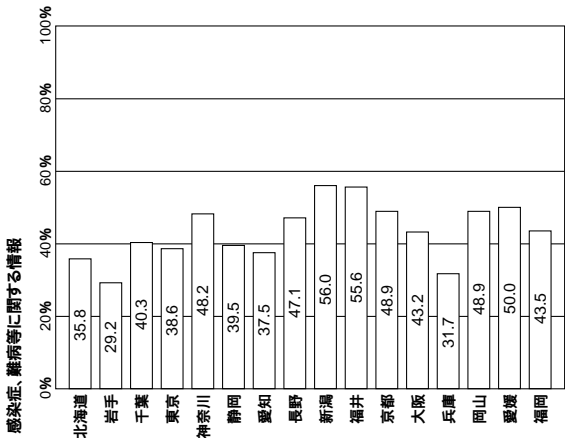


医療機関、疾患別の平均在院日数、患者が病院に入院している平均日数)に関する情報

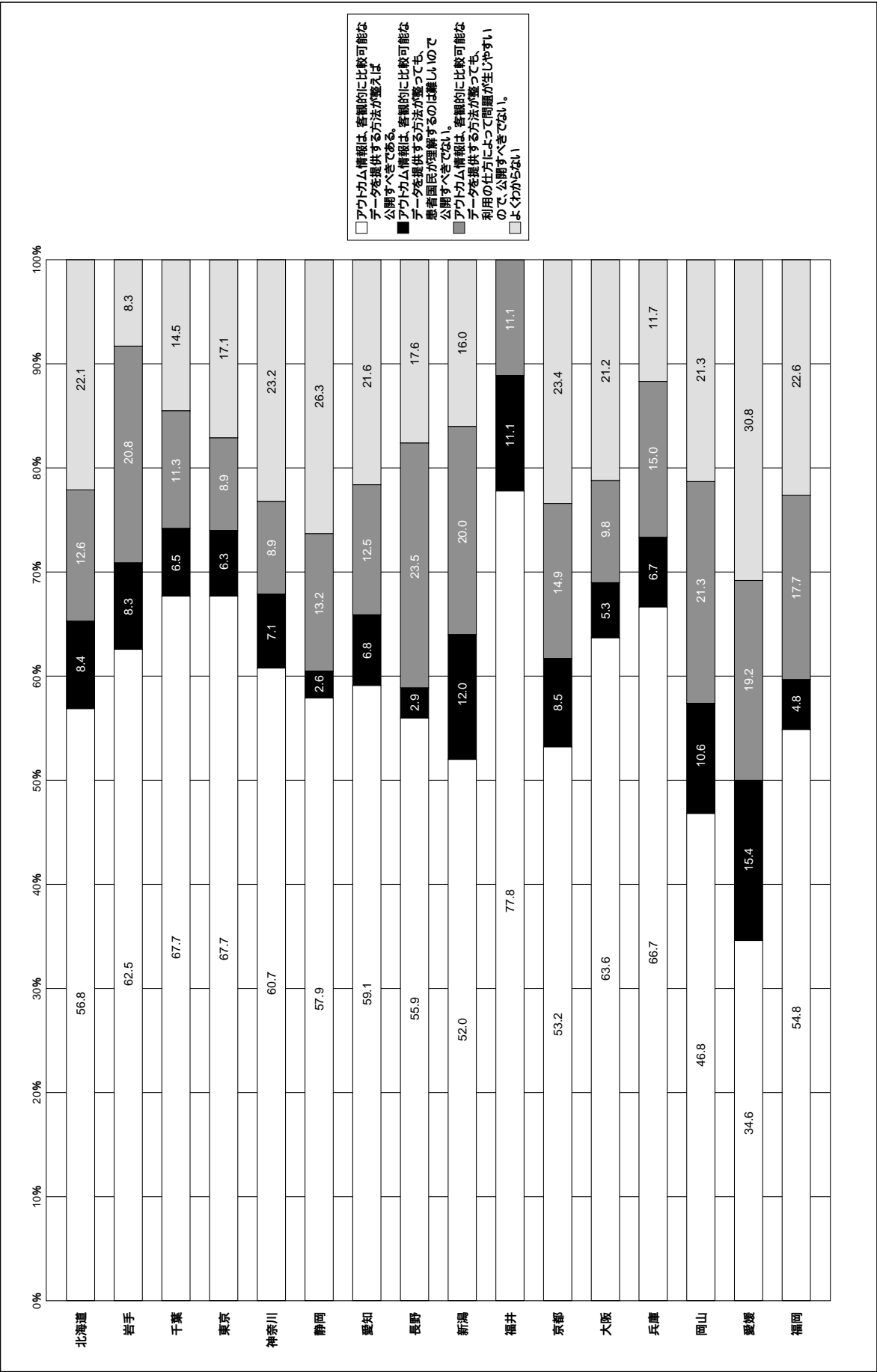


医療機関、疾患別の平均治療費に関する情報



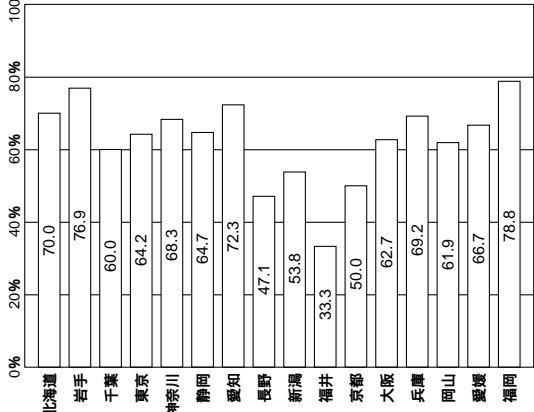


問18 病気の治癒率、患者の死亡率等の結果に関する情報(いわゆるアウトカム情報)の公開についてうかがいます。(一つだけ選んでください)× 居住都道府県

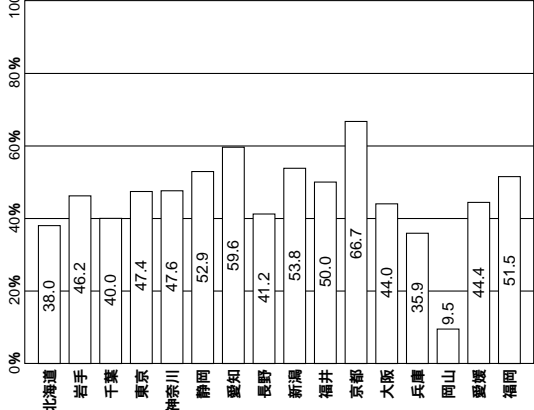


問19 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報の公開は何に役立つと思いますか?重要なものを二つまで選んでください。× 居住都道府県

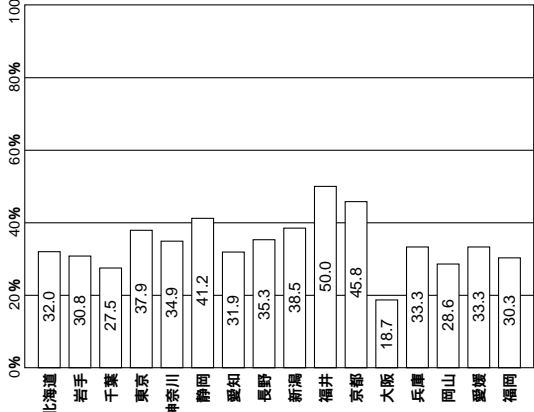
病院や医師の選択に役立つ。



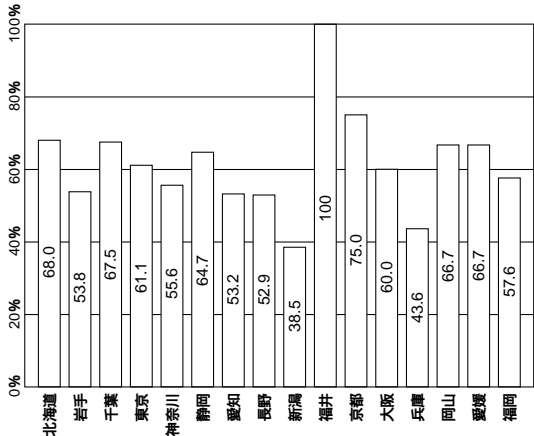
病院の医療機能の向上に役立つ。



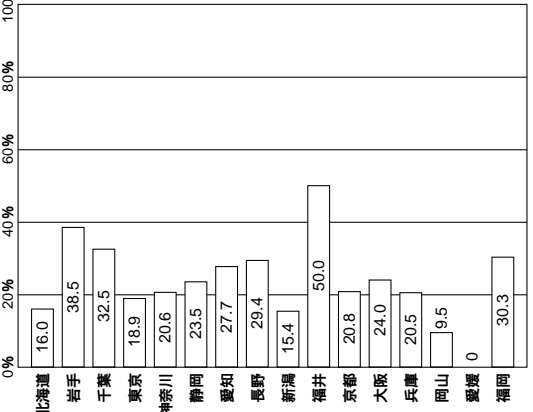
医師の技術の向上に役立つ。



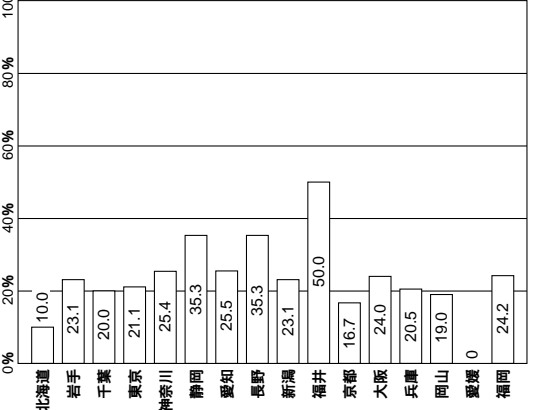
医療ミスや医療事故の防止に役立つ。



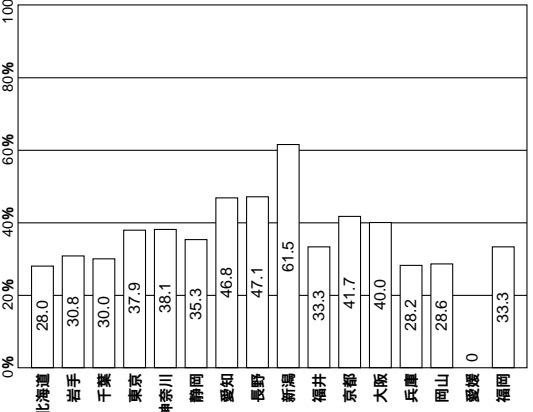
診断・治療法の科学的根拠となる情報のデータベースづくりに役立つ。



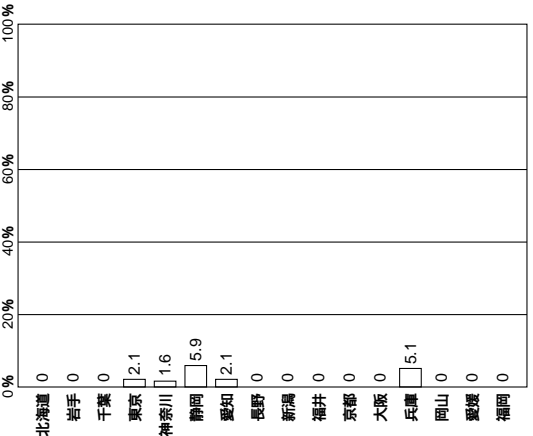
地域の疾患の傾向や医療政策の効果がかかる。

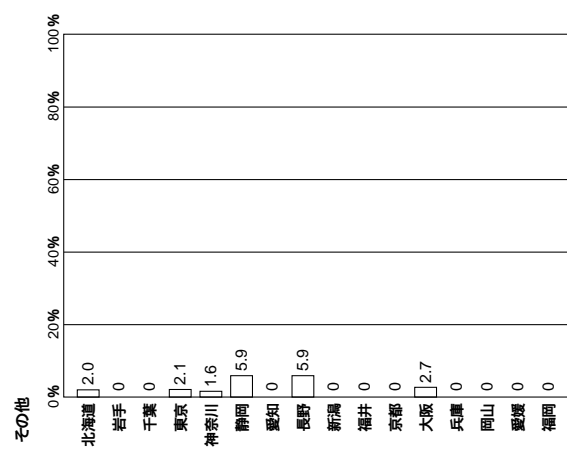


患者・国民の医療への関心を高めるのに役立つ。

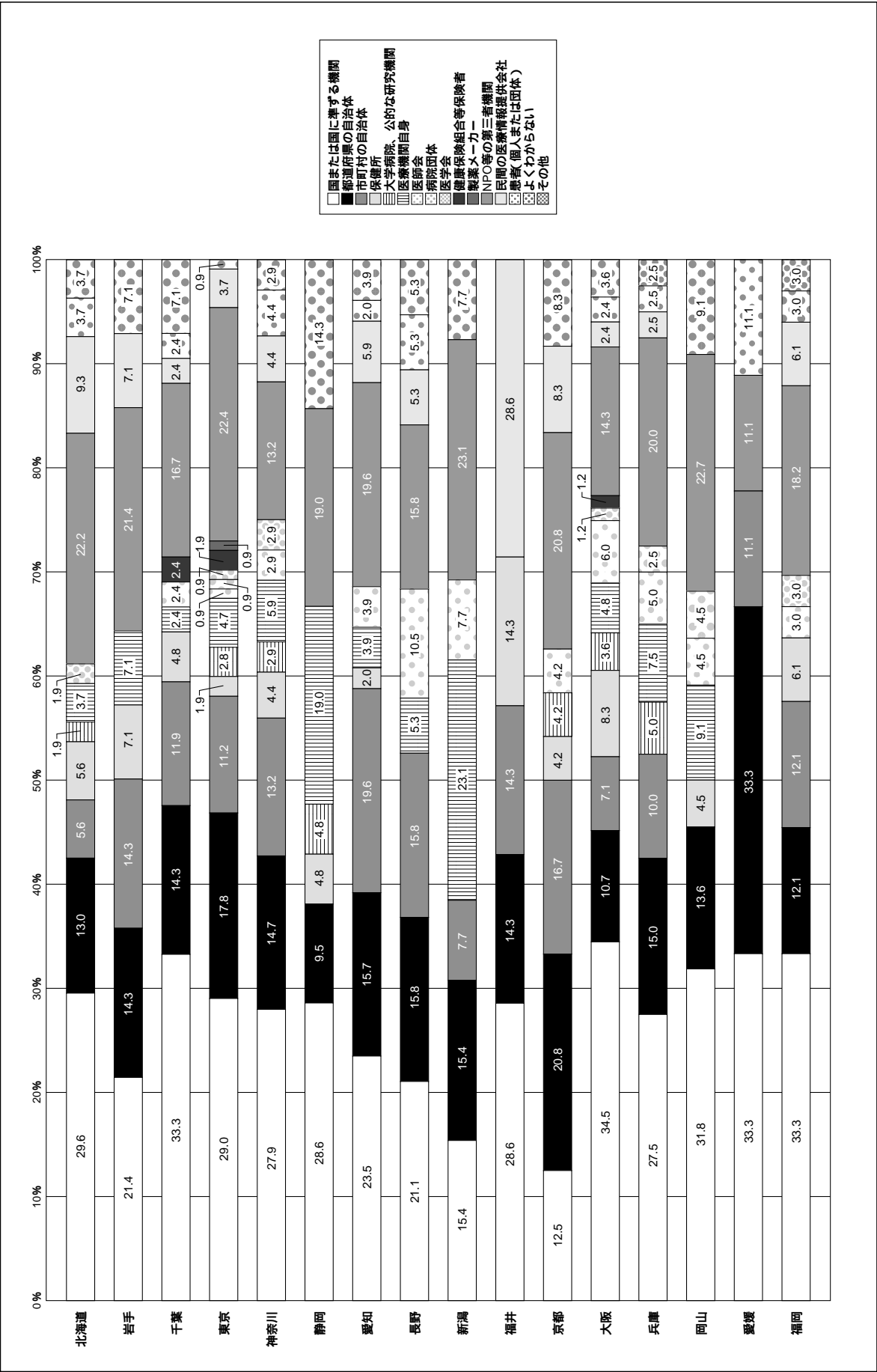


よくわからない





問20 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報は、どこが提供するのが一番適当だと思われるか？(一つだけ選んでください)×居住都道府県



資料1-1 アンケート内容と単純集計結果

回答者人数 1,019名

《回答者のプロフィール》

回答者の平均年齢 37.9歳

1 男性の平均年齢	43.4歳	6 糖尿病の平均年齢	40.9歳
2 女性の平均年齢	35.1歳	7 アトピー性皮膚炎の平均年齢	33.9歳
3 患者の平均年齢	39.1歳	8 喘息の平均年齢	35.9歳
4 家族の平均年齢	36.9歳	9 胃がん・乳がん・大腸がんの平均年齢	40.9歳
5 高血圧の平均年齢	41.3歳		

回答者の年代別構成

・19才以下	19名	1.9%	・50代	96名	9.4%
・20代	185名	18.2%	・60代	39名	3.8%
・30代	428名	42.0%	・70才以上	6名	0.6%
・40代	246名	24.1%			

回答者の性別

1 男	340名	33.4%	2 女	679名	66.6%
-----	------	-------	-----	------	-------

患者本人・家族の区別

1 患者本人	462名	45.3%	2 患者の家族	557名	54.7%
--------	------	-------	---------	------	-------

疾患の種類

1 高血圧	201名	19.7%	4 喘息	196名	19.2%
2 糖尿病	150名	14.7%	5 胃がん、乳がん、大腸がん	106名	10.4%
3 アトピー性皮膚炎	321名	31.5%	6 その他	45名	4.4%

受診経験の有無

1 現在の病気で医療機関を受診したことがある	956名	93.8%
2 現在の病気で医療機関を受診したことはない	61名	6.0%
3 不明	2名	0.2%

治療の有無

1 現在、通院または入院治療を受けている	616名	60.5%
2 現在、通院または入院治療を受けていない	395名	38.8%
3 不明	8名	0.8%

居住している都道府県名

1 北海道	95名	9.3%	9 新潟	25名	2.5%
2 岩手	24名	2.4%	10 福井	9名	0.9%
3 千葉	62名	6.1%	11 京都	47名	4.6%
4 東京	158名	15.5%	12 大阪	132名	13.0%
5 神奈川	112名	11.0%	13 兵庫	60名	5.9%
6 静岡	38名	3.7%	14 岡山	47名	4.6%
7 愛知	88名	8.6%	15 愛媛	26名	2.6%
8 長野	34名	3.3%	16 福岡	62名	6.1%

質問と回答

問1 インターネットを利用して医療情報(病気や医療機関に関するさまざまな情報)をどのくらいの頻度で利用されていますか?

・ほとんど毎日	2.6%	・1年に1～数回	39.0%
・1週間に1度以上	18.8%	・利用していない	0.0%
・1カ月に1～3回	39.6%		

問2 利用されている情報はどのようなものですか?(いくつでも選んでください)

・医療機関に関する情報(住所、診療科目、提供されるサービス、業務内容等の、外からの確認が容易な情報)	41.2%	・一般の病気に関する情報	57.1%
・医療機関に関する情報(得意にしている疾患、整備している医療機器等の、専門性に係る情報)	22.3%	・感染症、難病等に関する情報	12.7%
・医療機関に関する情報(提供される医療や病院の機能に関する第三者の評価情報)	15.7%	・病気の治療法に関する情報	58.0%
・医師に関する情報	8.3%	・薬に関する情報	50.4%
・その他(1.8%)		・病気予防、健康管理に関する情報	36.1%
かかりつけ医院のホームページ		・QOL(生活の質)に関する情報	4.4%
医師の掲示板		・同じ患者の体験情報	21.6%
医者住所や電話番号を調べる		・不明	0.3%
医療関係者が発行しているメルマガ			
医療費について			
医療費補助制度			
看護に関する情報、医療事故など			
看護婦の仕事内容			
緩和ケア病棟を持つ病院及び在宅ケアで受けられるサービス往診可の医院の情報等			
		健康チェック	
		健康食品などについて	
		公的サービス	
		最近は婦人科系の情報を利用するようになりました	
		最新の医学情報	
		食事療法について(治療用食品購入も含む)	
		代替療法について	
		病気にいい食べ物	
		病気の治療の助けになる食品の情報	

問3 医療情報のうち、医療機関に関する情報を探す場合、どの方法を一番に選ばれますか?(一つだけ選んでください)

・Yahoo!などの検索エンジンやディレクトリー検索を利用する	83.5%	・地域の保健所のサイトを利用する	0.7%
・国または国に準ずる機関のサイトを利用する	1.0%	・医師会のサイトを利用する	3.2%
・都道府県のサイトを利用する	2.2%	・地域で医療機関連携をはかっている病院のサイトを利用する	1.9%
・市町村のサイトを利用する	3.4%	・民間の医療機関案内サイトを利用する	0.2%
・その他		・不明	0.5%
インターネットタウンページ			
メーリングリスト			
製薬会社からのメール			
		病名などから検索し、複数のサイトを見る	
		病名を入れる	

問4 普段、最もよく利用する検索エンジンをあげてください。(一つだけ選んでください)

・Yahoo!	57.9%	・Infoseek	4.5%
・Goo	4.6%	・MSN	10.1%
・LYCOS	0.9%	・Netscape	0.3%
・Google	19.6%	・不明	0.5%

・その他(1.6%)

AOL
Biglobe
Excite
metcha search

Nifty
Q4_free
Nifty

問5 都道府県または市町村の自治体のサイトへアクセスする(URLを探す)方法はご存知ですか?

・知っている	32.3%	・どのようにして探せば	6.9%
・(検索などで)探せばわかると思う	60.8%	・いいかわからない	

問6 都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスしたことがありますか?

・アクセスしたことがある	69.4%	・アクセスしたことがない	30.6%
--------------	-------	--------------	-------

上記で、「アクセスしたことがない」とされた方は、問8へ移ってください。

上記で、「アクセスしたことがある」とされた方へ

問7 その時、医療機関に関する情報が案内されていたかどうか覚えていますか?

「アクセスしたことがある」と回答した707名中、

・案内されていたと思う	40.3%	・どちらか覚えていない	44.1%
・案内されていなかったと思う	15.1%	・不明	0.4%

以下の質問では、仮に自分自身または家族が病気になった時に、インターネットで近くの医療機関を探したい・・・という状況を想定してください。この想定で、あなたが居住される都道府県または市町村の自治体のサイトを探してください。アクセスができれば、利用することのできる情報をいろいろ閲覧してください。(情報の量によりますので、閲覧する時間は指定しません)

その後から、以下の質問にお答えください。

問8 あなたが居住する都道府県または市町村の自治体のサイトにアクセスできましたか?

(上の説明を必ずお読みください)

・すぐに(3分以内)アクセスできた	66.3%	・できなかった	23.1%
・3分以上かかったがアクセスできた	10.6%		

上記で、「できなかった」とされた方は、問17へ移ってください。

上記で、「アクセスできた」とされた方へ

問9 アクセスされた自治体のサイトの名前とURLを記載してください。

例:青森県ホームページ <http://www.pref.aomori.jp/>

・サイト名

・URL <http://>

問10 上記のサイトにアクセスして、医療機関に関する情報を何か確認できましたか?

「アクセスできた」と回答した784名中、

・確認できた	89.5%	・確認できなかった	10.5%
--------	-------	-----------	-------

上記で、「確認できなかった」とされた方は、問17へ移ってください。

上記で、「確認できた」とされた方へ

問11 どのような情報が確認できましたか?(いくつか選んでください)

「確認できた」と回答した702名中、

・病院に関する情報	70.9%	・医師に関する情報	9.0%
・一般診療所に関する情報	42.0%	・感染症、難病等に関する情報	16.1%
・歯科診療所に関する情報	25.5%	・緊急性の病気(O-157等)に関する情報	8.7%
・救命・救急に関する情報	47.2%	・病気予防、健康管理等保健に関する情報	30.3%
・休日・夜間診療に関する情報	66.7%	・不明	3.1%
・その他(5.1%)			

インフルエンザの予防、こじらせる前に・・・など
 テレホンサービス、
 なやみ相談
 バイオテロ
 医師会
 応急処置の仕方。災害時の対応。公害健康被害
 補償について。健康診断、生活衛生について。
 介護保険
 外国語対応医療機関
 健康診査、献血
 健康診査・健康相談等などの日程情報
 献血・ドナー登録
 災害時の医療体制

市内の医療機関検索へのリンクがあった
 市立病院と助成
 社団法人明石市医師会に関する情報
 心の健康(電話や面接相談) 市内で発生した食
 中毒の速報
 全国の病院が検索できるリンクつき
 乳児医療手続きのあらまし
 武蔵野市医師会ホームページ
 保険福祉などの、在宅・施設サービス
 薬についての情報
 薬局・薬店
 予防接種の取扱医療機関の一覧

問12 全体的に情報へのアクセスは容易でしたか?

・かなり容易であった	48.9%	・まったく容易でなかった	1.3%
・やや容易であった	39.7%	・どちらとも言えない	2.1%
・あまり容易でなかった	7.8%	・不明	0.1%

上記で、「かなり容易であった」「やや容易であった」「どちらとも言えない」と回答された方は、問14へ移ってください。

上記で、「あまり容易でなかった」「まったく容易でなかった」と回答された方へ

問13 その理由は?(いくつか選んでください)

「あまり容易でなかった」「まったく容易でなかった」と回答した64名中、

・トップページからの案内がわかりにくい	59.4%	・目的の情報へたどりつくページの移動 (マウスのクリック)が多すぎる	23.4%
・リンクのボタンが多すぎる	17.2%	・元のページへ戻れず迷子になった	0%
・デザインにまとまりがなく情報が探しにくい	23.4%	・検索機能が複雑すぎる	6.3%
・1ページの情報量が多すぎる	12.5%	・不明	4.7%
・その他(10.9%)			

トップページからのアクセスができない
 各ページにアクセスできない
 検索でなかなかでてこなかった。どれが本当
 に必要情報が載っているサイトなのか判断し
 づらかった

市内全域の病院を探せるようなものではな
 かった
 専門的な方がホームページを作成していない
 ようである
 動きが遅くて時間がかかりすぎる

問14 文字、デザイン、画面のレイアウト等の情報の提供方法は適切でしたか?

・適切であった	63.7%	・どちらとも言えない	22.4%
・適切でなかった	13.8%	・不明	0.1%

上記で、「適切であった」「どちらとも言えない」と回答された方は、問16へ移ってください。

上記で、「適切でなかった」と回答された方へ

問15 その理由は?(いくつでも選んでください)

「適切でなかった」と回答した97名中、

・文字が見にくい	20.6%	・ページごとの統一性がない	8.2%
・デザインが優れない	25.8%	・情報がよく整理されていない	35.1%
・画面のレイアウトが見にくい	33.0%	・不明	10.3%
・その他(15.5%)			

インデックスが英語なので、分かり難い
どこに情報があるかわかりにくい
どの項目に何の情報があるか、すぐにわからない。階層が深すぎる?詳細が少ない。地図や交通手段なども記載してほしい。
なかなか表示されなかった(ページが重かった)
検索機能があれば良い
重すぎてなかなか表示されない
色が悪い

地図がいまいちわからない
当番病院を調べるのにサイト内から更に検索をかけるので面倒だった
病院情報は「他のサイトへ」をクリックして初めて出てきた
文字の行替えがずれている、初歩的なミスが訂正されていない
目立たない

問16 提供される情報の内容は十分でしたか?

問16 - 1 病院に関する情報

・十分であった	33.9%	・どちらとも言えない	30.3%
・不足であった	34.9%	・不明	0.9%

問16 - 2 一般診療所に関する情報

・十分であった	29.6%	・どちらとも言えない	26.9%
・不足であった	42.3%	・不明	1.1%

問16 - 3 歯科診療所に関する情報

・十分であった	20.4%	・どちらとも言えない	29.5%
・不足であった	48.3%	・不明	1.9%

問16 - 4 救命・救急に関する情報

・十分であった	38.5%	・どちらとも言えない	28.5%
・不足であった	30.8%	・不明	2.3%

問16 - 5 休日・夜間診療に関する情報

・十分であった	49.3%	・どちらとも言えない	24.5%
・不足であった	23.9%	・不明	2.3%

問16 - 6 医師に関する情報

・十分であった	7.0%	・どちらとも言えない	28.9%
・不足であった	61.5%	・不明	2.6%

問16 - 7 感染症、難病等に関する情報

・十分であった	12.4%	・どちらとも言えない	35.9%
・不足であった	48.9%	・不明	2.8%

問16 - 8 緊急性の病気(O-157等)に関する情報

・ 十分であった	11.3%	・ どちらとも言えない	36.3%
・ 不足であった	50.1%	・ 不明	2.3%

問16 - 9 病気予防、健康管理等保健に関する情報

・ 十分であった	24.8%	・ どちらとも言えない	37.6%
・ 不足であった	35.6%	・ 不明	2.0%

問17 今後、都道府県または市町村の自治体がインターネット上で提供を充実していくべきだと思われる情報をあげてください。(いくつでも選んでください)

・ 病院の名称・所在地、電話等に関する情報	72.6%	・ 専門医、認定医などの資格に関する情報	34.8%
・ 一般診療所の名称・所在地、電話等に関する情報	59.5%	・ 医療機関、疾患別の平均在院日数 (患者が病院に入院している平均日数) に関する情報	15.8%
・ 歯科診療所の名称・所在地、電話等に関する情報	45.9%	・ 医療機関、疾患別の平均治療費に関する情報	30.6%
・ 診療科目に関する情報	61.4%	・ 医療機関別、疾患別の治癒率に関する情報	22.3%
・ 診療時間に関する情報	58.4%	・ 医療機関別、疾患別の死亡率に関する情報	18.7%
・ 救命・救急に関する情報	68.2%	・ 一般の病気に関する情報	46.2%
・ 休日・夜間診療に関する情報	76.9%	・ 感染症、難病等に関する情報	41.8%
・ 病床数、入院に関する情報	29.2%	・ 緊急性の病気(O-157等)に関する情報	42.3%
・ 医療設備に関する情報	43.8%	・ 病気予防、健康管理等保健に関する情報	41.9%
・ 検診・予防接種に関する情報	49.7%	・ 各病院のウェブサイトへのリンク	47.0%
・ 疾患別の治療法に関する情報	41.9%		
・ その病院でできる手術の種類に関する情報	35.9%		
・ 医師に関する情報	47.6%		
・ その他(1.9%)			

およそ治療にかかる金額
ドクターナビト言うサイトがあり、こちらはすぐ検索できた
リンクの名前をもっとわかり具体的にわかりやすくすべき
医療機関アクセスマップ
医療機関の得意科目
医療事故についての情報
各介護施設の提供サービスの内容
各疾患の詳細情報へのリンク
患者からの評価
在宅ケアに関する情報及び往診可の医院、クリニックに関する情報
実際に通院した患者からの口コミ情報

所在地を表す地図
第三者の医師から監査した情報
乳幼児に関する医療機関や、特有の病気、その症状や予防方法、緊急時の対応方法を別枠で設けてほしい。
病院が掲げている看板の診療科目だけでなく、一般世間での「評価」も載せて欲しい。
病院に行く前に、医療機関や病気について気軽に質問・相談できる窓口
不妊外来がどこにあるか
婦人科の場合女医さんの有無
薬の飲み合わせの相性検索
乳幼児の夜間の病院について・・・小児科(救急も含む)

問18 病気の治癒率、患者の死亡率等の結果に関する情報(いわゆるアウトカム情報)の公開についてうかがいます。(一つだけ選んでください)

・ アウトカム情報は、客観的に比較可能なデータを提供する方法が整えば公開すべきである。	60.2%
・ アウトカム情報は、客観的に比較可能なデータを提供する方法が整っても、患者・国民が理解するのは難しいので公開すべきでない。	7.0%
・ アウトカム情報は、客観的に比較可能なデータを提供する方法が整っても、利用の仕方によって問題が生じやすいので、公開すべきでない。	13.1%
・ よくわからない	19.8%

上記で、「公開すべきでない」「よくわからない」と回答された方は、最後の問22へ移ってください。

上記で、「公開すべきである」とされた方へ

問19 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報の公開は何に役立つと思いますか?重要だと思われるものを二つまで選んでください。

「公開すべきである」と回答した613名中、

- | | | | |
|------------------------------------|-------|---------------------|-------|
| ・ 病院や医師の選択に役立つ。 | 59.7% | ・ 各地域の疾患の傾向や医療政策の効果 | 20.2% |
| ・ 病院の医療機能の向上に役立つ。 | 41.8% | がわかる。 | |
| ・ 医師の技術の向上に役立つ。 | 29.7% | ・ 患者・国民の医療への関心を高めるの | 33.3% |
| ・ 医療ミスや医療事故の防止に役立つ。 | 54.8% | に役立つ。 | |
| ・ 診断・治療法の科学的根拠となる情報のデータベースづくりに役立つ。 | 20.7% | ・ よくわからない | 1.1% |
| | | ・ 不明 | 8.3% |
| ・ その他(1.3%) | | | |

安心感につながる
医療ミスの実態も把握できる
一般人がそういう情報をネットから吸収すると医師はウカウカしてられないだろう。
患者やその家族の闘病生活の設計に役立つ
自分がその病気になった時、そういう情報が私はほしい。実際今難病を抱えているので客観的な意見は自分が納得し、治療に専念する時に精神的にメドになる。

自分の自身に繋がるか又は病気に対しての構えが出来る
情報を活用し、医療機関を選択することが可能になる
不妊治療のアウトカム情報を大々的に公開してほしい

問20 病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報は、どこが提供するのが一番適当だと思いますか?(一つだけ選んでください)

「公開すべきである」と回答した613名中、

- | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|
| ・ 国または国に準ずる機関 | 28.2% | ・ 薬剤師会 | 0.0% |
| ・ 都道府県の自治体 | 14.7% | ・ 健康保険組合等保険者 | 0.7% |
| ・ 市町村の自治体 | 10.6% | ・ 製薬メーカー | 0.2% |
| ・ 保健所 | 4.1% | ・ NPO等の第三者機関 | 18.3% |
| ・ 大学病院、公的な研究機関 | 2.1% | ・ 民間の医療情報提供会社 | 4.4% |
| ・ 医療機関自身 | 5.2% | ・ 患者(個人または団体) | 2.0% |
| ・ 医師会 | 3.1% | ・ よくわからない | 3.9% |
| ・ 病院団体 | 0.5% | ・ 不明 | 0.8% |
| ・ 医学会 | 1.0% | | |
| ・ その他(0.3%) | | | |

市町村の自治体が、病院ではなく、患者及び家族から取った情報に基づいた提供をする

問21 そう思われる理由をお書きください。(200字以内)

・ 「国または国に準ずる機関」を選んだ理由

医師に対する権限があるところ
全国規模の統計が出せるから
国の政策としてまず取り組むべきだと思うので
国全体で考えることだから
市町村単位では数字がリアル過ぎる。やはり死亡率を患者自身が見るのは勇気の要る場合もある。その時、市だけの結果よりも国としてどれだけの確率かの方が、ソフトになる気がします。
一番しんらいできそうだから

大きな機関だから
一番客観的な判断ができる所ではないかと思うから。
全国的な基準の元で出されるべきだから
データ処理に統一性がとれる
国が責任をもって提供の方が信頼性があるから
全国的に比較できるほうがよい
都道府県任せにしておく改ざんされる恐れがある
情報操作が少なそうだから

都道府県単位で行うと、実施した地方公共団体によって差異が出るのではないかと。
隠そうと思えば隠せるから
厚生労働省が、医療機関を選ぶ側の自己責任制を確立するべく、責任を持って情報をどんどん後悔すべきである。
結局のところ国が全てを仕切っているから、国がすれば良い。
都道府県や、市町村の自治体だと地区によって反対があったりしてまとまらないと思うので、国の機関が良いと思う。
一番責任をもつべきだから
所轄官庁がやれば良いから
一番正確な情報を得られそうだから
私的に操作出来ない所がよい
もっとも公正にできそうだから
権限の大きい機関のほうが良いと思うので
医師会、病院の力、影響力は想像以上に強く、国の権限でないと太刀打ちできず、都合の悪いことはほうかむりされる恐れがあるから。
その県だけの情報でなく全国的なものを見たいから
一番公平そうだから
全国的な傾向がわかる
地方自治体では個々で基準が違ってきてしまうかもしれないので、国がきちんとした基準を儲け、責任を持って対応すべき事だと思うから。
しっかりしてそうだから。
医療関係がすると不正を行いそうだから。
公平性が保たれる
全国的に統一した統計が行われると思うから。
民間や病院だとあまり信用できない。といっても自治体も・・・。
公平
利益を追求する必要の無い機関が公平、客観的な評価がくだせる。
病院や医師と、一番利害関係が少ないと思うから。
国が提供する情報には間違いがないだろうと安心感が持てる。
個々の団体では、いろいろな利害関係を生ずる可能性があるため、正確な判断ができないと思う。
大事なことから
公平性が保たれると思う
国というトップであれば信用度も高いので目安になる。
国が管理すべきだから
国中心の方が公平性が保たれると思うから。
各自治体に任せるとバラつきがありそうだから。
医療機関では信用ができないから
国民全体にかかわるデータだと思う。病院ごとのデータは不要。

このようなことは、国または国に準ずる機関が、定期的に患者も含めて一般国民に、公開するのが望ましいと思われる。
不正な発表が防げる
個々で管理すると公開方法や基準が違ったりと素人には比較しにくいのではないかと思う
国は、なんでも把握していないといけなから
統一した基準で公表しないと情報を比較しにくい。
最も改ざんされにくそうだから
国以外ではどうしてもあまい(自分の所の)評価が出るため。
信用です
国がやれば文句も言えない。
デリケートな問題なので一番公的な立場での見解が必要。
いちばん公平な立場で情報が公表されそうなので
国全体の問題だから
全国的な情報を知りたいのでやはり国がやるべきだと思うので
一番信頼性があるから。
信用できるから
国にも責任がある
裏取引のない公平な立場からの情報提供を望むから
データが一番多く収集できる立場にあり、国民の健康に関与すべき立場でもあるから
私見の入らない公的な機関が請け負うべきだと思うから。
医療団体同士では数のごまかしが考えるが、第三者機関であれば正確な情報を公開してくれると思う
やっぱ国など信用できる場所が出てくると信じれるけど、各病院とかが出てくると患者あつめのために、情報の改ざんがあっても不思議ではないから信用が出来ない。
国または国に準ずる機関なら安心
医師会などは時には隠すことにお互いが認め合う恐れがあるからなるべく公平な立場が好ましいと思います。
責任が必要
私情の介入を防ぐ為
私は数年前に医者にだまされたことがあるので(ステロイドだったのに、2年間ステロイドではない。この薬は私が作った薬だ。とだまされました。)医者を信用できなくなりました。だからちゃんとした国に順ずる期間に正確に提供していただきたいです。また、より正確にするには第三者の介入も必要だと思います。
総てを正確に公開できる。
国で調べて大丈夫な内容であれば安心して観覧できと思うから
公平感を持たせるため
公平、公明正大におこなうべきものであるから。

風評を防止するため
医療機関が行くと数字の改ざんなどが行われるのでは??
全国規模になるので、国で行った方が良いと考えました。
責任の伴う情報提供だから。
公的機関が機関が提供しないと信用が低下するような気がする。ずるが起きそう。
不正などがあると困るので。
特定団体が評価するのでは、データの客観性、比較性に問題があると考えられるから。
病院にとってはあまり公表したくない内容だと思われるので、国からの要請があった方がいい。
全体把握のために必要
全国で統一した方がいいから
人の死に関わる重要な情報なので、国で扱うのが妥当だと思う
一番説得力がありそうだから。
国がすべき仕事
もっとも公の機関だから
一番公平な判断が下されると思うので
国の隠蔽体質では、正確な情報が出るとは思えないが、情報は集まりやすいと思うので。
扱いが難しい情報なので。
国民の権利として命に関わる大事なことは国が責任をもつのはあたりまえ
信頼できる機関で、客観的に判断して情報を提供できると思うから。
公平にできると思う。
情報が操作されないように
利害関係のない公共団体を代表して国がやるべき。
色んな機関があるが一番公平に評価できるのは国だと思うから
病院関係だとしんようできないから
国の方が正しい情報を流してくれそう。
比較しやすいから
国または国に準ずる機関が提供するのが妥当と思われるからです。
やっぱ一般の会社などはなんだかんだいって、すごい信用できるわけではないし、国家機関なら少しは信用できるから。
客観性が非常に重要だから。
厚生労働省が行う情報開示に基づいて責任を持って国が国民に対し、情報を提供しなければいけないと思う。
全国一律の基準が必要
医師会ではごまかされそうだから
1番信頼出来そうな気がするから。
病院外の第三者の機関がやるべきなのでやはり公

平な立場で国に順ずる機関で行ってほしい
どういふうにいえばわからない
誰もが知ることが出来るように
一番客観的だと思うから
一番に信用できるし、情報が統一される
病院関係者だと、本当のことが隠ぺいされる可能性があるのではないか。国がしっかりと管理し、正確なことを患者・家族に知ってもらおうほうが、治療していく上でもプラスになるのではないかな。
公平を保つため。
一番信用がおけそうだから。
取り扱いの難しい情報だけに、客観的なデータとしてのみ取り扱うべきであり、利害の絡む医療関係者が公開すべきではない。
一定の基準で図れるから
地域差がない基準が必要だし、公平性も必要だから
一番信頼の置ける機関にお願いしたいから
市町村を跨ぐのを捕捉する為。
客観的に見られるような気がするから
国全体を把握できるから
国でやってもらわないと幅広くできないし、お金もかかるので1番いいと思う。
きちんとした管理化で公正さをもって行うべきだから
国が行うべきである。
データの信頼性が高まるから。
病院による治癒・死亡率はその程度・患者」の状態によって違うので、いちがいに病院の責任とはいえない。
公平になりそう
正確な情報を売るためには、個人的な意見が入らない方がいいし公正を期するためには小さな団体では数字の改ざんが行われそうだから。
お金がかかりそうな事なので国にやってもらいたい
行政のやるべきことだと思うので
責任感をもってもらいたいため。
公平な立場だから
医者の子供が医者になる割合が多いのは金で、金で国までが動かされているのはおかしい。国は志ある者がうがすべきである。
当事者よりもっと、中立な立場で、情報が得られる立場にある、国が、行うべきだと思う。
国が正しい情報を保有し、対処べき。
病院毎だと不正もありえるから
住んでる場所よりも国からの方が安心できるから
統括官庁である厚生労働省もしくは、その外郭機関が管理、提供するのが妥当だとも思います。(本来ならば医療機関自身が提供すべきものだと思うのですが)
国自体で格付すべきだ
国として責任をもって発表して欲しい

利害関係のない客観的な結果が欲しいので
信頼性が高い
中立の立場であることが第一だから。
信頼が置ける情報源として国を選ぶ。
まさか、不適當な情報は出さないでしょうから。信用
できる情報と確信できるのであれば、どこが出しても
良いのですが、結局は不正なことが起こりそうなので。
大きい組織で集中的におおがかりに情報が収集でき
ると思われるので。
管理しやすいと思う。
標準を統一して、比較しやすくなる。
一番公平性がありそうだから

・「都道府県の自治体」を選んだ理由

現在の患者数等の把握
とりあえず全国規模では検索がしにくい
アウトカム情報の公開は上記の点から必要と思う。
市町村の自治体から吸い上げた情報を都道府県の
自治体が公開するのが良いと思う。
ある程度広域で一定の基準で評価すべきなので
地域が密着して市民に安全な情報を流さないと個人
個人が孤立する。
性格にかつ公平に公開して欲しいので都道府県の
自治体が一番信用できると思ったから。国単位では
規模が大きすぎるので都道府県くらいが適している
と思う。
国だと範囲が大きすぎるし、市だと小さすぎるかなと
思っただけです。
国ではあまりにも大きすぎて十分な対応ができない
から
理由無しなんとなく。
身近で一番中立な立場
一番適任だと思うので
公共的なものであるから。
一番信頼できると思うから
国では大きすぎて把握できなそう。これ位の範囲が
適当だと思う
当事者である病院には任せられないし、自分の住ん
でいる都道府県の情報がわかれば良いから
近隣の病院のデータをすべて比べたいときなど、府
が徹底的に管理していたら信頼できるかなあと思
いました。
国の機関では、各市町村まで把握するのは大変、市
町村のHPを見たが話にならない、結局、都道府県あ
たりが妥当かと思います。第三者機関でも良いと思
ったのですが、何処まで真実を把握出来るか未知数
なので、公的機関を選びました。
身近な地域での情報が良いので
便利

「うちの県だけ・・・だった」とかがなさそうだから。
特にながが一番公平におもわれるので
安心して受診したいから
やはり日本全体の情報が必要だし、他の機関だと不
正も応じかねないと思うので
国の機関だったら一応、信用できると思うので。
全国统一基準で比較しやすく、中立的な立場で提供
できると思われるため。
より、大きい団体が提供するので望ましいと思う。小さ
い自治体だと、つい、身内意識が出るかもしれないから。
国の機関から公表されるのが一番信頼できる情報だ
と思うから。

公平平等な立場の機関が提供するのが信頼性があり
安心である。
医療関係機関が行うと客観的な見方、身内に甘い
判断が出てくると思われるから。
医師会などは身内に甘く信用できないから
一歩間違えば地域差別にもつながることなので、最
低でも県レベルの自治体はその責任上に置いて注
意しながら公表すべきであると思う
間接的な機関が良いと思う
利用者の視点から
市町村では地元すぎる。客観的に判断できるのは県
レベル
国よりも具体的で親切に提供してもらえそう。また信
頼度も高いと見る人は思うと思う。
国レベルだとスピード感がないし、市区町村だと動き
が鈍いように感じるから
病院じたいは公表したくないと思うので、公共機関が
調査して発表したほうがいい、そうすれば患者さんが
医師の評価が出来るような気がします
全ての都道府県が、統一基準を設けて、責任をもっ
て発表して欲しい。
医療機関とそれにかかわる団体との癒着は必ずあり
えることだし、国、行政に対してもありえるから、改ざ
んやもみ消しは当然行われると思うが、自分の住ん
でいる自治体の発表が一番正確なのではないかと思
って。
地域での情報公開により医療技術、医療施設の向
上が得られるから
専門知識があること、客観的判断が出来ることの要
件では、第三者機関がいいと思うが、今は態勢が整
っていない。従って自治体は恐らく有識者に委嘱す
るだろうから、現状では自治体がいいと思われる。
地域密着
統計的にも参考になるから
自治体規模が一番ベストだと思うので

本来は国がやるべきだと思うが、国にまかせるとネットワークが重くなりそうなので地方自治体にした第三者機関である自治体が望ましい。

公平に開示出来るから

病院に任せると 不正・改ざんをするように信用できない

大学病院や医療機関が情報提供の機関になってしまえば、隠ぺいの可能性が高いと思うから。第三者的期間が管轄するのが一番いいと思います。

国に任せては、いけないと思うから

利権に関わらないと思うから。

ここの病院は正しい情報を流さないことわかっている。なので都道府県単位で発表する方が良いと思う。国では役所仕事になりまともな結果は期待できない。

たとえば製薬メーカーなどとしたら、虚偽の数字がもしもないし、いまひとつ信頼性に欠けるような気がする。やはり公的機関からの発表だと信頼性があると思う

適切な行政単位だともうから

近隣の市町自治体の検索も容易に出来るから

データが信頼できそうな気がするから。

医学会が直接関与しないほうがいいと思う

媒体が大きいほど情報も多いので、比較しやすく選びやすいから。

比較的広い視野で見られるから

国だと信用性が薄い。都道府県の自治体だったら少しは信用できそうだから。

最近の新聞、ニュースなどで話題になっているから国になってしまうとなかなか本当のことが明らかにされそうもない気がする。

医療機関自身の情報は信用されない可能性があると思う。その上で信頼できるレベルと考えると、都道府県ごとが管理もしやすく適当だと思う。

公正さ

広報などにのせて知らせることができるから

国というほど規模の大きな機関で管理するのは大変であろうから、都道府県の自治体くらいが管理できるのではないかと思ったため。

各都道府県で調査、提供する方が国全体で病院を調べるよりも数が少なくなるので適切なより詳しい

・「市町村の自治体」を選んだ理由

デリケートな事は、いちばん小さいかたまりがするのが良いと思います。厚生省ってちょっと信じがたいし、地方の市長などで最近ではがんばってるように見える人がいるので。

比較的家から近所の病院に入院したり、通院したりするものだから。それに国とか都道府県のサイトで公開されたら莫大な量になって、目当ての病院を探すのが困難になると思う。それに、他市の病院だとして

情報が得られると思う

広い範囲で区切っても小さすぎても難しいと思うから、都道府県単位くらいが適当だと思う

都道府県単位なら通える範囲の病院が対象で参考になります。

安心と思われるから

公正を期するため

国(一つ)に集中するのは、危険・不安である。利害関係の無いところが良い。ほんとうは、NPO等の第三者機関が良いと思うが、まだそういうところが無いように思う。

国がやると全国的にやる事になり、都市部の情報に偏る傾向があるため。地方自治体が独自にやるべき。国では隠蔽行為があると思うので。

県単位で公表するのが望ましいから公共的な立場であるから

医師会だと、身内のことなので、すべてを開示しにくいと思うから。

自分の住んでいる地域でのことが一番知りたいから。

国では利害関係で中立になれない

都道府県が責任を持つべき

まとめやすいから

地域の情報として整備すべきだと思うので

国では単位が大きすぎる。市では小さく地域実力差(集計作業負担等)がでてしまう

情報の客観性を高めるためと、医療行政の責任元としての義務

みんなの税金を使っているので

民間ではなく公的機関の問題だと思う

利害関係が強くなり、また、都道府県単位くらいが適切ではないかと思われるため

特にありません。

特に理由はありません

管理はそのものは各自治体。それだけだと信頼性がないので、監査を第三者機関にて行う。

範囲が大きすぎず、客観的に公正な方法で情報を提供できそうだから。

客観的に見るためには公的機関がすべき。

信用できるし、身近に感じられるので。

も自分の関心のある病院が何市にあるかは把握してと思うので、各市長村のサイトで提供するのが妥当だと思う。

1番公正にできるでしょうから!

あまり大きな機関では細部が時間的制約により確認できない。そのため自己申請のみに留まりやすい。また、受ける側の情報がより得られる。

身近なところで情報が充実していくことが大事。

一番身近だから
 公平な立場で公表できると思うから
 最も情報をダイレクトに収集できるセクションだから。
 一番身近なところだから。
 へんなしがらみにとらわれず、公平に公表できると思うから。
 地域に密着して行政を行なっているの、その単位でのアウトカム情報が当然であると思います。
 病院は、たくさんあるため、国がやるには、すごく大変そう
 地域に密着しているから
 身近な公的な団体として、また、健康診断などで住民の健康を守る組織であるべきだから。
 一番身近な存在なので
 地域に密着した詳細な医療情報が得られやすいと思うから。
 一番身近な自治体だから。
 住民の窓口は自治体だと思うから
 身近
 病院にとっても患者にとっても一番身近だから
 第三者から見たほうがいいと思うし、でも国でやるのは信頼はあるかもしれないけど、それよりも市町村単位でやるほうがリアルタイムに数字も出そうだし、自分たちの市町村ということで真剣に取り組んでくれそうだから。
 市町村で発行される広報誌に記載すれば興味のある人は見ると思うから。
 県以上のところがやると量的にも調べるにも大変。自分の市でやるのが一番適当だと思う。
 身近だから
 まとめる大きさとして適切だと思われるため。
 身近で確かな情報を知りたいから
 一番身近なので。
 正確な数が公表されると思うので。
 1番率直に公開してくれそうである気がする
 地元で治療を受けたい。
 住民票がある、市町村がいいとおもったので。
 公平な立場で、公開しそうだから
 情報の恣意せいに問題が出る可能性があるのでは

・「保健所」を選んだ理由

患者死亡率はともかく、治癒率を知りたいと考えたら
 思い浮かぶのは公正な感じのする保健所
 身近なところだから
 医師会がすると、身内(病院)を庇いがちになりそう。
 一般人がすぐ思いつくのは保健所で、いろいろな相談もしやすい。
 信頼性、公共性が高いから。
 公平な情報を得られそうな気がするのと、疾患に関する情報を収集しやすいのではないかと思います。

ないかと思う。利害関係の薄いところがデータを所持。管理すべきとおもいます。
 今 死亡原因の三分の二は、ガンや循環器疾患などの生活習慣病によるものです。現代人の健康にとって最大の敵といえます。又定期的に健康診断を受け、健康管理に努めるためにも自治体もアピ - ルすべきである。
 自治体が一定の基準で 審査し同じ条件での比較検討をすることが必要であるから
 一番身近なので
 地元のことは地元が知っているのだから
 比較的客観的に公開できるような気がするから。
 市町村の方が身近に感じられるから。
 身近であり、患者を含め家族も迅速に対応できる
 一番身近な行政機関だから
 市町村が情報を発信すべきである
 どこの市にもあればとても役立つと思ったから
 地元の情報はなるべく近い機関の方が情報を集めやすいと思う。地元で管理すべきものであると思う。
 身近な病院のアウトカムはぜひ知りたい。
 より身近な機関だから
 身近なものだから
 なるべく密着したデータを持っているところの方が良い。
 自治体単位で公開したほうが良いと思う
 身近な地方自治体だから
 一番把握しやすい立場なんじゃないだろうか
 中立
 市民病院が一番身近であるから
 信頼性が高いと思うから
 身近な公だから
 情報が集まりやすいと思うから
 国や都道府県では範囲が広すぎて、実際に自分が利用する病院だけに絞って調べられない
 国まで大きいと雑になるし、医療機関自身だと隠すでしょ
 病院とも癒着していない感じがするし、中立的だと思うから。
 公の機関では一番身近だから

信頼できそう
 公共機関がやるべき
 客観的に把握できるところでかつ指導介入可能なところがやらないと信憑性がなくなる。
 病院を統括しているから
 事実のままにつたえてくれそうだから。
 事実隠しや誤診等の問題がなくなる。診療や手術などの技術の向上にも役立つ。
 公的な機関のほうが統計を取りやすいので

病院や医師会製薬メーカーなど利害関係が発生する所にまかせると自分たちに有利な情報を強調して載せようとしそうだから。

一番公平にできるのではと思う。(根拠は無し)

公平立場で病院を判断できると思うから

地域に密着しており、客観的な評価が着たできる

そういうことのための機関だと思う

公平な見方が出来る機関のほうが信頼出来るので。

営利やお互いにかばい合うような事があってはいけません。

公的機関だから・・・

公正になりそう

不正がないようにするため!

保健所ならなんとか、信頼できそう

地域に密着しており一番信頼できそう

・「大学病院、公的な研究機関」を選んだ理由

やはり、現場にいたる医師の方の意見というか、信用もできるし、私はきっとそれに興味を示し納得もすると思います。それと、研究をもとに出たいろいろなデータなどを見るとなお詳しく知った気がすると思います。

一番信頼できそうなので

やはり専門機関からのほうが良いと思う。

国や自治体は、信頼できない。

客観的な情報公開が必要

最前線だから

信頼できる

よくはわからないが、専門機関だと、一般人にはわかりにくいから。

本当は利害が絡まないところがよいが、どこが公平なのか正直言ってわからない。

平等な見解を示せる公的な機関が最も相応しいと思う。

大きな病院なので、信用もあり、通うのも万便利分かりやすい。

現場が一番必要

・「医療機関自身」を選んだ理由

病院選びに1番困らない。はっきり分かりますよね。

そうすべき

上部機関に申告では、隠蔽するケースがありそう。

医師自ら、わかりやすく教えて欲しい

私たちが病院を選ぶ場合の基準は、今の所、病院の規模、提携している大学とか、限られています。本当に知りたいのは、その専門のドクターが何処にいけばいいのかわかるのかということです。大学病院が全ていいとは限りません。どんな治療をしているのかが、知りたいのです。

その医療機関の気持ち引き締まり、医療ミスなども無くなると思うから。

提供している病院は信頼できるし、していないところは信頼できない。私たちが病院を選ぶのにわかりやすいから。

責任感を持ってもらう

現場が発表すべきことだと思う

特にないが適切な機関だとも思うから

患者は医師を信頼しているからこそ、そこで聞きたい

医療機関自身の方が情報が新しそうだから。

情報は広げない方がよいと思う

自己責任の明確化のため

その病院自身が公開したほうが、その病院自身の責任、戒めにもなりより発展すると思う。

現場で実践していることが一番反映されるのでは??

人の命を預かる病院は、リスクがあったとしてもそれは

公開すべき。治療に対して自信があれば出来るはず。

病院自身が把握することでこれからの技術があがるかもしれないから

アウトカム情報は、それだけ良い意味での緊張感にも繋がる様にも感じます。又、患者自身も、何処かしらで安心するのではないのでしょうか?

一番理解しているから

その病院が信頼できるかどうか分かる。

このような情報は自ら公開してこそ意味のあるものだと思う

医療ミスが多いので、正確な情報を知る権利があると思うので

真実を提示するように法律で定め違反したら罰を科すようにすればいい。

役所関係だと、医師以外にプライバシーが流れそうな気がするので怖い。そう言うことは医師から話を聞きたい

細々とするよりも大きく分けた方がよいと思うから

自分たちが公開すべき。

医療機関自身が良くわかっているから

病院との信頼関係につながる。ランキングまでしなくてもいい。あくまでも、情報公開。

現代の状況があまりにひどいので根本的に改革することがのどましい。医師の意識も変えないと将来がない。

医師たちの意識の向上と医療ミスをなくすためにも医療機関ごとに定期的にしてもらいたい。

・「医師会」を選んだ理由

医師全員に現状を知らしめるため
国での管理よりもよいかもしい。
統括しているから
国や市の自治体だとあまり真剣に取り組んでもらえないような気がするし、医療機関はごまかしがありそう
で中立な立場になる医師会だと色々な医療機関の
情報が入ってくるかと思うので
情報を共有できる。
患者本人で病院を選べるようにする為
個人の責任でするのがいいと思う
ごまかしがなくなりそう
医師達が地位や名誉だけでなく、もっと、本来あるべき
姿で、患者に接するべきだと思うから。人間とした
大切なものを持っていて欲しいから。真実は結果的に
人を強くしていくものだと思うから。
医師会が信用できなくなったら、医療はおしまいである。
都道府県が統括すべきとも考えたが、京都府下全域

の様々な病院の情報を把握するのであれば医師会
が適当だと思う
実際に診察に携わっている人が公表すると、信頼性
もあると思う。
一番安心できるから
隠蔽がなさそうだから。
病気に対しての知識をもっているところだから。
総元締めだから
医師が把握していなければ情報が生かせないと思う
ので、一番肝心の医師達に速やかに伝わる機関だと思
う為。
新たな利権を生む場所は避けたいから
例えば、ガンのデータであれば専門医の書いた本な
どで、その専門医の所属する病院のデータが出てい
たりしますが、決して多い数から得られたデータとは
いえません。また、統計が古くて現状にそぐわない気
がします。

・「病院団体」を選んだ理由

今の病院じたいが問題が多いので。
病院が自分のところのことだから一番よくわかってい
るし、すぐ提供できると思うから。

一番患者にちかいから。

・「医学会」を選んだ理由

専門機関だから
ちゃんと情報に責任を持ってくれそうだし、情報がた
くさん集まる又は待つ待ってる感じがするから。
現場の情報が一番正確でわかりやすいと思う。
情報が確実そうだから

病院や自治体だと不利になるような情報を正確に伝
えるかどうか疑問だから。
国や市町村に任せるのではなく、医学の研究団体がま
とめるほうが効率がいいと思うから。

・「薬剤師会」を選んだ理由

なし

・「健康保険組合等保険者」を選んだ理由

保健請求を通じて医療の現場での治療方法がわか
るから
結局この問題にも金銭がからむので、今後の日本の
社会情勢上、金銭的にシビアにならざるをえない組
織(保険組合関連)が管理すべきであるし、その方が

信用がおける。
ベッド数手術件数等々診療報酬が違う事、すなわち
行える医療に差があるということを被保険者に教える
べきだと考える。
利用者と利害が一致しているから。

・「製薬メーカー」を選んだ理由

今、病院の株式会社にする傾向がある。メーカー等
のほうが公的機関より、本気で取り組んでくれる。

・「NPO等の第三者機関」を選んだ理由

客観性の保持
公正そうなので

客観的に公平に行われるべき
客観性が必要だと思うから

国などでは堅苦しくなって、往々にして情報がばやけて意味がない。ほんと、口コミレベルで評判のいい医者、病院が分かるシステムができればいいと思う。医療関係者で(医師会など)統計をとればデータのには確かと思われるけど、身内的感覚で医療事故に対しても甘い処置しかしないと思う。第三者の目で見て欲しい。

少しでも関連のある機関では、公正な判断ができない、圧力や癒着の可能性のない全く関係のない第三者の専門機関が良い

第三者のほう公平に包み隠さないから
国や直接かかわっている医療機関の場合、場合によっては隠ぺい工作をされそうだから。
第三者機関でないと都合の悪い情報は改ざんされる恐れがある
恣意的な情報にならないから
利害関係の生じにくい第三者機関でないと意味がない。

医療機関は、癒着が多いので、信用できない。第三者が介入すべき。

第三者機関の方が公平的
病院団体や医師会等の医療機関と関連のあるところ正確な情報が提供されないのではないかと思う。
医療機関と利害関係がない第三者の方が正確な情報を提供すると思う。
データは正確でなければならない。
より客観的立場での判断を考慮して
国や自治体であれば、自分の管轄の医療機関を甘く見がちだし、判定基準が地域によって異なったりする。
全国的なNPOで、利害に左右されない機関がよい
公正な立場で判断してほしいから、ただし専門的な知識をもっているのが条件
公平と思われるから
正確な情報提供
病院関係者が発表するものに信頼性が低いため
利害関係のない機関が素直に情報を提供することが望ましい。
公平な判断が期待できそう
公的機関などはでっち上げをしてでも点数を稼がたがるので、客観的に事実のみを正確に伝えてくれる第三者機関が良い。
公の機関は病院との癒着がありそう
データを客観的に提供出来る
国や自治体やると、いろんな利害調整が難しく中途半端なものになりがち。NPOのような非営利団体がやるのが一番適当。ただし、データの客観性や公平性を担保できることが条件
国や医療関係者では信用が置けない。
医療関係者だと身内意識・派閥意識などが邪魔にな

り正確な情報が提供されない。
客観的な情報提供がしやすい
不正がなされにくい
公正さのため。
本当のところは判らないが、病院と利益関係がまったくない者が公表するのが不正がないと思う。でも、情報を提供しているうちに何かしらの利益関係が発生するのは目に見えています。病院が主体だと死亡率を低くしようと隠蔽されると思うので死亡診断書をもとに第三者機関が請け負うべき。病院とあまりにも密着している機関の信用は、イマイチ信用できない。
客観的な視点から見れると思うから。
利害関係がなさそうであるから。
一番公正な判断が出来そうなので
正しい情報にするため
第三者による評価のほう信頼性もてる
できるだけ公平に判断してもらうため。
医療機関自身等が提供すると、信憑性が下がるため
客観的にチェックしたほうが良いと思うから
一番シビアな目で情報提供してくれると思った。(ただ、独立性が保たれないのであれば、公的機関の方がよい)
客観的データが提供されそうだから。
客観的で公正な情報提供のためには、医療関係のどのような利害関係からも完全にフリーであることが必要
公正な立場にあるものが評価するべき、それでなければ利害がからんできて信用できないので
第三者のほう、不正などがないような気がする
政府など公的機関には、思惑などが、加えられることがありそうで、いまいち信用なら無い。
情報操作の恐れがあるので第三者期間が公表すべきだと思う
一番不正がなさそうだから
第三者で無ければ情報の信用性が乏しいように思います
医者、病院、公的機関は平気でウソをつくので、信用できない。
第三者が介入した方が公正な情報を開示できると思うから。
官僚は自分たちや天下り先にとって都合の悪い情報を改ざんしたり、隠蔽したりする可能性が高いから。
一番不正や隠蔽がすくなそうだから
第三者として適切に判断ができると思われる
正確な情報
官庁だと情報の正確さが損なわれそうだから
医療ミスやずさんな医療体制を監視するのは第三者機関の方が良い。
第三者が客観的に情報を収集して統計をとったほう

が信用できる。国や自治体は信じられない部分がある(事実を隠したり)ので。

当事者である医師、あるいは国や自治体では、内容が恣意的に書き換えられてしまいそうだから利害が関係しないところが望ましい

国や医師会など直接の団体は隠し事が多すぎる
第三者の介入がないと、隠蔽工作などを行う可能性があるから。

公平性が確保できると思うから。

透明性が確保されるには、利害関係の無いところの方が公開しやすいのではないかな。

中立的な立場の機関が公表したほうが、信頼性が高いと思うので。

身内以外の機関のほうが、客観的な評価をできると思うから。

第三者のほうが正直に提供してくれそうだから
どこにも利害関係のない機関がいいと思うのでイメージですが、市や県の単位だとどうしても身内や繋がりのある病院をヒイキにしたりしそう

第三者的な立場からでないと、不正などが必ずしも起きると思うから。

病院や医療機関でないほうが率直にデータを集めて公表するほうが正しい姿が見れると思う

第三者のほうが公平性を保てると思う

行政と医者は全く信用できないから。

客観的な評価が重要

客観的な第三者のデータの方が信頼性があると思うから。

国や公的な機関はまったく信用できない。民間のほうが信用問題等で冷静ではないのでしょうか。第三者が判定できるならその情報を信用したいです。
公正な立場にある者がやらなかったら意味がない。
癒着や隠蔽がもっとも考えられない機関であるべき。
内部の人間だと誤魔化しがあるかもしれないので第三者機関がよい。

第3者の立場の機関がいいと思うから。

行政、医療機関では隠蔽される恐れがある

医師会や病院団体はの情報は内容自体が操作されたり、一部のデータが開示されない可能性がある。第三者機関が調査公表すべきです。

当事者(医療関係者)や国の情報は信用できないので利益のからまない第三者が信頼できるから。

情報の信頼性がおけると思われるため。その他は、何らかの影響(しがらみや力関係)を受けるように思

われる

独立した機関による情報公開であれば、客観性が確保できると思うから。

医療機関が発表すると、やはり隠蔽などの危険があると思われる。

国など公的機関は役所であるから、これらの受身の数字は信憑性に欠けると思う。医師会関係は余計信頼できない。

公平に公表してくれそう

国や医療関係者による実態の改ざんや、捏造を無くすことができるような気がする。

第3者機関の方が情報が操作されないと思うのでより正確な情報になるかと。

医師会、薬学会などそれぞれの利益に基づき、結果が発表される恐れがあるのでNPOに調査を依頼したい

国主導で公開を行ってもきちんと必要な情報が我々に届くとは考えにくいから。都合の悪いことは隠しそうな気がする。NPOなどの第三者機関であれば利害関係がないので真実の正確な情報を公開できそうだ。
下手なところにまかすと、裏でお金が動いて不正な情報が流されかねないから。どこでもその可能性はありそうですが。。

利害関係があまりないから

一般の医療知識レベル(関係者では当然認識)で翻訳説明してほしいので。

公正中立の立場で判断できると思うから

役所にまかせると真実を公表しないから

公平な判断ができると思うから

第三者の目から見た結果だから

いろんなしがらみに左右されない、本当のことが情報として入る。信憑性がある。

事実を曲げて報告されないように。

公正な情報提供が期待できるから

不正を防ぐ

国立から個人経営の病院まで、全てに公平であることが必要です。病院を選択する患者としては、それを知る権利があると思います。

国の研究所でもいいのだけど、非営利の第三者集団がよいと思う

同じ業界だと癒着等なれあいがあり公平な判断が出来ずらいので第三者機関が審査すべき。

なんらかの利害関係がある立場では、えこひいきが皆無とは言えず、正しい情報が得られない(隠蔽など)可能性があるから。

・「民間の医療情報提供会社」を選んだ理由

国に任せた業務は常に対応が遅く、情報の意味を持たないケースが多々ある。民間で会社の格付けを行うがごとく格付け会社によるものが適切であると考え

る。ただし一定の条件を持たせないと怖い部分も反面出てくることが想定される。

国、自治体、病院関係者などでは真の実体は公開されにくいので民間でなおかつ病院と深い関連性のない会社が提供するのが妥当と考えたから。
改ざんされることがないと思うから。
公平そうなので
医療機関などだと隠したり本当の姿が見えにくい気がするので病院以外の団体にしたほうが安心。信用できそう
中立な立場で判断してほしい。
情報開示には信憑性が必要であり改ざんされたりすることを防ぐ意味かにも客観的な立場の情報が適当と考える
同じ病院・医師に対しても複数の評価機関から評価されるのがよいと思う
医師会などではうそもあると思うから
民間の数社による調査が必要だと思うから
客観的かつ利用する国民の立場にたった情報を提供してくれると思うので
第三者が情報をまとめ、提供すべきだと思うから(公平な立場で)
捏造された情報であれば必要がない。そのためには

複数の民間からの情報提供が望ましいと考える。
私自身病院勤務していたことがあるが医療に直接携わらない機関の方がより客観的にかつ正確な情報を提供できると思うため
中立の立場だから
いわゆる第三者機関がよい
第三者のほうが公平になると思う
第三者的な立場で物事解釈し、情報化されるから信頼性がある
国や公共機関では情報の信用性に欠けるから。
利害関係以外でないと意味がない
医療機関からでは信頼できる情報とおもえない
あまり国とか大きい機関は大きすぎて当てに出来ない気がする。
病院関係だと利害関係がありそう、民間が抜き打ちに調査して欲しい
中立の立場で情報提供できる
公平な判断ができると思うので。
第三者が判断しないと、正確な情報は得られないと思われるから

・「患者(個人または団体)」を選んだ理由

どこの機関も信用できない
国や医療関係は信用できないから
患者自身に情報が少ないから
患者とその家族が一番知りたいことだから。
ごまかさない機関。患者側に立てる立場
不正が行われないよう患者側が情報を発信した方がよい。
新しい事を始めると必ず各機関と病院の癒着及び

金銭に絡む事件が発生するから初めからそのようなことの出来ない正確な情報が、得られるシステム作りが必要である。
やはり自分の病気に関する事なので、患者自信が知っている状態で手術や治療を受けるべきだと思います。
患者が一番知っているから。
不正がなさそう
結局、一番公正に見られるような気がするから

・「よくわからない」とした理由

嘘を書きそうな感じがするので、国や病院は信用できないから
公開して欲しいと思うがどこでやっても隠ぺいなどがありそう。
どこからの情報が一番信頼できるかわからないのでその情報が正しいものであれば、どこから提供されても同じ。国でも民間でも圧力に屈せず本当のことを教えてくれる機関であればどこでもよい。
難しい問題
利権が絡むから
提供すべき情報かどうか疑問がある。
公開してほしいが、どこが提供するのがいいかはわかりません。

正確な情報をよせてくれるところがどこかわからない
詳しい事がわからないため
何処がして別にかまわないと思うから
誰が決めても反対する人がいると思うから。
どこが信頼性が一番あるのかわからないから
治癒率や死亡率などは病院、手術方法の選択とその執刀医、使用した薬品などにより差があるだろうから各機関がそれぞれ公表すべきだ。
医療機関自身や関連団体、国または都道府県市町村自治体などの情報では改ざんされる恐れがあるのでどこが情報を提供するのが適切かわからない。
どこが提供しても、裏工作とかがありそうな気がしてしまう。

・「その他」の理由

（「市町村の自治体が、病院ではなく、患者及び家族から取った情報に基づいた提供をする」とした理由）

病院側の提供は、各病院がビジネスである以上は真実の提供はしてもらえないと思うから

問22 その他、医療機関に関する情報の提供に関して、ご意見を自由にお書きください。（400字以内）

資料1-2に全文掲載

そこで働く職員さんからのメッセージがあれば、その医療機関の質がもう少し深いところまでわかると思うんだけど。

院内感染の予防など病院の対策の公開

新薬に関する情報の提供

命に関わる大事な仕事である。プライバシーの侵害にならない範囲で全ての情報を公開すべき

専門分野が医師にはあるので、患者もその医師を必要とすることは、多々あると思う。必要と感じたときに、すぐに専門医にかかることができる情報の提供が必要だと思う。

介護の情報を充実させてほしい

最近、医療ミスなどいろいろな事件を聞く事が多くなり、信用できないと思いつつ、いざ病気になると信用するしかなく、医師の言うことを鵜呑みにしています。やはり、医療ミスや、難しい病気の完治などさまざまなことを、情報提供してもらいたい。今はみんなが、インターネットなどいままですら以上に情報を得る事が出来ると思うので、もっと、一般市民向けのいろいろな情報を提供してもらいたい。

独自のHPを持っているところは詳しくわかりやすいが、簡単な説明しかないところはわかりにくいのもっと詳しく載せて欲しいです。

引越して来たばかりの時など、タウンページよりネット情報の方が情報量も多く利用しやすい。できれば全ての医療機関で診療内容、詳細な場所等の情報発信はして欲しい。そして得意としている疾患がわかれば近隣の医療機関と比較しやすくて良いと思います。

患者と医者がもっと親しくなるような内容が欲しい!! 患者はお金を払ってるのに見てやる!! みたいにならされると信用がなくなるしお金を払って嫌な気分になる医療ミスや手術の失敗、治療率などもっとオープンにしてもいいのでは? 医療費負担は3割負担うんぬんが取りざたされていますが実際は残りの7割も税金、すなわち自己負担と変わらないのですから医療機関にかかるためには確実に病状を把握する権利があると思うのです。

もっと多くの病院情報がほしいと思うことがかなりあります。都会では整備されていると思うけれど、地方に行くといけばいくほど整っていないことが多々あるためそのための整備をお願いしたいです。

口コミ情報もあわせて載せて欲しい。実際の利用者の声は貴重である。

今の、自分の症状をインターネット上で照会すると何科で受診すればよいか、また病院名も検索してくれるシステムがあればよいと思います。

よいところ、悪いところ両方の情報を提供して欲しい
症状を入力(選択)すると可能性のある病気のリストがでてきて何科の病院で見てもらったほうが良いなどの検索システムがあれば良いと思いました。

乳幼児の病気は大人と違い、特異性があつたり対応に緊急を要する場合がありますが、素人目には大変な病気なのかただの風邪なのかわからないのでその病気の特有の症状や、病気の時の対応の仕方(ひきつけの時の対応方法など)、人工呼吸の仕方などすぐにわかるようにしてある

病院・医院に関する情報が詳しくわかるサイトがあれば事前に調べられてよいと思う

情報の公開も大事だけれどオンラインで相談又は診察出来るような救急システムの方が早く出来て欲しい。診療が終わるまでの、待ち時間とか、医師に対する評判などが、気になるので、掲示板とか、あったら見てみたい。

全体として単なる情報の羅列でサイトとしてはあまり気合の入っていないものが多い。

病院の医師の情報なども詳しく知りたい

個人的に相談に乗ってくれるコーナーがあればいいと思う(介護保険のケアプランナーのような)。

人それぞれの病院に関する印象があるので公開するのは賛成できない気がする。

医師のレベルをマーク等で示すべき

提供されることによって 安心がうまれる

情報があってもそれを使いこなす側の知識がすくないとうまく使えないとおもう。

専門医や症例を知りたい。例えばガンと一口に言っても肝癌の専門医、胃がんの専門医とそれぞれ同じ外科医でも違うと思うのでそれらの情報を知りたいし検索しやすいまとまっていると自分や家族の症状に合わせてその病院に行ける。

限りがあるとわ思うのですが、小児科などの一般に良くある病気のその病院の治療法などをのせたり、先生のプロフィールや性格などをのせてほしい。

小児科の情報(特に夜間・休日診療や往診など緊急性が高い場合について)誰でもすぐ簡単に入手できる情報を整備してほしい

内容などの情報や、お金を取ることばかりを押し付けるのではなく、例えば、賢い倏約のしかたや、事務的なことで知っていればお金が返ってくる方法などをもっと公表すべきだ。

医療機関をネットで探すのはかなり困難。都道府県や市町村がどんどん情報を提供していくべきだと思う。より良い治療、感染予防等の健康な生活のためにも詳しくわかりやすい情報を望みます。

こういう情報を提供することによって、きまった病院ばかりに患者が集まってしまうような危険があると思う。

ある病院はとても見切れないほど患者が来て、またある病院はまったくこなくなったりとか。それに素人には難しいことはわからないので、一概に死亡率だけで判断していい病院、悪い病院と決め付けてしまうような気がする。重病の患者がおおい病院はそれだけで死亡率はあがると思うし、それを提供してみんながちゃんと理解できるのか少し怪しいところだと思う。私はアトピー性皮膚炎の患者ですが各病院によって治療法や費用などが異なりどこを選んだらいいか迷ってしまいます。金儲け主義ではなく良心的に親身になって治療してくれる医療機関の見つけ方が知りたいです。

いい意見だけでなく、批判的な意見も知りたい。でも、きっと難しいのでしょうね。

いつも、ヤフーでは検索していましたが、自治体を検索したら、こんなにカンタンに、しかも見やすいサイトが出てくるなんて、初めて知りました。最近ずっと皮膚科にかかっているのですが、これから参考にさせていただきます

医療機関自らが情報提供に力を入れ、それにより自らの医療機能を高めてもらえればよいと思います。

医療機関の情報は開示されることが少なく、医療および看護の質を見極めて選択することが困難な状況がある。そのため良い医療機関を選択できず、医療不信のもとで医療を受けねばならず、患者側の知る権利もな一方通行の医師の満足重視の医療を受けなければならない。もっと積極的に情報が正確に開示されることを望んでやまない。

病院は隠さず真実の情報を公開することが信頼がうまれる。

病院などのことを載せて欲しい

こちらに引越してきて 4年目ですが 最初医療機関を探すのに 苦労しました。市やその他の地区のHPがもっと充実していればとても参考になっただろうにと思ってます。

薬に関する情報をHPに載せるかどうかで問題になっているが、ちゃんとした説明がないのに安易に載せてしまうと、勘違いから大きな事故を招きかねないので、いろいろ注意すべきであると思う

いかに病気にならないかを検討すべきであり、病気の治し方より病気にならない方法の紹介が重要と考える。

医師により治療方針が違い戸惑いが大きいです。しっかりとその医師の治療法方を明確にし主治医とできるかどうか判断できる情報が欲しいです。

各医療機関がどのような医師を有し、各医師の専門とその専門分野をわかりやすく説明してほしい。総

合病院ではなく、地域に密着した個人病院(クリニック)の特徴や入院設備・検査可能な項目など、身近に利用できる病院に関してより多くの情報がほしい。書く人の私情が入ってしまう事柄は載せなくていいと思います。

治療にかかる期間、金額を明確にしてほしい。

今私たちが自分自身の命を預ける医療機関を選ぶのに、医療ミスなどの情報提供はして欲しいと思います。最近報道されているケースでもミスの多いことに唖然とします。

今後の情報公開を大いにきたいする

医師の質等の情報

情報をどんどん公開し、患者が病院や医者を選択できるようにすることが、医療の向上と医療ミスの隠蔽防止につながると思います。

医療ミスが多すぎて困る

もっと患者にわかりやすい医療体制にしてほしい。

治療にかかる金額など予め知りたい。

町医者等については、得意分野を乗せてほしい。

患者の話を親身になって聞いて欲しいのと医師がどのくらいの手術をしたかを知りたい。

患者にもわかりやすいようにして、情報は公開されるべきだと思います。

母が末期癌となり、在宅ケアのための情報をインターネットで検索した。在宅医療、在宅ケアDBの病院の詳しい情報や在宅医のリスト等は、それぞれの検索で探しあてたが、地方公共団体のホームページで一括して掲載してくれていれば、もっと楽に、近くの医療機関を探せたかもしれない。検索に慣れていない人には便利だと思うし、それくらいのサービスがあっても良いと思う。

医療機関に関して本当に知りたい情報は公的機関が提供するとは期待できない物が多い。病院の評判などやはり民間のホームページの方が参考になる医療機関側からの情報はたくさんの疾病について必要ではあるが、患者側からの情報も載せて欲しい。その病院で受けた診察の良し悪しは、患者の意見としては是非聞きたい情報です。

アクセスした時間で、今現在開いている病院を、近い順から出してくれる機能があるサイトが欲しい

医療機関を利用した人の生の声が聞きたい。そうする事で自分にあった医者選びができるから。

(診療時間等や場所も載っていたが)医師会以外の情報も詳しく有ればいいのにと思った。

周りに病院があっても、その病院や医者に関する情報が何もないので、どこの病院で受診するのが一番いいのかわからない。病院ごとにそれらの情報が得られれば、選びやすいと思う。

病状のことは専門用語を使わず判りやすく説明して

互いの情報交換が少なくわかりにくい
意志の専門医資格や、治療成績など医療機関側も
隠したい情報まで、すべて公開すべきである。
情報サイトがまだ少ないです…。
アウトカム情報の公開ってきっと色々問題はあ
ると思いますが、そういった情報公開によって、医療の質
があがればいいかと思います。
やはり、料金が不明確なので、是非あらかじめ表示で
きるようにしてほしい。
まだまだ情報が少ない。各医療機関ごとの情報など
皆無に等しい。地図やアクセス方法だけでなく、他の
情報も掲載すべきだと思います。
もっと医療情報について公開して欲しい
これからは一家に一台パソコンの時代そしてADSL
でつながりっぱなしの時代が来るのでそれに合わせた
迅速なサービスグッズを提供して欲しいです。
現状では、どこかの病院が良い病院なのかわからず、
自分が行ってみて確かめるしか手がない。だが、緊急
を要する場合などは行った先で生死が決まる場合も
あり得るので予め、良い病院がわかっていれば、そこ
に直接行くようにできる為、役に立つと思われます。
診療科は勿論、Dr.の専門分野も明記すべきだと思う。
病院の医師の得意とする分野、実績がわかると、選
びやすいと思います。
医療機関だけでなく、医療事故が起こった場合等ど
うしたらいいのか、どこに相談すればいいのか等の
情報も提供して欲しいです。
医師のプロフィール公開
どのお医者さんが、何を得意分野とするのか知って
おきたい。
患者に知らされていないことが多すぎる。医療ミスが
多発しているので病院に行くのも恐ろしく感じます。
その不安を取り除く事ができるのは情報を多く得る
事だと思いますのでインターネットで正確な情報が
手に入ればとても安心できると思います。
今回のアンケートで始めて自分が住んでいる自治体
のHPから医療機関を調べましたが、あまり必要でな
い情報はあるのに必要と思う情報が少ないことに気
がつかしました。作る側から見る情報ではなく見る側が
欲しい情報を載せて欲しいと思います。
個人情報など個人のもの意外は公開して行くべきだ
とおもいます。
ベッドの空きがあるかどうかを知りたい。保険が利かず、
高級ホテル並の差額料を払わされてものすごく医療
費全体が高額になってしまい、病気の治療というより
部屋代の支払いに追われ、逆に余計に病気になって
しまう。
デッドリンクがないこと、情報は常に新しく正確であ
ることを希望します。誰にでもわかるように、専門の

医療用語は控える、外国人の方のために外国語の
ページを作るといったような心配りもほしいですね。
いざ調べようとするといくつもの情報はばらけているし、信頼し
きれない情報ばかりでもない、情報の新鮮さにも疑問
があるところもありますので、インターネットを利用し
たとしても最後には自分の足で確かめなければいけ
ないのかな、とは考えています。
病院が発表する内容を信頼することができない。不
祥事が多すぎるし、それに伴う情報の隠ぺいや改ざ
んを平気でやっているように思える。
アウトカム情報が公開されてもその患者の治療する
可能性がさして高まるわけではないので、治療方法
の選択肢を与えた方がよいと思う
内部の人に聞くと学閥だとか、大病院で研修医の練
習に切らなくてすむところを切られそうになったなど
という話を耳にする。
医療ミスの件数なども公表して欲しい
まだ医療に関して、患者が知り得る内容は少ないと
思います。
とにかく情報開示を徹底してやってほしい。もはや医
師が立派で正しいという昔みたいに短絡に思う人は、
いなくなりつつあると思う。だから自己判断が出来る
ように、その材料として、情報開示はより行われるべ
きである。
病気で緊急を要した時に今の現状では、地域発行
の医療雑誌の方がネットよりも詳細で地域に密着し
た情報を得られる。国ももっとこういう面でのIT革命
をして欲しい。
いずれは、各医療機関を単独で紹介するだけでなく、
私達が自分に必要な医療を求めた時に、世界何処
の医療機関(医師)でも、探し出せる様な総合サイト
を作成して欲しいです。
特殊な医療や治療に関する情報も検索出来るよう
にして欲しい
病気によって公開した方がいいかどうか、深刻な問
題のばあいもあると思うので難しい。
医療機関に関する情報の提供が少なすぎる。選べ
ぶことが、非常にむずかしい。
月に一度配られる、市のたよりにはガン検診などの
情報があります。インターネットなどを使わない人達
はこれらの物で情報を得るわけですが、市はもっと若
者からお年寄りまで「病院に、検診に行き易い」状況
を作るべきだと思います。お年寄りなどは、記載され
ている情報だけでは理解ができない事が多いのでは
ないでしょうか?家族が居る方もいれば、お一人の方
もおられると思います。そんな時、医療費や手順につ
いて詳しく、やさしく教えて下さる方がいれば安心だ
と思います。質問できる人と出来ない方がいると思
います。私は病院を探す時にインターネットを利用し

ますが、そればかりに頼るのは少し怖いような気もします。私の様に、引っ越してきて間もない住民にとっては情報もままなりません。そして例えばガンなどの闘病記を綴ったHPに当たった時、自分が、そして家族がそれを目の当たりにした時に間違った情報を鵜呑みにしてしまう事が怖いと思います。気軽に病院で聞こうにも医療費もバカにならず、急ぐような病気でない時は我慢してしまう事もあります。正しい情報を、住民全てに行き渡るように、そして不安を抱えて通院、入院をしなくてもいい様に、もっと医療機関が動いてくれてもいいと思います。

病気別概算治療代の表示などあれば良い。

すぐに情報を入手できるようにこちら側も情報源を知っておかねば。

厚生労働省や医師会は医師や医療機関のアウトカム情報を持っていると思う。いま持っている情報をもっと公開してほしい。

今のところわからない

その医療機関が処方する薬に対して、どのような薬なのか(例えばステロイド系の薬・長期にわたる使用は控えたい・・・みたいな感じで)、その使用方法是・・・など詳しく一般の人にも分かるような、「お薬辞書」的な物を作って欲しい。

色々と情報を得られるので、助かります。

この病気はこの病院・・・みたいな感じで案内があると、患者も安心して病院を探しやすいし、病院も専門分野の向上に役立つと思います。

メ-ルで直接質疑応答に答えてくれるお医者さんの情報をもっと増やして欲しい。

一般で言う(どの病気が得意な病院である)を公表して欲しい

県内の救急医療について、当番医療機関がホームページでも判ると良いです。

「休日・夜間診療に関する情報」はトップ頁の一番見易い位置に掲載して欲しいです。

各病院において、診療科目ごとに担当医と診療時間、予約の受付を実施してほしい。

細かい情報などを基にした検索機能があれば便利だと思います

医療機関という規模で検索をすると、サイトが多すぎ、詳細内容となると情報が少ない。ただ、病院紹介程度のサイトではなく各医療機関サイト内の内容充実がもっと必要な気がします。

以前に娘が事故で近くの病院では対処できず2時間かかる病院に搬送された。幸い命はたすかったが、退院後一年かけて、長い時間かけて通院した。

近くの対処できるところに転院させたかったが、そのへんの対応がなされなかつたので、家族の状況で考慮してほしかった。

現在は逼迫した治療環境には無いが、加齢に伴う不安はより加速的になってくるので、医療相談医や医療コーディネーターなどの普及が必要になってきている、不安解消と相談に応じてもらえる事や医療機関の相談、保険の相談といった総合相談窓口もひつようだとかんがえます。

もっと情報を公開するべきである。秘密主義を感じる。どんどん行ってください。

インターネットやハードコピー、電話相談受付など機関独自の情報提供機能を持つほうがよい

まあ医療機関情報くらいは自治体が整理しても良いかもしれませんね。

病気が同じでもそれぞれ違うから

このアンケートで、ネットではあまり医療機関を検索できないことがわかり不安に思った。私は地元なので、ある程度知識はあるが、県外からうつってきた人などは不安だと思う。是非、ネットでもっと情報がわかるようになってほしいと思った。

もっとオープンにしていけないと医療機関の向上は望めないとおもう

1部しか詳しく掲載されていないので充実してほしい。とにかく秘密主義を改めて欲しい

その土地に初めて行く人が見てもわかるように比較的大きな医療機関の情報は載せて欲しいと思う。

得意な疾病分野をもっと宣伝してほしい

あまり考えたことがなかったが、医師に関する情報と、治療法に関する情報が事前にわかるともしかしたらいいかもしれない気がします。気になって選ぶのに迷う気もしますが...

もっと全てにわたって情報公開をすべき

町で流行っている感染症など、リアルタイムで公開して欲しい。1ヶ月遅れなどでは、予防準備を怠ることなどがある。

もっと分りやすく

地方交付税の大幅な減額を理由に市町村立の医院は、施設ま不備をしいられている。また、最近病院の不祥事が相次いでいるにも関わらず、マンネリ化から脱皮しようとする病院が少ない事に恐ろしさを感じています。また、薬局が病院と離れた事によって一般患者の医療費が一層高額になったことに不満を抱いている。

医療が商売人となっている傾向がある(一部分ではあるが)

医療負担が大きくなる中、医療ミスが目立っているので、安心できる病院を自分で探したい。口コミ情報が在れば良いけど、いい加減な情報も困るので、慎重に選びたいですね。

予約診療が可能かどうか載せて欲しい

専門医にかかりたいので、医療機関の専門とする科

や名医のいる病院の紹介をして欲しいです。
何処の病院が自分にふさわしいか、わからない
正確な情報公開が必要です。
医療情報は不十分です。情報公開を望みます。
難しい事だとは思いますが、医師の考え方・方針等
が分かれば自分の求めている治療をしてくれる所に、
回り道をしなくても早くたどり着く事が出来るかもし
れないのになあー、と思います。
調べたいと思う時には、それなりに納得できるような
情報は得られているので、充分かと・・・
地方での医療は、どうしても公共の医療機関に依存
している。そのため、情報が提供されても情報を十分
に活用できるか不明である。
専門医の情報がもっと欲しい
実際にその医療機関を利用した人の生の声を聞け
たらいいと思いますね。
病院費って結構高い。もっとやすくなれば、定期的な
診察も可能だし、重病の早期発見も可能だと思う。
先生とお話はほとんどの場合一方通行のような
形で忙しいのは分かりますが、あまり話す時間がもら
えません
現在の情報量で充分なのは？
良く分かりませんが、横並びの病院でなく、ここに特
色のある病院があれば良いと思う。
医師や病院側にもプライバシーがあるので何でもか
んでも公開しろという訳には行かないと思います。
医療情報はオープン化されていくと思います
医療機関は、医療がサービス業だということを強く認
識すべきだし、患者側に公平な情報に基づく選択権
があることを認めるべきだ。
病院や医師に対する第三者機関からの情報がもっ
とほしい。
医師の数の他、看護師などの数・経験などを明記し
て欲しい。
必要な情報を、いつでも入手できるようにすべき
普段病院に行きなれていない人は病院に行くという
事だけで緊張します。病院にかかわる職員や医師、
看護師の態度、患者に対する接し方など注意し、検
査方法など詳しくインターネットで確認できるようにし
てほしい。
まだ自分では利用する事がなくっていますが、身内で
入院等する時インターネットでその病院はどのくらい
の規模の病院か見ます。家にいて調べる事ができ助
かります。実際に病院へのアクセスなど役にたっ
ています。
今回、居住している西宮市のホームページを見たが、
市民病院のみの情報だったように思える。もっと他
の医療機関の情報も掲載すべきではないかと感じた。
薬ばかりたくさん出す病院はだめな病院だと思う。評

価尺度はないものでしょうか。
現在いろいろな問題化されていますが小児科の急
患受け入れをしてくれる病院の情報を提供してもら
いたい。夜間休日に子供が具合が悪くなくても診療
してくれる病院があまりにも少なく不安。
カルテの本人への公開(?)がやっと始まったが、医
療費を含めて(プライバシーを侵さないように)統計
的なデータを公開すべきである。
医療機関自体のホームページでさえ満足な情報が
提供されていないことも多いので、その情報を自治
体のホームページに求めても、正直無理なのではと
思う。病院探しにとっても苦労したことがあるので、個
人的にはもっと情報を提供して欲しい。
簡単でもいいから、各病院(特に個人病院)はHPを持
ってほしい
ニーズにあった医療機関がすぐ探し出せるような情
報が欲しいと思う。
医師の得意分野で検索できるようになるといい
診察を行っている医師の身分を明確(インターン、専
門科目等)にして、患者が医師を判別できることが望
ましい。
公平な国民のことを考えた情報の充実を期待します。
医師によってあまりにも理解の仕方が異なるような
情報では困ると思うのですが、医師の判断の向上に
つながる情報が沢山あって欲しいと思う。
小児科を増やして！
今後は評価機構を含め医療に関する情報は開示し
ていくべきである
最近は情報がよく入るようになっていいと思う
医療ミスが年間3万件以上発生している現状で、も
っと病院などの内情を掲示して欲しい
未だ金持ち、貧乏の差が診療にはあるように思われ
るのが残念です。袖の下(お金)を平気で受け取っ
ているのが嫌ですね。
病気によって、治療するまでの期間や費用、治療方
法など教えて欲しい
一生無縁でいられる種類のものでないが、情報には
うとるのが一般の人です。より深くわしく多岐に渡
った情報を求めます
地方自治体から積極的に情報開示に励んでもらいた
いです。
医師の専門を論文の数ではなく臨床実績でわかる
ようになればいい。また看護師等の離職率もわかれ
ばいい。
患者が受身でなくなる態勢作りが必要だと思う。
全体的にもっと詳しくのせてほしい。(症状・治療法
など。)
生半かな情報に振り回される。情報の選別はしろう
とには不可能。

インフォームドコンセプトをしっかりと話して欲しい。
患者の立場だけでなく、医療現場の意見も聞けるようになればいいと思います。

もう少し掲載病院を増やして欲しい

医療機関は、プライバシーの許す範囲で、治療内容を公開すべきだとも思います。患者は、最適な治療を望んでいます。検査一つにしても、決して安全とはいえません。検査内容や、件数などわかるだけでも選択する基準になります。以前行った病院で、この検査は久しぶりやなという声を聞いてどきとした経験があります。それ以来、ホームページなどで、公開している所を探すようにしています。もっと多くの病院が公開してくれればと思います。

もう少しセカンドオピニオンを広めて欲しい。その場合、重複診療で医療費が負担にならないようにしてほしい。

患者さんの意見、感想を知れたらいいですね

いいことしか書かないので、実際の患者の意見も聞いてみたい。

自分や家族の体の情報について日ごろから知ることは大事だと思います。医療機関も下調べをして自分で選べたいものです。インターネットは誰にも知れずプライバシーが守れてとてもよい方法だと思います。

常に正確な情報を提供してほしい。

大きな目の病院だとホームページもあるが、地域に密着した小さな病院は、まだホームページがないところも多く不便に感じるところがある。

施設内禁煙の有無

実際に治療を受けている患者及びその家族の生の情報がほしい

治療に関する体験談、評判について患者の意見を掲載してほしい

離島に住んでいるため、医療環境が整っていないくて、不自由をしています。医者の確保に全力を尽くして欲しいと思っています。また、離島では治療できない病気の時、内地の病院での診察がスムーズに行くように、病院間での情報のやり取りがインターネットでできるようになるといいなと思います。

病院の宣伝ではなく、病気に対しての家庭でできる予防や措置などをわかりやすく表示してほしい。

結局は直接病院に電話して確認してからでないと連れて行けなかったり受け入れてもらえなかったりする。自治体の情報だけではどうにもならなかったりする。やはり閉鎖的な感のある医療機関情報。単なる病院案内だけではなく、もっと詳しく分かりやすい情報や説明がほしいです。

目的の病院がなかなか探り出せない。自治体のも病院名だけ紹介していて何科が強いとか教えて欲しいですね。

病気の治癒率、患者死亡率等のアウトカム情報を公開したところで、余り意味がなさそう。病気と個人の状態はバラバラだから、一概には言えないと思う。アウトカム情報については難しいですね。選択はしましたがしばし考え込んでしまいました。私なら、知りたいと思いました。

医者は患者に対してもっと積極的にインフォームドコンセプトをするべきである。

日本の医療情報はあまりにも少なすぎる。現在話題になっている 改革特区での株式会社の医療参入や健康保険の負担率アップの成り行きを見ても、政治には期待できない。NPO等で情報公開を進めてほしいが、政府や自治体はせめてそれを阻害しないでほしい。

医師や看護婦の評判を聞いてみたい

問題のあった病院は原因と対策を情報公開すべきである。

おおざっぱな事しか書いてないので知りたい情報が探せないし何処にかいてあるか解りづらいし言葉もむずかしい。もっと解りやすく詳しく表現してほしい。治療費なんかして、この検査の場合はいくらとか、わかる範囲で事前に教えてほしい。

自分のすんでいる地域のHPがこんなに医療に関して充実しているとは思ってませんでした。非常に嬉しいことです。

今まであまりにも医療機関に関する情報が、一般的に公開されていなかったと思われるが、今後は極力一般に公開するべきだと、思われる。

救急の場合の対処の仕方などすぐに検索できればいいなと思う

病院の得意分野などをもっと公表して欲しい

住んでいる近くの病院をすぐ検索できるようにしてほしい

救急病院の充実、夜間の小児病棟の充実

今、不妊症外来をさがしてますがうまくネット上で探しだせず 困ってます 近くの大きな病院のネットで詳しく不妊外来のことが書いてありいいのですが、患者の声が無いので本当にいいか分からない。対外従性の確立も書いてありましたが本当か信じるのはどうかと思います。どうしたらうまくみつけれられるのでしょうか

初めての医療機関にかかる時、お医者さんの個人情報(性別、年齢、自己紹介)が少しでも判れば、選びやすくなると思います。

市町村のホームページから その医療機関のホームページにつながるようしてもらえれば、医師についての情報や診療時間など 細かい事がすぐ検索できて便利だと思う。

専門的な分野であるだけに、もっと事細かに情報を

提供して欲しい。

待ち時間の表示

どの病院に、どんな専門医がいるのか、わかるようなシステムが欲しい。

こんなにもインターネットが普及しているにもかかわらず、医療機関の情報は少なく思う。(特に歯科)住所や電話番号などの情報は当然だが、各病院のウェブサイトの充実を期待したい。(サイトから病院の雰囲気も読み取れると思う)

もっともっと病院の中身というか、どんな医師がいてどんな治療をしてなど、深く入り込んだ観点で病院を紹介してくれるようなものがあるといいと思います。それから、個人的な情報も、偏見などもあるかもしれないけど、とても役に立つ情報だと思うので増えてくれるといいです

救急対応の可能な診療科の情報

ネットの情報が全部正しいとは思ってないけれど、新聞やテレビとはまた違って、欲しい情報が即座にピンポイントで取り出せて、且つ更新により、最新の情報を閲覧できるあたりが、医学書よりも進んでいる。なのでこれからの情報社会では必要だと思います。

医師免許の剥奪を行える機関でさえ医療関係者が行っているのが判定が甘くなっているのは問題だ。もっと民間が医療機関や行政を監視できる機関を作るべきだと考える。医師不適格者は排除すべき。5年に1回は医師資格の再認定試験を行うべき。

病院病院のここが一番という 病名をあげてほしい。具体的なデータを欲しい

以前父が心筋梗塞で倒れた時に夕方7時頃だったのですが、病院をたらい回しにされた事があります。結果的に最後に行った病院が心筋梗塞専門の医師がいるので良かったとの事でしたが、救急車を呼んでいるのだからもっと早くその病院に着けるよう手配してほしかった。急な事だからこそ地域の病院の情報を適切に使ってほしい。

態度が傲慢、無能な医者が多く、そのような情報を受け付ける機関が必要。

患者の視点に立った情報提供が望まれる

患者が納得して医療機関を選択出来るように、医療機関側は、もう少し差別化したPRが必要だと思う。せめて地元の医療機関のホームページを個人や大きい病院にかかわらずすべて細かく載せて欲しい。実際に検索したことがありますけどほとんど役に立たなかった

どの病院に行くのが良いのか、どの医者に診てもらえば良いのか、その時の判断できるような情報があるといいですね。

昔は医者で薬をもらって会計も一緒だったのに、今は薬剤師に処方してまた会計。具合が悪くて病院に

行っているのに、これでは患者の負担を増やしていると思います。

今回のアンケートに回答することで、町民にとって必要な情報があまり自治体から提供されていないことが明らかになったし、必要性を感じた。そして、必要な情報ほど、割と入手しにくいことも判明した。

今ドクハラと言う言葉をよく耳にしますが、実際受けた人が公表してお医者さんにもわかってもらえればと思います。

小児医療に感心、不安がある。信頼できる医師、病院を知りたいです。

非常に保守的、閉鎖的な世界であるから、現状では信用できる範囲が限られる。クチコミが一番確かということになる。

できるだけ正確で詳しい情報を提供してほしい

詳しい情報を簡単に見やすいホームページを期待しています。

あまりにも情報が少なく、また第三者の評価もない。

もっと開かれた情報開示をして欲しい

がんが増えてきているので、その予防を喚起してほしい。患者が一番不満に思っていることを調べ公開すべき。岩手県では、小児科医療で悪いイメージがついたので、早く改善して欲しい

どんどん公開すべきだと思う

病院内の様子も提供してほしい

どの情報をどう判断すべきかの判断基準が確立しなければ、形だけ整えても意味がなく、かえって混乱を招くのではないかと思います。

実際にある病気について調べようと思ったとき、検索では結局たどりつけないままあきらめてしまうことが多い。情報がもっともっとたくさんあって調べやすくなるといい。

いろいろ不安になると、すぐ見たり聞いたりしたくなるので、情報提供は大事だと思う

同じ病気(症状)でも、医師によって所見がかなり違い、素人は戸惑います。住基ネットのように、カルテが、どの病院でも参照可能になれば、よいのではないのでしょうか?

インターネットで病院を検索しやすいように(夜間救急病院など)市町村などで週がわりにもサイトの発行をしてほしい。

自分の症状に一番よい病院がすぐにわかればいいんですが・・・。

以前、喘息の発作の為救急病院へ行ったが、重篤患者を扱う病院なので他へ行けと3件のタライ回しにされた経験があるので、同じ救急病院でも主にどういった患者を扱うのか等の情報提供もして欲しい。

医療事故の報告義務をもっと厳しくしてリピーター医師の排除をもっと徹底させるべきだと思います。そ

れと医療裁判はなかなか一般の人には立証出来ない専門分野なのでもう少し対策を考えて遺族が泣き寝入りしない状況を作りたいです。

体調を崩したお年寄り等が、どうしても知合い(親戚や近所の人)のつてをたどってしまう事が多い。緊急の場合等の公的機関の使い方を教えてほしい。

癌などは手術をすることによって、延命はできるけれど人間らしい自立した生活ができなくなると聞く事がある。余命をどのように生きられるのか手術以外の治療の方法を医者と患者が相談して実行できると良いと思う。

医療ミスなどが有った場合は速やかに報告して欲しい。その事実を隠されていると患者側としては、自分の時も同じ事をされるのではないかと不安感を覚えます。また、長時間待たされて、数分で診察が終わってしまうのは仕方が有りませんが、予めHPなどで、混み合う時期と時間が掲載されていると便利です。現場にいる人は、忙しくてHPなどの管理は無理だと思われそうです。しかし、患者サイドとしては、適切な治療を受ける為に、いろいろな情報を求めています。地方に居ればなおさらです。田舎は本当に選択肢が限られていますから、自分でnetで探す事はますます、重要になるでしょうね。また、それを見極め、選ぶのが難しいのですけど

あまりに情報量が多すぎると混乱すると思う。

自身が医療関係者でありながら、患者という立場になって、内からいろんな医療の矛盾や患者と病院との距離を感じています。また、選択肢のなさに悔しい思いをしたり、泣く泣く納得できない治療をしている患者さんがいるのも事実でした。地方にいと疾患によってはセカンドオピニオンなんて選択できる余地もなく、インターネットで情報を集めるのが精一杯です。もっともっといろんな情報が公開されることを望みます。その土地に住んで間もない時に病気にかかった時、どこにどんな病院があって、その治療内容や医師のことなど、何もわからず、手近な病院にかかったことがある。もっと気軽に、詳しく(ネット経由でなくても)情報を提示してもらえたらよいと思う。

今、年数回血液検査、レントゲンを撮っているが血液検査のコピーをこちらから言わなくても渡して欲しい、又レントゲンのフィルムも1枚位渡して欲しい患者を客と思うなら様呼びよりこちらを義務付け手て自分の情報が欲しい

第三者を入れなければ情報は信用できない

イザって時に使えないサイトは多いと思う。でもそうならないと、どこを改善して欲しいのかもわからない・・・。

すべての病院や診療所でホームページをもって詳しい情報を調べられるようにして欲しい。また患者の評

判がわかるようなサイトも欲しい!!

今回、インターネットで初めてアクセスしてみて、自分が欲しい情報にたどり着くまでにかかり時間がかかった。自分の能力にも問題はあがあるが、提供された情報にもっと速くたどり着けるような方法は無いものか。医師の履歴。治療方法から病院を検索できるようなもの。薬の情報(最近、薬が古くて効かなかったなどの話を聞いたので・・・)

独自のホームページを開いている医療機関が少ないもう少し、いろいろな人が見て、わかりやすいHP作りをして欲しいと思いました。(公的機関なら尚更の事)転入者などが見て、医療機関がどこにあるのかわかるようなホームページを作って欲しい!!!

ちょっと医者に行こう、と思った時にさっと、ここここがある。とわかればいいのだがなかなか一覧でみつからない。

医療機関は、まだまだ閉鎖的だと思います。インターネットでいろいろ検索しても、なかなか知りたい情報を探すことが出来ません。それぞれの医療機関にHPがあればもっと早く、たくさんの情報が得られると思います。

投薬する薬についてひとつひとつ説明をして欲しい。何のための薬なのか?副作用はどの程度なのか?アトピーで強い薬を主人が使っていたことがあり、子供への影響があるかも知れないとの事で使用をやめた。そういう情報は絶対に必要で知ったうえで使用するかどうかが患者本人が決めることだと思うから医療機関の情報をすべて公開してしまうと、プライバシーと言う面から必ずしも良い結果が得られない事もあると思うので、すごく難しい問題だと思います。この手の問題はもうしばらく時間がかかるのではないかなと思うので、慎重に対応して行ってもらいたいと思います

正確でかつわかりやすい情報がほしい。

改めて探してみると情報の量が思っていたより全然少ない。共通のフォーマット等を用意して探しやすいようにして欲しい。

医師の手術回数などが分かればもっといい。

医療施設の清潔度をあらわしてもらえると、小さな子供を連れて行くときに参考になる。

個人が病院の情報を得るには限りがあります。もっと閉鎖的な病院情報を明確にし、病院評価リストや医師評価リストなど患者が医療機関を選択出来る体制が整えばいいと思います。アメリカなどでは医療情報の公開が当然になっているので、医師と患者が対等の立場で受診出来るのではないのでしょうか?

待ち時間だけで病気になってしまう程、待ちます。病院が少ないのか医者が少ないのか制度なのか。もっと待ち時間なく行く事ができたら前もって検査ができ

たりして、病人も減るように思うので、待ち時間の情報。医療機関に関する情報の中でそれぞれかかっている病院の患者の評判を載せてほしい。

薬は効能の倍くらい副作用があるといわれていますが情報が少なすぎると思います。

もっと病院を公共の施設としてとらえ、地域で一体となって管理・サポートしていくべきだと思う。

医者も真剣に取り組んでほしい

実際にかかれた患者さんの意見などが参考になる所在地の地図などもあればいいかもしれない

医療機関はは時にははっきりしないことが有ります。

まず、かかる先生の意見の対立、中に入り患者はどちらを選ぶべきか困ることは非常に多くあります。傲慢な医者には時には患者を見下していると感じがありますが時には心のケアも必要なのに怒る事が医者の権力とを感じる時があります。

まだまだ、必要とされることが、インターネットだけでは探せないな—という事を、思っています。実際ホームページでも、急を要するときには使えず、電話をしてしまいますし、電話での対応も満足ゆくものではないのが現状です。

将来は、医者・医者の評価ランキングをしてもらいたい。そういう世の中になってほしい。

その病院を利用した者が実地で感じたことを、まとめて情報提供してくれるような機関があったらいいと思います。後は、内情を把握している医師・看護婦等の内部告発的なものも十分吟味して情報提供されると病院選定の役に立つと思います。ただ、十分な調査がされない場合は誹謗・中傷等のおそれもあるので、そのような情報自体無い方がよいと思います。

検索のしやすいページだったら利用してみたい

やはりきちんと情報公開をしてくれないと、安心して医療機関が使えないと思う。

医療ミスにかんする情報開示も必要。特に「リピーター」と呼ばれる医師にだけはかかりたくない。

人の命を預かるところの難しさはあるので、何でも公開すればいいとは思わない。ただ手術ミス等を隠すのは、次へ繋がらないのが悔やまれる。

公平に情報を提供して欲しいです。

インターネットでの情報提供だけでなく、新聞・テレビ・ラジオ等の媒体で、定期的に情報が受けられるようになればありがたいです。

医療機関側は患者の個人情報を持っているのに、患者側は医療機関の情報を全く持っていないのは不公平だ。

役に立つ情報があるので重宝しています。

行政のHPから、各機関へのリンクで、ものすごく探しやすくなる。

隠蔽する体質を改善していくことが肝要ではないか。

これからもっと、情報の量が増えることにより、患者にとって有利な情報となりうるので期待している。

これからは患者が専門医を選択するよになる、医師の経歴や専門部門を公開公示して欲しい

医師や医療機器により治癒率もかなり変わってくるはずであるから、一般市民がそれを理解できるデータが欲しい。特定治療専門なのかどうか。

あまり、医療機関ごとの特色はのっていないので病院の検討材料にはならないことが多いと思う。

引越したばかりのときなど医療機関の情報が無く困ったことがあります。自治体で詳しく教えて頂ければ非常に有り難いです。

医療について色んな情報があふれすぎて分けが分からなくなることがあります。何を信用すればいいのか？この情報は正確なのか？ちゃんとした自治体のホームページに正確な情報を細かく掲載して欲しいです。高額医療費などの申請が面倒。どうせ、支払ってくれるのなら、その場で、払わなくてもいいようにして欲しい。

予防に関しての情報が欲しい。

各医師の専門分野とその経験年数の説明。これまでは口コミでしらべたができるだけ公開すべきと思う。それぞれ特色などの情報をもっと公開して欲しいです

民間療法の情報が多い中、より良い治療法を求めているいろいろな情報は欲しいのですが、それを公的なホームページに掲載することは難しいと思う。医療機関の種類や、ベッド数、手術数、医師の数、専門性がよりわかりやすくなって欲しいと思う。

どの病院がどの専門であるか、一見してわかりやすいようにすべきだと思う。救急の場合、今は限られた病院しかないが、例えば目にゴミが入ったなど大したことはなくても自分ではどうすることもできない場合には時間外であっても個人病院が対応してくれるなど公立病院以外の対応も情報として与えてほしい。

医療ミス等の情報は、病院名を公表すべきだと思う

総てを正確に提供する事を願いたい。

病院のことで知るのには口コミです。女医さんになったとか、インフルエンザの薬があるとか。そういう情報を確実にほしい。

医療機関に関する掲示板があるといい。利用者の声が聞きたい。

公的医療機関に従事するものの報酬を公表すべき頑張れ

病院へ行くまでもないと思われるが、心配の時、相談・可能性のある病気を教えてほしいと思う。

もっと乳児等の情報があれば。。。 (予防接種や病気に関して)

大病院になると検査の前に大体の説明はしてくれるがその後のデーターのことは簡単にしか公開してくれ

ない。確かに患者も多く、時間も限られているのどうとういいことなのだろう。だが、患者はその意思を頼ってくることもあるし、高い治療費を支払い通っているのだから聞かないのを幸いに簡略化しないできちんとしてほしい

積極的に開示してほしい

情報公開が全くと言って良いほどされていないのが現状であるがこれからは、もっと色んな情報をオープンにすべき。

どの情報を信頼していいのかわかりづらいので、閲覧者に安心を与える構築を目指してほしい。

もっと詳しく提供するHPがあっても良いと思う。大阪府のHPも府立病院の紹介のみであった。

カルテや薬に関する情報をきちんと分かるように開示してほしい

私は皮膚科によく行くのでインターネットなどの口コミを参考にします。皮膚科は5件くらい替え 今のところに落ち着きました。すごく混んでいるけど 肌の状態がよくなりました。

医療ミスがあつた場合は隠さず公にすべきだ!

各病院のHPをしっかりと充実させて、患者が病院を選べるようにしてほしい

医療機関は近年かなり信用をなくしているので部外者の監視を継続的に受けるべきだ。

全体的に情報が不足すぎだと思います。

いつでも必要な時にいろんな情報が誰でも簡単に提供される、開かれた医療が望ましい。

病院自体のホームページを見なくては なかなか情報が得られない。病院自体の評価も分からないので、そういった情報が沢山得られると 病院選びの参考になると思う。

近くにあつても いい病院だとは限らないので 患者側のこえが 聞けるサイトがあると 言いと思います。きちと、ミスや院内感染などの情報は、明記すべきであると思う

先生の写真や診療所の様子も見たいし、先生自身の考え方などを記載してほしいです

欲しい情報を探すのは難しいのかなと思います。

同じ薬が処方されるのに、病名によって費用が高くなったり安くなったりするというウワサを聞きました。(例えばアトピーと慢性蕁麻疹とか)そういった事とか、薬の値段とかを知りたいです。医者は似たような効き目の薬なら、わざと高価な薬を処方しているのではないかと

医療機関の情報があまりにもおおざっぱかい専門すぎるかでもっとわかりやすくなおかつ詳しい情報がほしい

とにかく閉鎖的。

提供というか、実際当事者や家族が医療に関わる立

場にたたないと関心をもたないと感じる。インターネットも便利ではあるが必要に応じてしか検索もしない。今もあまりにも医師と患者の関係が希薄という気がする。

いわゆる名医リストはいいかげんである。評議員、症例数、広告をだした医療機関をそのまま掲載しているだけである。

何処で情報を受ければよいのかわからない事が多いので、県などのHPでも、もっとリンクしてほしい

どの程度の情報が公開されているか知らない人のほうが多いと思う。もっと身近な情報として接する状況が必要だと思います。

病院に行く際、現在の待ち時間や混雑などの情報がわかればよいと思います。それと、薬が院内処方なのか院外処方なのかわかればよいと思います。HPなどで見る場合なるべく改頁せずに一括で分かる表などで全情報を示してほしいです。

わかりやすい情報を提示してほしい

ごく一般的な情報の提供でいいと思う。詳細はそれぞれの医療機関のページですればいいのではないのでしょうか。医療機関同士の紹介を兼ねたリンクで連携医療などをアピールしてもいいのではと思います。秘密にしている事が多すぎると思う。だから、後で、問題になったりする事が多いのだと思う。

専門の病院に通院したくても郡部にはないので不便です。病院独自で送迎を行っているところなども紹介してほしいです。

この時期感染が怖いので、どこの病院にはこの病人が何人通院しているなどの情報やその日の予約状況が知りたい

最低限記載すべき事項について統一の基準を作るべきである。

病院の宣伝ではなく、第三者の目で見た情報が必要だと思う。

医師同士が情報交換すればもっと患者に対しても真剣になれると思います。

医者 の 経 歴、専 門、を 公 開 して ほ し い。

お医者さんを選ぶ権利は患者にありますのであつたお医者さんが探せるような情報提供してほしい

老人看護(病院・施設・自宅看護など)についてもっと情報がほしいと思います。

情報提供の基準を明確にしてほしい

診察してもらう病院を選択できる情報がすくないと思います。

難病や専門的な病気に対する情報サポートは充実すべきだと思う

もっと、各病院のHPをつくってほしいと思う。

治療費について、保険証別に詳細に知りたいです。

また高額医療費について。入院時に治療の説明と

同時に金額の説明もお願いしたいです。放射線は一回幾らとか・・・。

予防医学をもっと徹底できるような世の中にならないといけないと思います。

患者が自分のカルテを自由に見ることができたり、複写できたりすべき。それができなければ、適切な医者や病院を選ぶことができなくなる。

一発検索が出来ると良い。

医療機関の情報は医療機関の数に対してすごく少ないと思うのもっと多くすべきだと思う

なるべくいろんな情報を出して欲しい

全ての病院の情報(何処がいいかどうか)を表示して欲しい

夜間はとくに救急ではいる患者さんが多くどんなに急いで見てもらいたくてもすぐには見てもらえないのが現状です。夜間はとくにもう少し先生をふやしていただければ・・・と思います。

時間外で見てくれるところなど。

知りたい情報があれば。。よくpcを利用していますが。。あちこち。。うろろう。。時間がかかりすぎます。もっと、わかりやすく、検索しやすい。。ほうが。。いいのでは?ホスピスに関する情報が不足していると思うので、自治体が提供すべきであると思う

もっと患者同士のコミュニケーションをとりたいんで、どこの医療機関のホームページにも患者が書き込みできる板をおいてほしいです。

医療機関を気軽に選べることができるように、ここの病院は何が得意でこんないい先生がいるということを公開してほしい。

より公正で、信頼のできる情報をタイムリーに提供されることが理想だと思います。

以前、テレビで病院を審査するような機関のことが放送されていました。今は希望する医療機関だけが審査を受け、合格するまでいろいろと見直しているようでしたが、そういう審査を義務づけ、情報提供していいのではないかと思います。

情報検索はシンプルにできるように。詳細情報は個々のリンクがあると良い。

医療機関名、場所、受け付け時間などの詳細が書かれた冊子を駅やコンビニなどで無料で配付したらよいと思う。

病気に対しての、治療法に治癒率等を一般の人にも分かりやすく公開してもらいたい

医療費に関する情報

医療機関のことは、直接聞きにくいことも多いと思うので、こうしたサイトで確認できたり情報を得たりすることはいいと思うので、情報公開できるものはできるだけして欲しい。

内部だけだと不正などが隠されるおそれがあるので、

公正な第三者の機関が必要だと思う。

検索項目はどの市町村でも統一してくれれば検索しやすいですね

一般にも解りやすく、身近な情報を。

検索が簡単にできるようにCMをふやしてほしい

情報が多すぎて、自分の欲しい情報にたどり着くまでに時間がかかる。

医療費が高すぎます。診療報酬の引き下げを望みます。患者が病気について自己判断してしまうおそれがあるので

ミスがあってもかくすような隠ぺいはなくなってほしい
特に難病については情報が不足していると思うので、丁寧にケアして欲しいと思います。

現在ではインターネットによる医療機関に関する情報の提供は、まだまだこれからのような気がする
病気というものは個人差があるので、客観的なアウトカム情報の公開は誤解を生じかねないので慎重に行われるべきである。情報公開が尊重される時代になってきているが、国民の民度を考慮して実行するべきであると思う。

簡潔な説明で、専門的用語を使わない表示にして欲しい。

医療機関もせっきよく的に情報を提供していただきたい。

患者側が選べるように色々な情報を公開してほしい。
お金を払って通院したりするんだから、納得して選びたい。

特にこれと言った意見はありません。

とりあえず今通っている病院は、家から比較的近い総合病院で、症状も落ち着きつつあるのでいいのですが、やはり専門で良い病院があればそちらに変わりたいと思うので、いろいろ詳しい情報を知りたい。しかし自治体の情報だけでは表面的であり当てにならない。

新聞 テレビなどで常に一般に人にも分かりやすい情報を開示していくことが重要である。

セカンドオピニオンについて容易に意見が聞ける態勢に一日も早くなる事を希望

だんだん情報開示にむかっていることを評価しています

その病院の得意部門や病気によって紹介する医療機関がわかるといい。

なるべく多くの情報が提供されるとよいと思います。

情報開示を適切に行ってほしい。

プライバシーを守った上で、相談に応じてくれるソーシャルワーカーのような人や、相談できる場所を作って欲しい。患者からの医者、病院、設備等の評価をまとめた病院ミシュランのようなものをネットに作って欲しい。

救急病院では、公表されている診療(科目)が必ずしもいつも実施されているとは限らず(特に小児科)、例えば、今日は内科の先生しかいない、とか言われて断られる事も多いので、その辺の所の整備が急務ではないかと思う。(情報と実際面を一致させて欲しい。)どこでも簡単に検索できることで、理解を深められるので更なる提供を望みます。

選択肢が増えたと良いと思う

お薬について詳しく知りたい。副作用等

悪徳医療機関に関する情報公開が必要

情報が少ない。特に地方に行くほど、自治体は情報を公表していない。

各医療機関へのアクセスと案内のリストからアクセスしやすく表示する。

小さな診療所もきちんと情報を載せてくれると利用するほうも調べやすくていいと思います。

規制が緩和されて、病院の宣伝の看板にも得意な治療分野を記述したりすることが出来る様になりました。しかし、どのくらい効果をあげているのかが分かりにくいのが現状だと思います。基本的には、その病院がなにで有名化は医師の質で決まると思います。どのような専門の医師がいて、どのような実績をあげているのかを知りたいです。

大きな病院だけでなく個人の病院の情報ものしてほしい

カルテの公開なども、本人または家族が希望すればどんどんしてもらいたい。

医療関係者は情報開示の重要性をもっと理解すべきだと思う。同じ間違いを何回繰り返せば気が済むのか?

出来るだけ外部にも情報提供してほしい。

もっと簡単に検索できるようにしてほしい

医療従事者は特別な職業あるいは事業と思っているところがあり、自己責任の自覚によってごく一般の職業と同列である意識に目覚めてほしい。そうする事によって医療関係の内容すべてが向上されると期待している。

信頼のできる情報を提供してほしい

医師の信用性。良い医師ばかりではない。実際に祖母を診てもらった医師は薬さえ飲めば食事はいらなと言って聞かなかった。そういうバカな医師の情報も公表してほしい。

医療の情報は分りづらい事が多い。専門職の人だけが、分るような記載は避けて欲しい。

高価な設備を誇る医療機関は不要とも思われる検査を実施したがる傾向があるため、医療機関の規模(医師数、診療科数等)と設備の内容の比較データ、財務情報が知りたい。

検査結果のデータをその度ごとに請求しなくてもわ

たして欲しい。診察中では理解出来なかったり、聞き逃したりすることがあるので後で見たいとおもうからです。他の病院にかかる時にも、比較できますし役立つと考えます。

地方に行くほど病院の数も少ないので、診察曜日や診療科の情報などを詳細に知りたいと思う。

病院で、ホームページを開いていたりするところもありますが、見てみると、病院自慢ばかり並べていて、どういう治療をおこなっているかなど、詳しく書いている病院はあまりありません。個人病院で、特殊な治療をしているところは、情報が外に漏れるのを嫌っているようですね

以前からの体質として、医療機関はオープンになっていない面が多く見受けられている。要改善。

今はやっている病気などのおもな症状と治療方法、感染経路と予防法などをリアルタイムに掲示してほしい

オベの回数や治癒率の提供

医師・病院对患者の立場は本来平等の筈なのに、まだまだ透明でない。従って誤診報道が後から後からでてくる。医者の面を被った、人間性の乏しい医者や関係者がいかに多くいるかということ、物語っていると思う。身内をかばいあいや、拝金主義の医者があることも事実。患者は透明性の高い情報を受け取る権利があるのだから、はっきり主張したいものだ。自治体の医療機関に関する情報は、もっと生活に密着した地域の医療機関の現状を正確に把握し分かり易い形で公表すべきだ。現状は自治体の医療機関の広報と化し生活者の医療の要求にこたえてない。自治体の医療政策の方向性をアピールする事も大事だがもっと保健所や地域の医師会等と連携し健康管理、指導の情報を提供してほしい。

救急病院を調べられることができて本当によかったことがありました。

各医療機関のホームページを増やしてほしい。(皆作るべきだと思う)

苦情を公開してほしい

情報公開すべき事項と、個人情報の流出阻止との区分が難しいと思います。

まだまだ、情報の提供が十分とはいえないと思う。

自分がかかりたい医療機関がどこか、例えば女医さんにかかれるのかなどの情報がほしいと思っています
大きな病院であればあるほど、対応が悪いことがある。特に我が家には障害児がいるので、障害児にやさしい病院の情報がほしい。

いかなる事も隠蔽せず全てを公開すること

なるべく詳細な情報をわかりやすく提供してもらいたい。
岡山市のホームページでもっと医療機関に関する情報が載っているかと思いましたが、少なかったので

ちょっとびっくりしました。もっと詳しく載せて欲しいと思います。

医師からのコメントなどをエッセイ風に掲載してあると、興味をひくし選択基準のひとつにもなる。

引越しが多いので、そのたびにかかりつけの医者を探すのに苦労します。特に小児科がそうなので、引越し前、または引越し後すぐに情報を得られる手段が欲しいです。

医師や看護婦などの人数は公開してほしい

評判がよくても自分にあうとはかぎらない。

医療の事は 専門でない限りよくわからないので
口コミか自分で診察されないとわからないと思う

病気の死亡率・治癒率と言ってもそれぞれの病状と
かも違うし、一般の人には理解しにくいと思う。世間でたまに聞くことは、具合が悪くなって救急で病院に行ったらあくる日に亡くなったのであの病院は良くないと言う人がいる。病状や医療機関の対応など全く知らなくても、死ぬとダメな病院で退院すると良い病院と決め付けているような気がする。

各病院でどの医師が何の専門なのかははっきり提示してと探しやすいと思います。

分かりやすくてつかいやすいのがいい。

医療機関の情報の提供は規制が厳しいと聞きました。
(その医院の宣伝になるような、良い内容でも書いてはいけない?といったこと)患者としては、もっといろんな情報が出て、見比べられたら選びやすいと思うのですが・・・。

余命関係の情報のクロージンは間違っていると思う。本人にとって一番大事な情報を周囲の関係者が知っていて本人が知らないのは気の毒・・・。

健康に不安があって相談したくても、どこで相談すればよいかわからない時があってそのままになっている。

自分の本当に欲しい情報は、ほとんど有りません。どこの病院のなんと先生が優秀か?など。

医療は設備だけではなく、医者の良し悪しに影響されるとおも。本当に腕に良い医者がいるかは内情を知る人の口コミしか情報がないと思う。

全体的にお粗末な情報しかないと思う。これから、情報を充実した方がよいと思う。

前に休日に急に病気になった時、慌てて、インターネットで探しても何処病院開いてるのかわからなかったのですが、県のホームページに医療機関の情報があることを知っていたらもっと早く病院に連れて行けたのに。知らない人も多いと思うので、県のホームページにどんな情報があるか、みんなに知らせてほしい。

もし、医療ミスなどがあつたら、何故ミスが起こったか、これから信用してもらう為の対策なども教えて欲しい。

まずどこを探したらよいのかもっと情報がほしい。

救急病院の設備をもっと充実させて欲しいと常々思っていました。また、仕方のない事かもしれませんが、待ち時間がとても長く待っている間に症状が重くなってしまうこともあると思います。インターネットで予約が出来、待ち時間などの状況が分かるとますます良くなると思います。

医療機関の情報はもっと公開して欲しいと思うのですが、全体的に非公開の部分が多様に思います。どうせわからないと思われていると思うのですが。

患者さんなどに病院の先生に関しての通信簿のようなもので評価してもらいその情報をホームページなどで公開すると言うのはどうでしょう。患者の立場としては、やはり自分や家族の身を預ける先生の評価は気になるものです。

嘘はつかないで最新情報を教えて・・・

病気の治癒率や死亡率はあくまで、集団としての情報であり、患者個人に対するものではないことを、十分に理解した上で活用しないとんでもないことになる。

ガンの場合完全な治療法がない病気に関しては病院間のかきねをはらってお互いにリンクするようにするべきだ。個人病院も共に情報を分かち合うようにしてもらいたい。

もっと詳しく知りたい項目を早く誰にでも探せるようにしてほしい

情報提供をいっぱいして、患者の信頼が一番。

得意な科目だけの、診療をするようにしてほしい。

公平なデーターを元にした病院の評価があればいいと思います

インターネットの普及で、だいた事前で病院情報がわかるようになったと思う。自分でしっかり選んでいきたい

どこまで信じていいのかわからない部分がある

医師の得意分野や治療方針など

最新式の検査機器の入った病院の紹介、入院可能な病院の紹介など。

大きな病院は、受付から診察までの時間がかなり長いので、その辺の情報も知りたい。

とにかく、だれにでも理解でき、確実な情報、特に治療法、予算を明確にしていきたいです。

医療機関というどうしても不明瞭な点がありすぎる。

もっと透明感のある医療を目指して欲しい。

転勤が多いので、ホームページを利用することは多いですが、病院はやはり地元の人の評判を聞いてからのほうが安心できる気がします。

予防接種を受ける場合の各病院・医院への対応方法(要予約だとか、電話受付の時間帯だとか・・・諸々)

公的に信頼の置ける医療機関の検索場所を都道府県単位で設置すべきだと思います。

入院の際に必要な経費など知りたい
少子化の中、イザ急患となると、小児科医が居ないから看られないと言う状況が多くあるように思います、医者を増やすのも限界、かと言って、研修医の長時間勤務も問題になる今、もっともっとネットを使い遠隔医療ができるような、インフラ整備が進めば、素晴らしい事だと思います。
医師の技術力及び専門能力を客観的にランク分けしてもらいたい。
最近医療ミスや不正が目立っていやだ。
医療費の内訳が不明瞭な病院があるのでその部分をもっと明確に記載して欲しいと思うことがある。また薬の説明を求めてもしてくれない病院があるので「秘密の薬」などと…。そういう病院は患者が希望しなくても初診時は必ず薬剤の説明はするべきだ！
全体の理解を得るのは難しいと思うので
態度の悪い医師を告発する窓口を病院内に設けるとにかく公平で正しいデータ - を国民に示していただきたい！
基本的に情報は全て公開すべき 必要かどうかは国民がきめること
病院のサイトでは診療日等や所在地等の情報しかない場合が多いけど、ある程度自分が患っている病気についての情報がほしいはず。国立がんセンターのサイトでは、色々な種類の癌に関して症状から治療法まで詳しく書かれており、最後に先生の「治します」という力強い言葉が書いてある。それを読んで「この先生にお任せしたい」という気持ちになれたし、病院に対しての信頼感も大きくなった。国が経営しているわけなので、ホームページをそこまで充実させる余裕もあると思うが、その他の病院もそれに近いサイトであってほしい。ある意味、患者は病院を選べない。人1人の命が関わっているだけだから、やはり治療に関して命を燃やす偉大な先生とめぐり会いたい。その足がかりとなる病院のサイトの充実を願います。
どこに受診してよいのかわからないことがあるので、相談できるところが欲しいです
よくわからない事が多いです。
深夜にやっているところが増えるといいのではと思う
なんでもかんでも情報を提供すればいいわけでもないけれど、やっぱり詳しくしてほしい。効果や副作用はもちろんのこと、体験談なども大事だと思う。あとは、薬で治すのも大事だけど、毎日のご飯でこれを食べるとよいとかも詳しく知れたらいいと思う。
信用が一番である情報は、一度でも不正が見つければ、信用できなくなる。
もっと詳しい情報がいい
専門の医者の情報を発信して欲しい

まだまだ内容についてはクローズがある。
病院のことはかなり不透明でわかりにくい。もっとオープンにして情報を得やすくしてほしい。
総合病院だとだいたいの検査ができるからいいけど近所の小さな病院だとどんな検査ができるかはつきりわからないので、この病院は、こんな検査がでるとかくわしくのせてくれればいいな。どうしても総合病院より近所にいってしまうから。
国や地方自治体は病気についてのさまざまな情報、事例、事故例など国民の利益につながる情報をもっと開示して欲しい。
もっとオープンに
個人のプライバシー情報が漏れないような環境を整えば、情報提供もいいのかもしれないと思います。
医者は金のことしか考えていない。正確な情報提供など考えられない。
早くアウトカム情報を公開して欲しい。
現時点では特に思いつきません
まだまだ未発達だと思う。もっと色々なサイトを開設すると同時に、もっと内容も充実させて欲しい。
信用のできる公的機関の発表なら信頼してデータを管理できると思う。
人の命を預かっているのだから、情報等の提供は必要だと思います。医療機関を患者が選ぶのですから、信頼出来る医療機関か、安心して受診出来る体制は大事だと思います。
夜間救急担当の指定病院の混み具合
診療科目と時間を提示していただきたいです。 いちいち電話して確かめるなんて面倒です。あと女性の医者を選んで診てもらいたいこともあるのでそういう情報も！
とにかく、専門医若しくは、カウンセラー等の様に患者さん一人一人に対し熱心に耳を傾けてくれるそう言う医者が必要です。又、資格等も、大いに掲げて欲しいものです。目に見える形にすればそれだけ医療ミス等が少なくなる様に思います。医者はお金を貰う為にいるのではなく、病気等を治す為にいるのですから。変えて行って下さい。present 共々どうか宜しくお願い致します。
必要な情報を包み隠さず出してほしい
医療機関は、宣伝はしても情報を患者に提供しているとは思えない。
もう少し力を入れたほうがよいと思った。
海外の医療事情についての情報もほしい。日本の医療は遅れているといわれているから。また、もうけ主義尊重で、無駄な医療行為がかなり行われていると聞く。
今のままでは、まだまだ不十分であると思う。

治療に関するカルテの公開ルールの確立を急ぐべきだ。

正確な情報が迅速に公開されれば望ましい

はじめて自分の自治体(市町村レベル)の医療情報を確認したが、とても不十分なことを認識した。知らなかった、もうすこし情報提供されていると思い込んでいた

医師のプライバシーを守る範囲で、顔写真の公開や経歴等を知りたい。

自由診療の際の金額

小児科の休日・夜間診療に関することは、小さい子供を持つ親なら誰もが把握しておきたいことだと思う。いざというときの家庭内での処置の仕方も提供してもらえたら、特に初めての子を持つ親には役に立つのではないか。田舎のほうでも小児科の夜間診療をもっと充実させ、安心して子育てできる環境を整えて欲しい。

病気に対して深刻でないのが本音で、また近郊にそれほど技術力ある病院が無いので信頼していない。隠さず提供してほしい。専門の売りを宣伝してほしい。どの病院どの医者にかかるかによって、受けられる医療にかなり差が出てくると体験しているので、より正確な情報を詳細に得ることは見を守るために必要なことであると考えています。

現在子供のぜんそくは小康状態ですがひどい時は周囲の情報がほしくてしかたありませんでした。こうすれば咳を回避できる、とか先輩ははの声を一緒にインターネットでとりあげてほしいです。

市であれば市内、県であれば県内の全ての病院を住所や科目別に検索できるようにするべきだ。受診者の意見を書き込める掲示板の設置も必要。

医療機関の治療方法の公開。

沢山の医療施設の中から一番合ったところを探したいが、情報が少なすぎ比較できない。(特に地方は)自分の求めている回答と合わないときがある
患者の立場になり、いかなるときいかなる病気でも迅速に処置して欲しい

歯科ひとつにしても抜歯に向いているのはどこか、虫歯治療に向いているのはどこか、というのは分かりづらい。

どこの病院にかかるかは、患者や家族にとって大きな悩みです。時間帯で意思が変わる場合などもきちんと提示してくれる検索サイトが充実することを切に望みます。

まだまだ情報公開が進んでいないと思います。

休日夜間の当直医が何科の医師かインターネットでわかればすぐに問い合わせができる

病院選びのポイントとして、医師との相性というのはとても大きいと思うので、その病院の先生のタイプと

いうか、特徴などが情報としてあるといいなと思う。

もっと積極的に情報開示してほしい。

正確に公表すべき。

医療機関は多種多様であり、利用者が独自の観点で選んで受診しているわけだが、私の場合、その手段はほとんど口コミがメインとなっている。もっと病院にかんするニーズ別に情報を得やすくなったら、よいと思う。

医療機関の情報を簡単に調べられるようになるのもっといろんな情報を公開するべきだ(手術中をビデオに撮り後で患者に渡すなど)そうすることにより医療ミスを防ぐことができる。

情報を正確に提供することはもちろん、どこにそういう情報がのっているか、広報などでも告知するべきだと思う。

開かれた医療であってほしい。ドクセラも多いと聞いている

休日や救急だけでなく、もっと一般の病院や診療所の情報(診察の受付時間や、診療科目等)も、ネットで検索しやすくなればよいと思う。

医師の専門(知識、治療)部門を公開するリンクがほしい。

医療ミスが目立つ中、今後提供されていく情報は正確なものかは分かりませんが、その情報をほとんどの人は信じるので、正しい情報を提供していただきたいです。

診察の待ち時間の短縮と患者の話をよく聞いてほしい
一般企業は殆どがホームページの充実を図っているのに、かなり遅れをとっていると思います。努力はして欲しい。

医療ミスとかは どうやって防いでいるか知りたい

医師の医療ミスをきちんと公開するような制度を作してほしい。

たとえば癌の場合丸山ワクチンや漢方や温熱治療などさまざまな方法があるが自分が通える範囲の病院の治療法など細かい所の情報が欲しい

包み隠さず、すべてを開示してほしい。

情報公開をして患者が自由に医者を選択できるようになればいいと思う。

医師同士がリンク先を明示し、高い技術の病院を紹介するシステムを確立すべき。ここでダメなら次があるという安心できる環境を作って欲しい。

開示情報が少なすぎる。

わかりやすい情報を提供して欲しい

全てオープンにするのがよいかよくわからない

小児専門医の紹介をして欲しい。小児科でも専門分野が違えば病人は小児科を選ぶこともできるが小児科の看板だけでは、どのような症例まで治療できるのかは分からない。

信頼できる情報をできるだけ多く提供してほしい
もっと誠実に情報を提供してほしい
系統別にどの病気だと、どこが適切であるか分かる
様であれば嬉しい。
情報を早く知りたいと思っても、クリック、クリック・・・
の繰り返し。都道府県まとめではなく、ひとつひとつ
ページを作って欲しい。
詳しい情報が知りたい
あまり詳しくないと感じた
小児科が少ないので、小児科でなくても受診できる
のか、とか、病院によっては、予約が必要かどうか、な
ど、細かい情報がほしいです。
情報があいまいで良くわからない
もっと簡単にアクセスできれば高齢者でも簡単に情
報が手に入れられる。実際に病院にTELするとホーム
ページで見るとより冷たい返事をされることが多い。
通り一遍の情報でなくもっと身近な情報を載せて欲
しい。体裁を整えすぎるきらいがある。
患者にももっと医療システム(特に医療費のレセプト
など)を公開して欲しい。まだまだ、謎が多く、費用も
はつきりと解らない事が多い。
最新情報を載せて欲しい。そのまま古いものをしよ
うしている場合が多い。
もっと広く情報を提供して欲しい
軽い病気の場合は、近くの医療施設でも十分だと思
うが、検査や病気の診断が必要な時の病院選びの
情報が欲しい。
問18の答えにとっても悩んでしまった。公開すること
になると、病院が事実を隠すかも・・・と思ってしまった
全県統一してほしい『HPのレイアウト』
子供がいるので、夜間や救急の医療機関の情報は
細かく載せてほしいです。
病院等で支払う医療費の明細が不透明である。最
近は初診料や検査料などの明細を出す所も増えて
きたが、未だにレシートのみというところもあるので、
これを徹底できるようにしていただきたい。
全医療機関の情報をネットに載せて欲しい。ネットが
使える人はまずネットから情報を得ている人が大半な
んでタウンページのように全てのせてほしい
はっきりした事を知りたいと思う。
人によって症状がいろいろなので、なんとも言え
ないが病院の評判が気になる
趣旨とはズレますが、HPを持っていない個人病院は
電話等でしか、存在すらわからないので、もう少しイ
ンターネットが普及をお願いできるよう、医療機関で
呼びかけるとか、して頂けたらと思います。
インフォームドコンセントの確立を希望する
情報の公開と現場の実態に差異がなければ、役所
及び病院双方に好結果となる。

命を預ける場所なのだから、どんな些細なことでも情
報公開するのはいいことだと思う。
個々の病院の得意とする病気の治療方法について
の提供があればよいと思う。
より多くの情報を手依拠してもらい、病院を選ぶ際
の基準にしたい。
医師の専門科や治療法など公開して欲しい。
大きい病院だけでなく町医者も市町村のホームペ
ージから紹介してほしいです。
まだまだ、医療・医療機関の情報はかなり少ないと思
います。もっとわかりやすく欲しい情報を公開して
もらいたいです。
正確性
受け付け時間、面会時間を明確にしていってほしいと
思います。患者だけでなく見舞いの方にも提供せね
ばならない規則も多いので。
第三機関が、各病院の各医師ごとの評価をレベル
別に公表してほしい(経歴・得意分野・受診患者の
感想等)
患者にはやはり、治療法、最新の情報がほしいので、
最新の情報を更新してほしい。
医療機関に関してはまだまだひらかれてないと思
います。
入院時の必要な持ち物や食事時間など、入院生活
について詳しく知りたい。
大学の派閥のしがらみのない技術で競争できるよ
うな医療体制にしていきたい
得意な診療科目など、どの分野に専門的かをもっと
オープンにしてわかりやすく明示するようインターネ
ット上にサイトを設けて欲しい。
実際探してみても、なかなか欲しい情報は見つから
ないので、もっと充実して欲しい。
素人が見てもよくわかる言葉で提供していただきたい。
自治体のHpよりも 口コミ関係のサイトもかなり存
在しているので そちらのほうを利用したほうがまだ
情報量があると実感した。
スムーズに行けるように場所を分かりやすく表示し
て欲しい。
電話帳以下の情報なら見たくない!!
患者と医師の信頼関係が治療に大きく関わってく
と思います。患者さんの評判など厳しい意見も多いで
しょうが、掲示板みたいなかたちで、評判をのせる。
公的機関が医療現場に関する情報を公開していく
べきだと思います。
一般情報すら不足している状態で、どこにいけば何
をみてもらえるのかすらよくわからない。
ウェブ事態では良く公開されているのですが、実際病
院に掛かると失望する。医師の対応や看護婦の質
の低さに

診察の重複など不正をする医療機関
積極的な情報提供への努力を望みます
掲示板方式でその病院を受診した人が批判を書くなどしたら情報が得やすいと思う。
体が不調でも何科にかかればいいのかかわからないときがあるので、症状別に簡単に検索できるシステムがあると便利。
医療事故の公表(無理でしょうが)
各医療機関がバラバラにサイトを立ち上げているのに、自治体絡みの設問は意味がなかったと思う。
最新医療(遺伝子治療)についてもっと詳しい情報があればいいなと思う。
医者に志を感じない、今日この頃。
個別の医院などの経営にも関わってくるので、公表が難しいこともあるが、なるべく多く、出来るところから情報公開すべきである。
日本はあまりにも情報公開をしなすぎる。十分なインフォームドコンセプトを得られたことなど一度もない。
地域をもっと重視すべき
医師や医療設備についての情報の提供をもっとしてもらいたい
住所と一緒に地図が欲しいし、各病気についての詳しい内容、治療方法等(特に流感)の提供も欲しい
通院の回数など、自分の記憶と送られてくる書類の回数と合わない。病院の申告に不安があるときがある。
医療機関の怠慢経営やエゴ経営を健全経営に又病床50以上等の総合病院の無駄な電算化による無駄な請求上乗せ当無駄な事務員の多さともう少し患者のことを考え、病院の効率化よりも患者に対するは医療を望む。
閉鎖的傾向が強いので、もっとオープンに、情報を公開して、患者が、納得できる選択ができる状況にしてほしい。
当たり前だが、医療ミスなど自分たちの悪い部分は認めない風潮がある。でも、「悪いことをした」ことまでもちゃんと公開し、ミスがあったことを報告して「もう、こんなことはしない。」というような誓いを立てるくらいのはしてほしい。そして、そのように自分たちに非があったことはこれから医療機関を信頼して利用するためにもちゃんと情報提供(公開)してほしい
一般の人達にわかるようにしてほしい
あらゆることまで情報を公開すると、患者に不安を与えるので不安を与えない程度に必要な最小限は提供して欲しい
やはり現地に行かなくとも確認できるというのがネットの強みなので、もっと充実させていくべきである。
最新の情報を提供して欲しい。インターネットで調べていると置き去りにされたような大昔の情報がでていたりしてビックリ。

不安に思えるいろいろな症状について単語で検索できるようお願いしたい。
いっぱい有るようでいて、ふるい分けするのが難しい。探し方がへたなだけかな?
情報は、簡単に分かって多い方が良いです。
医療機関の情報は、客観的かつ正確であるべきだと思う。第三者機関(非営利)の運営が望ましい。
医療機関のHPの説明は、難しくて読むのが辛い。ただ字だけが並べてあるだけのが多い。もっとわかりやすくして欲しい。
公的機関のホームページではなく、ドクターナビというサイトがあり、検索が簡単だった。市ではなく、北海道全般で病院名を扱っているページがあった
もっと色々公開してほしい
医療については、右をみても、左を向いても、真っ暗闇の手探り状態だと思う、恐ろしいことです。
もっと容易に病院の情報など探せると便利だと思う。
診療科目だけののっている意味がなく、どんな治療を行っているか、何が得意かなど詳しくのっている病院のHPがないのがいつもガッカリする。
最新の技術が完備されている立派な病院と聞いて言ったのですが 暖かい心がかけている病院でした。患者の声と言うのを 公開できる場があるといいと思います。
言葉が難しいと理解できない人が多くなることを考えて欲しい
医療ミスの情報を知りたい
街中は情報も病院も溢れていますが、田舎の方のほうが困っているのが現状なのでは?
難しい事を分かりやすく説明してこそが情報だと思う
医師についての紹介文があると良いと思う。
ある医師のそれまでの治療実績や患者の匿名での評価を見られるようになれば医師選びに役立つと思う。今の情報提供レベルでは紹介書などがない限り患者は医師を選べないから。
パソコンが無い方の為に、地域ごとで「医療機関新聞」の様なものを作って各家庭に配るといった事をするのは、どうでしょうか?
全国の優秀な医療機関を紹介するHPがあったらいいのになと思います。自治体がその地域別のページにリンクを貼っていれば全国の情報が統一したフォーマットで見れて便利かなと思います。ただ、それが正しい情報でないと駄目なので、管理や更新等にかなり気をつかう必要があります。アウトカム情報を提供するところが作れば、一石二鳥ではと思います。
小児科医療をもっとふやして欲しい。痛ましい事故が多いので(たらいまわしなど)

公的病院としての役割をアピールすべきである
大学病院のように診療科の専門医などを掲載してほしい。

医療機関のことがやっぱり市や公共のページには必要だと感じました。

医者の経歴について情報を知っておきたい。

自治体のホームページから医療機関を探すという発想がなかったので、初めて検索してみましたが面倒な割に詳しい内容もなくあまり役立つとは思えませんでした。

病気に関して分かりやすい情報が欲しい。日常生活における予防法など知りたい。

書いてある情報の通には行かない事が多い。とても不満が残る。

できるだけ、たくさん情報があるといい。

治療費をはっきりしてほしい

乳幼児・幼児の救急医療(夜間診療も含む)について、行政がどのように取り組んでいるのか知りたいのに、余り、そう言うことを記載している行政が少なくて不満に思っています。やはり、どうせ住むのならそう言うこともきっちりしている行政区に住みたいので、きちんと公開してほしいです。

何に対しても情報公開がなさすぎる気がします。医師と患者両方の意識改革のためにももっと公開してほしい

アウトカム情報は従来より患者(家族)が一番知りたく思う情報の一つだと思うのですが、なかなか難しい問題があり情報提供に至るまでにはない状況だとは認識しているのですが、患者の立場からすれば病院の医療機能の向上には役立つし患者自身も医療機関の選択に役立つのではないかと思います。

客観的に比較できる資料の公開が望ましい

各病院がホームページを作ってくれと良い。

真実が何かは、その病院の誠実さだけだ。

公共機関の医療に関する姿勢がすこしづつカイゼンされているとは思いますが、もっと小児医療や乳児に対しての保護をしてほしい。

名誉毀損などの問題はあってもいいが、口コミでどの病院がよいとかひろまっている情報をぜひWeb上で提供してほしい。

常に新しい更新された情報である事が望ましい。

もっと個別の病院へのリンクの量をふやすなど情報量をふやしてほしい

情報の必要性・不必要性を認識して、公開してほしい。

夜間や救急を診療別にわかりやすく、すぐに検索できるようにしてほしい

情報公開はできるだけしてほしい

住所だけでなくマップも載せてほしい。ネット予約もあれば便利。

自分の事や家族のことに關しての情報は、細かく知りたいと思うが専門用語が多すぎるので、もっと判りやすい用ごしゅうみなのがあるといいと思う。すべての病院がホームページを作ってくれとありがたいと思う。

もっと客観的な立場での情報を欲しい

とにかく役所仕事そのもので最低限とはいえ住所と電話番号程度しか掲載されていない現状なので、自分等が本当に必要となったとき現状のままで良いのだろうか?と役人に聞いてみたい。

基本的に、医師を信用して医療機関にかかりますが、医療費の算出の仕方を説明してもらいたいです。先生には聞けないですね。今日はいくらですか?なんて。薬の説明はしてもらいますが、...。同じ?それ以上の投薬、診察を受けたはずなのに。前回よりも医療費が安いことって、しょっちゅうです。なぜ??でも聞けない。医師の経験度と経歴、看護婦の看護状況%と一人当たりの受け持ち入院患者率

病気になる前となった後の食事療法などを充実させてほしい。

専門医がいるような病院の紹介

公的なサイトでは基本的な事項だけを調べて、より深い情報は民間のサイトで調べている。ただ、民間のサイトは玉石混交で、単なる誹謗などもあり、信用できるものかどうかの判断が難しい。信用できて、知りたい情報を深く知ることのできるサイトを紹介してほしい。

良いお医者さんの情報がほしい。

医療のありかたについて、一番考えなければ、ならないときに、きていると、思います。

結局は、口コミが一番信頼できるようには思うけれど、利用者が選択の幅を広げるためにも、多くの情報が欲しい。

何事に対しても「わかりやすい」ということは、情報化の社会では当たり前となっていますが、情報が多すぎてそれらを正しく取捨選択できなければ、結果として間違った情報の提供ということになります。と言うことは、ユーザー側にも情報活用能力が必要と考えます。

どこが調べても信じられないかな・・・。

マイナス情報ほど前広に開示を望む。

ネットで健康に関する相談ができればよいと思う

分かりやすく、砕けた表現にて記述してほしい。医学用語ばかり並べても理解は出来ない

学会で発表されるだけが情報ではないと思うのですが、もっぱらインターネットで調べていますが、他の媒体での情報提供はどうなっているのか知りません。情報入手方法を知りたいですね。

最新の医療設備の整った医療機関を多く紹介して

ほしい。

インターネットを利用するようになって、病気をしたら、必ずネットで最初に調べます。そして、だいたい平日昼間とかなら病院へ行けば済むのですが、子供というのは、夜や休日、熱を出したりトラブルがなぜか起きるので、頼るところ、ネットの情報で判断する場合がある。最近一番助かったのは、インフルエンザのチェック方で、いくつかあてはまるなら、すぐ病院へという言葉に、夜、病院に走ったり、どうしても子供の薬に関する事で緊急に知りたかったので、ネットで調べて、夜、くすり110番というHPから県内の薬剤情報機関の電話番号を調べ、実は、夜遅すぎて、そこは、終わっていたけど、電話口に出た、他の機関の方が、薬剤師さんに連絡をとっていただいて、相談に乗ってもらったりしました。もう我が家にとって、インターネットの医療機関、病気の情報は、何よりも頼りにしているので、この先もあらゆる病気などの情報が多く調べられるようになることを願ってます。

患者への情報提供量が余りにも少なすぎる。

外来も病棟も含めて医師の情報(例えば科の中でも専門分野や文献著書など)を掲載して欲しい
ぜひ、アウトカムを推進してください。

病気の予防・ドックの充実を

外科など手術の手術例数と死亡率が公開してほしいのです。

現在は十分かなと思える範囲での情報提供はされていると思います。ただ、子供が夜中に調子が悪くなった時にリアルタイムで医師に相談できるサイトや病院のサービスも欲しいと思います。

わかりやすい地図をのせてほしい

病気別でどれだけの値段がかかるかを教えてくれるとありがたいと思いました。病院によって値段が違うので。

さまざまな施設などの料金などで比べることが出来ないのがつらい。

手術の礼金の問題を取り上げて欲しい。

より、質の高い医療の提供のため、病院間のつながりを深めてほしい。

素人ではわからないことが多すぎる分野だけに同じ病気でも医者により違う診断のされ方をすることがあるだろうとおもう。このような場合自分で病院を納得した上で選べるような情報を得られたら助かるのではとおもいます。

土曜日や夜間に気軽にかかれる医院があれば提供してほしい。会社帰りや学校帰りにいけるところが少ない

その病院の特化しているところが分かりやすく提供してほしいと思う。例えば、駐車場はあるのかとか、伝染しやすい病気の方の診療の仕方、対応の仕方とか。

初めて医療機関のホームページを開いたが、ただ上辺だけの病院案内のようなものが多く、たとえば癌だとしてどこの病院が何の癌に力を入れているか、どこの病院に行けば一番いいのかなどの事に関したものがあればいいな~と思いました。

理解しやすいようにそうなっているとは思のですが、画像が多すぎて、処理能力の遅いPCの人は緊急の場合に困ると思いました。テキストだけのページも作っておくと良いのでは?と思いました。

公開できる情報は出来るだけ公開していただきたい患者は身体だけでなく、いつも心が不安です。人間としての思いやり、優しさを持って接して欲しいです。インターネットの普及で病院探しがスピーディーになってよかったと思います。

引越し等で地域の情報が得られないときネットで気軽に詳しく知る事が出来たら本当に便利だと思います。父が胃がんだったので本人もつらいけど家族もつらいしどうしていいのか分からないことが多くて初めはとても困りました。先生や看護師さんにいちいち聞けないのが現状。病気はなってみないとなかなかそれについて知ろうと思わないし、なってからでは遅いし。ネットで病状について分かる事が出来たら助かると切に思う

最近の病院はインターネット上で詳しく説明されているところも多いようですが、高齢者等はそれを見る機会が少ないと考えられます。市町村等の一区域のみの情報としてでも、何らかの冊子に地図や診療時間、専門の科等を掲載し、電話帳のように一世帯に一冊、配布したらどうでしょうか?

病院周辺の地図があるとよいと思う。診療内容などに特徴があれば(セールスポイント?)どんどん載せていいと思う。

情報項目にもよりますが、必要事項に関しては、なるべく詳しく提供していただいたほうが良いと思います。他地方からの転入者、それも転入間もない場合にはとても役立つと思います。

こんなに情報が少ないとは思わなかった。もっと充実した情報が欲しいと思う。

地域の病院、診療所の診療体制

クスリの間違いが結構あるんですよ。子供だと心配ですよね。処方箋薬局のところのほうが見えて間違いが少ないと思うから

症例をいくつかあげて、どう治療したか、その経緯を教えて欲しい。

病院の得意分野について知りたい(傷病例を扱った患者数など)

役所は信じられない

薬の情報があると嬉しいです。

夜間、休日救急さえわかったらいい。

色々な病気の最先端の治療法などをわかりやすく情報提供してほしい

電話番号などの情報は分かりやすい場所に記載してほしいと思う。検査料なども明確に記載してほしい。待ち時間が、長いのをどうにかしてほしい。それと、その病気の状態や、薬の副作用など、教えて欲しい。情報はもっとわかりやすく公表すべきだと思う。開業医などで診療科目がいろいろ書いてあるところがあるが、なにが専門なのかをわかる様にしてほしい。行政だけでなく、医療機関独自でも積極的に公開すべき。

病院の名前などがわかって、評判が全くわからないので、とても困る。

仙台、横浜市の休日医療情報は大変使いやすく、実際役に立った。豊中市のお粗末さに唖然!!主人が単身赴任をしているので遠隔地操作で休日診療を緊急に探さなくてはならない行政はもっと親切であるべし。大人の場合は比較的にインターネットや電話帳でも探す事は容易ですが、子供の場合何を見ても探すのが大変です。特に夜中に喘息の発作など起こした時は大騒動です。どうしても小児科の医者が少ないのか、電話しても断られる事もあります。症状がひどい時は救急車という手もありますが、そこまでひどくない時は夜間診療に行きます。最近やっと夜間も受

け付けてくれる小児科を見つけたのですが、もっと科目別の夜間診療をしてくれる病院の情報がほしいです。医師が絶対と言う考えは根強いが勉強はできるが技術が伴わない医師も多いので難しい問題だと思う。自治体のホームページで、夜間、休日の当番医の情報がすぐにわかるようにするとよい。特に小児科。医師の怠慢を助長する環境が問題だと思う。これからも患者の立場に立った情報を提供していただきたい。

もし、過失で患者が亡くなったり、思い障害をもつことになったら、だちに報告してほしい、隠す傾向は今もあると思う。

医師や治療法が自分自身で選べる医療や医療機関の情報の公開

実際に医療機関を利用した患者さんが、その病院について良かった点、安心できる点、不快に感じた点、などを公表できれば良いと思う。病院からの情報や公共機関の情報だけでは、病院の善し悪しがあまりよくわからず、どこの病院が信頼できるのか迷ってしまう。

チェックリスト化して、点数などはっきりとした指標が提示できるしくみを作り、誰が見ても容易に適した医療機関が選べるような情報提供がなされると良いと思う。